

袖ヶ浦市
子ども・子育て支援に関するアンケート調査

結果報告書(案)

令和6年5月

袖ヶ浦市

目 次

調査の概要	1
調査の目的	1
調査の方法	1
報告書の留意点	1
就学前児童保護者票 集計結果	2
あて名のお子さんご家族の状況について	2
子どもの育ちをめぐる環境について	7
保護者の就労状況について	10
平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について	18
地域の子育て支援事業の利用状況について	32
土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について	38
病気の際の対応について	45
不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	56
放課後の過ごし方の希望について	65
育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	74
日常の子育てについて	85
市の子育て施策について	90
小学生児童保護者票 集計結果	97
あて名のお子さんご家族の状況について	97
子どもの育ちをめぐる環境について	101
保護者の就労状況について	104
地域の子育て支援事業の利用状況について	111
病気の際の対応について	113
不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	120
放課後等の過ごし方の希望について	127
育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について	145
地域とのつながりについて	155
市の子育て施策について	157

調査の概要

調査の目的

「袖ヶ浦市子ども・子育て支援事業計画」の期間が終了するため、次期計画策定にあたり、子どもの保護者を対象として、調査を実施するものです。

調査の方法

(1)調査対象

就学前児童保護者票：市内にお住まいの小学校就学前のお子さんの保護者

小学生児童保護者票：市内にお住まいの小学生の保護者

(2)調査機関

令和 6 年 1 月 18 日～令和 6 年 1 月 31 日

(3)調査方法

郵送配付・回収と Web 調査の併用

(4)配付・回収状況

	配付数	回収数(うち Web 調査)	回収率
就学前児童保護者票	1,000 票	597 票(194 票)	59.7%
小学生児童保護者票	1,000 票	567 票(169 票)	56.7%

報告書の留意点

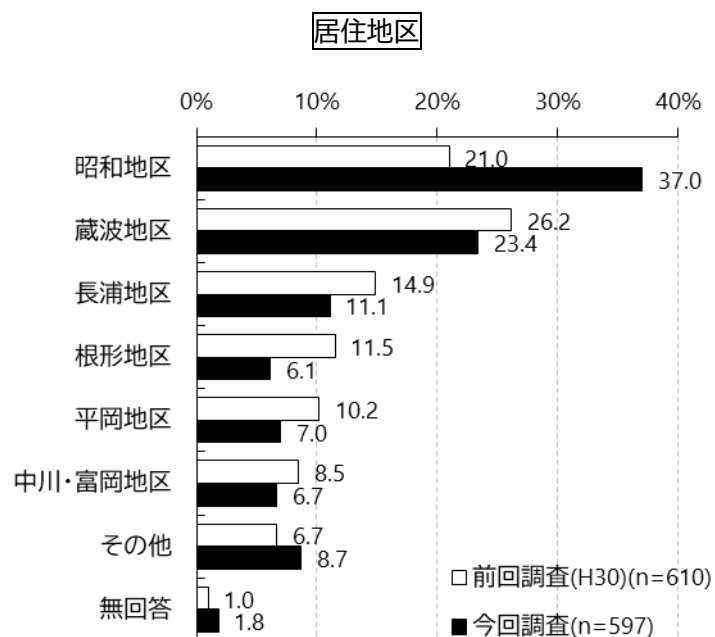
- 「集計結果」の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で表現しています。
- 「n」は、「Number of case」の略で、構成比算出の母数を示しています。
- 百分率による集計では、回答者数（該当設問においては該当者数）を 100%として算出し、小数点以下第 2 位を四捨五入し、小数点以下第 1 位までを表記します。そのため、割合の合計が 100%にならない場合があります。
- 複数回答(2 つ以上選ぶ問)の設問では、すべての割合の合計が 100%を超えることがあります。
- 図表中の「0.0」は四捨五入の結果または回答者が皆無であることを表します。
- 図表の記載にあたり調査票の設問文、グラフ及び文章中の選択肢を一部簡略化している場合があります。

就学前児童保護者票 集計結果

宛名のお子さんご家族の状況について

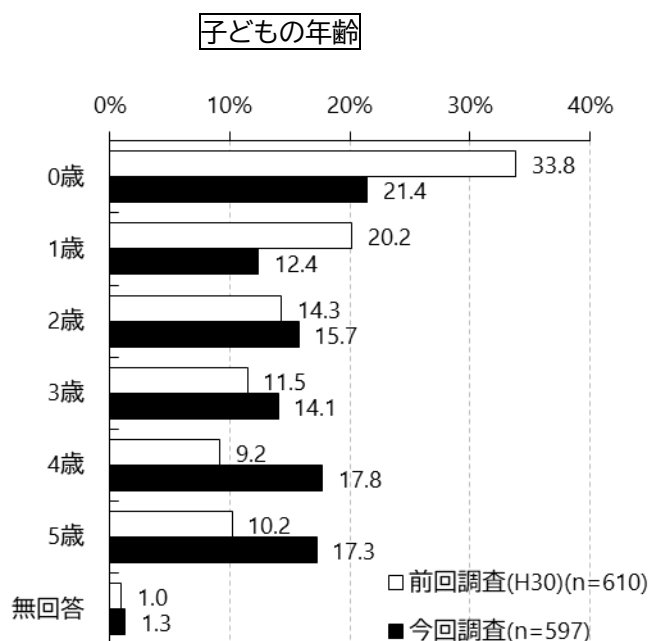
問1 お住まいの地区はどこですか。

「昭和地区」が37.0%、「蔵波地区」が23.4%、「長浦地区」が11.1%となっています。



問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。

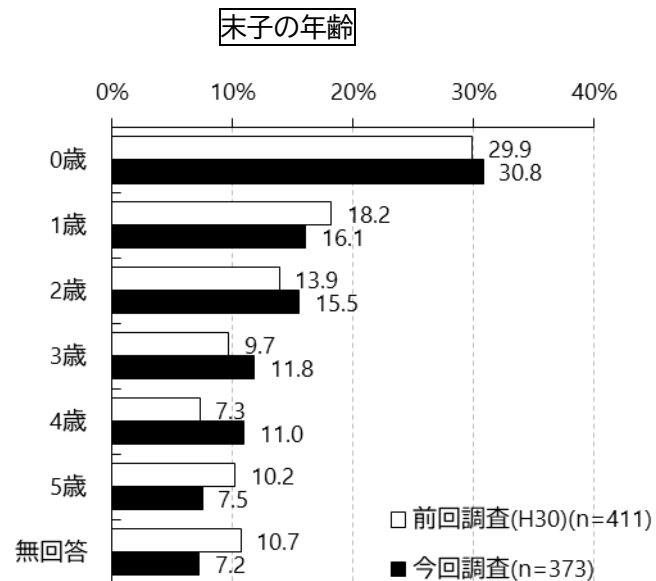
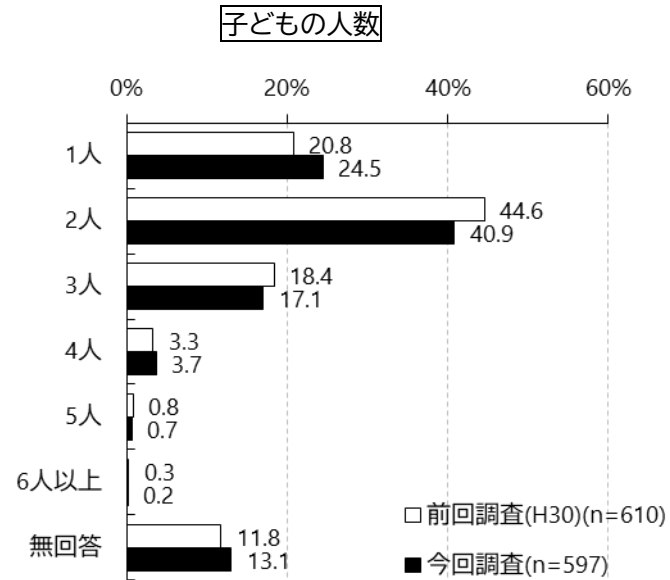
「0歳」が21.4%、「4歳」が17.8%、「5歳」が17.3%となっています。



問3 宛名のお子さんの兄弟姉妹は何人いらっしゃいますか。

子どもの人数は「2人」が40.9%、「1人」が24.5%、「3人」が17.1%となっています。

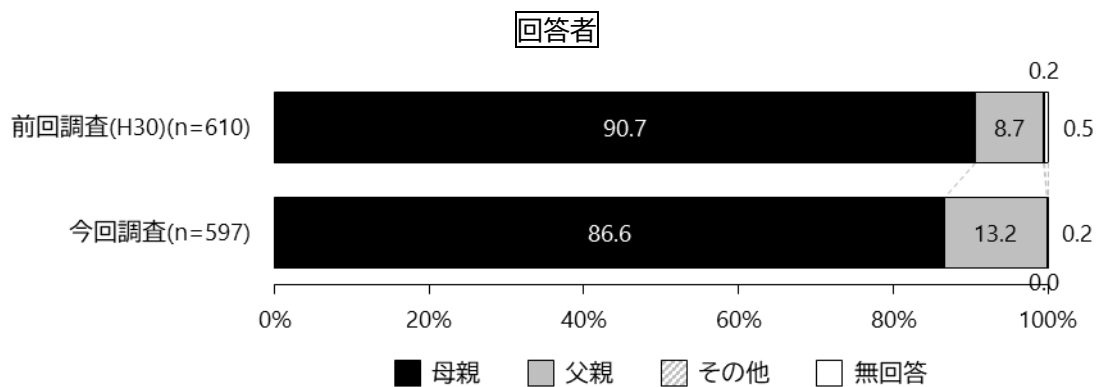
末子の年齢は「0歳」が30.8%、「1歳」が16.1%、「2歳」が15.5%となっています。



就学前児童保護者票 集計結果

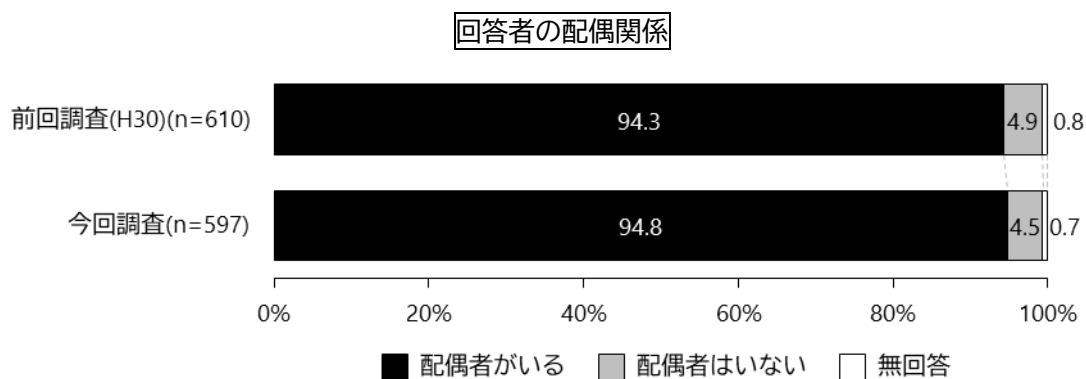
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

「母親」が86.6%と多数を占めています。



問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

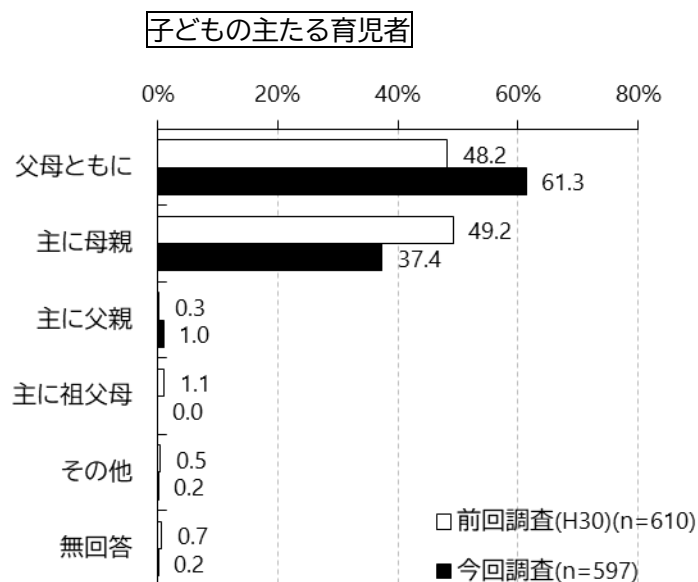
「配偶者がいる」が94.8%、「配偶者はいない」が4.5%となっています。



問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。

「父母ともに」が61.3%、「主に母親」が37.4%、「主に父親」が1.0%となっています。

地区別にみると、「父母ともに」は蔵波地区で、「主に母親」は平岡地区で多くなっています。



地区別 子どもの主たる育児者

単位: %

	回答数	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全体	597	61.3	37.4	1.0	0.0	0.2	0.2
昭和地区	217	61.8	36.9	1.4	0.0	0.0	0.0
蔵波地区	137	68.6	30.7	0.7	0.0	0.0	0.0
長浦地区	65	63.1	32.3	1.5	0.0	1.5	1.5
根形地区	36	47.2	50.0	2.8	0.0	0.0	0.0
平岡地区	41	41.5	58.5	0.0	0.0	0.0	0.0
中川・富岡地区	39	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	51	62.7	37.3	0.0	0.0	0.0	0.0

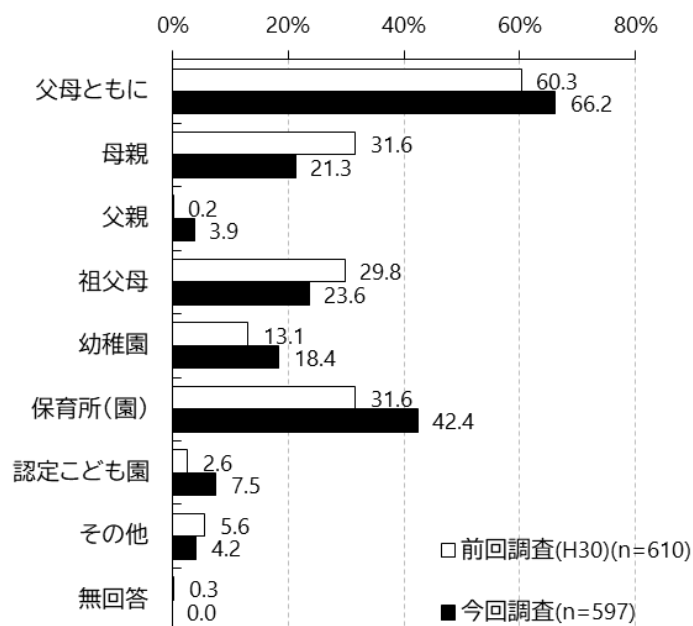
就学前児童保護者票 集計結果

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方(施設)はどなた(どこ)ですか。(複数回答)

「父母ともに」が66.2%と最も多く、次いで「保育所(園)」が42.4%、「祖父母」が23.6%となっています。

地区別にみると、「父母ともに」は昭和地区で、「保育所(園)」は平岡地区、中川・富岡地区で多くなっています。

子育てに日常的に関わっている人・施設



地区別 子育てに日常的に関わっている人・施設

	回答数	父母ともに	母親	父親	祖父母	幼稚園	保育所(園)	認定こども園	その他	無回答
全体	597	66.2	21.3	3.9	23.6	18.4	42.4	7.5	4.2	0.0
昭和地区	217	70.5	19.4	4.1	26.3	13.8	40.1	13.4	4.6	0.0
蔵波地区	137	63.5	22.6	2.9	21.9	22.6	38.7	3.6	4.4	0.0
長浦地区	65	66.2	21.5	4.6	20.0	21.5	46.2	1.5	3.1	0.0
根形地区	36	66.7	19.4	11.1	25.0	13.9	44.4	5.6	8.3	0.0
平岡地区	41	53.7	29.3	2.4	36.6	19.5	63.4	2.4	4.9	0.0
中川・富岡地区	39	66.7	20.5	0.0	30.8	15.4	51.3	2.6	2.6	0.0
その他	51	70.6	15.7	2.0	7.8	21.6	37.3	11.8	2.0	0.0

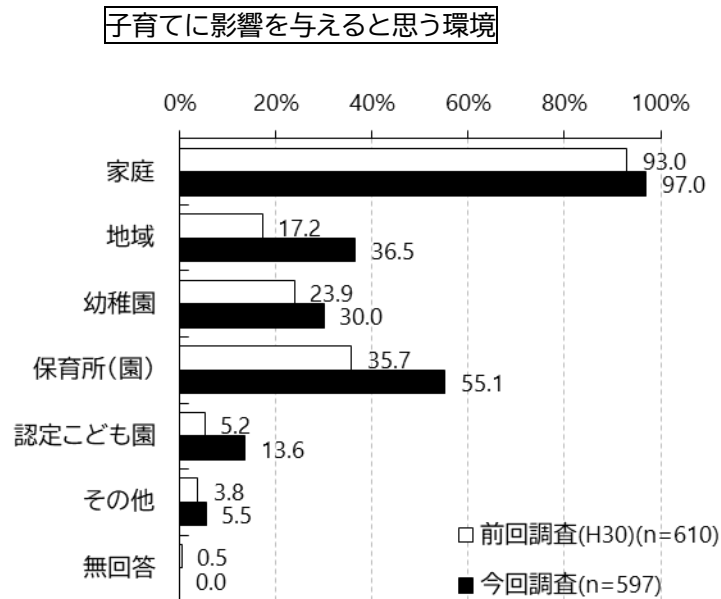
単位: %

子どもの育ちをめぐる環境について

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に影響を与えると思う環境は何ですか。(複数回答)

「家庭」が97.0%と最も多く、次いで「保育所(園)」が55.1%、「地域」が36.5%となっています。

地区別にみると、「保育所(園)」は平岡地区、中川・富岡地区で、「地域」は昭和地区、根形地区で多くなっています。



地区別 子育てに影響を与えると思う環境

単位: %

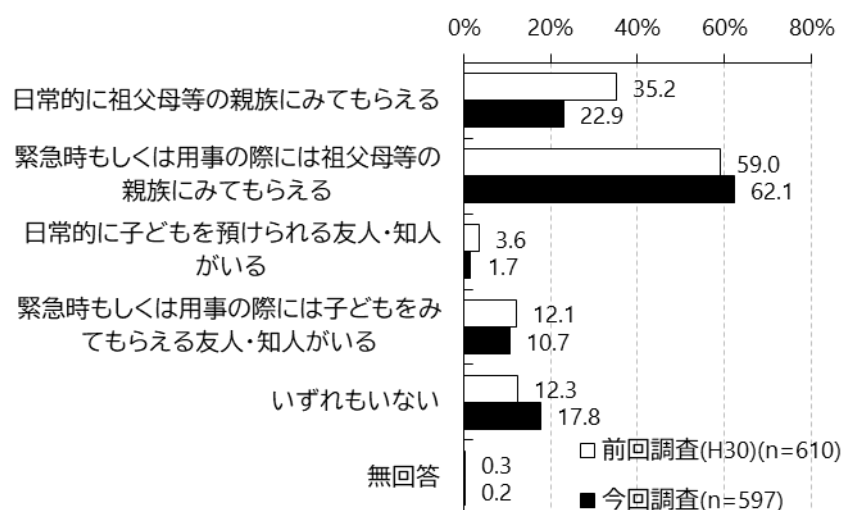
	回答数	家庭	地域	幼稚園	保育所(園)	認定こども園	その他	無回答
全体	597	97.0	36.5	30.0	55.1	13.6	5.5	0.0
昭和地区	217	98.2	41.9	28.1	53.5	19.8	4.6	0.0
蔵波地区	137	96.4	38.7	30.7	48.9	8.0	5.8	0.0
長浦地区	65	95.4	32.3	36.9	61.5	7.7	4.6	0.0
根形地区	36	94.4	41.7	27.8	55.6	8.3	5.6	0.0
平岡地区	41	95.1	19.5	26.8	65.9	7.3	7.3	0.0
中川・富岡地区	39	94.9	28.2	23.1	66.7	12.8	10.3	0.0
その他	51	100.0	35.3	29.4	54.9	17.6	5.9	0.0

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(複数回答)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が62.1%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が22.9%となっています。また、「いずれもない」は17.8%となっています。

地区別にみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」は根形地区で、「いずれもない」は蔵波地区で多くなっています。

子どもをみてもらえる親族・知人の有無



地区別 子どもをみてもらえる親族・知人の有無

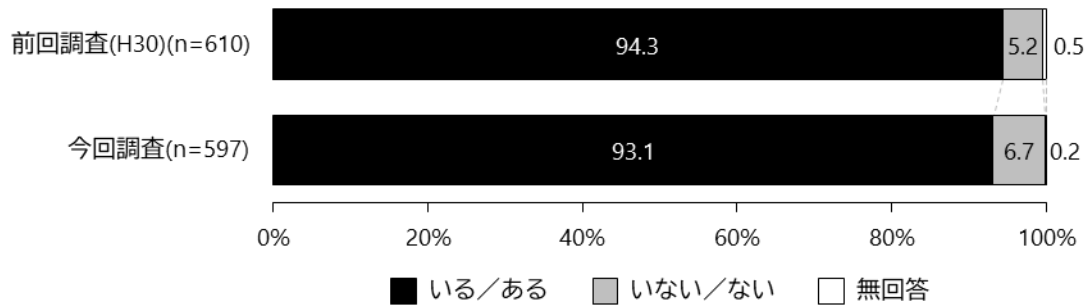
単位: %

	回答数	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全体	597	22.9	62.1	1.7	10.7	17.8	0.2
昭和地区	217	18.9	64.5	2.3	9.7	17.1	0.0
蔵波地区	137	25.5	59.1	2.9	14.6	21.2	0.0
長浦地区	65	23.1	64.6	1.5	7.7	18.5	0.0
根形地区	36	22.2	69.4	0.0	16.7	8.3	2.8
平岡地区	41	41.5	63.4	0.0	4.9	7.3	0.0
中川・富岡地区	39	38.5	56.4	0.0	0.0	17.9	0.0
その他	51	11.8	51.0	0.0	17.6	27.5	0.0

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

「いる／ある」が93.1%、「いない／ない」が6.7%となっています。

気軽に相談できる人・場所の有無

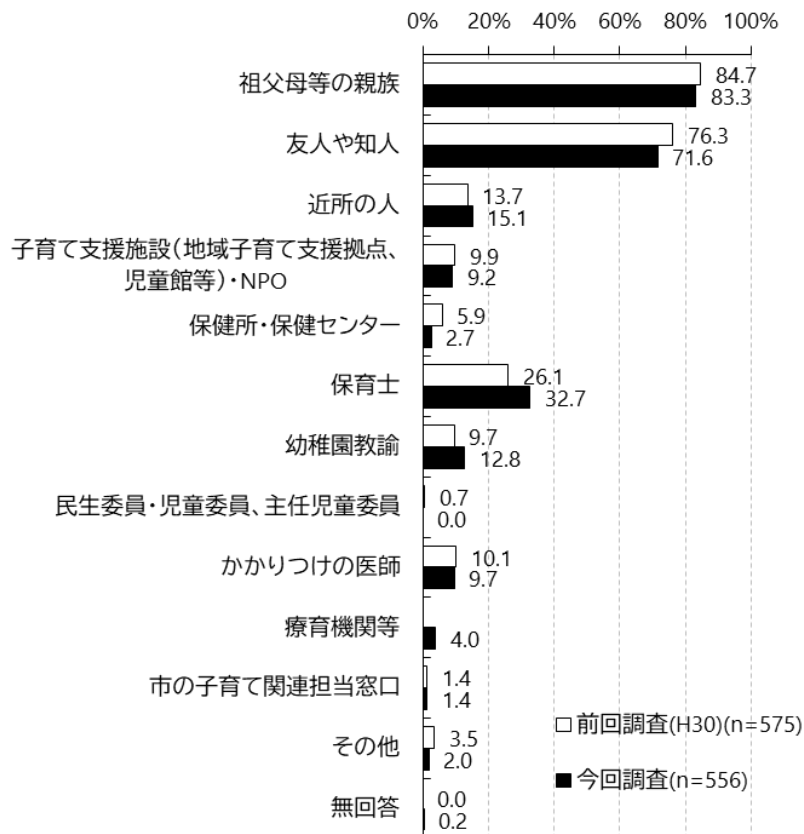


問10で「1. いる／ある」に○をつけた方

問 10-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(複数回答)

「祖父母等の親族」が83.3%と最も多く、次いで「友人や知人」が71.6%、「保育士」が32.7%となっています。

子育てに関する相談先



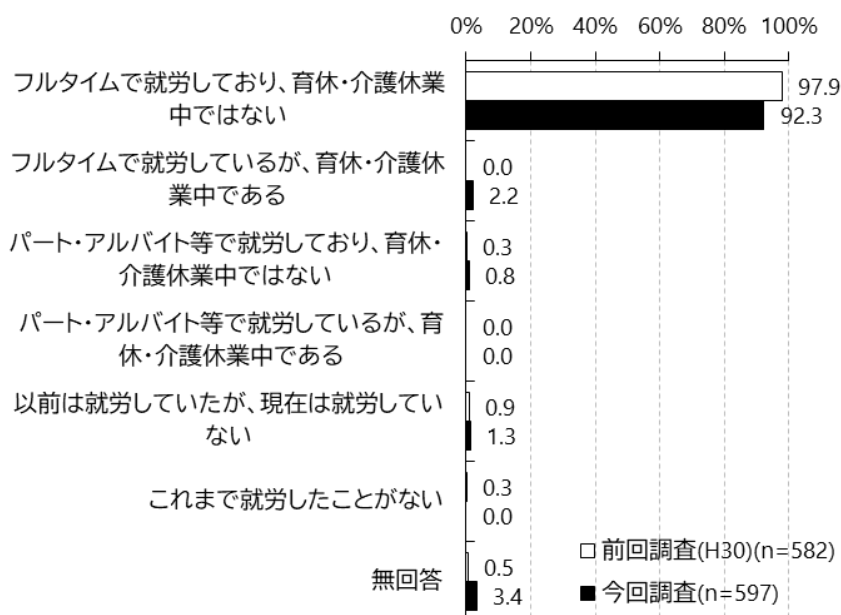
保護者の就労状況について

問 11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

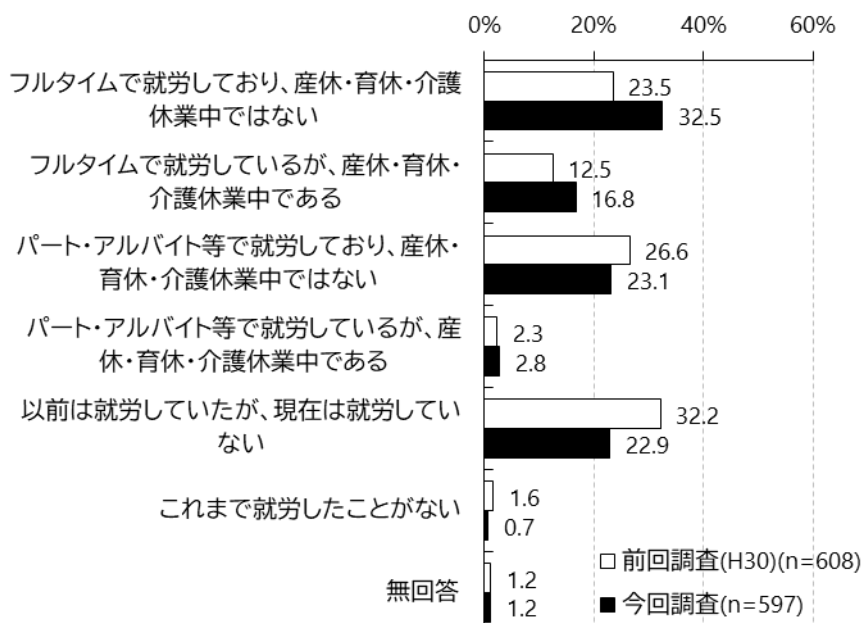
父親の就労状況は「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が92.3%と多くを占めています。

母親の就労状況は「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が32.5%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が23.1%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が22.9%となっています。

父親の就労状況



母親の就労状況



母親の就労状況を地区別にみると、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」は平岡地区で、「以前は就労していたが、現在は就労していない」は根形地区で多くなっています。

地区別 母親の就労状況

単位：％

	回答数	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
全体	597	32.5	16.8	23.1	2.8	22.9	0.7	1.2
昭和地区	217	35.9	21.2	18.4	1.4	20.7	0.0	2.3
蔵波地区	137	27.7	16.1	23.4	2.9	27.0	1.5	1.5
長浦地区	65	30.8	18.5	26.2	1.5	21.5	1.5	0.0
根形地区	36	36.1	5.6	19.4	2.8	33.3	2.8	0.0
平岡地区	41	41.5	4.9	31.7	4.9	17.1	0.0	0.0
中川・富岡地区	39	35.9	15.4	25.6	5.1	17.9	0.0	0.0
その他	51	23.5	17.6	33.3	7.8	17.6	0.0	0.0

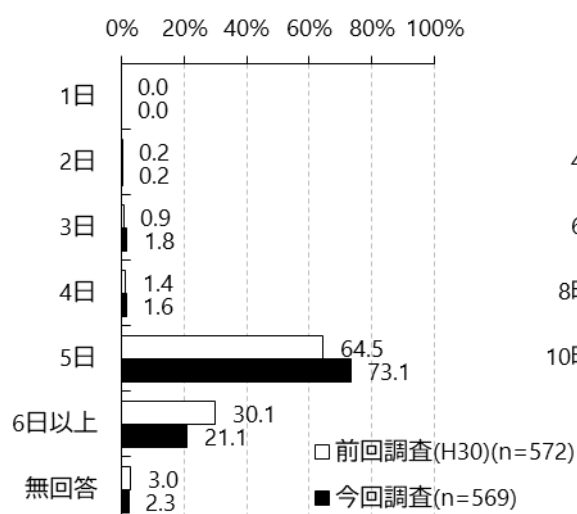
問 11 で「1. ～4. 」(就労している)に○をつけた方

問 11-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」を、□内に数字で
ご記入ください。

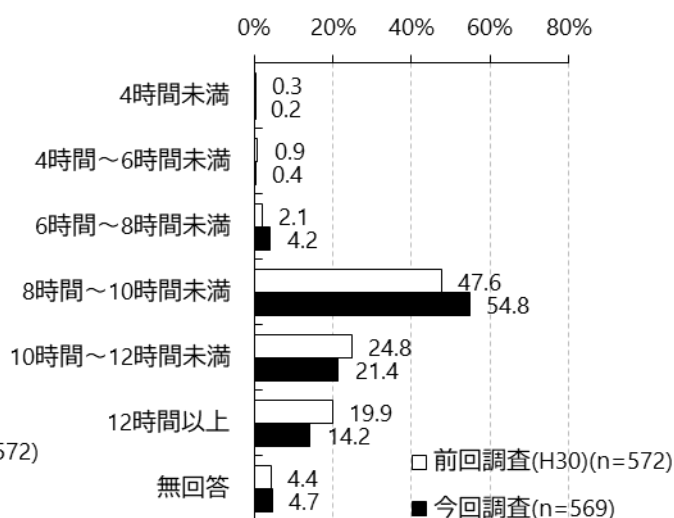
父親の1週あたり就労日数は「5日」が73.1%、「6日以上」が21.1%となっています。1日あたり就労時間は「8時間～10時間未満」が54.8%、「10時間～12時間未満」が21.4%となっています。

母親の1週あたり就労日数は「5日」が71.7%、「4日」が12.0%となっています。1日あたり就労時間は「8時間～10時間未満」が45.7%、「6時間～8時間未満」が29.0%となっています。

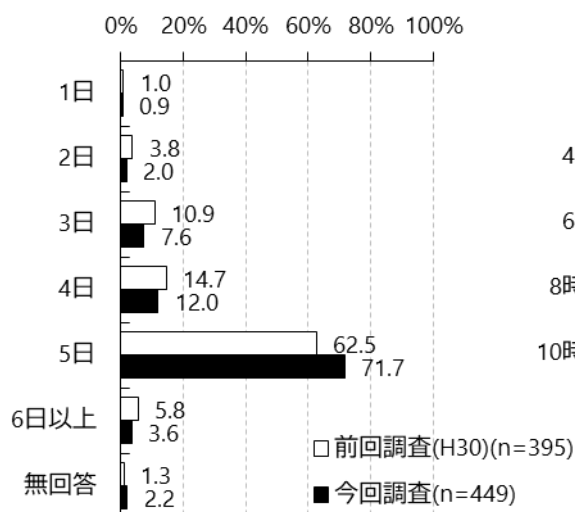
【父親】1週あたり就労日数



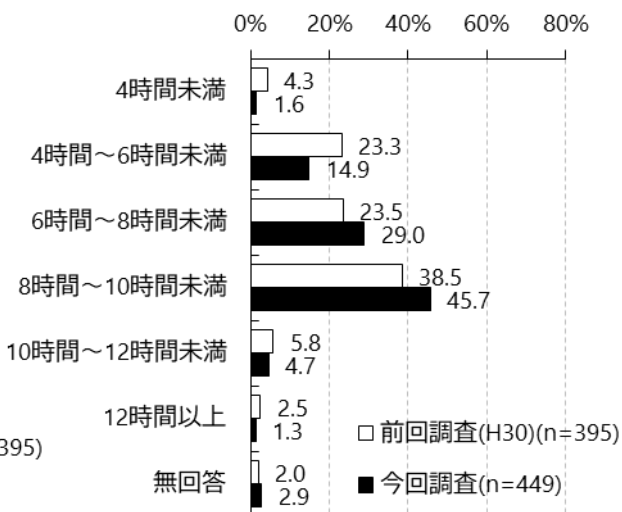
【父親】1日あたり就労時間



【母親】1週あたり就労日数



【母親】1日あたり就労時間



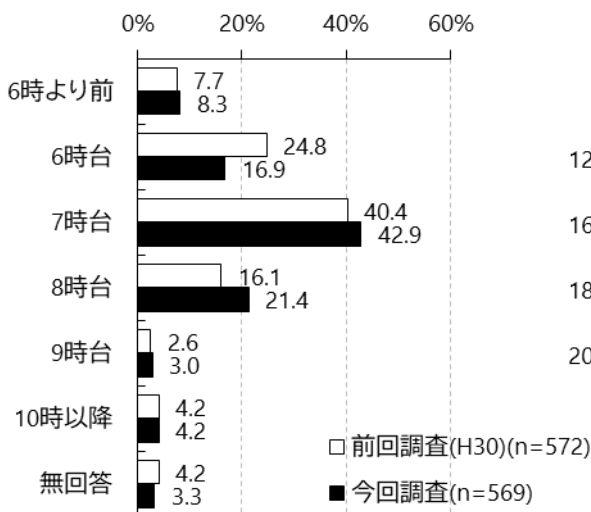
問 11 で「1. ～4. 」(就労している)に○をつけた方

問 11-2 家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。

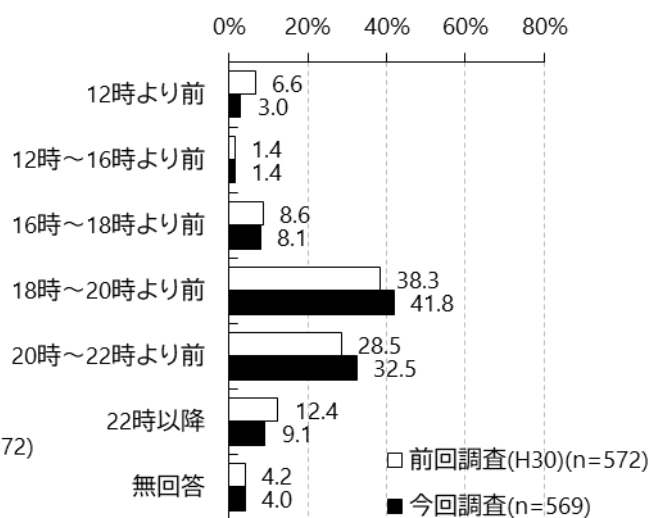
父親の家を出る時刻は「7 時台」が 42.9%、「8 時台」が 21.4%となっています。帰宅する時刻は「18 時～20 時より前」が 41.8%、「20 時～22 時より前」が 32.5%となっています。

母親の家を出る時刻は「8 時台」が 38.8%、「7 時台」が 38.3%となっています。帰宅する時刻は「18 時～20 時より前」が 55.0%、「16 時～18 時より前」が 25.8%となっています。

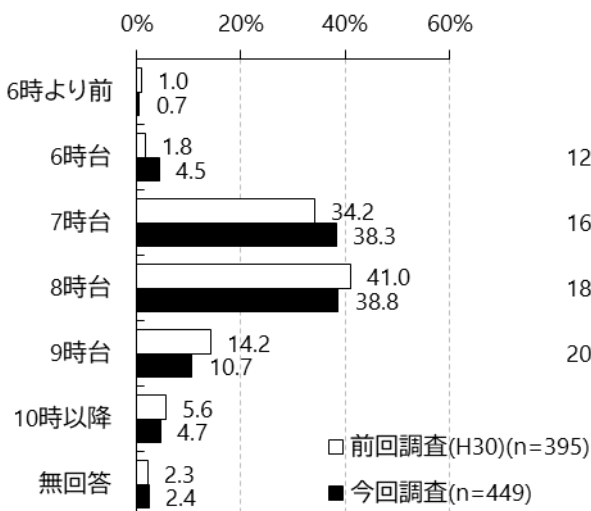
【父親】家を出る時刻



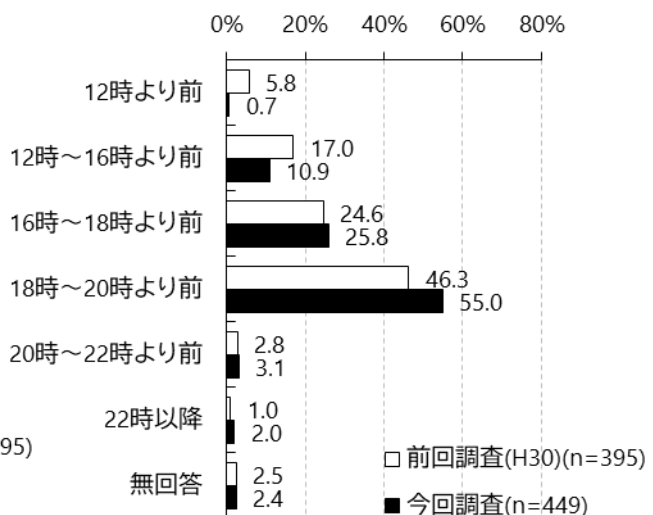
【父親】帰宅する時刻



【母親】家を出る時刻



【母親】帰宅する時刻



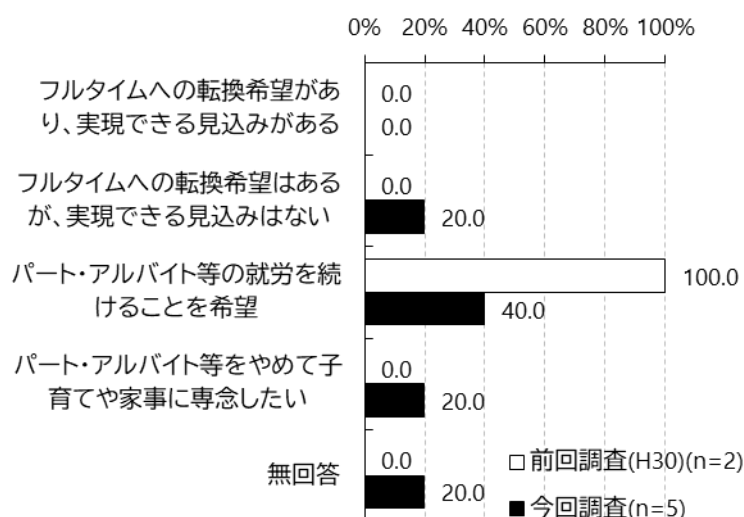
問 11 で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方

問 12 フルタイムへの転換希望はありますか。

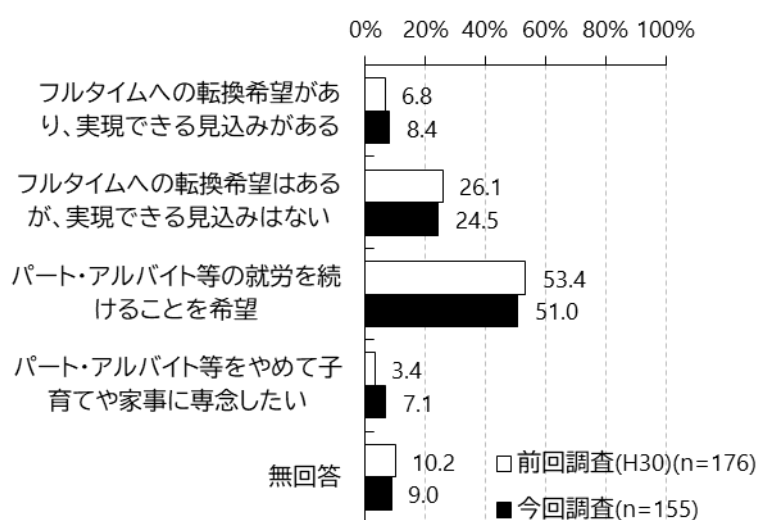
父親は「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が5件中2件となっています。

母親は「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が51.0%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が24.5%となっています。

父親のフルタイムへの転換希望



母親のフルタイムへの転換希望



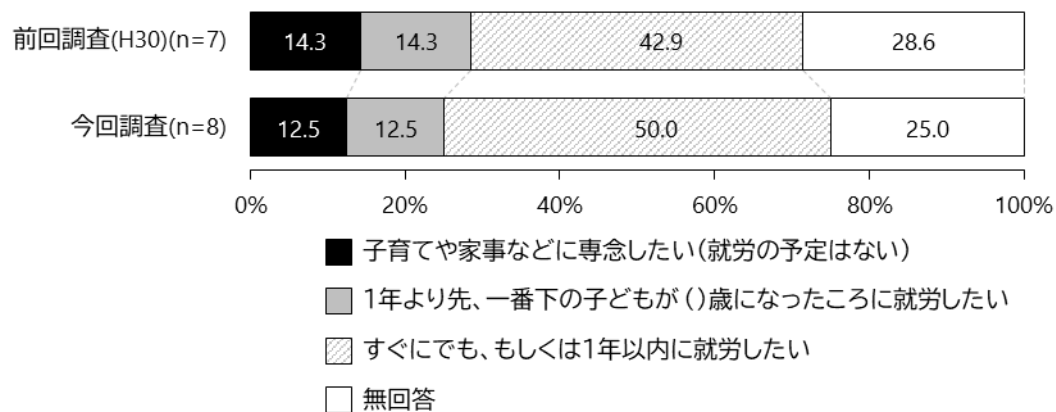
問 11 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方

問 13 就労したいという希望はありますか。【父親】

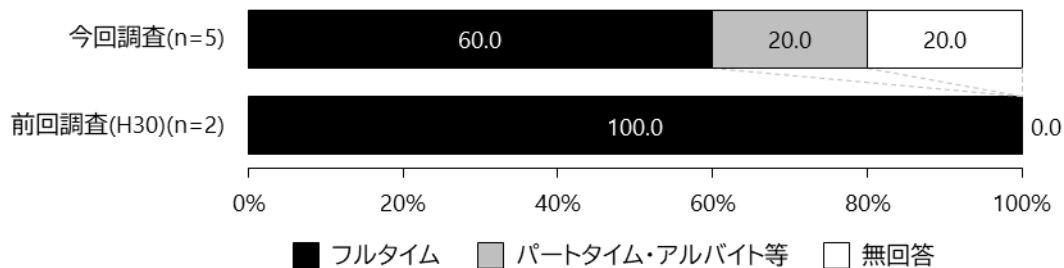
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が50.0%となっています。また、「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」と回答した方の就労希望時の末子の年齢は、「0歳～3歳」が1件中1件でした。

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人の希望する就労形態は「フルタイム」が5件中3件となっています。「パートタイム・アルバイト等」と回答した人1件の週あたりの希望就労日数、1日あたりの希望就労時間はいずれも無回答でした。

父親の就労希望

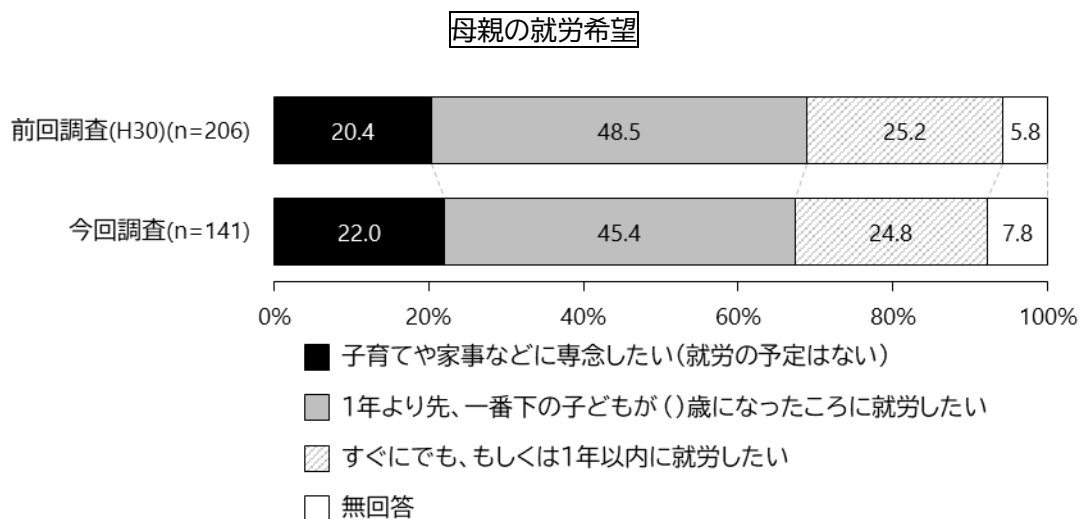


父親の希望する就労形態

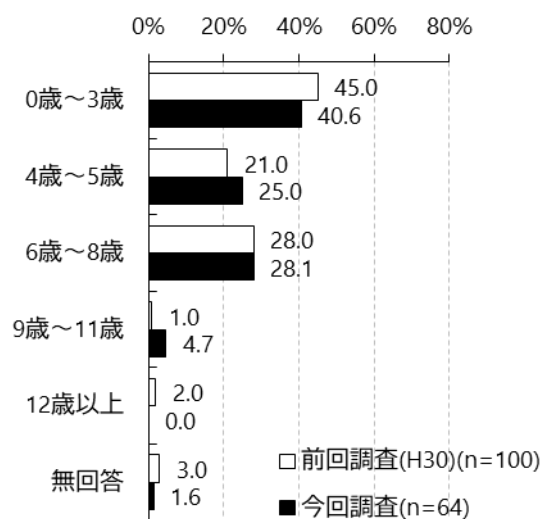


問 13 就労したいという希望はありますか。【母親】

「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」が45.4%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が24.8%となっています。また、「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」と回答した方の就労希望時の末子の年齢は、「0歳～3歳」が40.6%、「6歳～8歳」が28.1%、「4歳～5歳」が25.0%となっています。

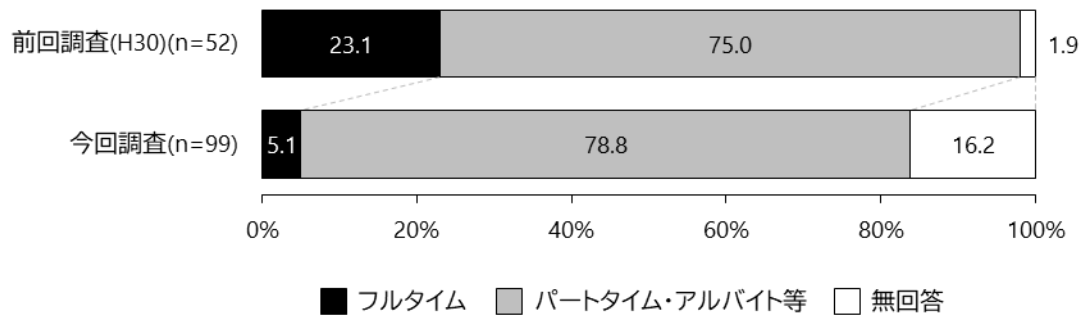


母親の就労希望時の末子の年齢

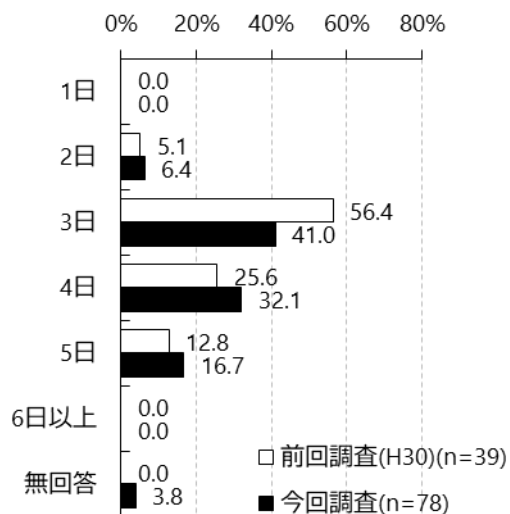


「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人の希望する就労形態は「パートタイム・アルバイト等」が78.8%、「フルタイム」が5.1%となっています。「パートタイム・アルバイト等」と回答した人の1件の週あたりの希望就労日数は「3日」が41.0%、「4日」が32.1%となっています。1日あたりの希望就労時間は「4時間～6時間未満」が66.7%となっています。

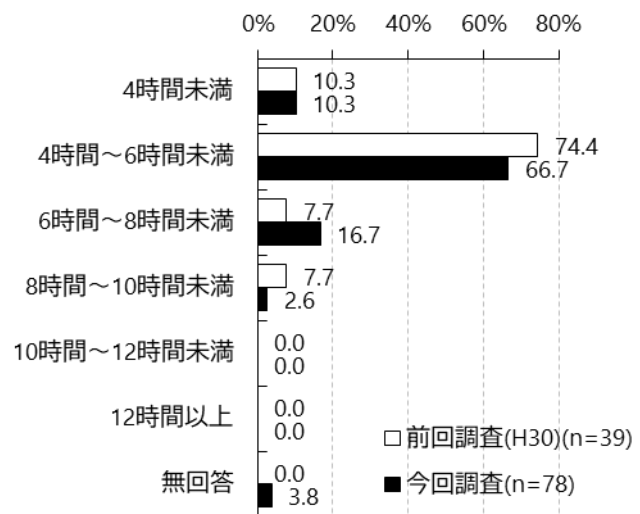
母親の希望する就労形態



希望就労日数



希望就労時間

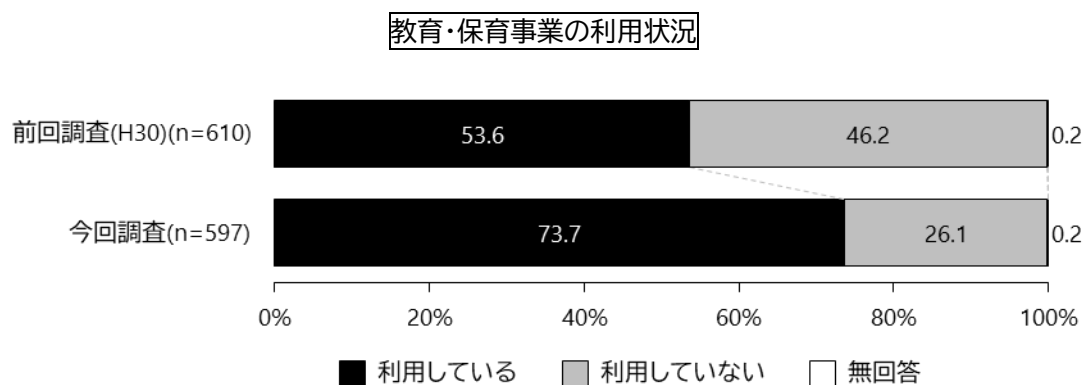


平日の定期的な教育・保育事業の利用状況について

問 14 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所(園)などの「定期的な教育・保育事業」を利用されていますか。

「利用している」が73.7%、「利用していない」が26.1%となっています。

地区別にみると、「利用している」は平岡地区で、「利用していない」は蔵波地区で多くなっています。



地区別 教育・保育事業の利用状況

単位: %

	回答数	利用している	利用していない	無回答
全体	597	73.7	26.1	0.2
昭和地区	217	72.8	27.2	0.0
蔵波地区	137	67.9	31.4	0.7
長浦地区	65	73.8	26.2	0.0
根形地区	36	77.8	22.2	0.0
平岡地区	41	85.4	14.6	0.0
中川・富岡地区	39	71.8	28.2	0.0
その他	51	80.4	19.6	0.0

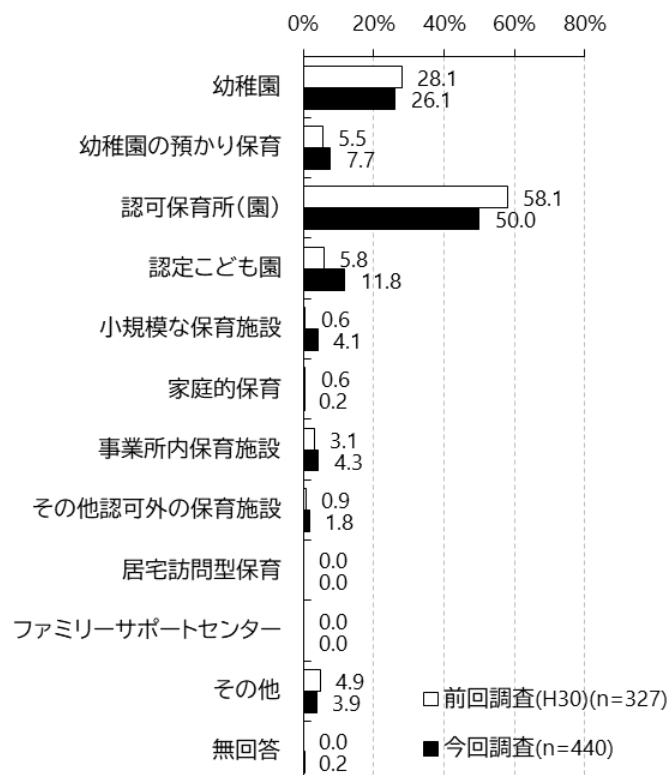
問 14-1～問 14-5 は、問 14 で「1. 利用している」に○をつけた方

問 14-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。(複数回答)

「認可保育所(園)」が50.0%と最も多く、次いで「幼稚園」が26.1%、「認定こども園」が11.8%となっています。

子どもの年齢別にみると、「認可保育所(園)」は1歳で、「幼稚園」は5歳で、「認定こども園」は2歳で多くなっています。

現在利用している教育・保育事業



子どもの年齢別 現在利用している教育・保育事業

	回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所(園)	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
全体	440	26.1	7.7	50.0	11.8	4.1	0.2	4.3	1.8	0.0	0.0	3.9	0.2
0歳	17	0.0	0.0	58.8	0.0	23.5	0.0	23.5	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0
1歳	46	0.0	0.0	63.0	8.7	13.0	0.0	10.9	0.0	0.0	0.0	2.2	2.2
2歳	81	16.0	3.7	46.9	16.0	7.4	1.2	6.2	2.5	0.0	0.0	7.4	0.0
3歳	82	32.9	8.5	50.0	12.2	0.0	0.0	1.2	1.2	0.0	0.0	4.9	0.0
4歳	106	33.0	7.5	51.9	12.3	0.9	0.0	0.9	0.9	0.0	0.0	1.9	0.0
5歳	103	37.9	15.5	41.7	11.7	1.0	0.0	2.9	2.9	0.0	0.0	3.9	0.0

単位: %

就学前児童保護者票 集計結果

実施場所別にみると、「認可保育所（園）」は平岡地区で、「幼稚園」は蔵波地区で、「認定こども園」は昭和地区で多くなっています。

実施場所別 現在利用している教育・保育事業

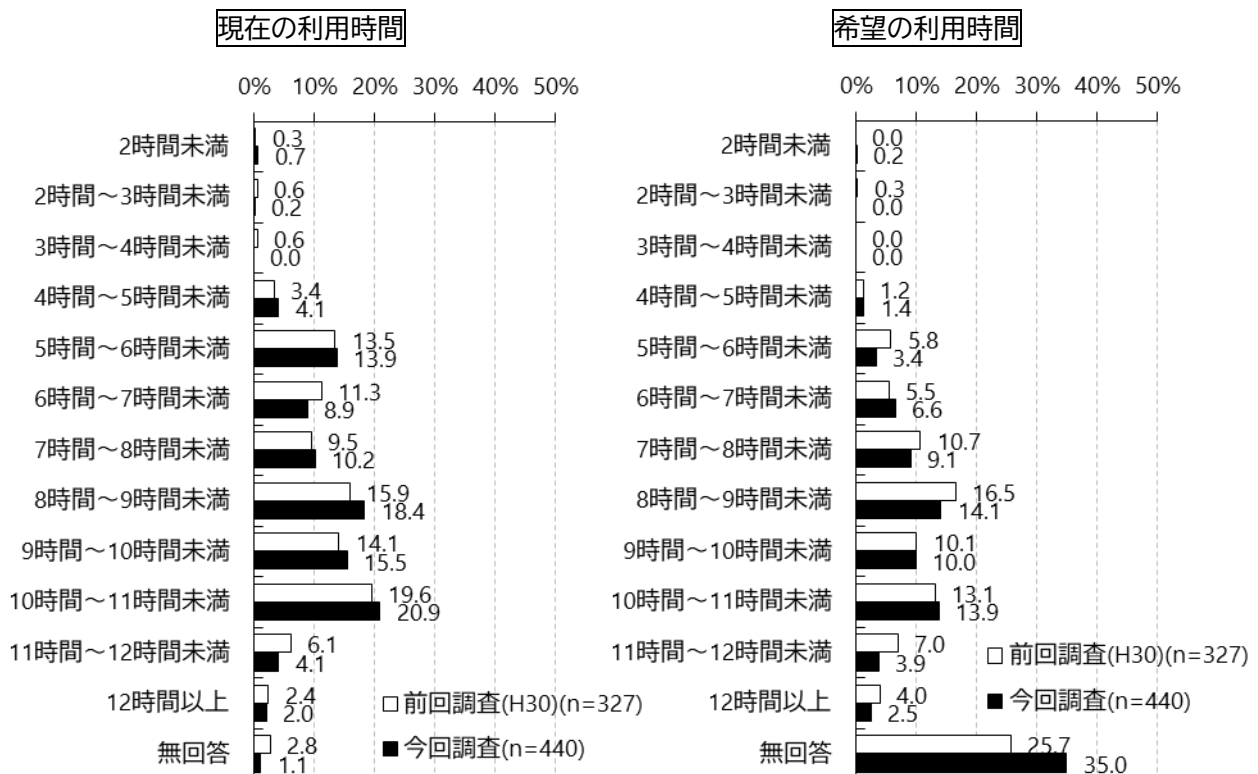
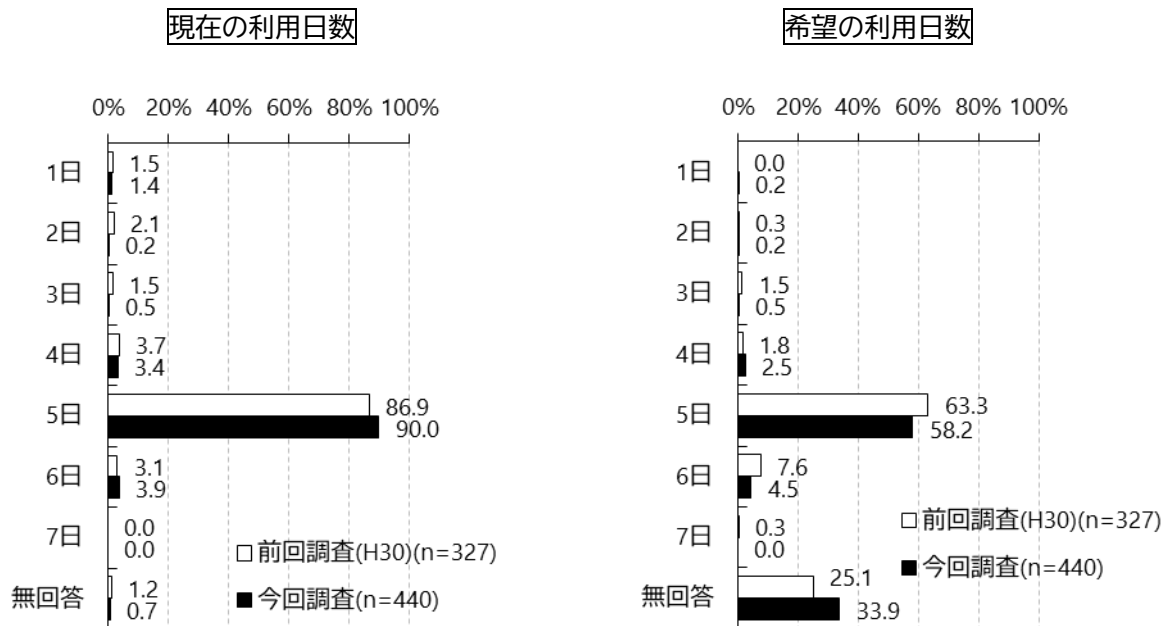
	回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所（園）	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
全体	440	26.1	7.7	50.0	11.8	4.1	0.2	4.3	1.8	0.0	0.0	3.9	0.2
昭和地区	134	0.0	0.0	68.7	22.4	7.5	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
蔵波地区	86	41.9	12.8	46.5	2.3	3.5	0.0	5.8	0.0	0.0	0.0	3.5	0.0
長浦地区	38	36.8	5.3	50.0	2.6	2.6	2.6	7.9	2.6	0.0	0.0	5.3	0.0
根形地区	24	0.0	4.2	83.3	0.0	4.2	0.0	0.0	4.2	0.0	0.0	4.2	0.0
平岡地区	15	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
中川・富岡地区	30	26.7	0.0	66.7	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0
他の市区町村	106	51.9	18.9	9.4	17.0	1.9	0.0	7.5	5.7	0.0	0.0	9.4	0.0

単位：％

問 14-2 平日に定期的にご利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

現在の利用日数は「5日」が90.0%と多くを占め、希望の利用日数は「5日」が58.2%、「6日」が4.5%となっています。

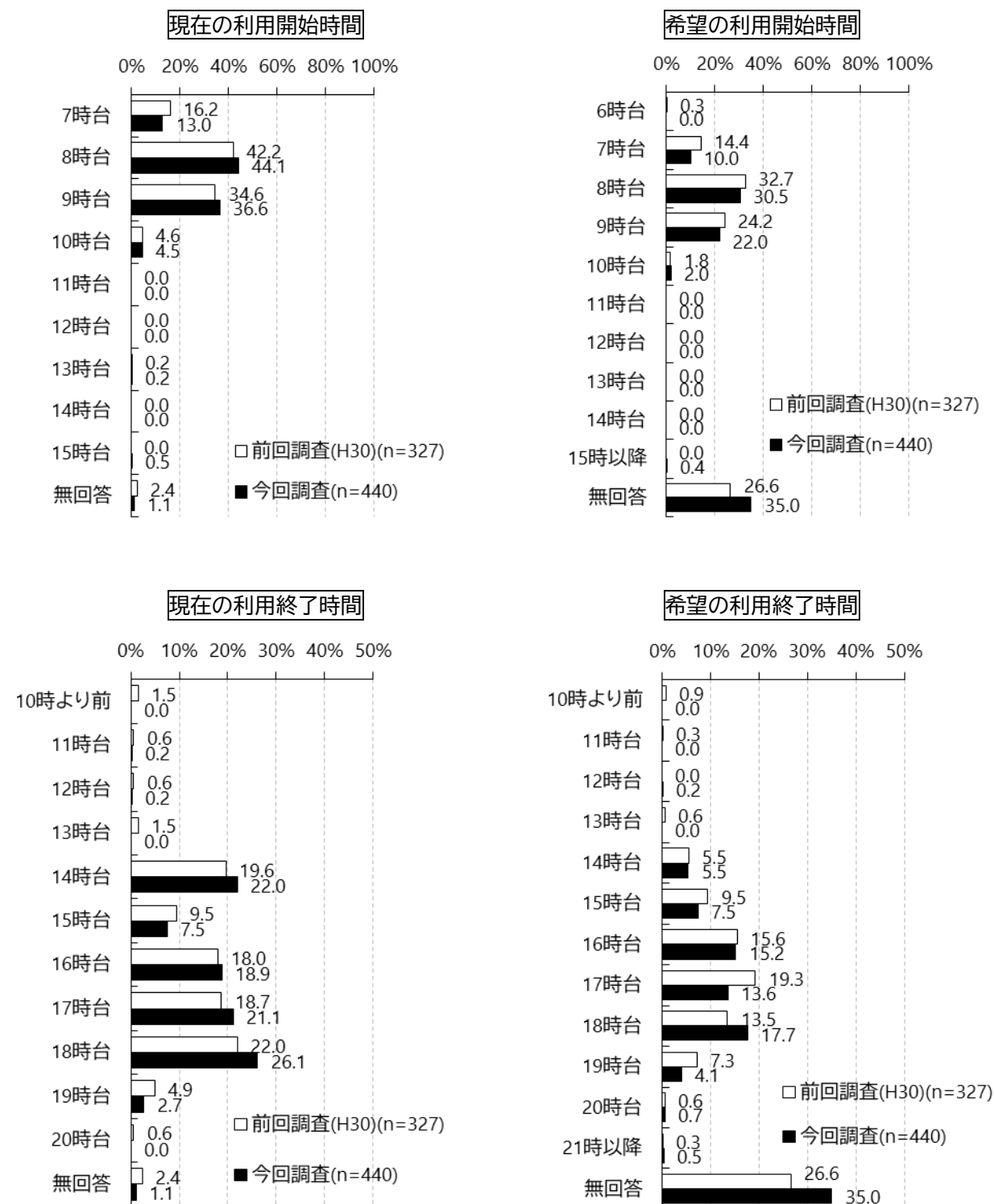
現在の利用時間は「10時間～11時間未満」が20.9%、「8時間～9時間未満」が18.4%、希望の利用時間は「8時間～9時間未満」が14.1%、「10時間～11時間未満」が13.9%となっています。



就学前児童保護者票 集計結果

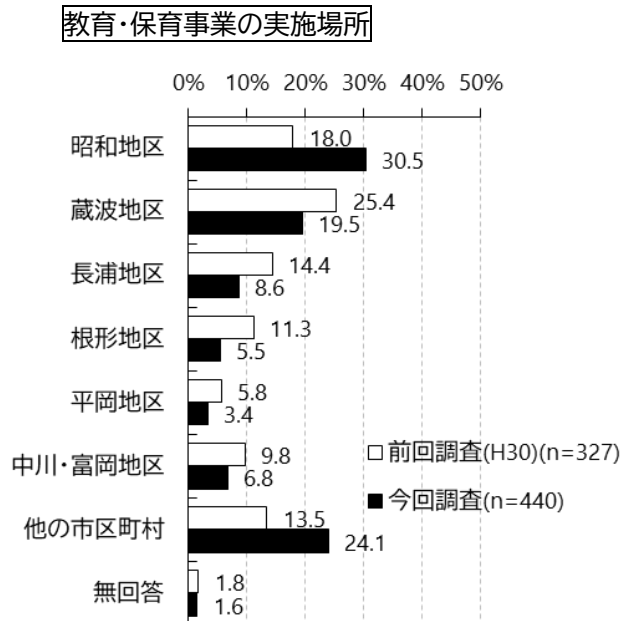
現在の利用開始時間は「8 時台」が 44.1%、「9 時台」が 36.6%、「7 時台」が 13.0%、希望の利用開始時間は「8 時台」が 30.5%、「9 時台」が 22.0%、「7 時台」が 10.0%となっています。

現在の利用終了時間は「18 時台」が 26.1%、「14 時台」が 22.0%、「17 時台」が 21.1%、希望の利用終了時間は「18 時台」が 17.7%、「16 時台」が 15.2%、「17 時台」が 13.6%となっています。



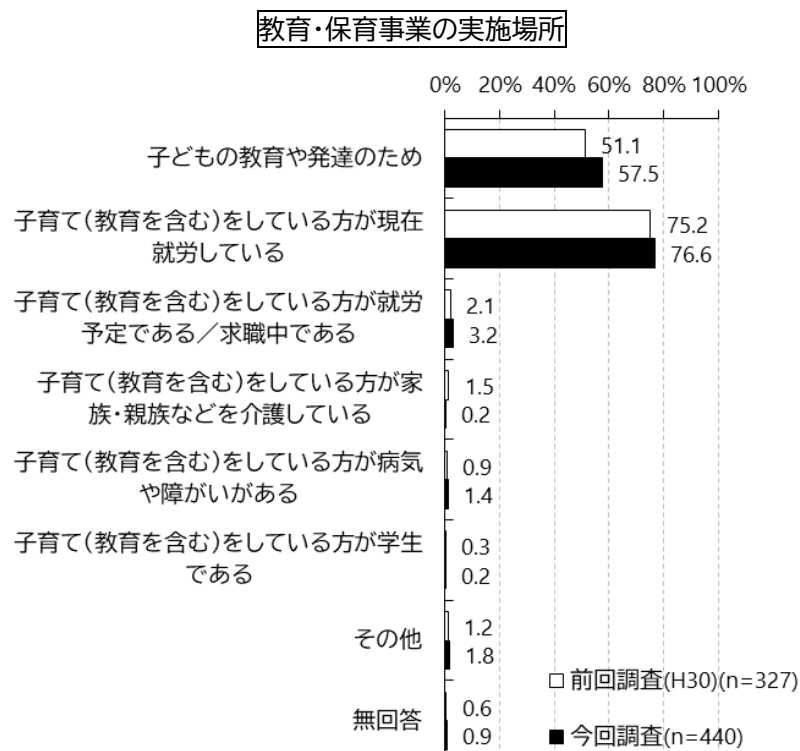
問 14-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。

「昭和地区」が 30.5%と最も多く、次いで「他の市区町村」が 24.1%、「蔵波地区」が 19.5%となっています。



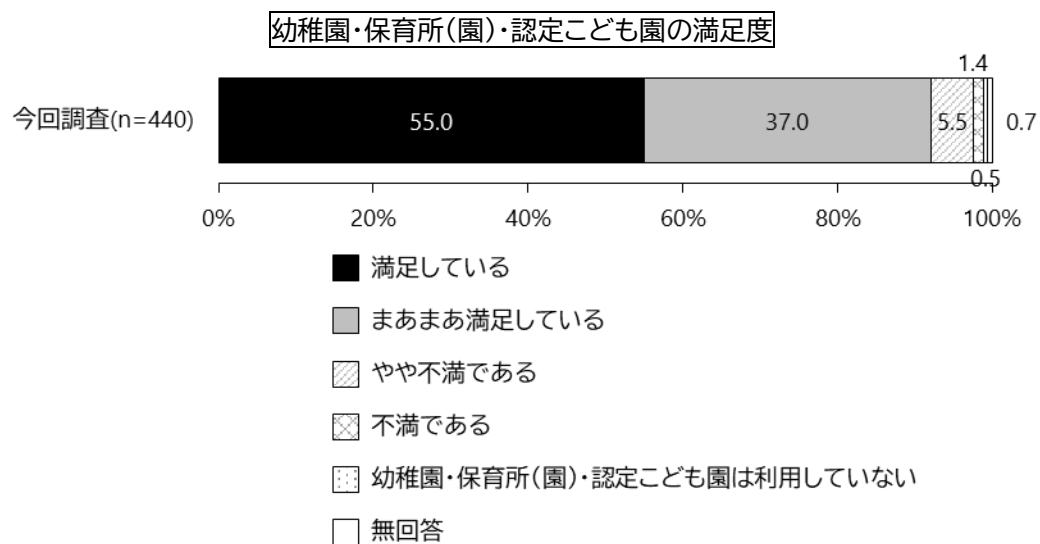
問 14-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由は何ですか。(複数回答)

「子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している」が 76.6%と最も多く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 57.5%となっています。



問 14-5 現在利用している幼稚園・保育所(園)・認定こども園などに満足されていますか。

「満足している」が 55.0%、「まあまあ満足している」が 37.0%と合わせて 92.0%が『満足している』と回答しています。



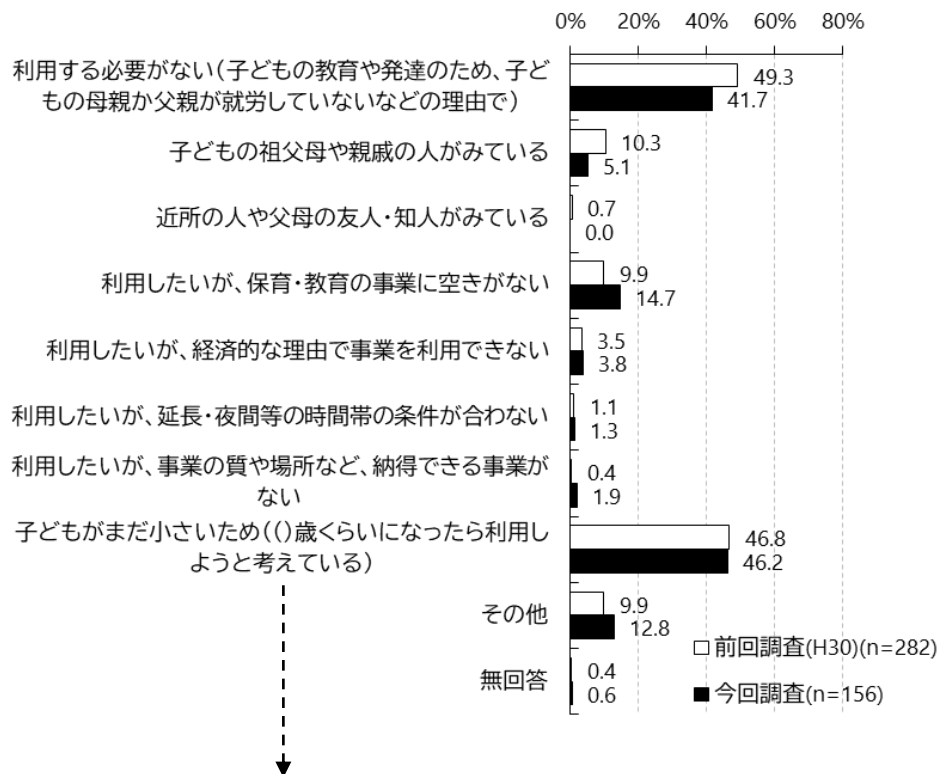
問 14 で「2. 利用していない」に○をつけた方

問 14-6 利用していない理由は何ですか。(複数回答)

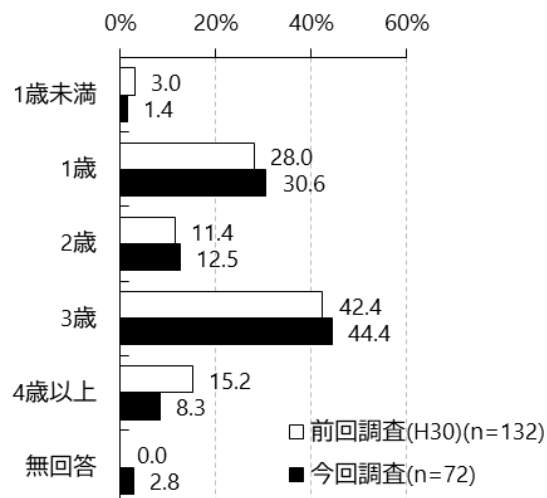
「子どもがまだ小さいため（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている」が46.2%と最も多く、次いで「利用する必要がある（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）」が41.7%となっています。

利用を希望する子どもの年齢は「3歳」が44.4%、「1歳」が30.6%となっています。

教育・保育事業を利用していない理由



利用を希望する子どもの年齢



就学前児童保護者票 集計結果

子どもの年齢別にみると、「子どもがまだ小さいため（（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている）」は0歳で、「利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）」は1歳で多くなっています。

母親の就労状況別にみると、「利用する必要がない（子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）」は以前は就労していたが、現在は就労していない人で多くなっています。

子どもの年齢別 教育・保育事業を利用していない理由

	回答数	利用する必要がない (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため（（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている）	その他	無回答
全体	156	41.7	5.1	0.0	14.7	3.8	1.3	1.9	46.2	12.8	0.6
0歳	111	38.7	2.7	0.0	12.6	4.5	1.8	1.8	55.0	10.8	0.9
1歳	28	50.0	10.7	0.0	17.9	3.6	0.0	3.6	35.7	14.3	0.0
2歳	13	46.2	7.7	0.0	30.8	0.0	0.0	0.0	7.7	23.1	0.0
3歳	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
4歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
5歳	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

単位: %

母親の就労状況別 教育・保育事業を利用していない理由

	回答数	利用する必要がない (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)	子どもの祖父母や親戚の人がみている	近所の人や父母の友人・知人がみている	利用したいが、保育・教育の事業に空きがない	利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない	利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない	利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない	子どもがまだ小さいため（（ ）歳くらいになったら利用しようと考えている）	その他	無回答
全体	156	41.7	5.1	0.0	14.7	3.8	1.3	1.9	46.2	12.8	0.6
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中ではない	4	25.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中である	67	32.8	3.0	0.0	22.4	1.5	0.0	0.0	47.8	13.4	0.0
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中ではない	10	40.0	40.0	0.0	10.0	10.0	0.0	0.0	60.0	20.0	0.0
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中である	10	30.0	0.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0	50.0	10.0	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	63	54.0	1.6	0.0	4.8	6.3	3.2	3.2	44.4	11.1	1.6
これまで就労したことがない	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0	0.0

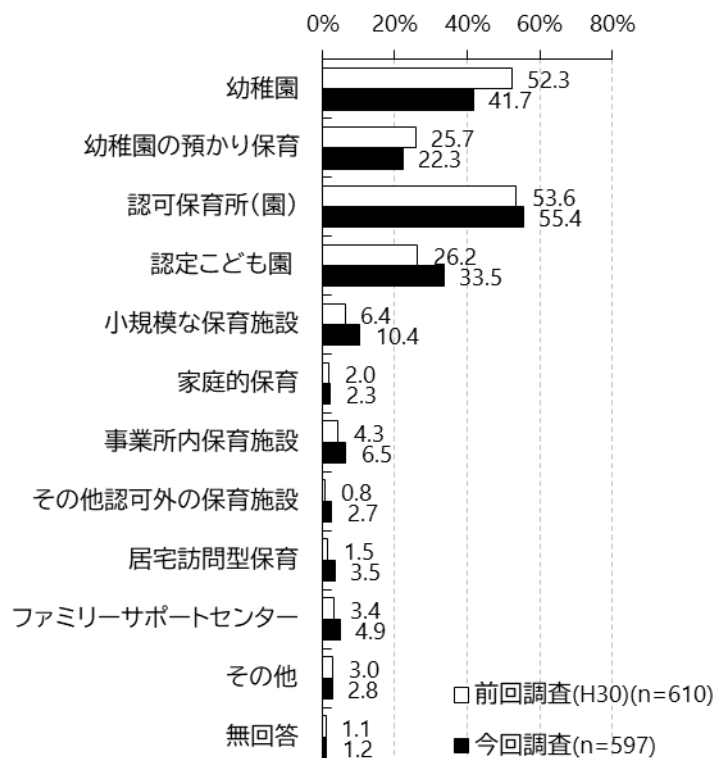
単位: %

問15 現在、利用している、利用していないにかかわらず、今後、宛名のお子さんについて、平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。(複数回答)

「認可保育所(園)」が55.4%と最も多く、次いで「幼稚園」が41.7%、「認定こども園」が33.5%となっています。

子どもの年齢別にみると、「認可保育所(園)」、「認定こども園」は0歳で、「幼稚園」は3歳で多くなっています。

教育・保育事業の今後の利用意向



子どもの年齢別 教育・保育事業の今後の利用意向

	回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所(園)	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
全体	597	41.7	22.3	55.4	33.5	10.4	2.3	6.5	2.7	3.5	4.9	2.8	1.2
0歳	128	44.5	26.6	69.5	43.8	17.2	1.6	9.4	3.1	4.7	4.7	0.0	2.3
1歳	74	37.8	16.2	64.9	37.8	10.8	2.7	5.4	4.1	2.7	8.1	1.4	0.0
2歳	94	39.4	17.0	57.4	35.1	11.7	1.1	8.5	3.2	1.1	5.3	4.3	0.0
3歳	84	50.0	28.6	46.4	26.2	3.6	4.8	4.8	3.6	4.8	3.6	3.6	2.4
4歳	106	42.5	18.9	52.8	28.3	10.4	3.8	5.7	0.9	3.8	3.8	0.9	0.0
5歳	103	36.9	25.2	39.8	28.2	5.8	1.0	4.9	1.9	3.9	3.9	7.8	1.0

就学前児童保護者票 集計結果

母親の就労状況別にみると、「認可保育所（園）」、「認定こども園」はフルタイム就労で産休・育休・介護休業中の人で、「幼稚園」は以前就労していたが、現在は就労していない人で多くなっています。

地区別にみると、「認可保育所（園）」は平岡地区、中川・富岡地区で、「認定こども園」は中川・富岡地区で、「幼稚園」は長浦地区、根形地区で多くなっています。

子どもをみてもらえる親族・知人の有無別にみると、「認可保育所（園）」は日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる人で、「幼稚園」は日常的に祖父母等の親族にみてもらえる人で、「認定こども園」は緊急時もしくは用事の際に子どもをみてもらえる友人・知人がいる人で多くなっています。

母親の就労状況別 教育・保育事業の今後の利用意向

	回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所（園）	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
全体	597	41.7	22.3	55.4	33.5	10.4	2.3	6.5	2.7	3.5	4.9	2.8	1.2
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中ではない	194	19.1	16.5	72.2	33.5	9.3	2.1	7.2	2.6	1.5	6.2	3.1	2.1
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中である	100	23.0	14.0	88.0	51.0	21.0	2.0	7.0	2.0	5.0	4.0	0.0	0.0
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中ではない	138	45.7	24.6	41.3	31.2	7.2	1.4	5.8	2.9	3.6	4.3	4.3	0.7
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中である	17	35.3	23.5	82.4	23.5	11.8	5.9	5.9	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	137	83.2	32.8	21.9	26.3	8.0	2.2	5.8	3.6	2.9	3.6	2.9	0.7
これまで就労したことがない	4	75.0	25.0	0.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0

地区別 教育・保育事業の今後の利用意向

	回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所（園）	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
全体	597	41.7	22.3	55.4	33.5	10.4	2.3	6.5	2.7	3.5	4.9	2.8	1.2
昭和地区	217	36.4	18.4	55.8	39.2	11.1	1.8	6.0	3.2	4.1	5.5	3.7	1.8
蔵波地区	137	43.1	25.5	51.8	24.1	5.1	2.9	7.3	2.2	2.9	3.6	2.9	1.5
長浦地区	65	47.7	30.8	55.4	27.7	13.8	6.2	9.2	1.5	7.7	9.2	3.1	0.0
根形地区	36	47.2	16.7	58.3	22.2	8.3	0.0	8.3	8.3	0.0	0.0	2.8	2.8
平岡地区	41	46.3	31.7	65.9	39.0	12.2	0.0	9.8	2.4	2.4	4.9	4.9	0.0
中川・富岡地区	39	33.3	15.4	64.1	41.0	12.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	51	47.1	21.6	52.9	39.2	13.7	3.9	3.9	2.0	3.9	3.9	0.0	0.0

子どもをみてもらえる親族・知人の有無別 教育・保育事業の今後の利用意向

	回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所（園）	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
全体	597	41.7	22.3	55.4	33.5	10.4	2.3	6.5	2.7	3.5	4.9	2.8	1.2
日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	137	44.5	22.6	56.2	32.8	10.9	2.9	5.8	2.2	1.5	3.6	3.6	0.7
緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	371	41.0	20.8	57.4	33.7	11.3	1.6	6.7	2.4	3.5	4.0	1.9	0.8
日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	10	40.0	0.0	60.0	20.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	10.0
緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	64	42.2	25.0	46.9	35.9	7.8	1.6	3.1	3.1	0.0	3.1	0.0	3.1
いずれもない	106	39.6	24.5	51.9	34.0	9.4	4.7	7.5	4.7	5.7	9.4	5.7	0.9

母親の就労希望別にみると、「認可保育所（園）」はすぐにでも、もしくは1年以内に就労したい人で、「認定こども園」、「幼稚園」は1年より先、一番下の子どもが大きくなったところに就労したい人で多くなっています。

母親の就労希望別 教育・保育事業の今後の利用意向

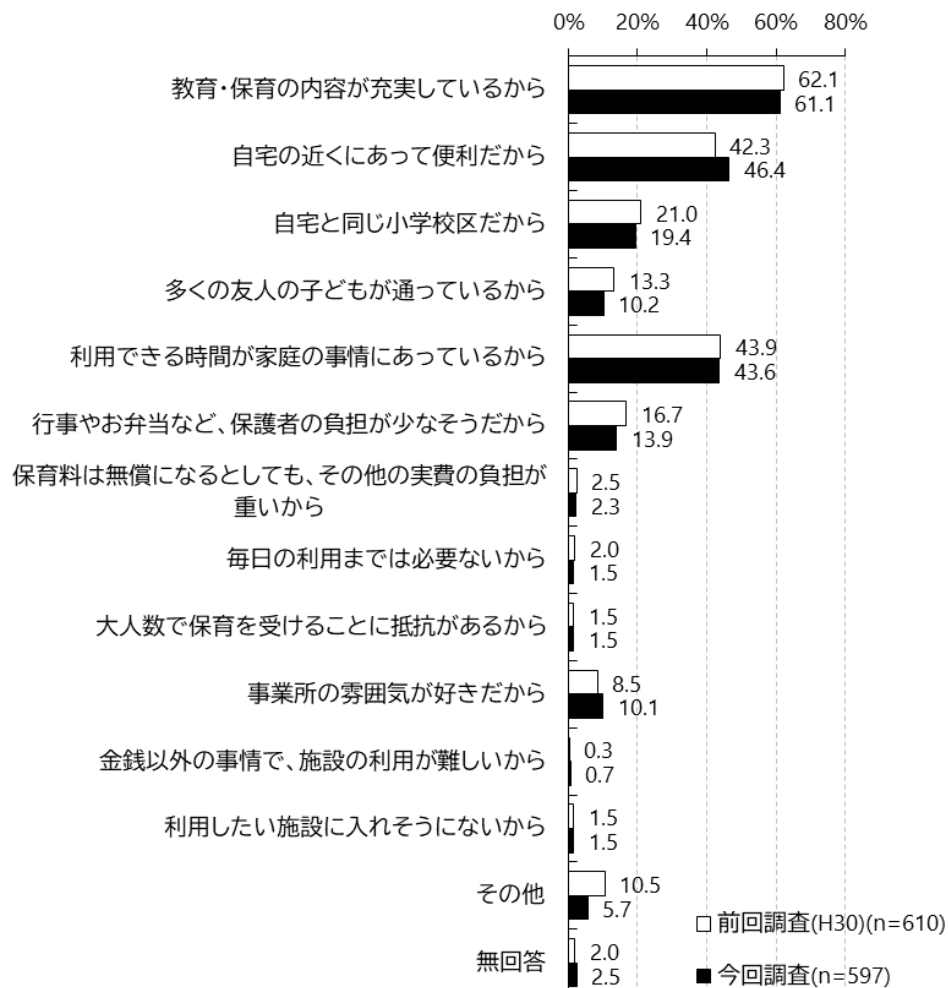
	回答数	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所（園）	認定こども園	小規模な保育施設	家庭的保育	事業所内保育施設	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリーサポートセンター	その他	無回答
全体	597	41.7	22.3	55.4	33.5	10.4	2.3	6.5	2.7	3.5	4.9	2.8	1.2
子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）	31	83.9	22.6	9.7	22.6	6.5	6.5	6.5	3.2	9.7	6.5	3.2	0.0
1年より先、一番下の子どもが（）歳になったところに就労したい	64	89.1	29.7	17.2	29.7	4.7	1.6	4.7	0.0	1.6	1.6	1.6	1.6
すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい	35	74.3	45.7	34.3	17.1	14.3	2.9	5.7	8.6	2.9	2.9	5.7	0.0

単位：%

問 15-1 問 15 で回答した事業を選んだ理由をお答えください。（複数回答）

「教育・保育の内容が充実しているから」が61.1%と最も多く、次いで「自宅の近くにあって便利だから」が46.4%、「利用できる時間が家庭の事情にあっているから」が43.6%となっています。

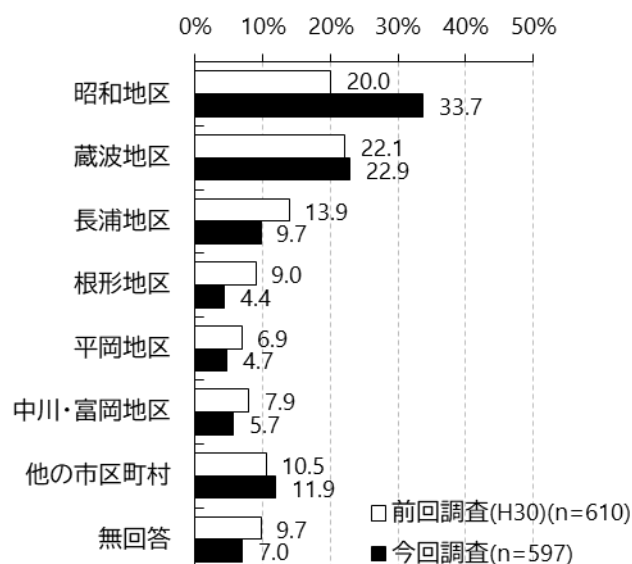
教育・保育事業の利用を希望する理由



問 15-2 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。

「昭和地区」が 33.7%、「蔵波地区」が 22.9%、「他の市区町村」が 11.9%となっています。

教育・保育事業の希望の利用場所

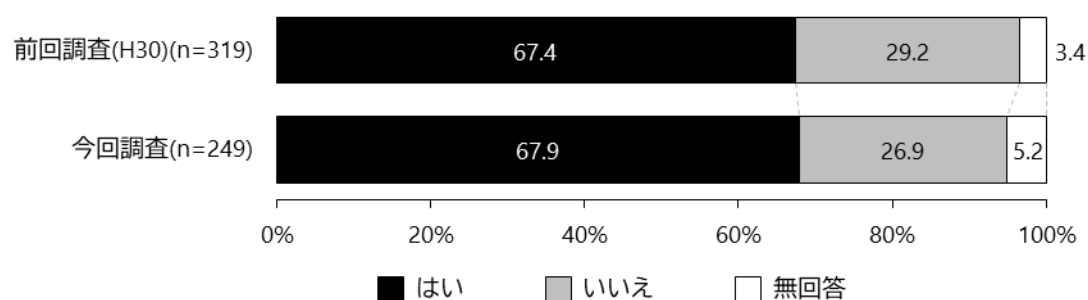


問 15 で「1. 幼稚園」に○をつけた方

問 15-3 特に幼稚園の利用を強く希望しますか。

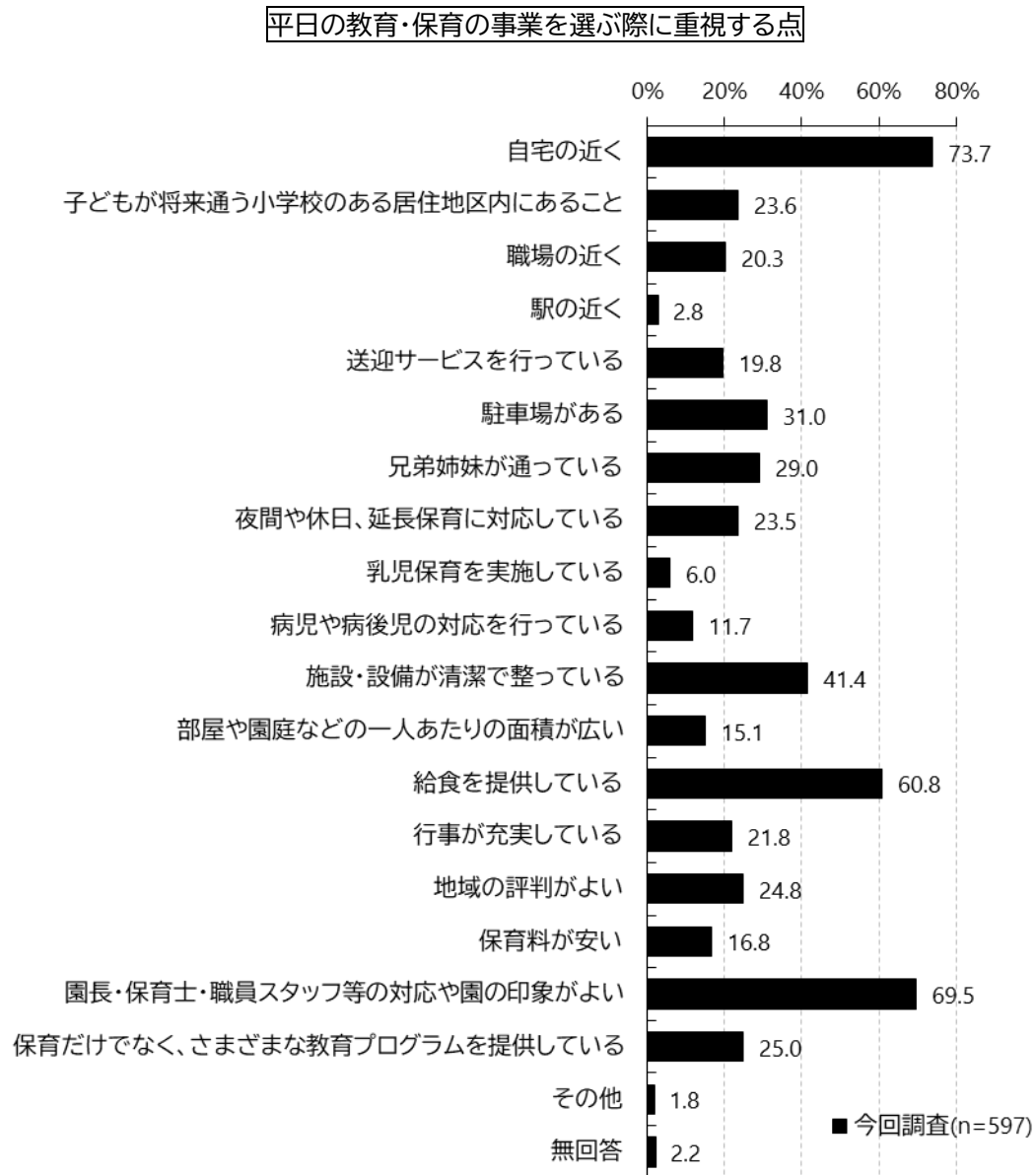
「はい」が 67.9%、「いいえ」が 26.9%となっています。

幼稚園の利用希望



問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業を選ぶ際に、重視する点はどのようなことですか。(複数回答)

「自宅の近く」が73.7%と最も多く、次いで「園長・保育士・職員スタッフ等の対応や園の印象がよい」が69.5%、「給食を提供している」が60.8%となっています。



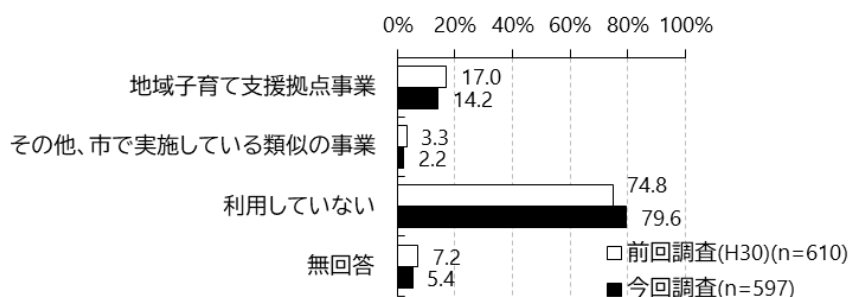
地域の子育て支援事業の利用状況について

問 17 宛名のお子さんと一緒に、現在、地域子育て支援拠点事業(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」等と呼ばれています)を利用していますか。(複数回答)

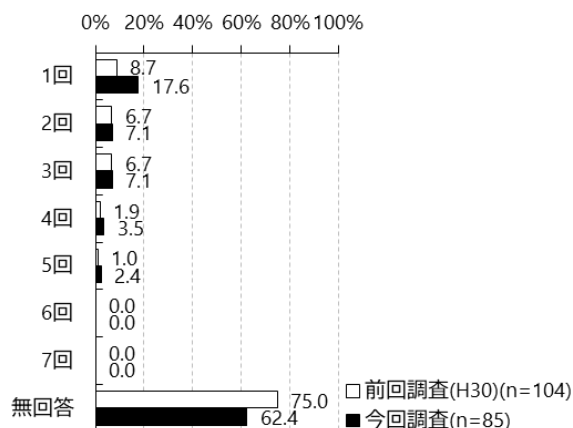
「地域子育て支援事業」が14.2%、「利用していない」が79.6%となっています。

「地域子育て支援事業」の1か月あたりの利用回数は「1回」が32.9%、「2回」が22.4%となっています。

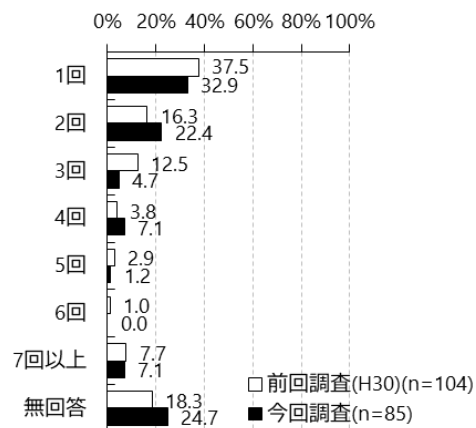
地域子育て支援拠点事業の利用状況



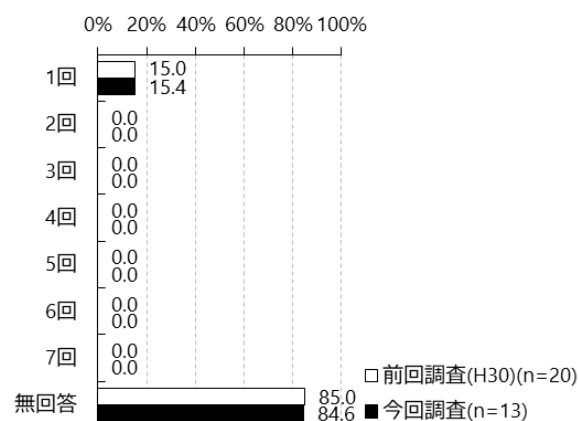
地域子育て支援拠点事業の1週あたり利用回数



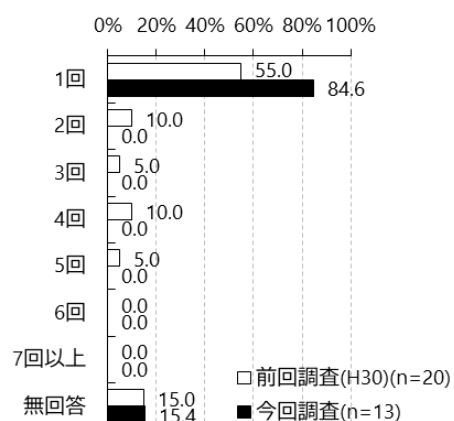
地域子育て支援拠点事業の1か月あたり利用回数



市で実施している類似事業の1週あたり利用回数



市で実施している類似事業の1か月あたり利用回数

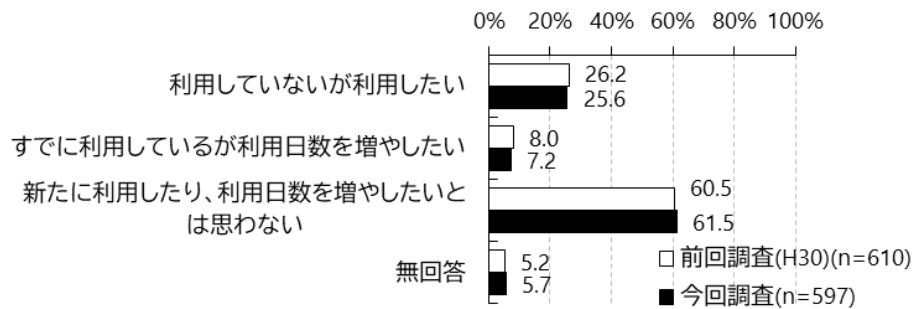


問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。

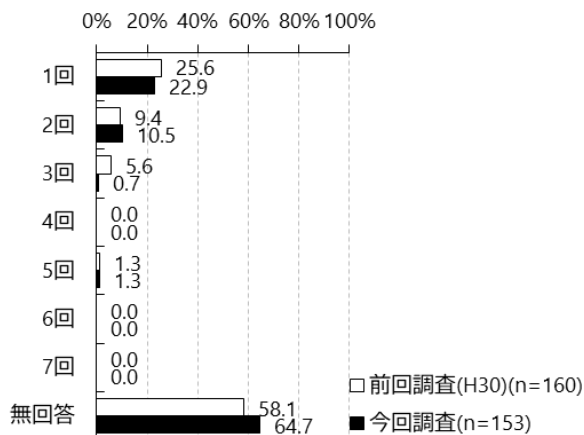
「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 61.5%、「利用していないが利用したい」が 25.6%となっています。

利用していない場合の 1 か月あたりの利用希望回数は「1 回」が 30.1%、「2 回」が 22.9%、利用している場合の 1 か月あたりの利用希望回数は「2 回」が 11.6%となっています。

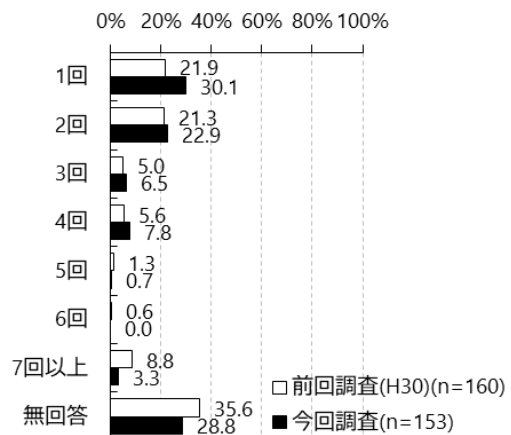
地域子育て支援拠点事業の利用意向



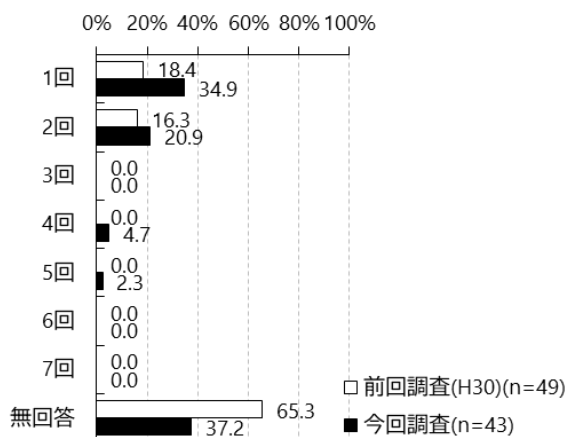
利用していない場合の1週あたり利用希望回数



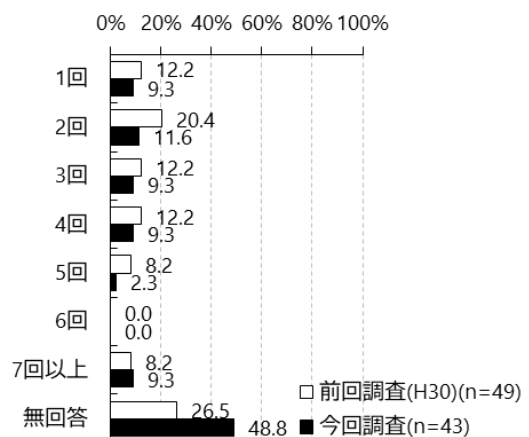
利用していない場合の1か月あたり利用希望回数



利用している場合の1週あたり利用希望回数



利用している場合の1か月あたり利用希望回数



就学前児童保護者票 集計結果

地区別にみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」は昭和地区、平岡地区で、「利用していないが利用したい」は蔵波地区、中川・富岡地区で多くなっています。

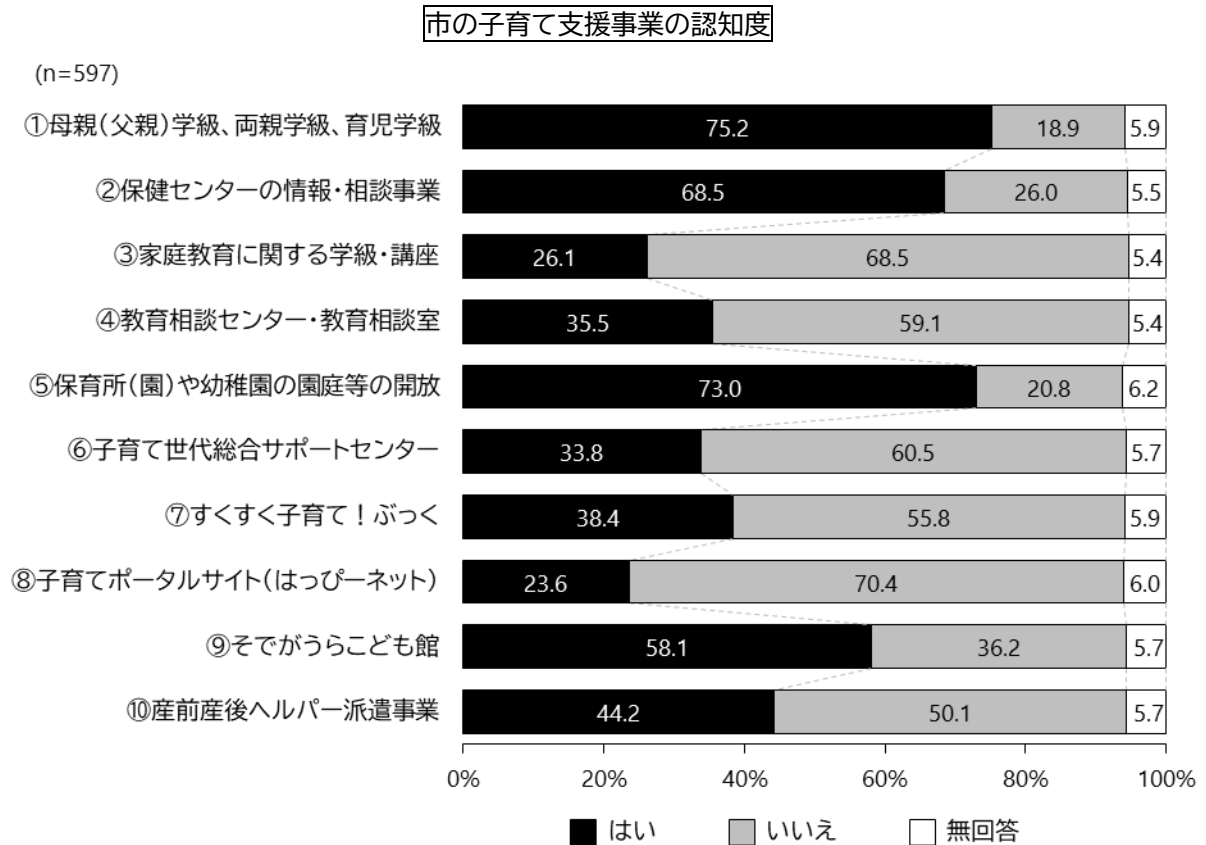
地区別 地域子育て支援拠点事業の利用意向

	回答数	利用していないが利用したい	すでに利用しているが利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない	無回答
					単位: %
全体	597	25.6	7.2	61.5	5.7
昭和地区	217	23.5	9.7	65.4	1.4
蔵波地区	137	29.9	5.1	57.7	7.3
長浦地区	65	21.5	10.8	61.5	6.2
根形地区	36	22.2	5.6	63.9	8.3
平岡地区	41	22.0	2.4	65.9	9.8
中川・富岡地区	39	28.2	5.1	59.0	7.7
その他	51	29.4	5.9	52.9	11.8

問19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

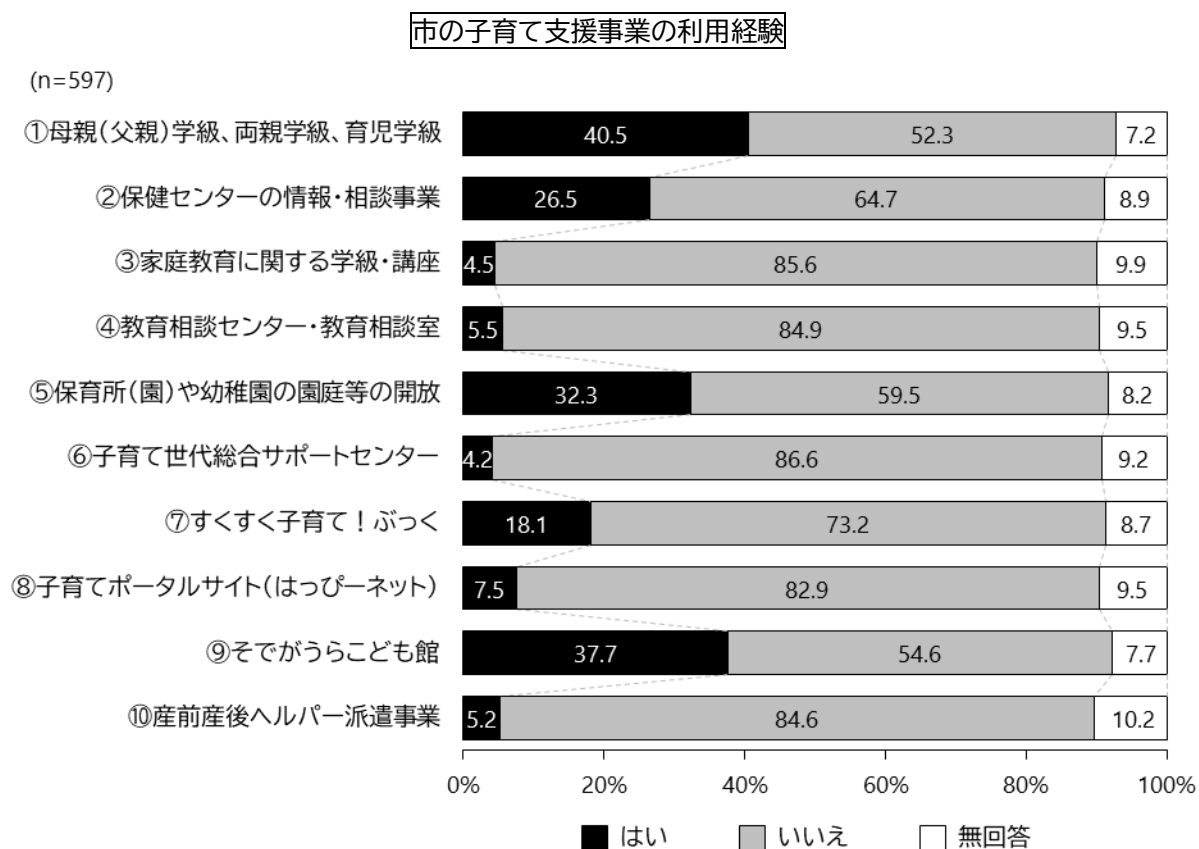
A 知っている

市の子育て支援事業の認知度が高い事業は「①母親(父親)学級、両親学級、育児学級」が75.2%、「⑤保育所(園)や幼稚園の園庭等の開放」が73.0%、「②保健センターの情報・相談事業」が68.5%となっています。



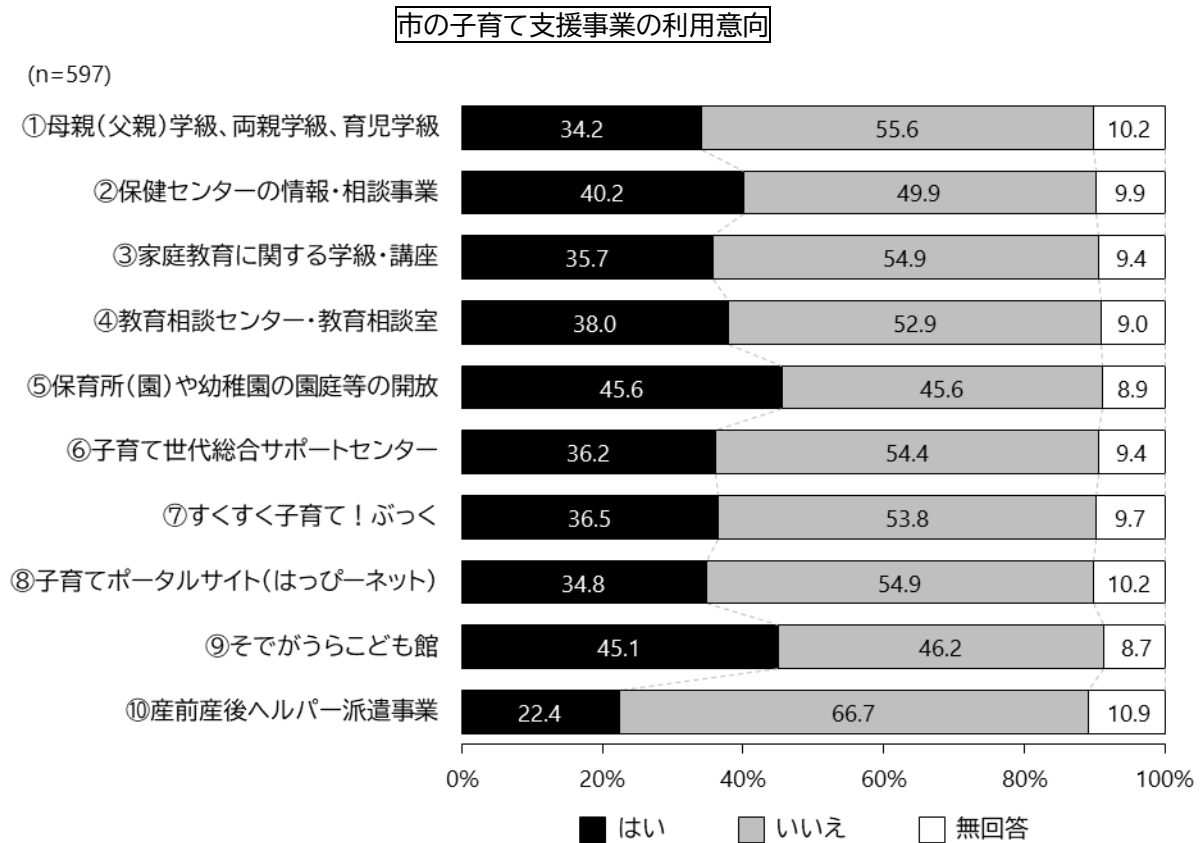
B これまでに利用したことがある

市の子育て支援事業の利用経験が多い事業は「①母親（父親）学級、両親学級、育児学級」が40.5%、「⑨そでがうらこども館」が37.7%、「⑤保育所（園）や幼稚園の園庭等の開放」が32.3%となっています。



C 今後利用したい

市の子育て支援事業の利用意向が多い事業は「⑤保育所(園)や幼稚園の園庭等の開放」が45.6%、「⑨そでがうらこども館」が45.1%、「②保健センターの情報・相談事業」が40.2%となっています。



土曜・休日や長期休暇中の「定期的な」教育・保育事業の利用希望について

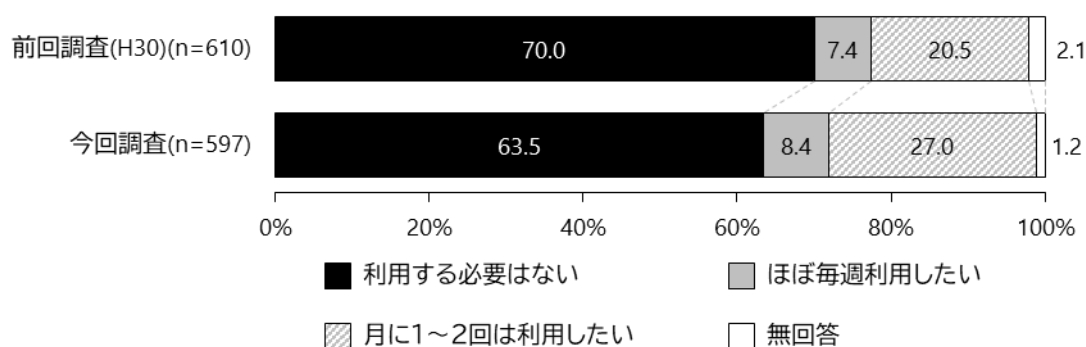
問20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。

土曜日

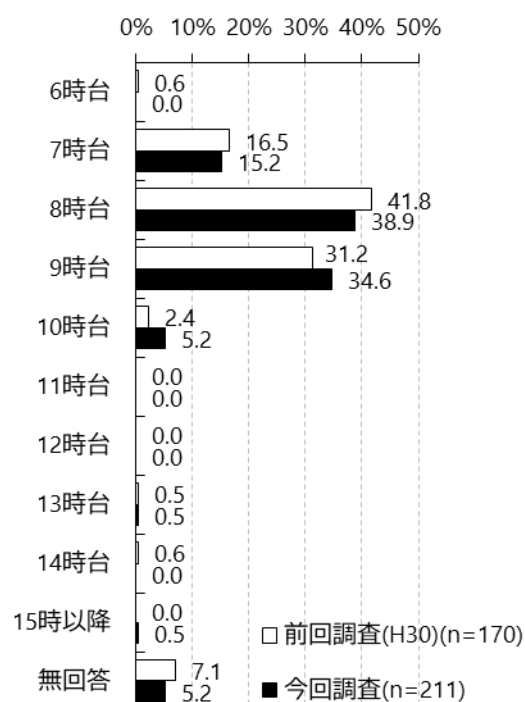
「利用する必要はない」が63.5%、「月に1～2回は利用したい」が27.0%、「ほぼ毎週利用したい」が8.4%となっています。

また『利用したい』と回答した方の利用希望開始時間は「8時台」が38.9%、「9時台」が34.6%、「7時台」が15.2%となっており、利用希望終了時間は「18時台」が26.1%、「17時台」が20.9%、「16時台」が16.6%となっています。

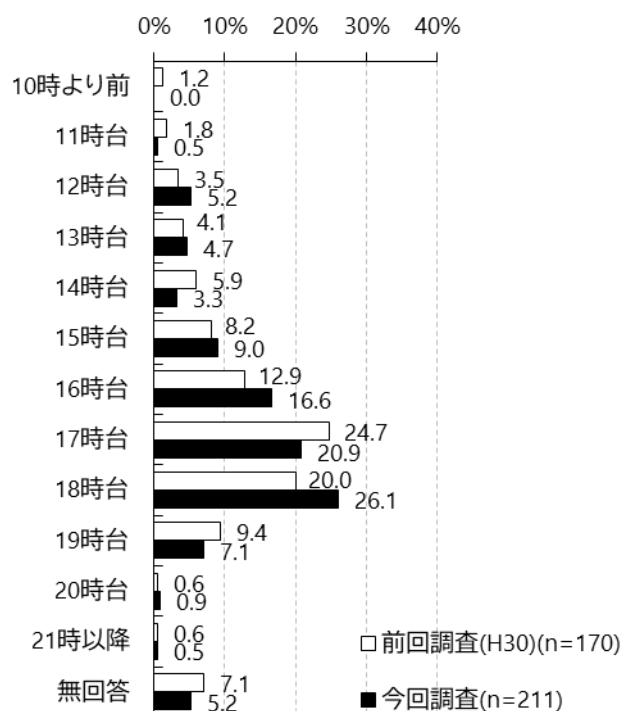
土曜日の教育・保育事業の利用意向



利用希望開始時間



利用希望終了時間



母親の就労状況別にみると、「利用する必要はない」は就労をしていない人で多く、「月に1～2回は利用したい」はフルタイム就労の人で多くなっています。

母親の就労状況別 土曜日の教育・保育事業の利用意向

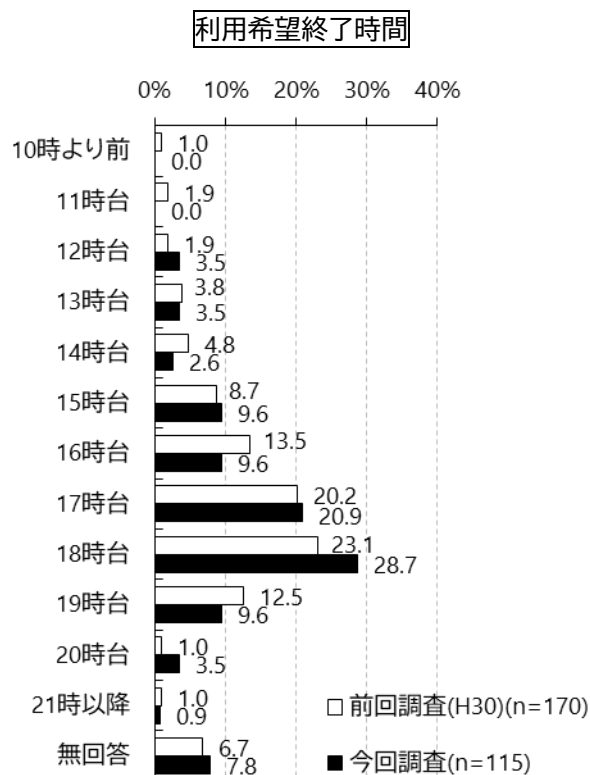
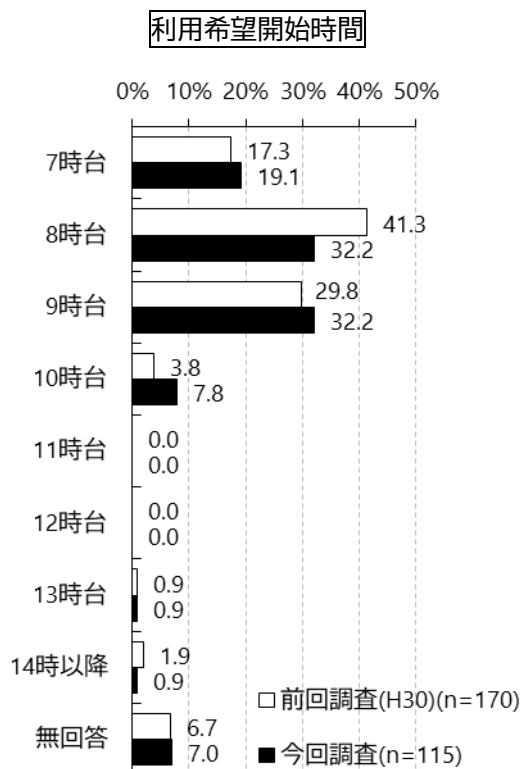
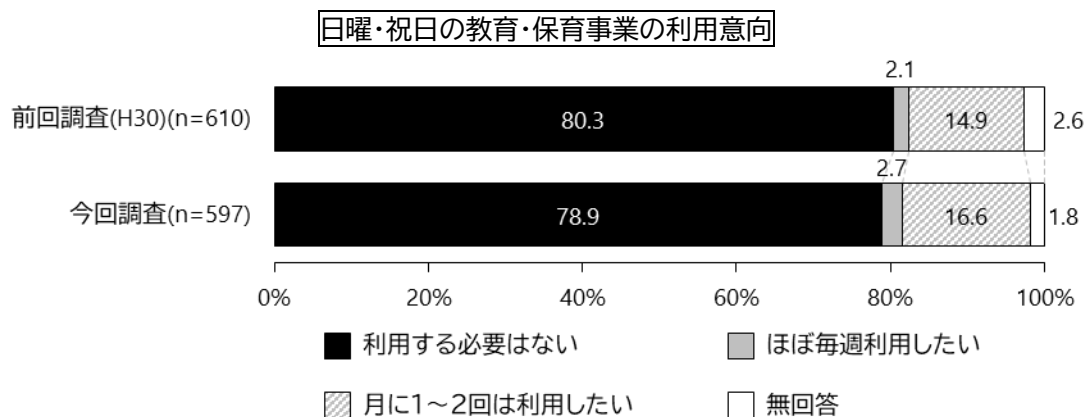
単位: %

	回答数	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答
全体	597	63.5	8.4	27.0	1.2
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中ではない	194	57.2	10.3	30.9	1.5
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中である	100	56.0	13.0	30.0	1.0
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中ではない	138	67.4	6.5	24.6	1.4
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中である	17	41.2	23.5	35.3	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	137	77.4	0.7	21.2	0.7
これまで就労したことがない	4	75.0	25.0	0.0	0.0

日曜・祝日

「利用する必要はない」が78.9%、「月に1～2回は利用したい」が16.6%、「ほぼ毎週利用したい」が2.7%となっています。

また『利用したい』と回答した方の利用希望開始時間は「8時台」、「9時台」が32.2%、「7時台」が19.1%となっており、利用希望終了時間は「18時台」が28.7%、「17時台」が20.9%となっています。



母親の就労状況別にみると、「利用する必要はない」は以前就労していたが、現在は就労をしていない人で多く、「月に1～2回は利用したい」はフルタイム、パート・アルバイト等で就労中の産休・育休・介護休業中でない人で多くなっています。

母親の就労状況別 日曜・祝日の教育・保育事業の利用意向

単位: %

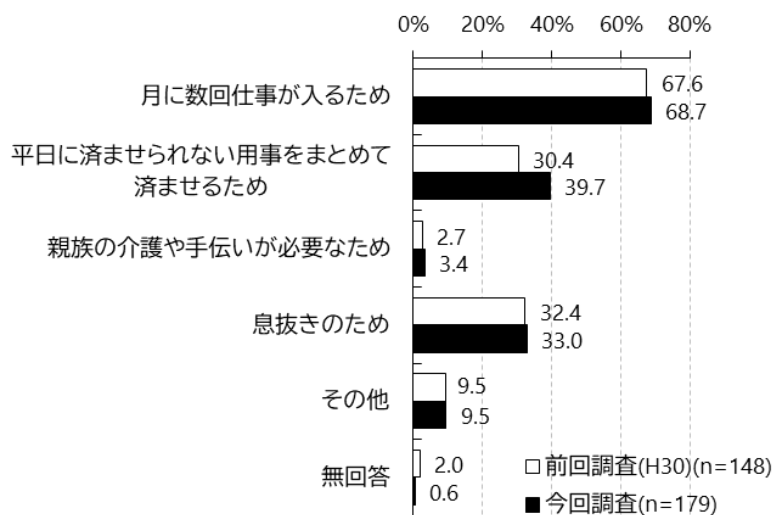
	回答数	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答
全体	597	78.9	2.7	16.6	1.8
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中ではない	194	76.3	3.1	19.1	1.5
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中である	100	74.0	5.0	16.0	5.0
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中ではない	138	79.0	0.7	19.6	0.7
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中である	17	76.5	11.8	11.8	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	137	86.1	1.5	10.9	1.5
これまで就労したことがない	4	100.0	0.0	0.0	0.0

問 20 の土曜日または日曜・祝日で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方

問 20-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(複数回答)

「月に数回仕事が入るため」が68.7%と最も多く、次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が39.7%、「息抜きのため」が33.0%となっています。

土曜日や日曜日・祝日にたまに教育・保育事業を利用したい理由



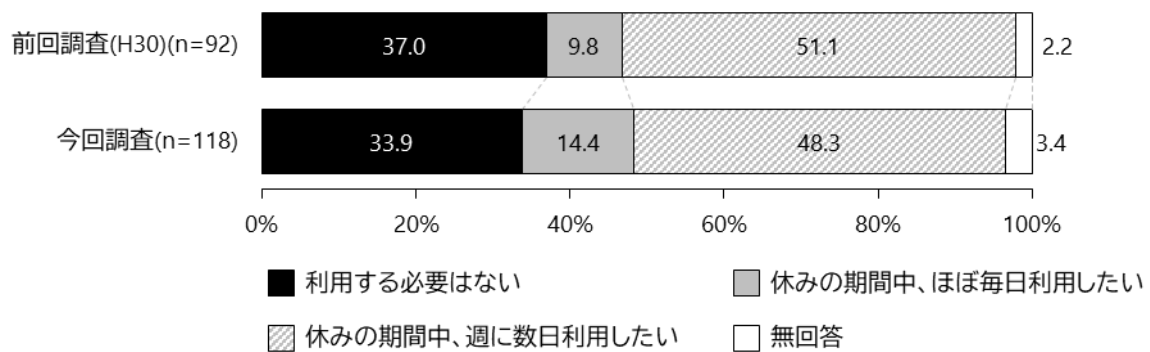
幼稚園」を利用されている方

問21 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。

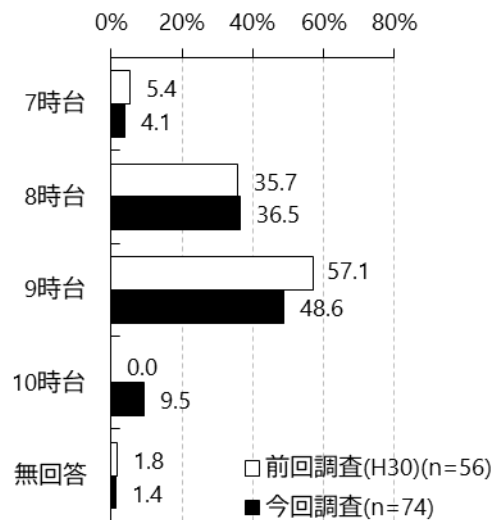
「休みの期間中、週に数日利用したい」が48.3%、「利用する必要はない」が33.9%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が14.4%となっています。

また『利用したい』と回答した方の利用希望開始時間は「9 時台」が48.6%、「8 時台」が36.5%となっており、利用希望終了時間は「15 時台」が32.4%、「16 時台」が26.8%、「17 時台」が17.6%となっています。

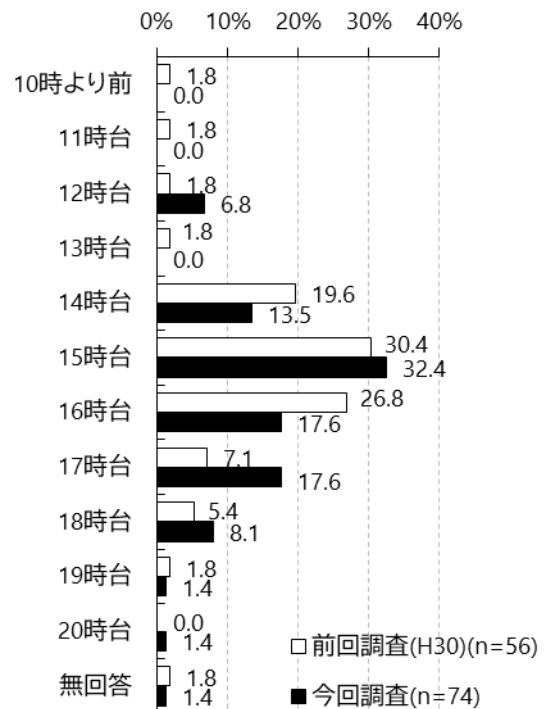
長期休暇中の教育・保育事業の利用意向



利用希望開始時間



利用希望終了時間

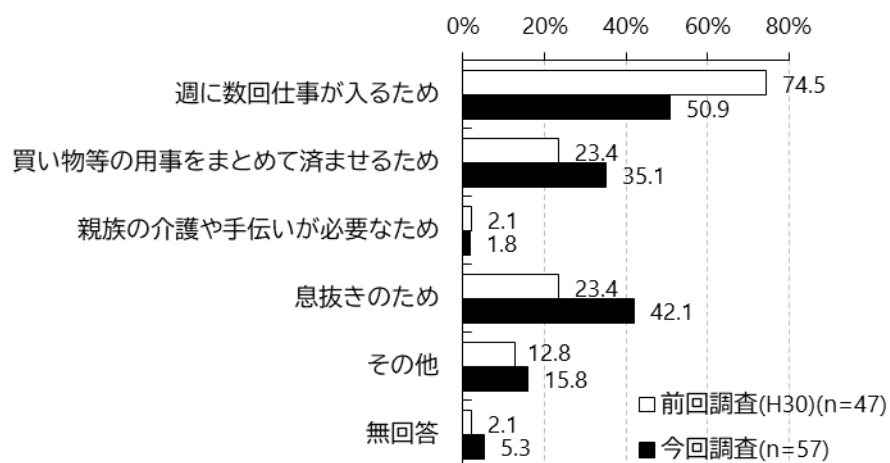


問 21 で「3. 週に数日利用したい」に○をつけた方

問 21-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(複数回答)

「週に数回仕事が入るため」が50.9%と最も多く、次いで「息抜きのため」が42.1%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が35.1%となっています。

長期休暇中、教育・保育事業をたまに利用したい理由



病気の際の対応について

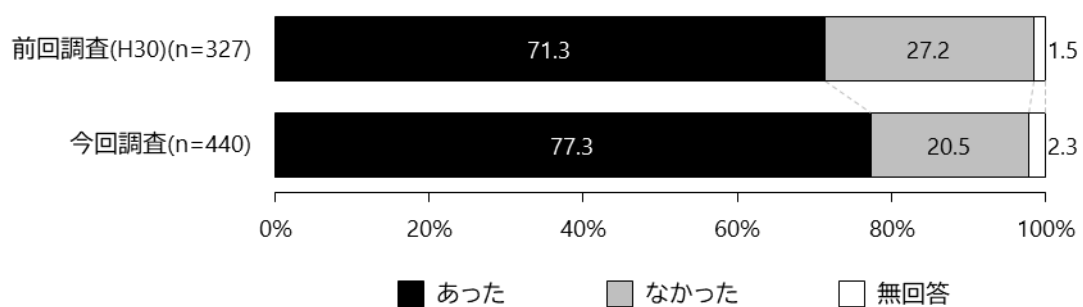
平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方(問 14 で「1. 利用している」に○をつけた方)

問22 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

「あった」が 77.3%、「なかった」が 20.5%となっています。

子どもの年齢別にみると、「あった」は 1 歳で多くなっています。

病気等により平日の定期的な教育・保育の事業が利用できなかったこと



子どもの年齢別 病気等により平日の定期的な教育・保育の事業が利用できなかったこと

	回答数	あった	なかった	無回答
単位: %				
全体	440	77.3	20.5	2.3
0歳	17	76.5	11.8	11.8
1歳	46	82.6	17.4	0.0
2歳	81	77.8	22.2	0.0
3歳	82	78.0	19.5	2.4
4歳	106	79.2	15.1	5.7
5歳	103	70.9	29.1	0.0

就学前児童保護者票 集計結果

母親の就労状況別にみると、「あった」はフルタイム就労の人で多くなっています。
地区別にみると、「あった」は昭和地区で多くなっています。

母親の就労状況別 病気等により平日の定期的な教育・保育の事業が利用できなかったこと

	回答数	あった	なかった	無回答
単位: %				
全体	440	77.3	20.5	2.3
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中ではない	190	84.2	13.7	2.1
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中である	33	81.8	18.2	0.0
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中ではない	128	75.8	23.4	0.8
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中である	7	57.1	42.9	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	73	61.6	34.2	4.1
これまで就労したことがない	2	50.0	0.0	50.0

地区別 病気等により平日の定期的な教育・保育の事業が利用できなかったこと

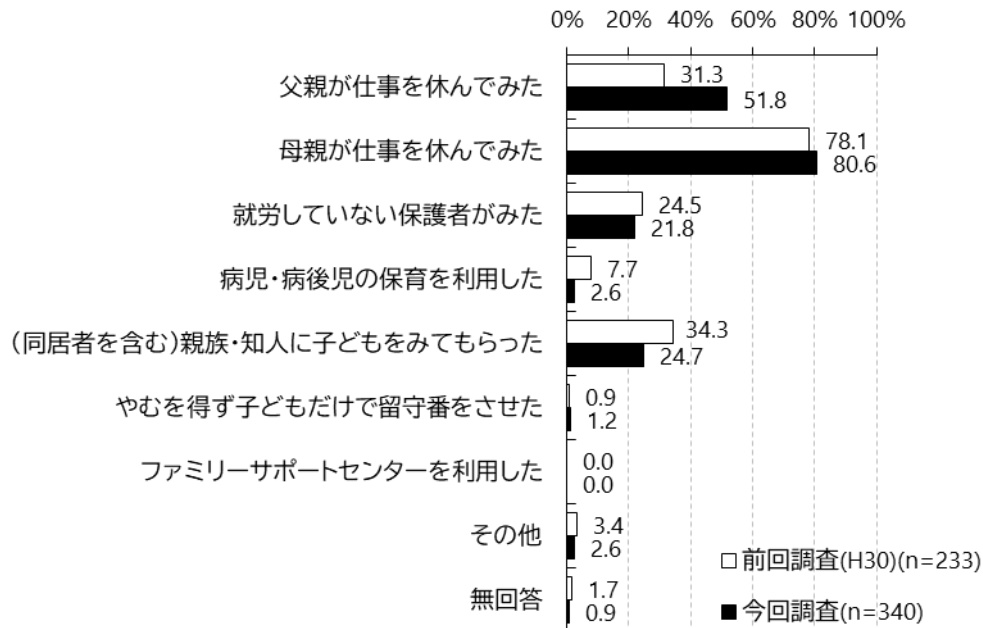
	回答数	あった	なかった	無回答
単位: %				
全体	440	77.3	20.5	2.3
昭和地区	158	83.5	14.6	1.9
蔵波地区	93	71.0	29.0	0.0
長浦地区	48	75.0	20.8	4.2
根形地区	28	78.6	21.4	0.0
平岡地区	35	74.3	25.7	0.0
中川・富岡地区	28	75.0	17.9	7.1
その他	41	73.2	19.5	7.3

問 22 で「あった」と回答した方

問22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。(複数回答)

「母親が仕事を休んでみた」が80.6%と最も多く、次いで「父親が仕事を休んでみた」が51.8%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」が24.7%となっています。

病気等により平日の定期的な教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法



「母親が仕事を休んでみた」は「10日」が27.7%と多く、「父親が仕事を休んでみた」は「3日」が17.0%、「(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった」は「5日」が19.0%となっています。

病気等により平日の定期的な教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処の日数

	回答者数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日～15日	16日～20日	21日以上	無回答
父親が仕事を休んでみた	176	14.2	12.5	17.0	3.4	19.3	0.6	4.5	3.4	0.0	15.9	4.5	1.1	1.1	2.3
母親が仕事を休んでみた	274	2.9	4.0	6.2	2.9	16.1	1.5	2.9	1.1	0.4	27.7	10.2	10.6	12.0	1.5
就労していない保護者がみた	74	4.1	2.7	8.1	2.7	10.8	1.4	5.4	1.4	0.0	29.7	9.5	8.1	6.8	9.5
病児・病後児の保育を利用した	9	33.3	22.2	0.0	0.0	44.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	84	6.0	10.7	11.9	3.6	19.0	1.2	6.0	4.8	0.0	15.5	4.8	6.0	6.0	4.8
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	4	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
ファミリーサポートセンターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	9	11.1	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	22.2	11.1

就学前児童保護者票 集計結果

地区別にみると、「母親が仕事を休んでみた」、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」は平岡地区で、「父親が仕事を休んでみた」は昭和地区で多くなっています。

子どもの年齢別にみると、「父親が仕事を休んでみた」、「母親が仕事を休んでみた」は1歳で、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」は0歳で多くなっています。

地区別 病気等により平日の定期的な教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法

	回答数	父親が仕事を休んでみた	母親が仕事を休んでみた	就労していない保護者がみた	病児・病後児の保育を利用した	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	ファミリーサポートセンターを利用した	その他	無回答
全体	340	51.8	80.6	21.8	2.6	24.7	1.2	0.0	2.6	0.9
昭和地区	132	59.1	78.8	24.2	3.8	27.3	1.5	0.0	3.8	0.8
蔵波地区	66	51.5	86.4	16.7	1.5	19.7	1.5	0.0	1.5	0.0
長浦地区	36	44.4	80.6	16.7	2.8	27.8	0.0	0.0	5.6	0.0
根形地区	22	36.4	63.6	36.4	0.0	22.7	0.0	0.0	4.5	0.0
平岡地区	26	50.0	88.5	15.4	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	3.8
中川・富岡地区	21	38.1	85.7	23.8	4.8	14.3	4.8	0.0	0.0	0.0
その他	30	56.7	83.3	16.7	3.3	10.0	0.0	0.0	0.0	3.3

単位: %

子どもの年齢別 病気等により平日の定期的な教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法

	回答数	父親が仕事を休んでみた	母親が仕事を休んでみた	就労していない保護者がみた	病児・病後児の保育を利用した	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	ファミリーサポートセンターを利用した	その他	無回答
全体	340	51.8	80.6	21.8	2.6	24.7	1.2	0.0	2.6	0.9
0歳	13	53.8	100.0	15.4	0.0	38.5	0.0	0.0	7.7	0.0
1歳	38	63.2	94.7	5.3	2.6	26.3	0.0	0.0	0.0	0.0
2歳	63	50.8	87.3	19.0	3.2	23.8	0.0	0.0	0.0	0.0
3歳	64	50.0	73.4	25.0	3.1	25.0	0.0	0.0	6.3	1.6
4歳	84	50.0	70.2	29.8	0.0	21.4	2.4	0.0	2.4	1.2
5歳	73	49.3	82.2	21.9	5.5	24.7	2.7	0.0	2.7	1.4

単位: %

母親の就労状況別にみると、「父親が仕事を休んでみた」、「母親が仕事を休んでみた」、「(同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった」はいずれもフルタイム就労で産休・育休・介護休業中でない人で多くなっています。また、「母親が仕事を休んでみた」はパート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中でない人でも多くなっています。

母親の就労状況別 病気等により平日の定期的な教育・保育の事業が利用できなかった場合の対処方法

	回答数	父親が仕事を休んでみた	母親が仕事を休んでみた	就労していない保護者がみた	病児・病後児の保育を利用した	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	ファミリーサポートセンターを利用した	その他	無回答
全体	340	51.8	80.6	21.8	2.6	24.7	1.2	0.0	2.6	0.9
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中ではない	160	65.6	95.6	7.5	5.0	35.6	1.3	0.0	3.8	0.0
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中である	27	44.4	74.1	40.7	0.0	25.9	0.0	0.0	0.0	0.0
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中ではない	97	46.4	94.8	8.2	1.0	16.5	2.1	0.0	1.0	2.1
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中である	4	50.0	75.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	45	17.8	11.1	88.9	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0
これまで就労したことがない	1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

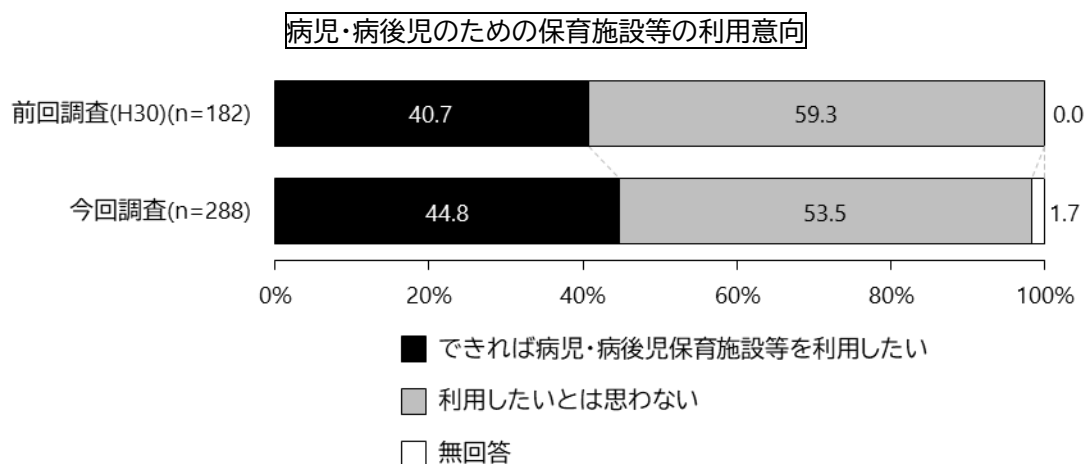
単位: %

問 22-1 で「1.」「2.」(親が仕事を休んでみた)のいずれかに○をつけた方

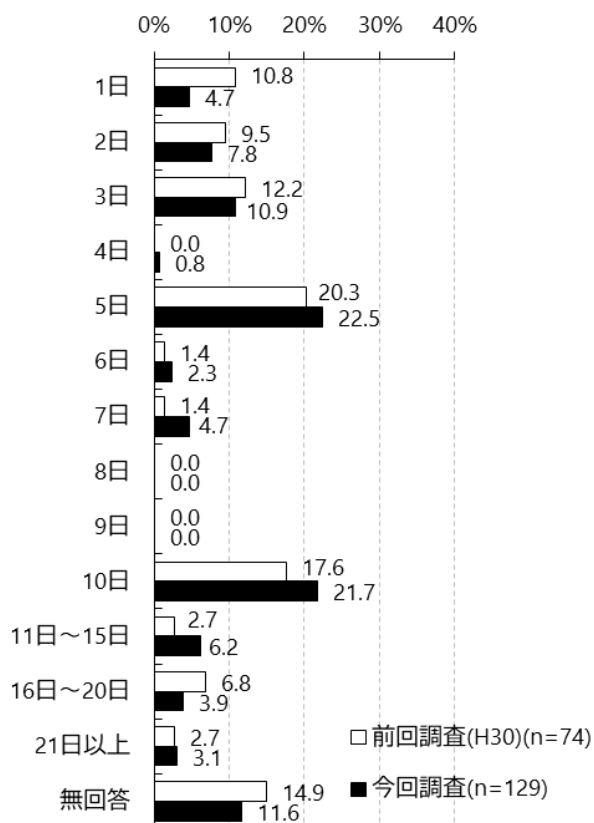
問 22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 44.8%、「利用したいとは思わない」が 53.5%となっています。

また、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方の利用したい日数は「5日」が 22.5%、「10日」が 21.7%となっています。



病児・病後児保育施設等を利用したい日数(年間)



地区別にみると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は根形地区で多くなっています。

地区別 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

	回答数	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体	288	44.8	53.5	1.7
昭和地区	112	47.3	52.7	0.0
蔵波地区	59	45.8	52.5	1.7
長浦地区	30	43.3	56.7	0.0
根形地区	14	50.0	50.0	0.0
平岡地区	24	41.7	45.8	12.5
中川・富岡地区	19	36.8	63.2	0.0
その他	26	42.3	57.7	0.0

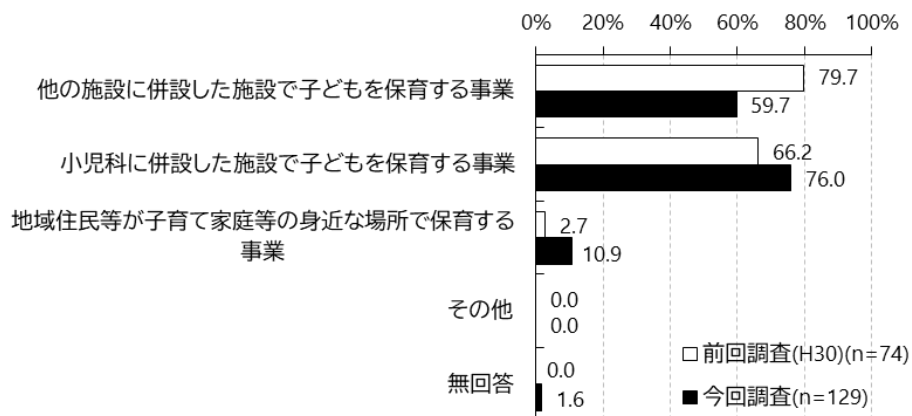
単位: %

問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方

問22-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。(複数回答)

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 76.0%、「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が 59.7%となっています。

病児・病後児保育で希望する事業形態



就学前児童保護者票 集計結果

子どもの年齢別にみると、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」は4歳で、「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」は1歳で多くなっています。

母親の就労状況別にみると、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」はフルタイム就労で産休・育休・介護休業中の人で、「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」はフルタイム就労で産休・育休・介護休業中ではない人で多くなっています。

子どもの年齢別 病児・病後児保育で希望する事業形態

単位: %

	回答数	他の施設	小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業	その他	無回答
全体	129	59.7	76.0	10.9	0.0	1.6
0歳	10	30.0	80.0	20.0	0.0	0.0
1歳	15	66.7	66.7	20.0	0.0	0.0
2歳	27	63.0	85.2	7.4	0.0	0.0
3歳	28	64.3	71.4	7.1	0.0	0.0
4歳	24	54.2	87.5	4.2	0.0	4.2
5歳	23	65.2	60.9	13.0	0.0	4.3

母親の就労状況別 病児・病後児保育で希望する事業形態

単位: %

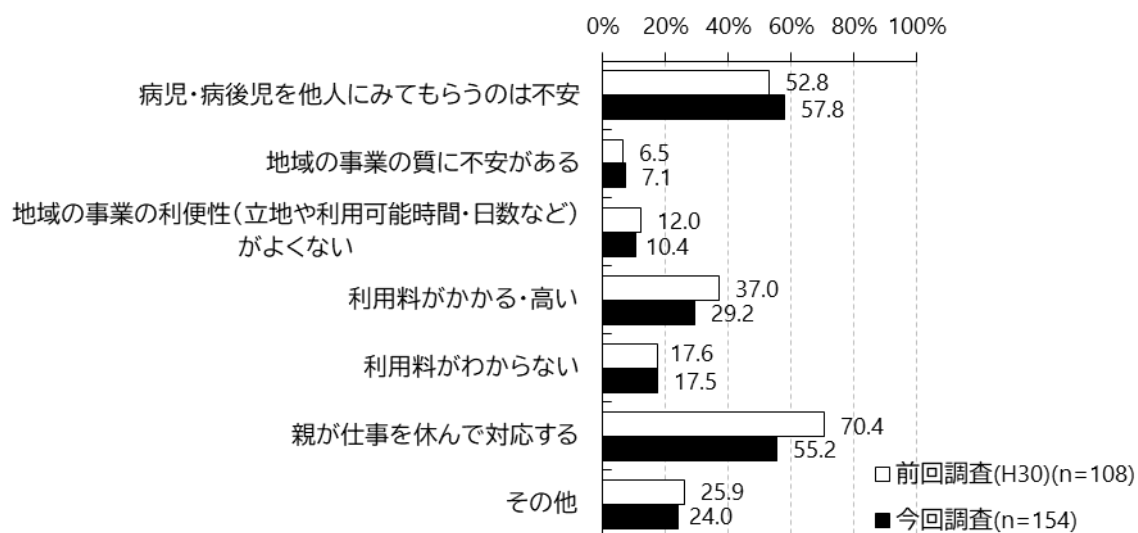
	回答数	他の施設	小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業	その他	無回答
全体	129	59.7	76.0	10.9	0.0	1.6
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中ではない	79	63.3	77.2	13.9	0.0	0.0
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中である	12	50.0	91.7	0.0	0.0	0.0
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中ではない	32	59.4	62.5	6.3	0.0	6.3
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中である	1	0.0	100.0	100.0	0.0	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
これまで就労したことがない	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 22-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方

問 22-4 そう思われる理由は何ですか。(複数回答)

「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が 57.8%と最も多く、次いで「親が仕事を休んで対応する」が 55.2%、「利用料がかかる・高い」が 29.2%となっています。

病児・病後児保育を利用したいと思わない理由

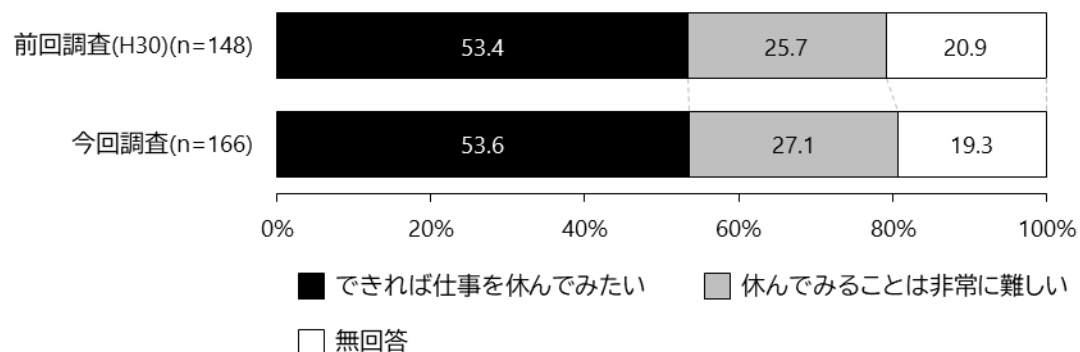


問 22-1 で「3. ～8. 」（「父親または母親が仕事を休んでみた」以外）に○をつけた方

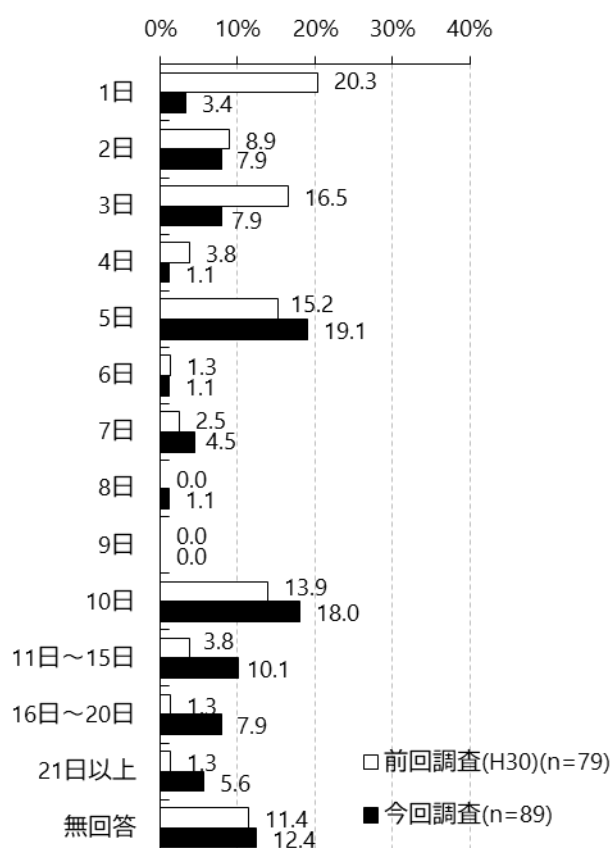
問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。

「できれば仕事を休んでみたい」が 53.6%、「休んでみることは非常に難しい」が 27.1%となっています。できれば仕事を休んでみたかった日数は「5 日」が 19.1%、「10 日」が 18.0%となっています。

父母が仕事を休んで子どもをみたいと思うか



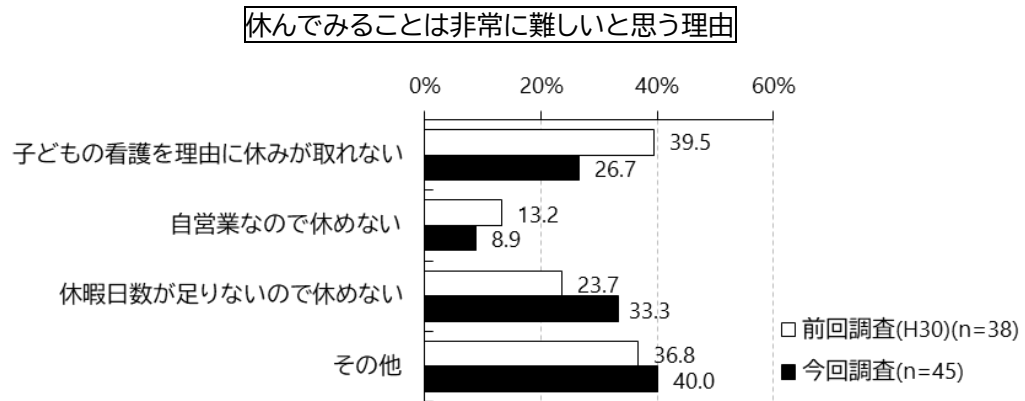
父母が仕事を休んで子どもをみたかった日数



問 22-5 で「2. 休んでみることは非常に難しい」に○をつけた方

問 22-6 そう思われる理由は何ですか。(複数回答)

「休暇日数が足りないので休めない」が 33.3%、「子どもの看護を理由に休みが取れない」が 26.7%となっています。また、「その他」は 40.0%で記載内容は「仕事の都合や人手不足で休みづらい」という内容が多くなっています。



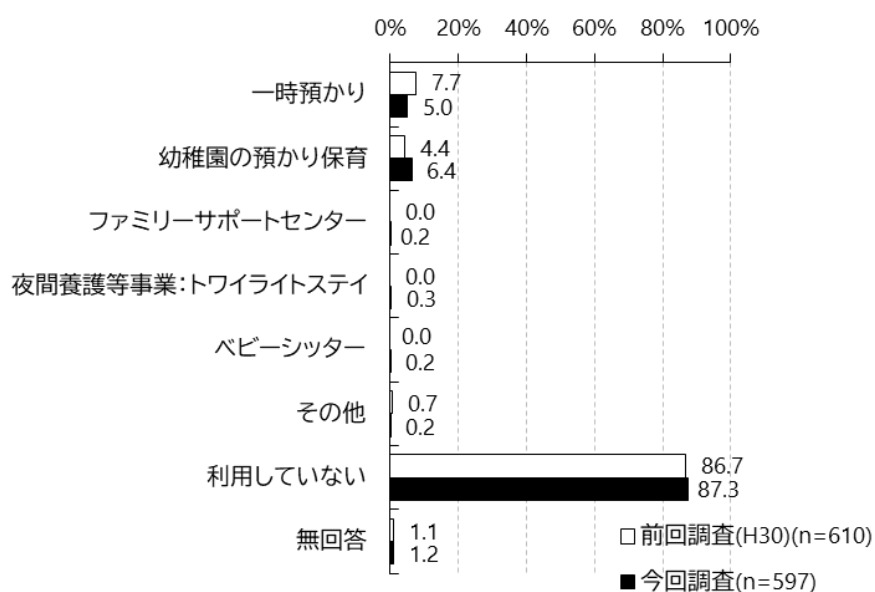
不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問23 宛名のお子さんについて、平日の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(複数回答)

「幼稚園の預かり保育」が6.4%、「一時預かり」が5.0%となっています。また、「利用していない」が87.3%と最も多くなっています。

利用日数をみると「一時預かり」は「10日」が23.3%と多く、「幼稚園の預かり保育」は「21日以上」が21.1%と多くなっています。

不定期に利用している教育・保育事業



不定期に利用している教育・保育事業の利用日数

	回答者数	単位: %													
		1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日～15日	16日～20日	21日以上	無回答
一時預かり	30	6.7	3.3	6.7	10.0	16.7	10.0	0.0	3.3	0.0	23.3	0.0	10.0	6.7	3.3
幼稚園の預かり保育	38	0.0	13.2	13.2	5.3	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	18.4	0.0	13.2	21.1	5.3
ファミリーサポートセンター	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
夜間養護等事業:トワイライトステイ	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0
ベビーシッター	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	1	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

地区別にみると、「利用していない」は中川・富岡地区で多くなっています。

子どもの年齢別にみると、「利用していない」は0歳、2歳で多くなっています。

母親の就労状況にみると、「利用していない」はフルタイム就労で産休・育休・介護休業中ではない人で多くなっています。

地区別 不定期に利用している教育・保育事業

単位：％

	回答数	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリーサポートセンター	夜間養護等事業：トワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全体	597	5.0	6.4	0.2	0.3	0.2	0.2	87.3	1.2
昭和地区	217	5.1	4.6	0.0	0.5	0.0	0.0	89.9	0.0
蔵波地区	137	4.4	8.8	0.0	0.0	0.0	0.0	85.4	1.5
長浦地区	65	3.1	7.7	0.0	0.0	0.0	0.0	86.2	3.1
根形地区	36	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	83.3	2.8
平岡地区	41	2.4	9.8	0.0	0.0	0.0	0.0	85.4	2.4
中川・富岡地区	39	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	97.4	0.0
その他	51	7.8	7.8	2.0	2.0	2.0	0.0	84.3	2.0

子どもの年齢別 不定期に利用している教育・保育事業

単位：％

	回答数	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリーサポートセンター	夜間養護等事業：トワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全体	597	5.0	6.4	0.2	0.3	0.2	0.2	87.3	1.2
0歳	128	6.3	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	92.2	0.8
1歳	74	6.8	1.4	0.0	1.4	0.0	0.0	86.5	4.1
2歳	94	7.4	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	90.4	0.0
3歳	84	7.1	9.5	0.0	0.0	0.0	1.2	82.1	0.0
4歳	106	1.9	13.2	0.9	0.9	0.9	0.0	84.9	0.9
5歳	103	1.0	10.7	0.0	0.0	0.0	0.0	88.3	0.0

母親の就労状況別 不定期に利用している教育・保育事業

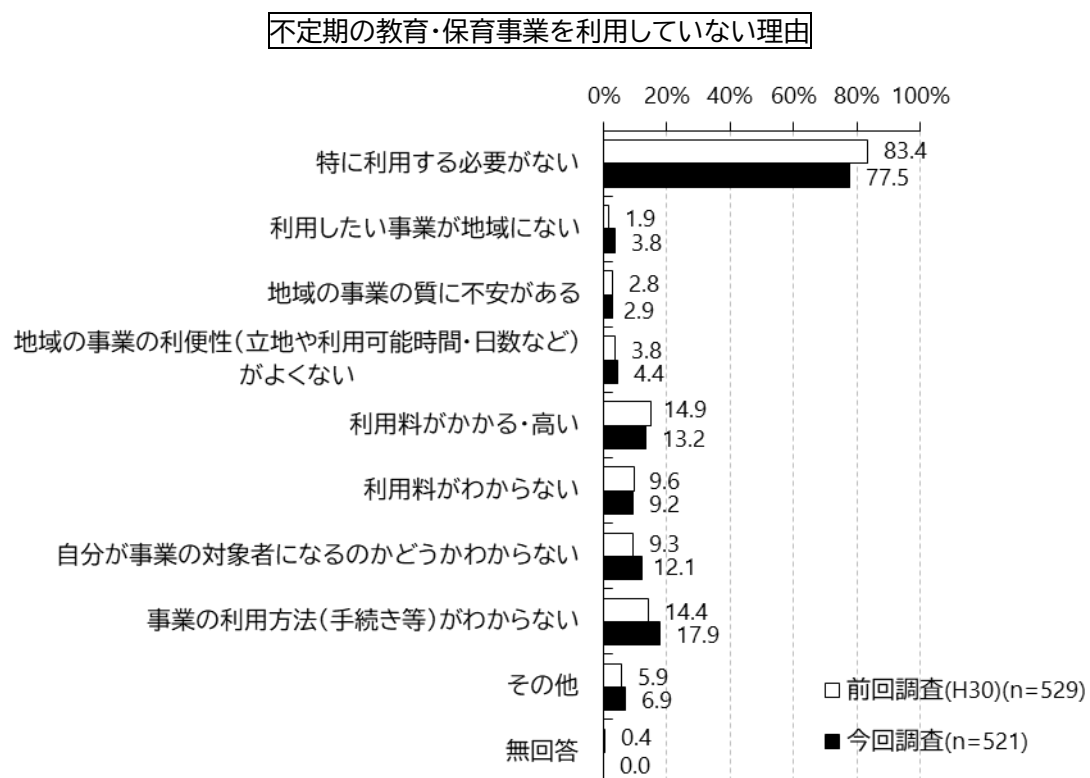
単位：％

	回答数	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリーサポートセンター	夜間養護等事業：トワイライトステイ	ベビーシッター	その他	利用していない	無回答
全体	597	5.0	6.4	0.2	0.3	0.2	0.2	87.3	1.2
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中ではない	194	2.6	1.5	0.0	0.5	0.0	0.5	93.3	1.5
フルタイムで就労、産休・育休・介護休業中である	100	9.0	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	88.0	1.0
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中ではない	138	3.6	9.4	0.0	0.0	0.0	0.0	85.5	1.4
パート・アルバイト等で就労、産休・育休・介護休業中である	17	11.8	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	82.4	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	137	6.6	12.4	0.7	0.7	0.7	0.0	81.0	0.7
これまで就労したことがない	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	75.0	0.0

問 23 で「7. 利用していない」に○をつけた方

問 23-1 現在利用していない理由は何ですか。(複数回答)

「特に利用する必要がない」が77.5%と最も多く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が17.9%、「利用料がかかる・高い」が13.2%となっています。

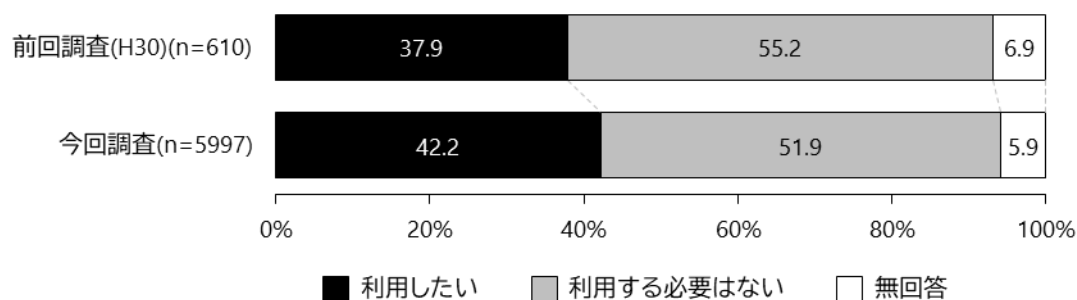


問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。

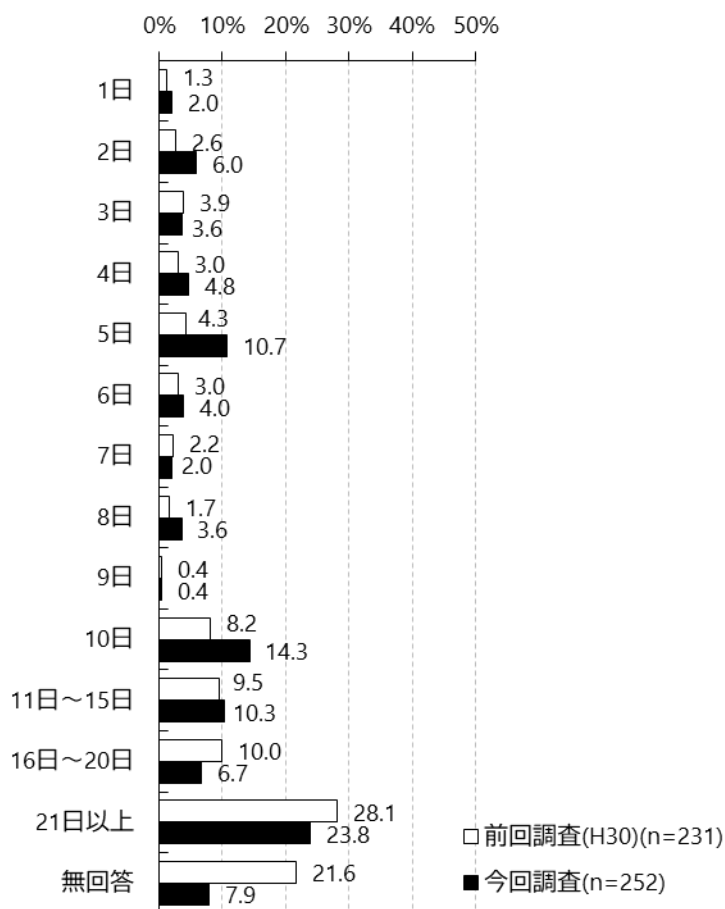
「利用したい」が42.2%、「利用する必要はない」が51.9%となっています。

利用希望日数は「21日以上」が23.8%、「10日」が14.3%、「5日」が10.7%となっています。

不定期の教育・保育事業の利用意向



不定期の教育・保育事業の利用希望日数



就学前児童保護者票 集計結果

地区別にみると、「利用したい」は長浦地区で多くなっています。

地区別 不定期の教育・保育事業の利用意向

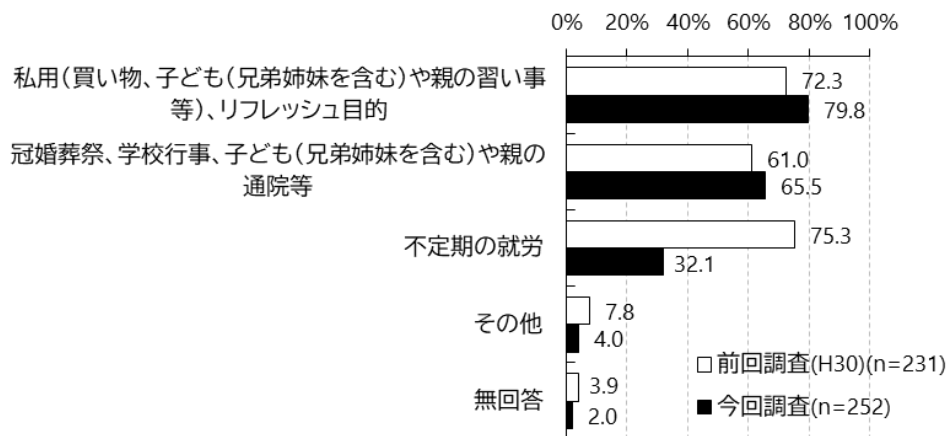
単位：％

	回答数	利用したい	利用する必要はない	無回答
全体	597	42.2	51.9	5.9
昭和地区	217	41.5	52.5	6.0
蔵波地区	137	41.6	55.5	2.9
長浦地区	65	49.2	44.6	6.2
根形地区	36	38.9	55.6	5.6
平岡地区	41	34.1	58.5	7.3
中川・富岡地区	39	35.9	56.4	7.7
その他	51	49.0	41.2	9.8

利用したい理由は「私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が79.8%と最も多く、次いで「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が65.5%、「不定期の就労」が32.1%となっています。

利用希望日数をみると、「私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」は「11日～15日」が18.4%、「5日」が14.9%と多く、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」は「5日」が26.7%と多くなっています。

不定期の教育・保育事業を利用したい理由



不定期の教育・保育事業の利用希望日数

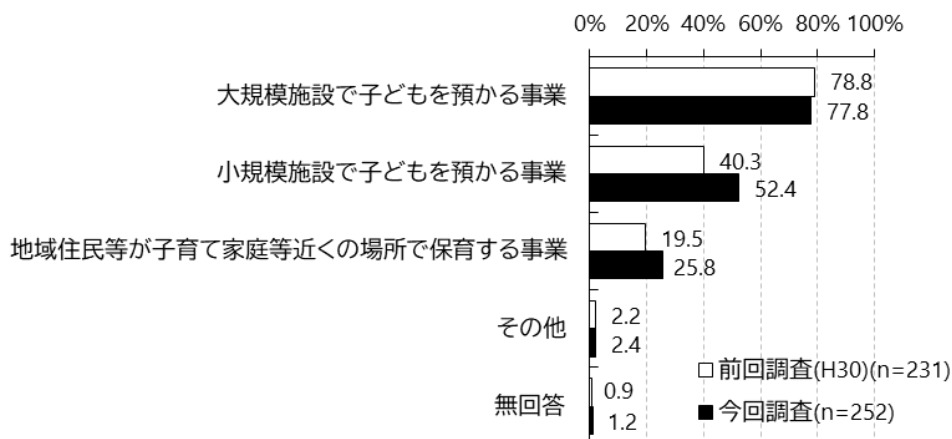
		単位:%													
	回答者数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日～15日	16日～20日	21日以上	無回答
私用(買い物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	201	11.9	11.9	8.0	3.0	14.9	2.5	2.0	1.0	0.0	7.0	18.4	3.5	12.9	3.0
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	165	13.3	7.3	12.7	3.6	26.7	4.8	1.8	1.8	0.0	10.9	5.5	3.0	3.0	5.5
不定期の就労	81	7.4	4.9	7.4	3.7	19.8	1.2	2.5	3.7	0.0	9.9	11.1	1.2	17.3	9.9
その他	10	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	20.0	0.0	10.0	10.0	20.0	0.0	10.0

問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方

問24-1 問24の①～④の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(複数回答)

「大規模施設で子どもを預かる事業」が 77.8%と最も多く、次いで「小規模施設で子どもを預かる事業」が 52.4%、「地域住民等が子育て家庭等近くの場所で保育する事業」が 25.8%となっています。

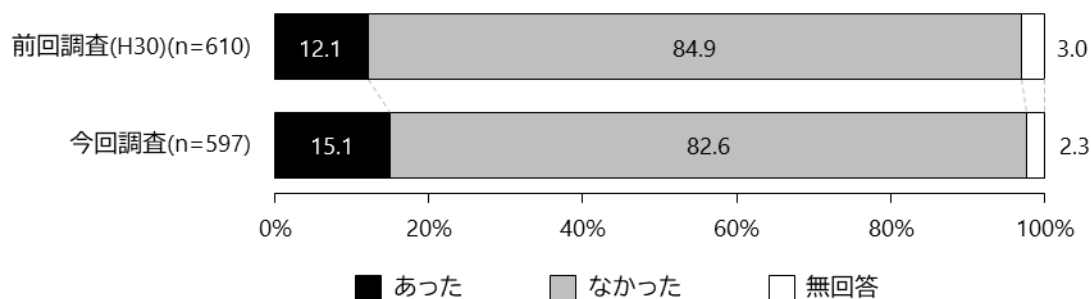
不定期の教育・保育事業で希望する事業形態



問25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。

「あった」が 15.1%、「なかった」が 82.6%となっています。

宿泊を伴う子どもの預かり状況

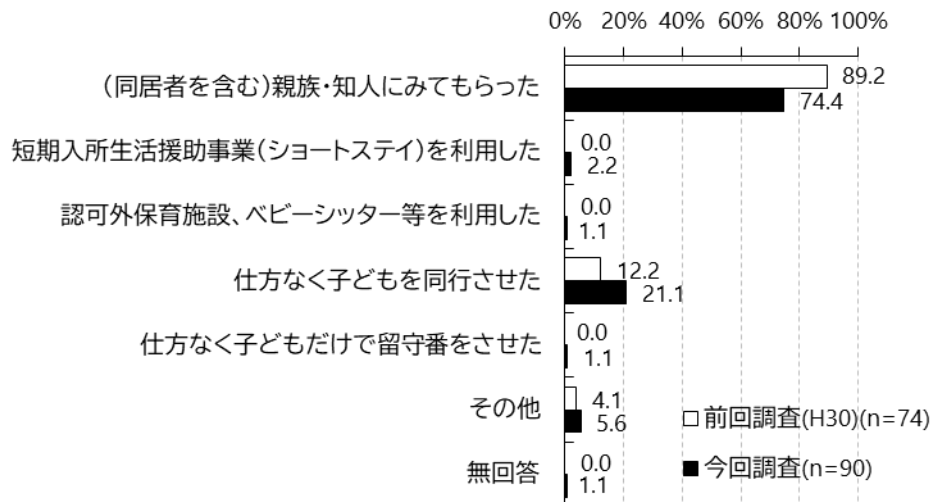


その対処方法(複数回答)

また、「あった」と回答した方の対処方法は「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が74.4%と最も多く、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が21.1%となっています。

年間の対処の日数をみると、「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」は「1泊」が29.9%、「5泊」が16.4%と多く、「仕方なく子どもを同行させた」は「1泊」が31.6%、「2泊」が26.3%と多くなっています。

宿泊を伴う子どもの預かりの対処方法



宿泊を伴う子どもの預かりの対処日数

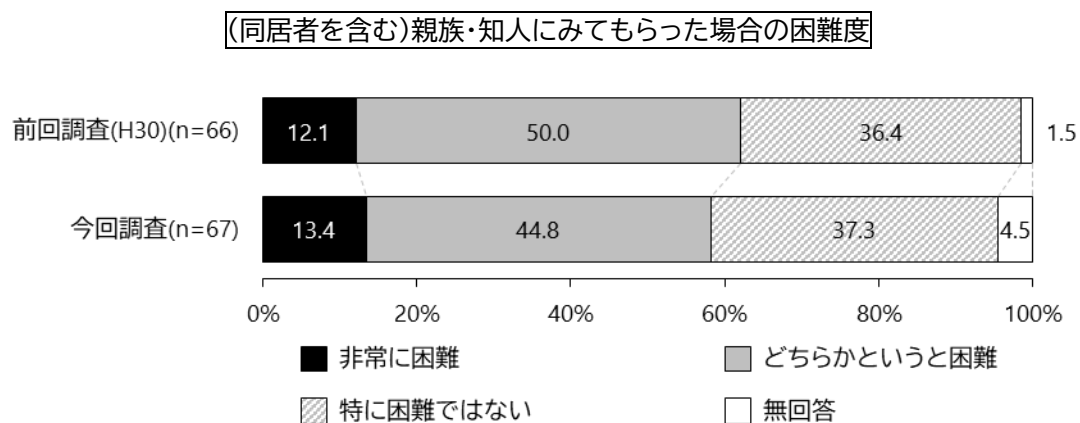
単位: %

	回答者数	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8泊	9泊	10泊	11泊～15泊	16泊～20泊	21泊以上	無回答
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	67	29.9	14.9	10.4	4.5	16.4	3.0	4.5	1.5	1.5	6.0	0.0	1.5	1.5	4.5
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した	2	0.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
仕方なく子どもを同行させた	19	31.6	26.3	15.8	0.0	10.5	5.3	5.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
その他	5	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	60.0

問 25 で「①（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方

問25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。

「非常に困難」が 13.4%、「どちらかというと困難」が 44.8%と合わせて 58.2%が『困難』と回答しています。



放課後の過ごし方の希望について

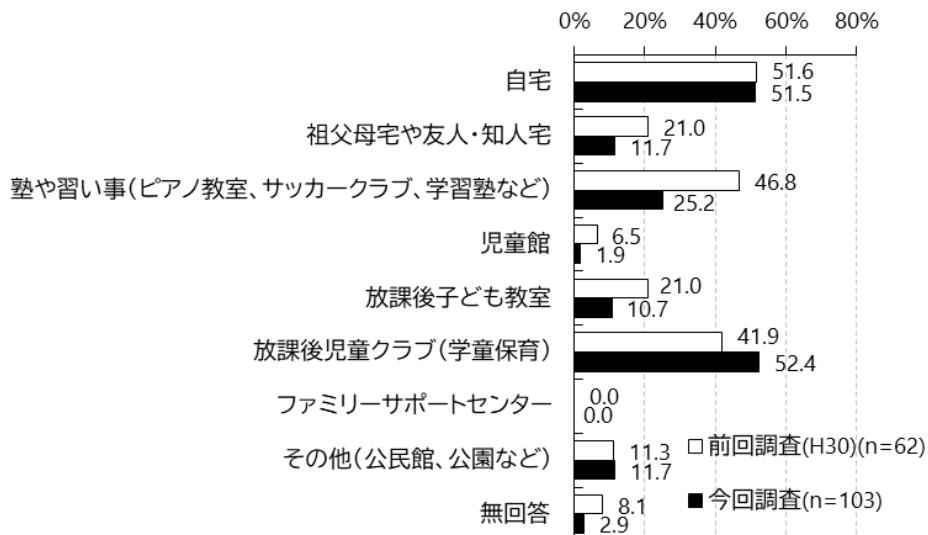
宛名のお子さんが5歳以上の方

問 26 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)

「放課後児童クラブ(学童保育)」が52.4%と最も多く、次いで「自宅」が51.5%、「塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が25.2%となっています。

希望日数をみると、「放課後児童クラブ(学童保育)」は「5日」が68.5%、「塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」は「1日」が53.8%、「2日」が26.9%と多くなっています。また、「放課後児童クラブ(学童保育)」の希望終了時刻は「18時台」が48.1%と多くなっています。

低学年時の放課後の過ごし方の希望

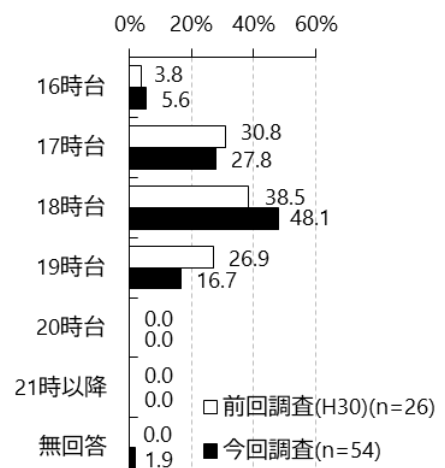


低学年時の放課後の過ごし方の希望日数(週あたり)

単位: %

	回答者数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅	53	9.4	22.6	11.3	7.5	41.5	7.5
祖父母宅や友人・知人宅	12	16.7	25.0	16.7	0.0	41.7	0.0
塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	26	53.8	26.9	19.2	0.0	0.0	0.0
児童館	2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
放課後子ども教室	11	36.4	9.1	9.1	18.2	27.3	0.0
放課後児童クラブ(学童保育)	54	1.9	9.3	7.4	3.7	68.5	9.3
ファミリーサポートセンター	-	-	-	-	-	-	-
その他(公民館、公園など)	12	33.3	41.7	16.7	0.0	8.3	0.0

放課後児童クラブの希望終了時刻



就学前児童保護者票 集計結果

地区別にみると、「放課後児童クラブ（学童保育）」は昭和地区、平岡地区で、「自宅」は根形地区で多くなっています。

地区別 低学年時の放課後の過ごし方の希望

単位: %

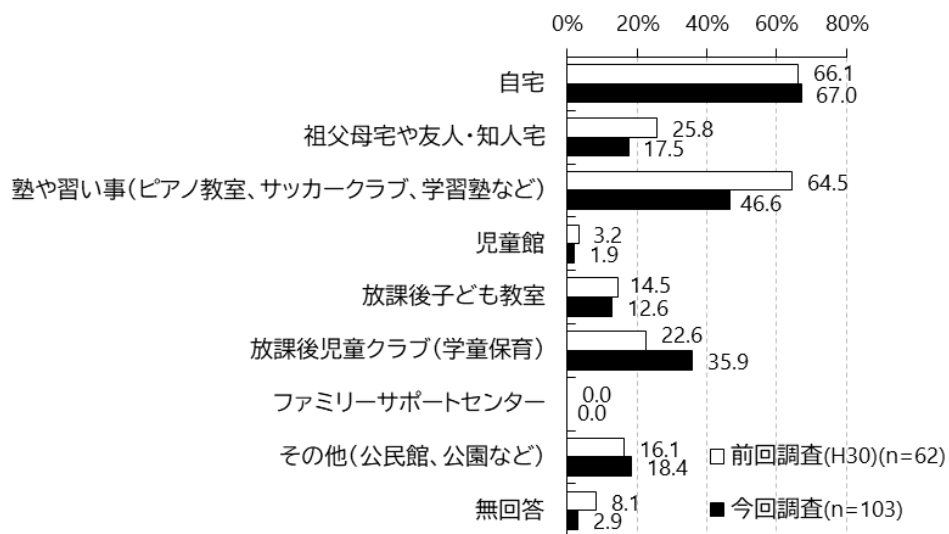
	回答数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	塾や習い事 (ピアノ教室、サッカー クラブ、学習塾など)	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ(学童保育)	ファミリーサポートセンター	その他(公民館、公園など)	無回答
全体	103	51.5	11.7	25.2	1.9	10.7	52.4	0.0	11.7	2.9
昭和地区	36	50.0	2.8	33.3	0.0	16.7	63.9	0.0	13.9	0.0
蔵波地区	18	50.0	0.0	33.3	0.0	0.0	44.4	0.0	11.1	11.1
長浦地区	17	41.2	11.8	17.6	11.8	23.5	47.1	0.0	17.6	5.9
根形地区	6	83.3	33.3	16.7	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
平岡地区	14	35.7	35.7	0.0	0.0	0.0	64.3	0.0	0.0	0.0
中川・富岡地区	5	60.0	40.0	20.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0
その他	6	83.3	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	0.0

問 27 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)

「自宅」が67.0%と最も多く、次いで「塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が46.6%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が35.9%となっています。

希望日数をみると、「放課後児童クラブ(学童保育)」は「5日」が43.2%、「塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」は「1日」が37.5%、「2日」が35.4%と多くなっています。また、「放課後児童クラブ(学童保育)」の希望終了時刻は「18時台」が48.6%と多くなっています。

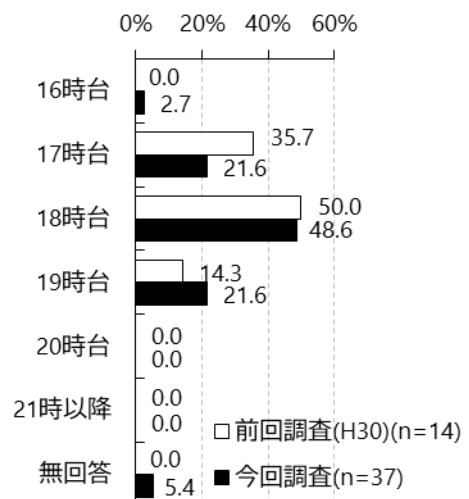
高学年時の放課後の過ごし方の希望



高学年時の放課後の過ごし方の希望日数(週あたり)

単位:%							
	回答者数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅	69	10.1	29.0	11.6	11.6	33.3	4.3
祖父母宅や友人・知人宅	18	27.8	33.3	5.6	0.0	27.8	5.6
塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	48	37.5	35.4	20.8	2.1	2.1	2.1
児童館	2	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	50.0
放課後子ども教室	13	30.8	38.5	15.4	7.7	7.7	0.0
放課後児童クラブ(学童保育)	37	13.5	10.8	10.8	8.1	43.2	13.5
ファミリーサポートセンター	-	-	-	-	-	-	-
その他(公民館、公園など)	19	31.6	47.4	10.5	5.3	5.3	0.0

放課後児童クラブの希望終了時刻



就学前児童保護者票 集計結果

地区別にみると、「放課後児童クラブ（学童保育）」は根形地区、平岡地区で、「自宅」は平岡地区で、「塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」は昭和地区で多くなっています。

地区別 高学年時の放課後の過ごし方の希望

単位: %

	回答数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ(学童保育)	ファミリーサポートセンター	その他(公民館、公園など)	無回答
全体	103	67.0	17.5	46.6	1.9	12.6	35.9	0.0	18.4	2.9
昭和地区	36	69.4	2.8	58.3	0.0	19.4	41.7	0.0	22.2	0.0
蔵波地区	18	55.6	11.1	50.0	0.0	5.6	22.2	0.0	22.2	11.1
長浦地区	17	64.7	17.6	29.4	11.8	17.6	23.5	0.0	23.5	5.9
根形地区	6	66.7	66.7	33.3	0.0	16.7	50.0	0.0	0.0	0.0
平岡地区	14	78.6	35.7	28.6	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
中川・富岡地区	5	60.0	60.0	40.0	0.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0
その他	6	66.7	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0

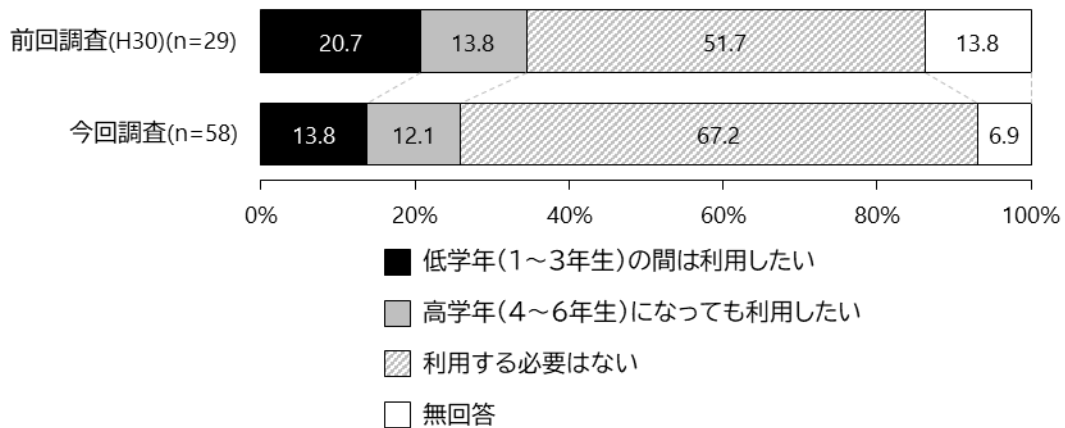
問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方

問 28 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望はありますか。

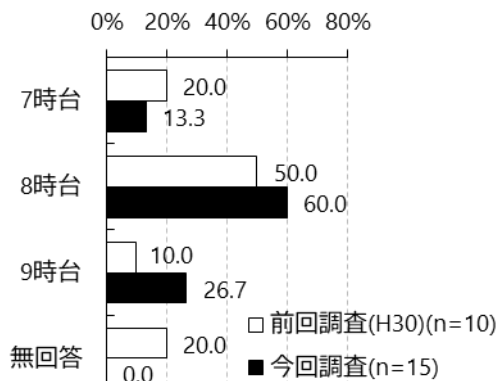
土曜日は「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が13.8%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が12.1%、「利用する必要はない」は67.2%となっています。

利用希望開始時間は、「8時台」が60.0%、「9時台」が26.7%、利用希望終了時間は、「17時台」、「18時台」が33.3%と多くなっています。

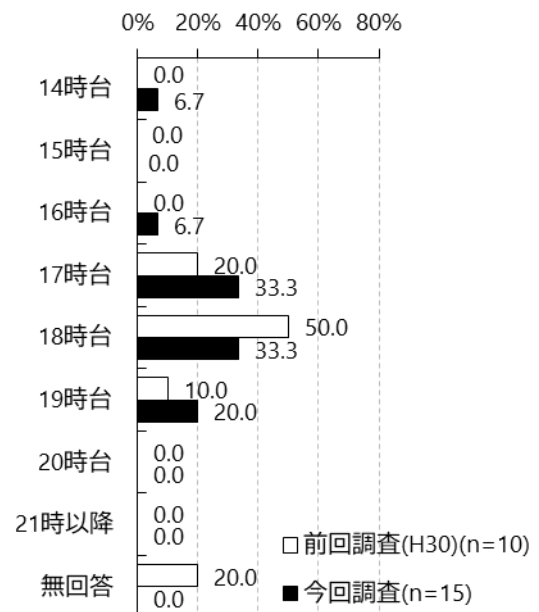
土曜日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用意向



土曜日の利用希望開始時間



土曜日の利用希望終了時間

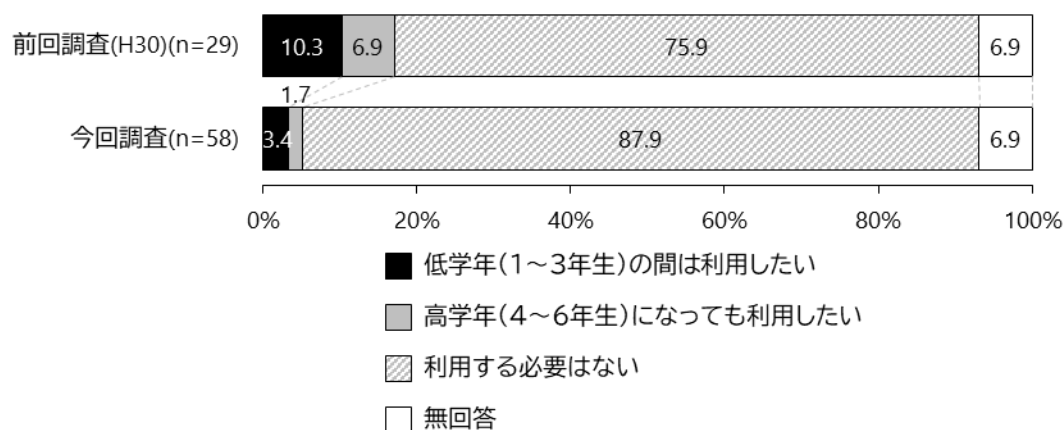


就学前児童保護者票 集計結果

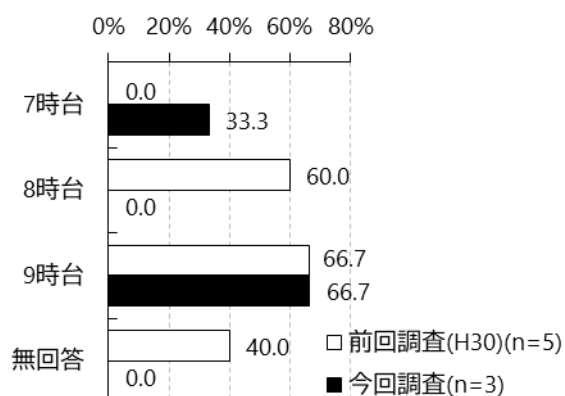
日曜日・祝日は「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 3.4%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 1.7%、「利用する必要はない」は 87.9%となっています。

利用希望開始時間は、「９時台」が 66.7%、「７時台」が 33.3%、利用希望終了時間は、「16 時台」、「18 時台」、「19 時台」が 33.3%と多くなっています。

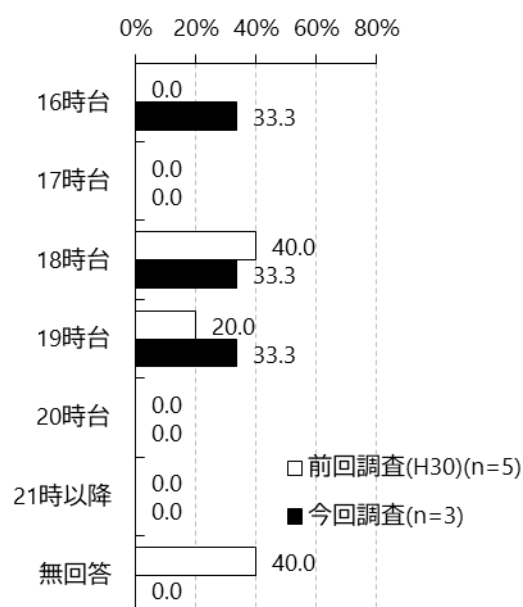
日曜日・祝日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用意向



日曜日・祝日の利用希望開始時間



日曜日・祝日の利用希望終了時間

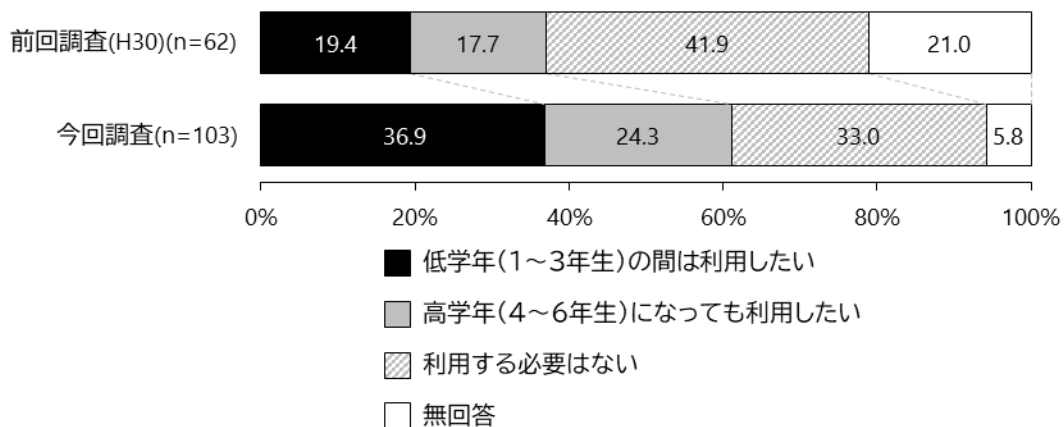


問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望はありますか。

長期の休暇期間中は「低学年（１～３年生）の間は利用したい」が 36.9%、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 24.3%、「利用する必要はない」は 33.0%となっています。

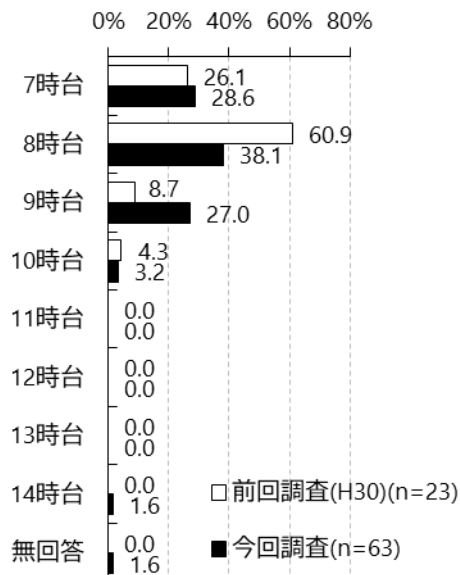
利用希望開始時間は、「８時台」が 38.1%、「７時台」が 28.6%、「９時台」が 27.0%、利用希望終了時間は「18 時台」が 42.9%、「17 時台」が 23.8%と多くなっています。

夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ(学童保育)の利用意向



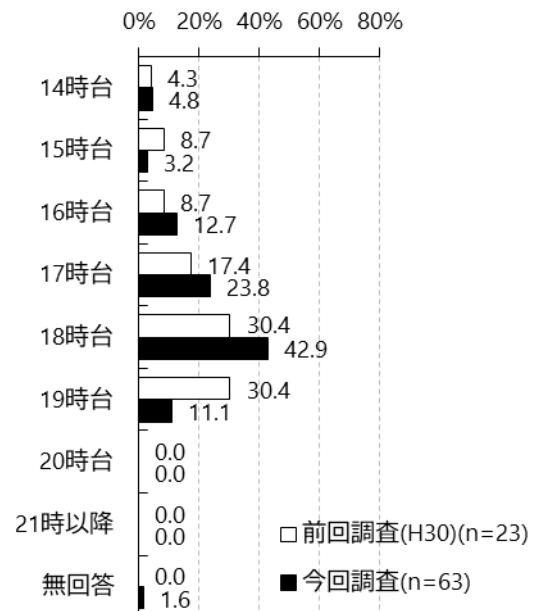
夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の

利用希望開始時間



夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の

利用希望終了時間



就学前児童保護者票 集計結果

地区別にみると、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」は平岡地区で、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」は根形地区で多くなっています。

地区別 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ(学童保育)の利用意向

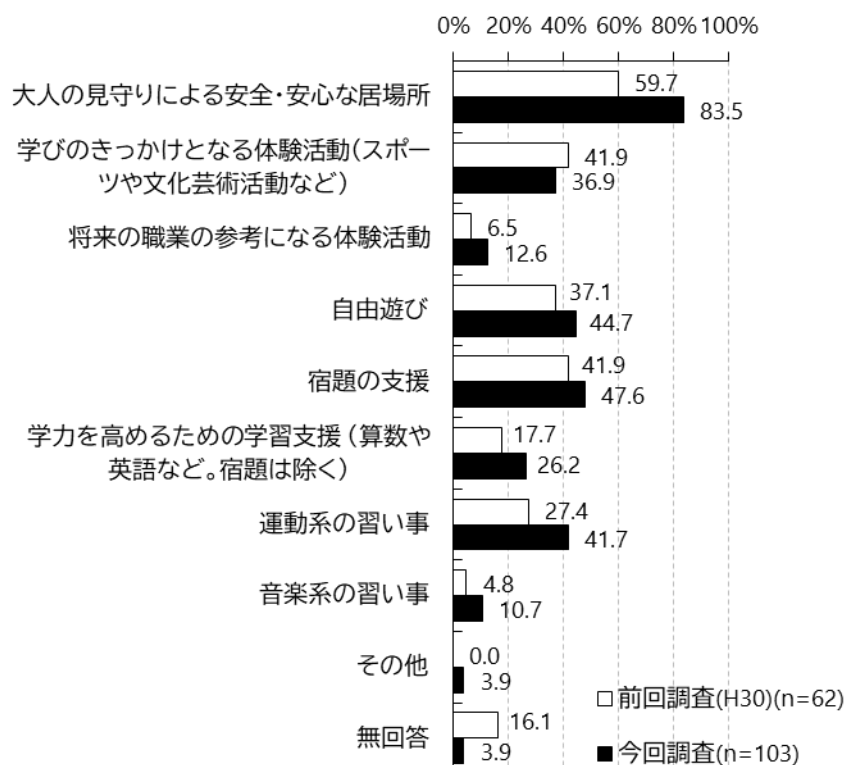
	回答数	低学年(1～3年生)の間は利用したい	高学年(4～6年生)になっても利用したい	利用する必要はない	無回答
全体	103	36.9	24.3	33.0	5.8
昭和地区	36	33.3	30.6	36.1	0.0
蔵波地区	19	26.3	21.1	31.6	21.1
長浦地区	14	42.9	28.6	14.3	14.3
根形地区	5	40.0	40.0	20.0	0.0
平岡地区	14	57.1	14.3	28.6	0.0
中川・富岡地区	6	33.3	16.7	50.0	0.0
その他	8	37.5	12.5	50.0	0.0

単位: %

問 30 宛名のお子さんの放課後に必要と思うものは次のうちどれですか。(複数回答)

「大人の見守りによる安全・安心な居場所」が83.5%と最も多く、次いで「宿題の支援」が47.6%、「自由遊び」が44.7%となっています。

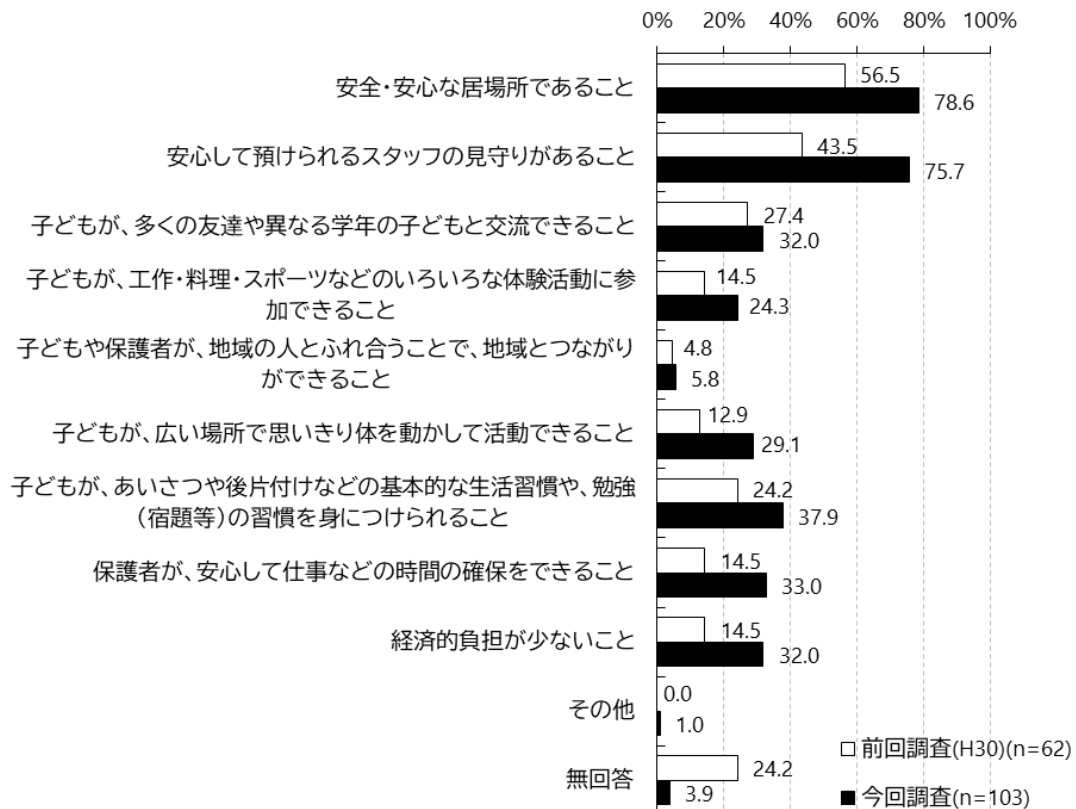
放課後に必要と思うもの



問31 放課後子ども教室や放課後児童クラブ(学童保育)に期待することは何ですか。
(複数回答)

「安全・安心な居場所であること」が78.6%と最も多く、次いで「安心して預けられるスタッフの見守りがあること」が75.7%、「子どもが、あいさつや後片付けなどの基本的な生活習慣や、勉強(宿題等)の習慣を身につけられること」が37.9%となっています。

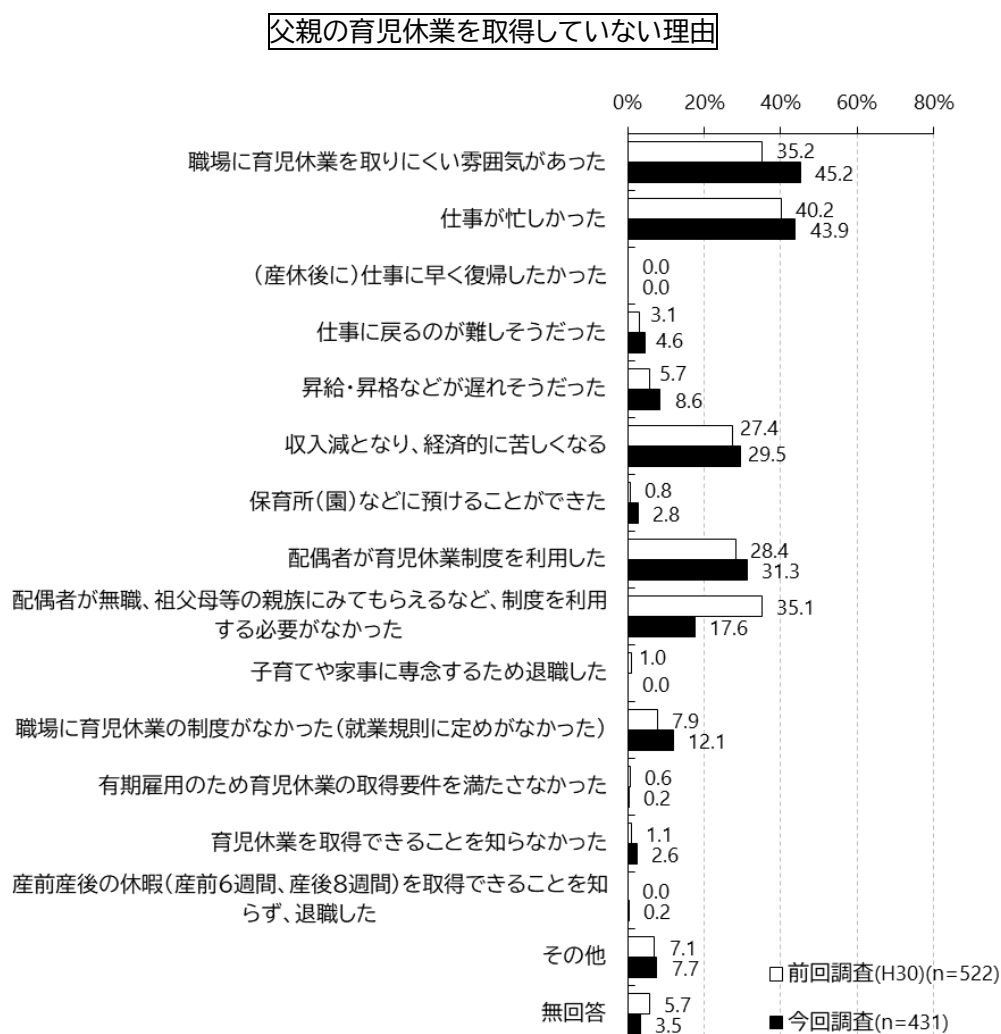
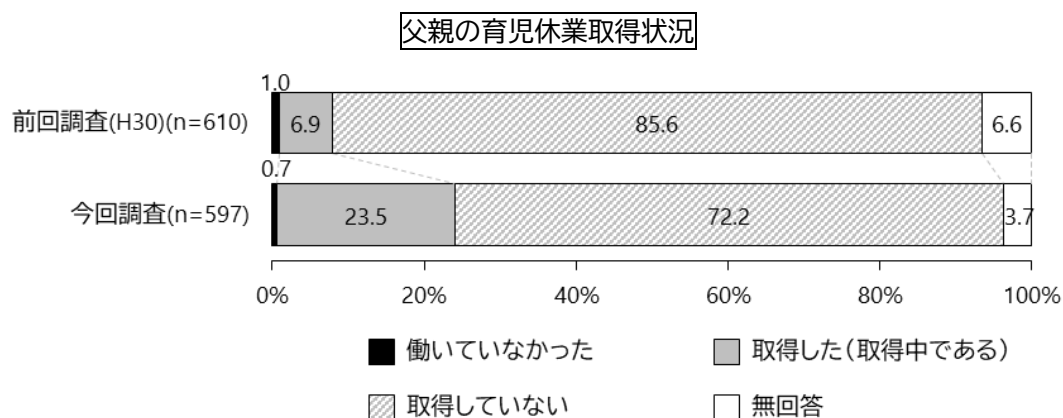
放課後子ども教室や放課後児童クラブ(学童保育)に期待すること



育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

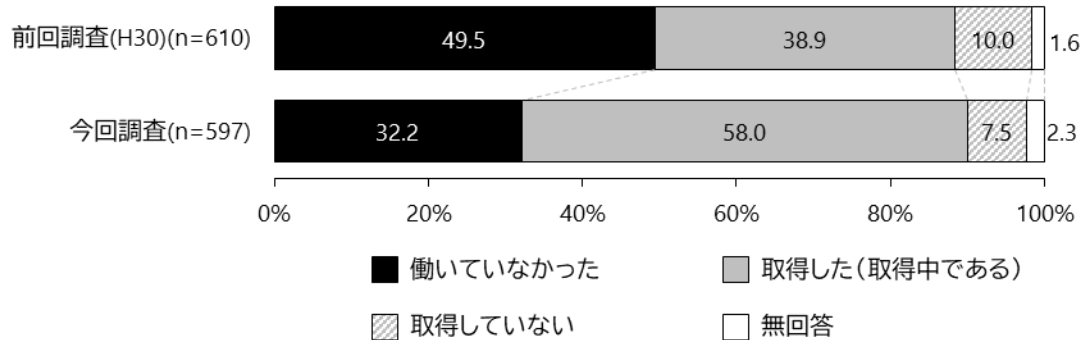
問 32 宛名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

父親の場合、「取得した（取得中である）」は23.5%、「取得していない」は72.2%となっています。取得していない理由は、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が45.2%と最も多く、次いで「仕事が忙しかった」が43.9%となっています。

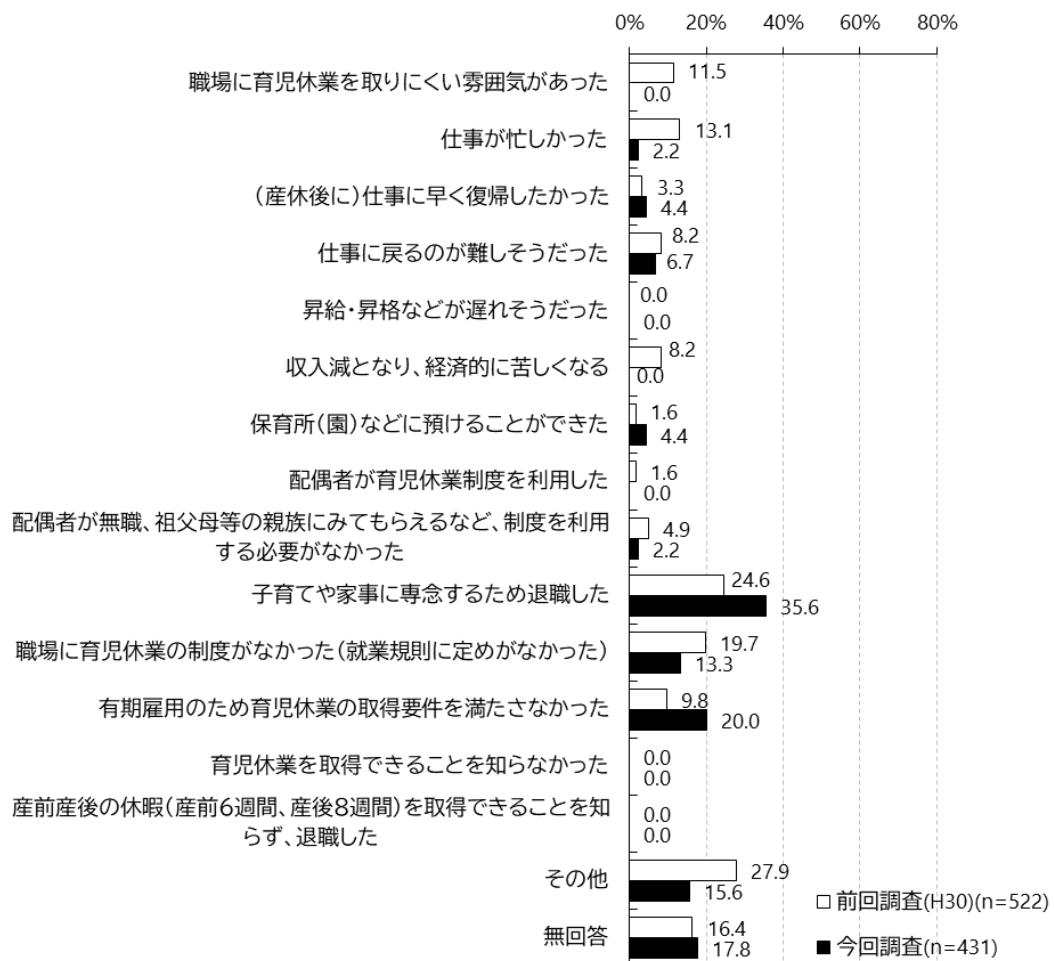


母親の場合、「取得した（取得中である）」は58.0%、「取得していない」は7.5%となっています。取得していない理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が35.6%と最も多く、次いで「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」が20.0%となっています。

母親の育児休業取得状況

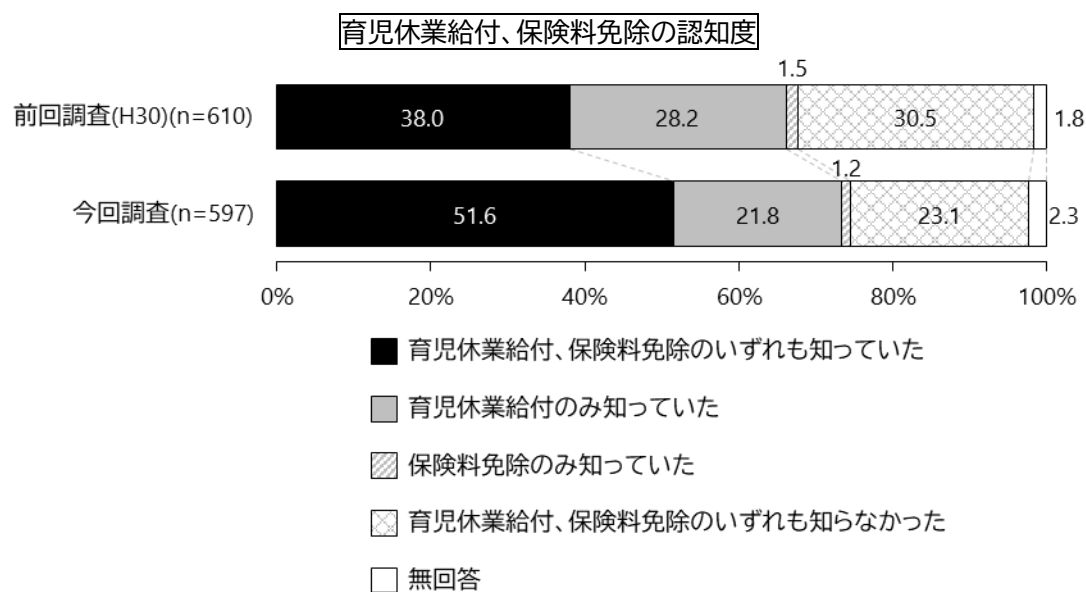


母親の育児休業を取得していない理由



問32-1 子どもが原則1歳(保育所(園)における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」は51.6%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」は23.1%となっています。

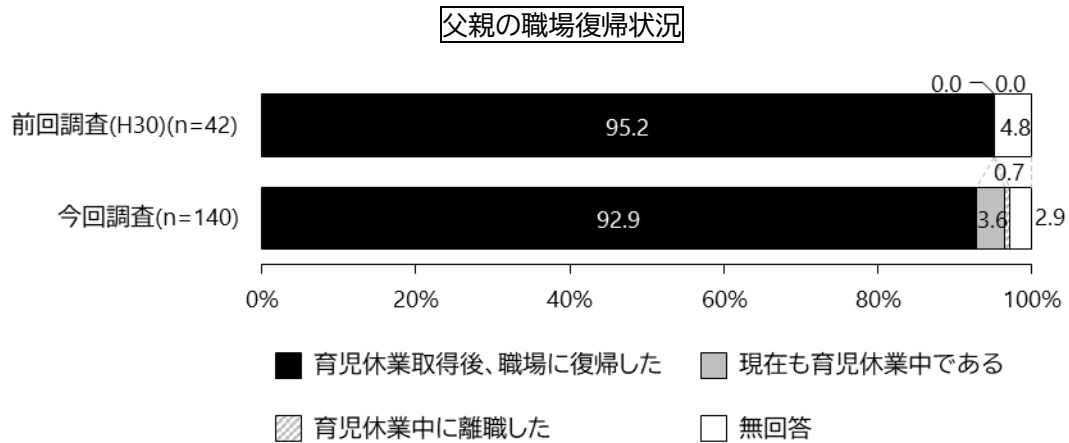


問 32 で「2. 取得した(取得中である)」に○をつけた方

問 32-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

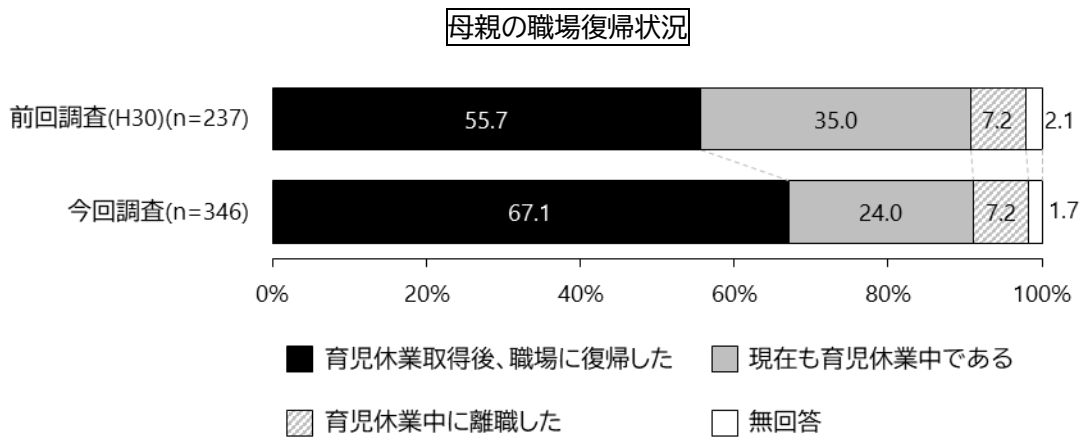
父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が 92.9%、「現在も育児休業中である」が 3.6%となっています。



母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が 67.1%、「現在も育児休業中である」が 24.0%、「育児休業中に離職した」が 7.2%となっています。

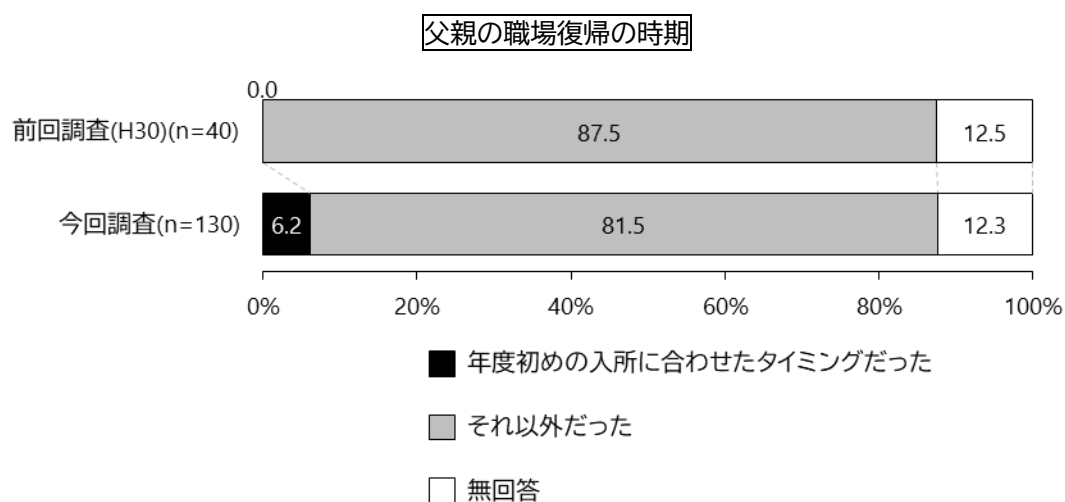


問 32-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方

問 32-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所(園)入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

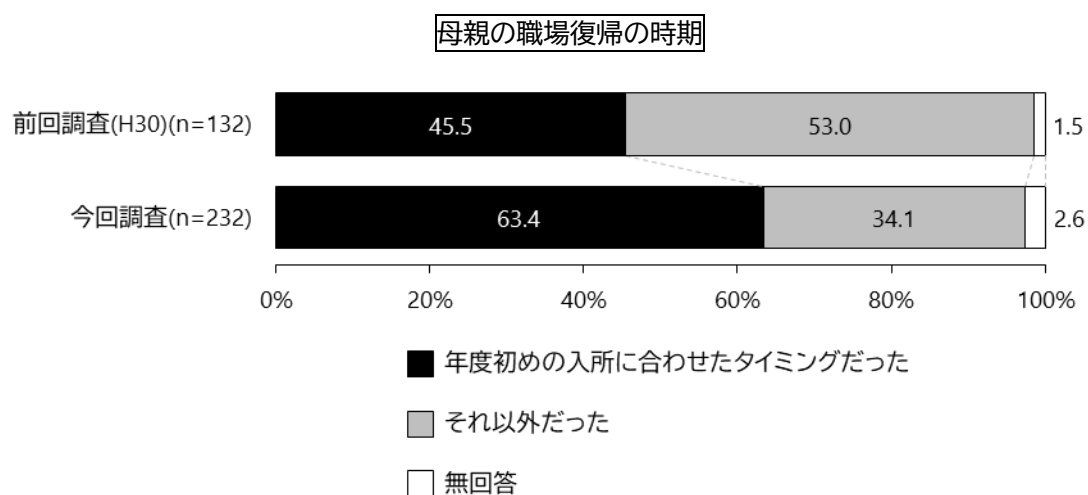
父親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 6.2%、「それ以外だった」が 81.5%となっています。



母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 63.4%、「それ以外だった」が 34.1%となっています。



問 32-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方

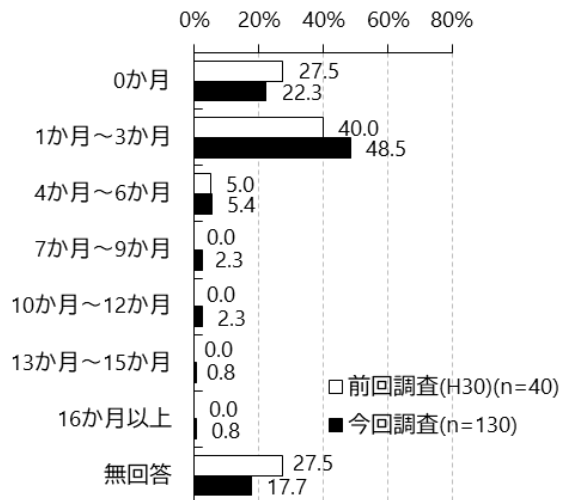
問 32-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

父親

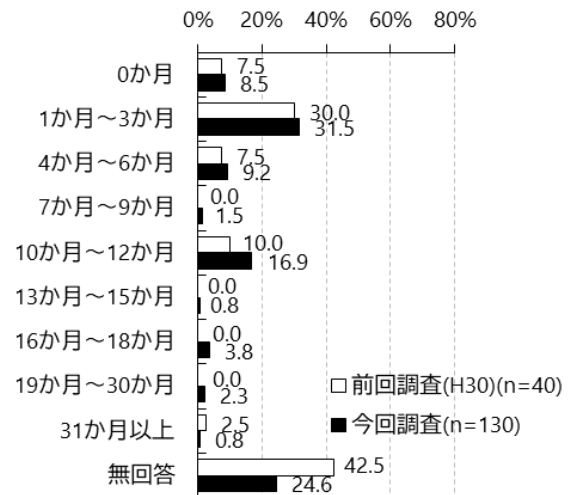
実際の復帰時期は「1 か月～3 か月」が 48.5%、「0 か月」が 22.3%となっています。

希望の復帰時期は「1 か月～3 か月」が 31.5%、「10 か月～12 か月」が 16.9%となっています。

父親の実際の職場復帰時期の子どもの年齢



父親の希望の職場復帰時期の子どもの年齢

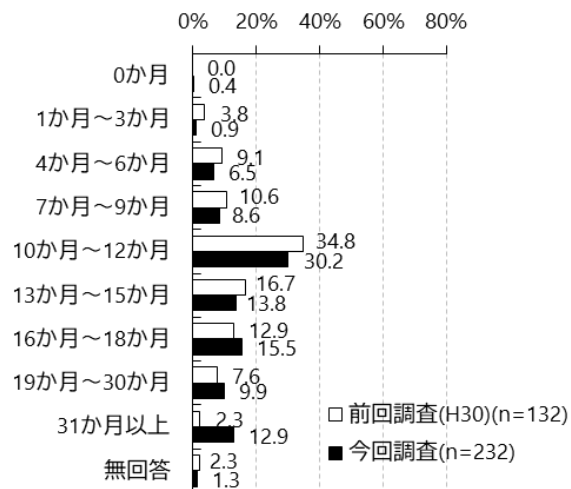


母親

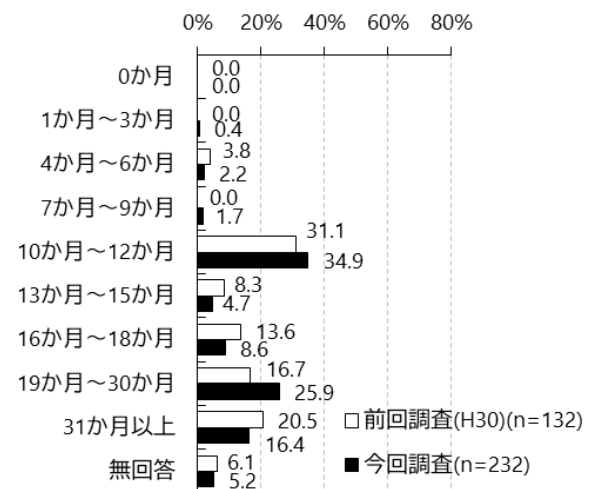
実際の復帰時期は「10 か月～12 か月」が 30.2%、「16 か月～18 か月」が 15.5%となっています。

希望の復帰時期は「10 か月～12 か月」が 34.9%、「19 か月～30 か月」が 25.9%となっています。

母親の実際の職場復帰時期の子どもの年齢



母親の希望の職場復帰時期の子どもの年齢



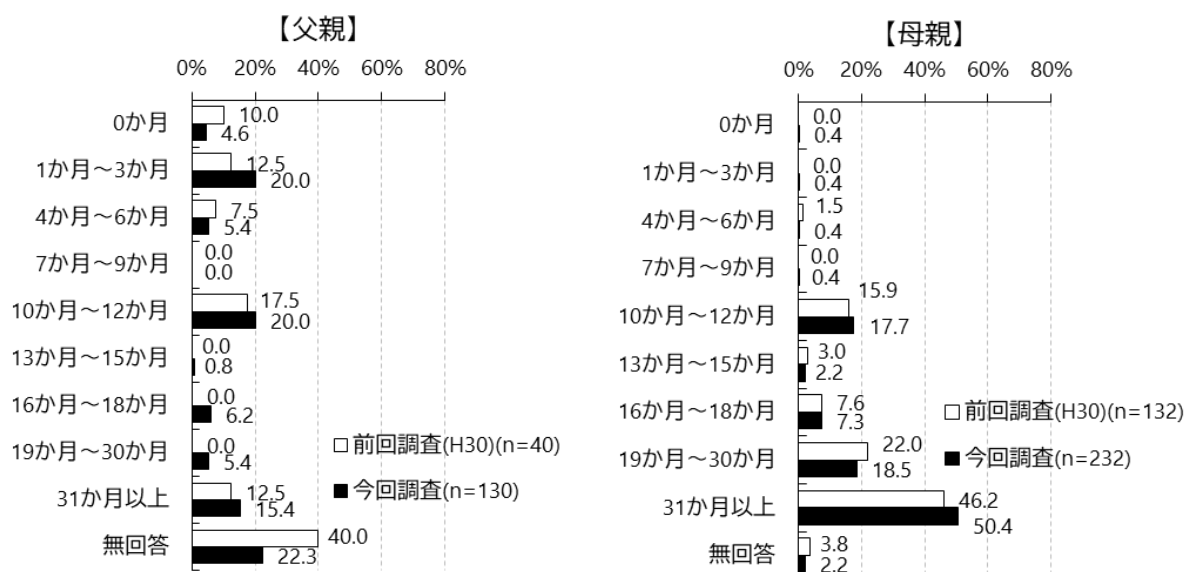
問 32-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方

問 32-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

父親では「1 か月～3 か月」、「10 か月～12 か月」が 20.0%となっています。

母親では「31 か月以上」が 50.4%、「19 か月～30 か月」が 18.5%となっています。

3歳までの育休制度があった場合の希望復帰時期の子どもの年齢



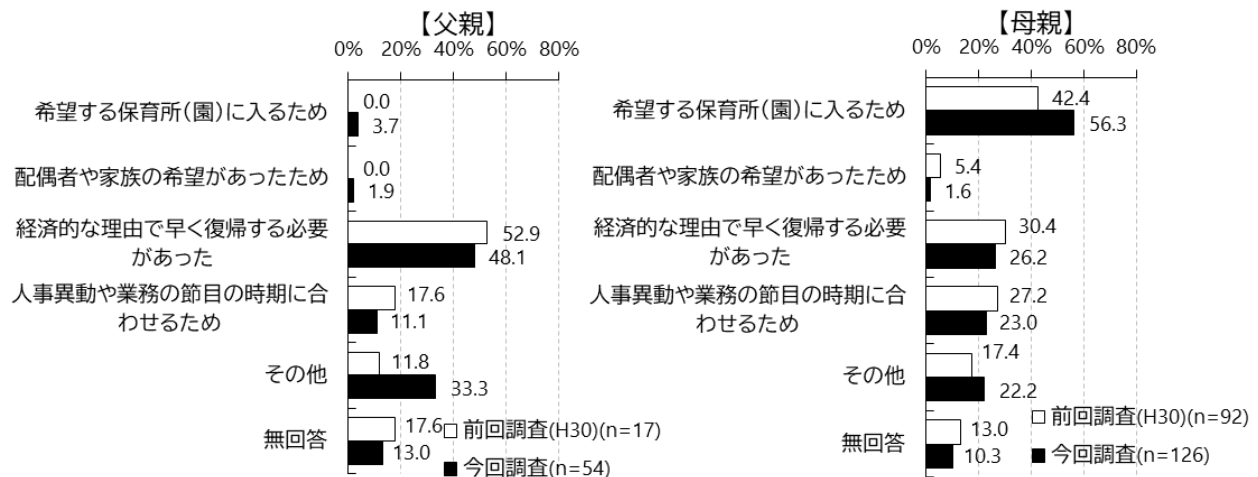
問 32-4 で実際と希望の復帰時期が異なる方

問 32-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。(複数回答)

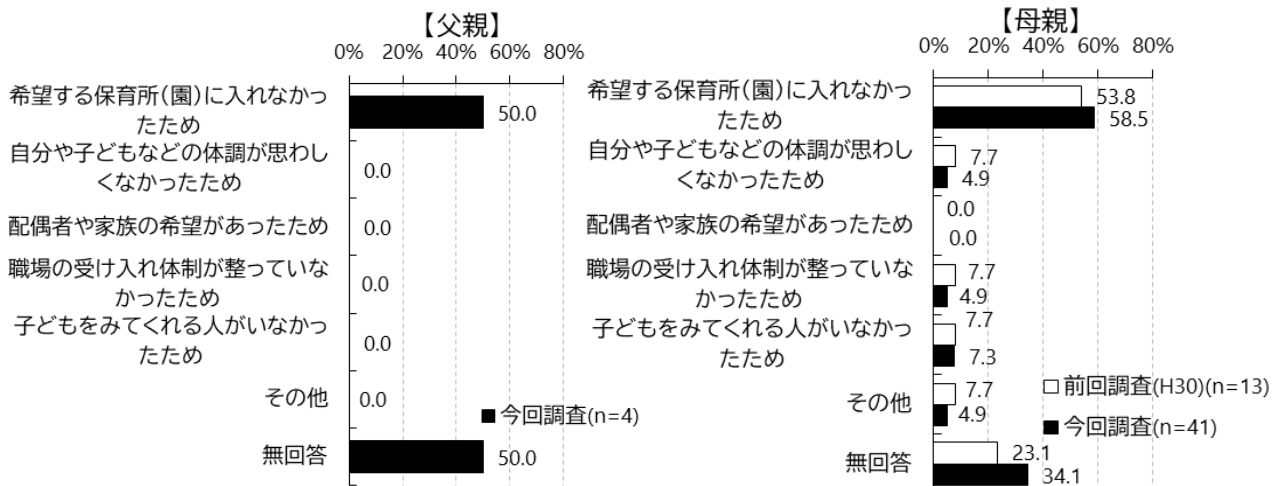
希望より早く復帰した人の理由は父親で「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が48.1%、母親で「希望する保育所（園）に入るため」が56.3%と多くなっています。

希望より遅く復帰した人の理由は父親で「希望する保育所（園）に入れなかったため」が2件中1件、母親で「希望する保育所（園）に入るため」が58.5%と多くなっています。

「希望」より早く職場復帰した人の理由



「希望」より遅く職場復帰した人の理由



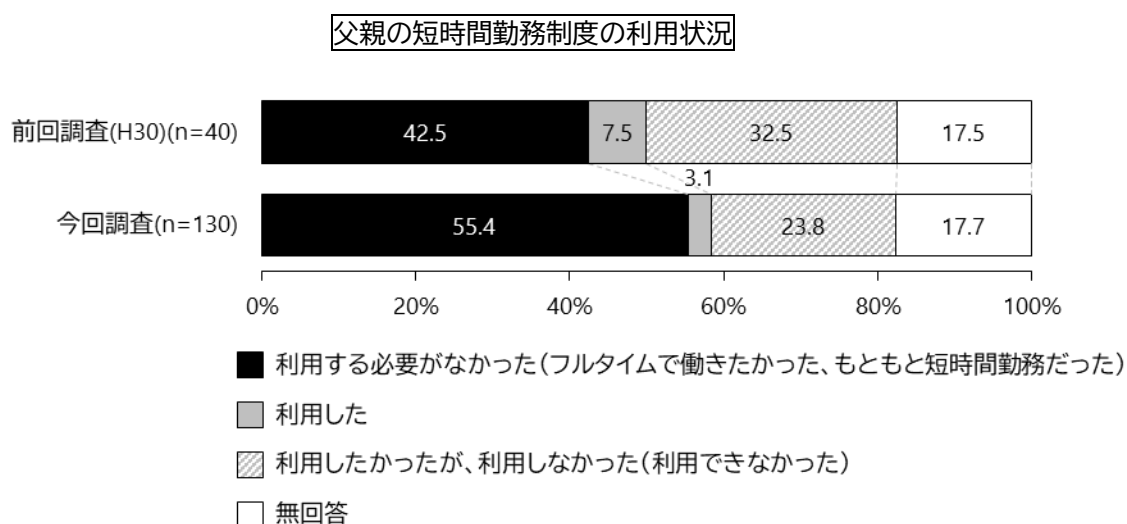
※父親は前回調査、該当者なし

問 32-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方

問 32-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

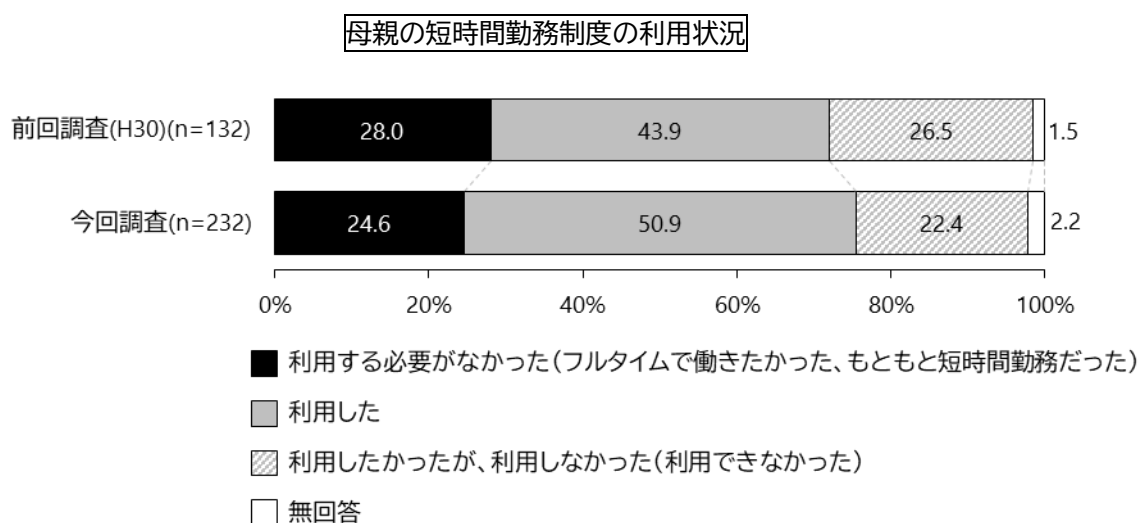
父親

「利用した」が 3.1%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 23.8%、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 55.4% となっています。



母親

「利用した」が 50.9%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 22.4%、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 24.6% となっています。



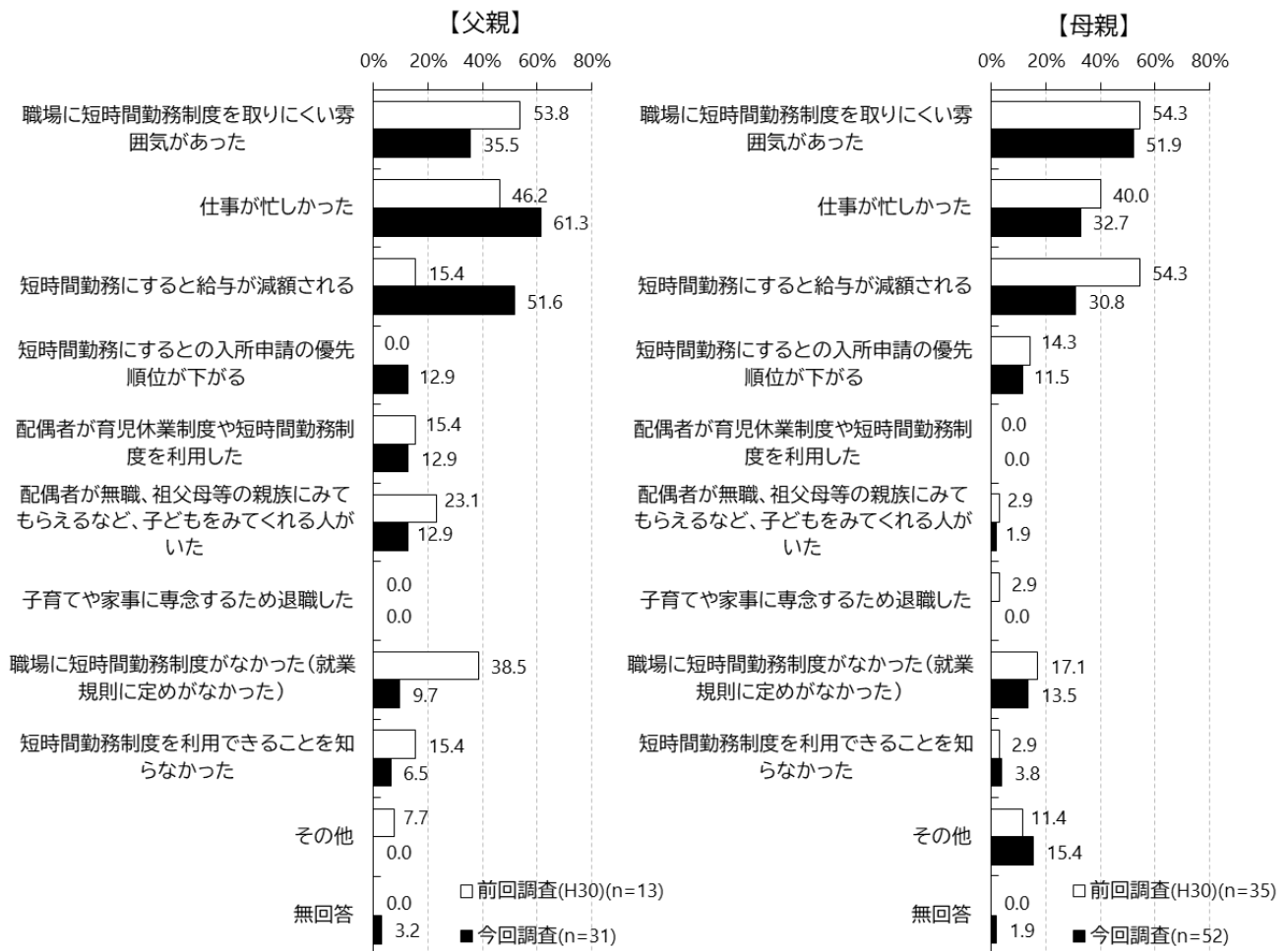
問 32-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」に○をつけた方

問 32-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。(複数回答)

父親は「仕事が忙しかった」が61.3%と最も多く、次いで「短時間勤務にすると給与が減額される」が51.6%、「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が35.5%となっています。

母親は「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が51.9%と最も多く、次いで「仕事が忙しかった」が32.7%、「短時間勤務にすると給与が減額される」が30.8%となっています。

利用しなかった(できなかった)理由



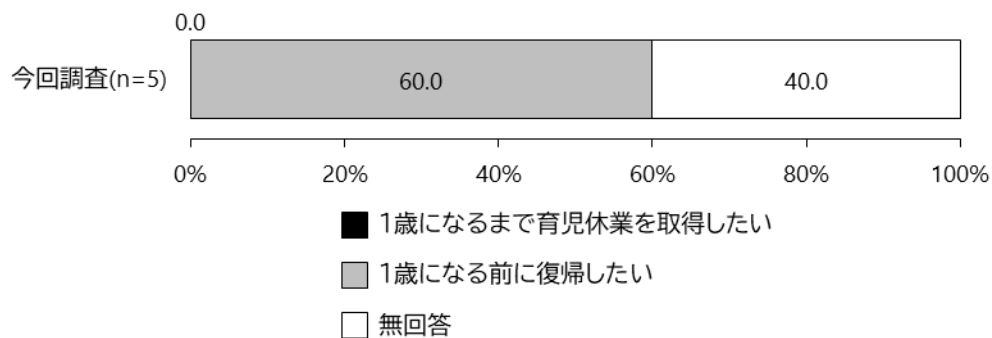
問 32-2 で「2. 現在も育児休業中である」に○をつけた方

問32-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

父親

5人中3人が「1歳になる前に復帰したい」と回答しています。

父親の子どもが1歳までの育児休業取得希望

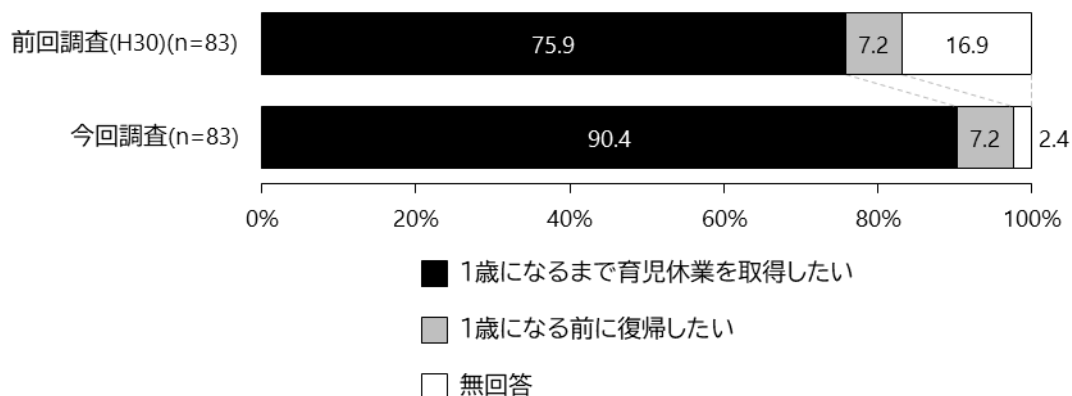


※父親は前回調査（H30）では、該当者なし

母親

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が90.4%、「1歳になる前に復帰したい」が7.2%となっています。

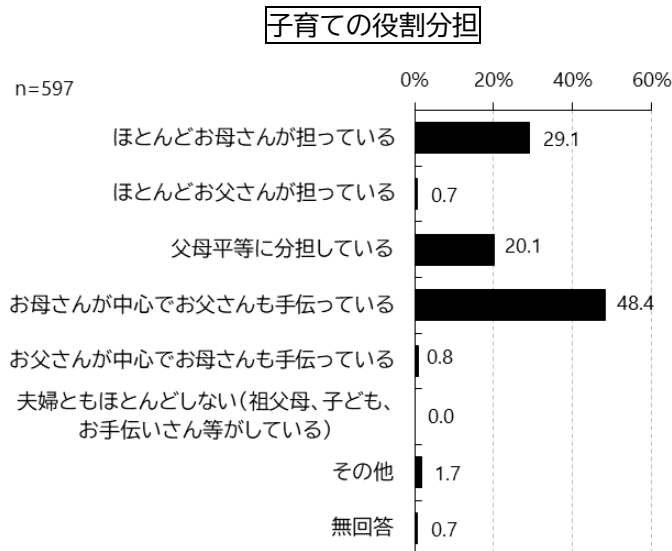
母親の子どもが1歳までの育児休業取得希望



日常の子育てについて

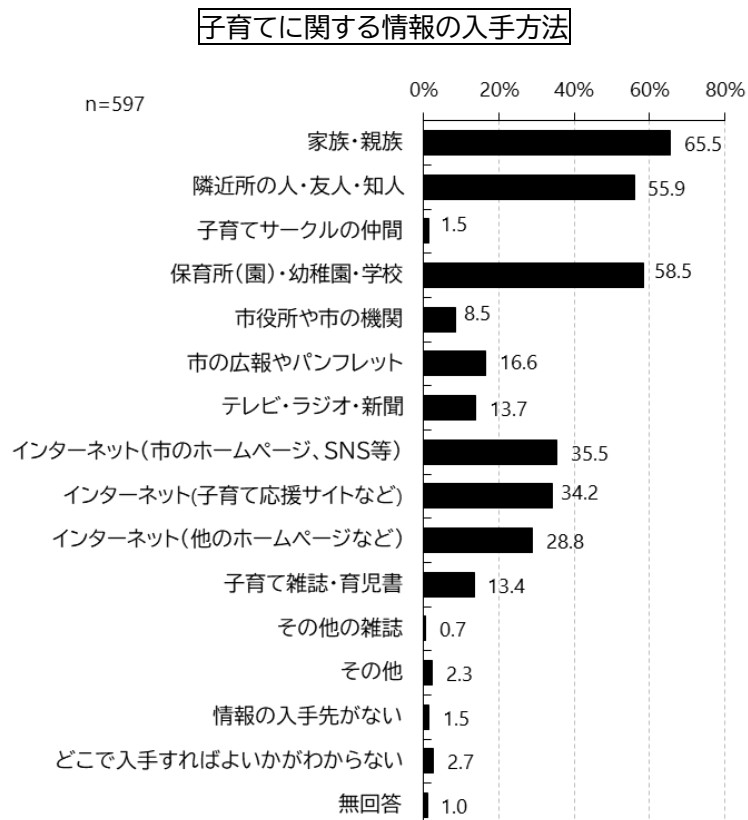
問 33 あなたのご家庭では、子育ての役割をどのように担っていますか。

「お母さんが中心でお父さんも手伝っている」が48.4%、「ほとんどお母さんが担っている」が29.1%、「父母平等に分担している」が20.1%となっています。



問 34 子育てに関する情報の入手は、現在どのような方法で行っていますか。(複数回答)

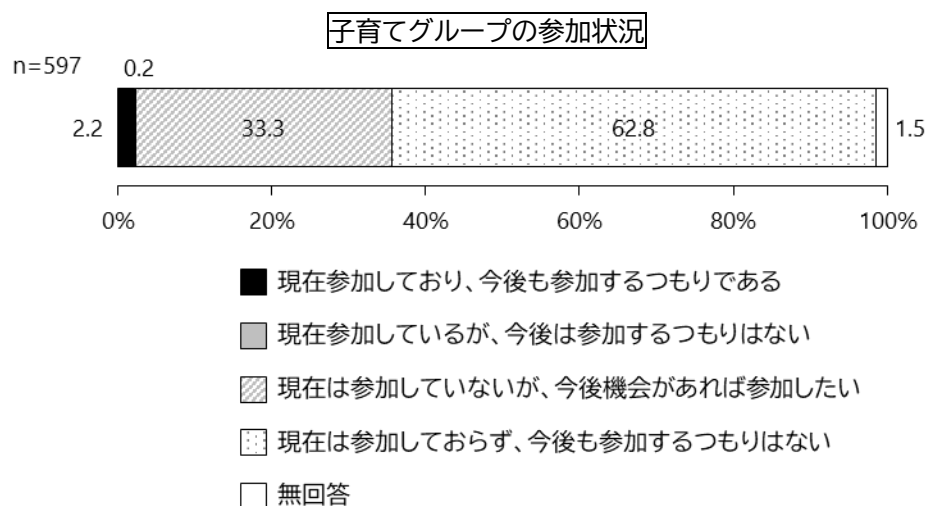
「家族・親族」が65.5%と最も多く、次いで「保育所(園)・幼稚園・学校」が58.5%、「隣近所の人・友人・知人」が55.9%となっています。



問 35 あなたは、子育てグループなどの自主的なグループ活動などに参加していますか。

「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」が 62.8%、「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」が 33.3%、「現在参加しており、今後も参加するつもりである」が 2.2%となっています。

地区別にみると、「現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない」は根形地区で、「現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい」は中川・富岡地区で多くなっています。



地区別 子育てグループの参加状況

単位: %

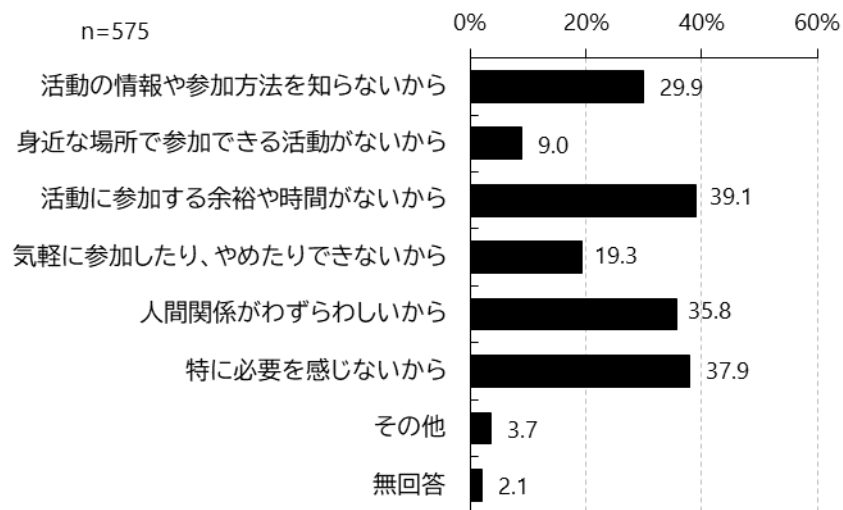
	回答数	現在参加しており、今後も参加するつもりである	現在参加しているが、今後は参加するつもりはない	現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい	現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない	無回答
全体	597	2.2	0.2	33.3	62.8	1.5
昭和地区	217	1.4	0.0	40.1	58.1	0.5
蔵波地区	137	0.7	0.0	27.0	70.1	2.2
長浦地区	65	4.6	1.5	35.4	56.9	1.5
根形地区	36	2.8	0.0	19.4	75.0	2.8
平岡地区	41	2.4	0.0	22.0	70.7	4.9
中川・富岡地区	39	2.6	0.0	46.2	51.3	0.0
その他	51	3.9	0.0	31.4	62.7	2.0

問 35 で「現在参加しており、今後も参加するつもりである」以外と回答した方

問 35-1 参加していない理由、今後参加しない理由は何ですか。(複数回答)

「活動に参加する余裕や時間がないから」が 39.1%と最も多く、次いで「特に必要を感じないから」が 37.9%、「人間関係がわずらわしいから」が 35.8%、「活動の情報や参加方法を知らないから」が 29.9%となっています。

子育てグループに参加していない(今後参加しない)理由



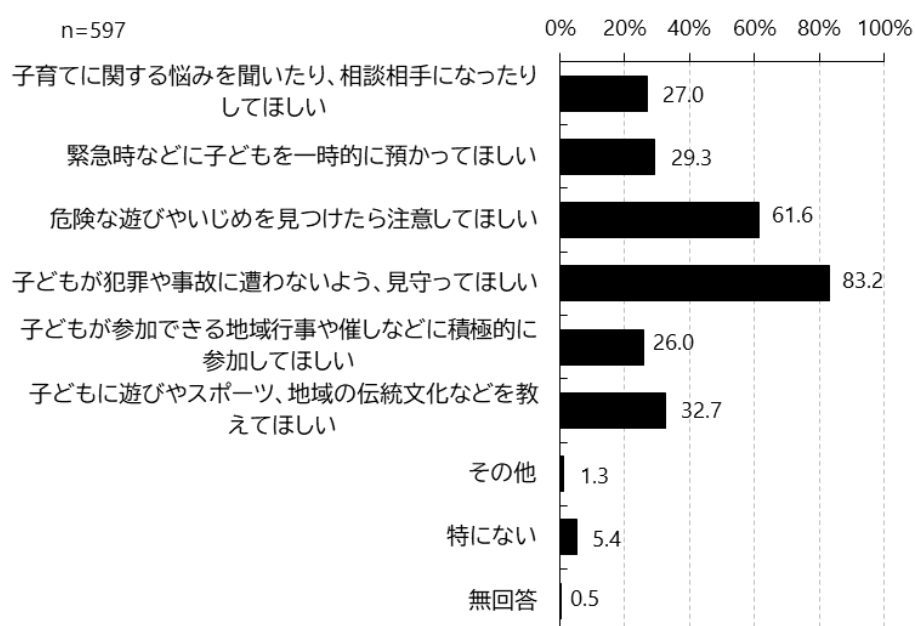
就学前児童保護者票 集計結果

問 36 子育て支援として、身近な地域の人にどのようなことを期待しますか。(複数回答)

「子どもが犯罪や事故に遭わないよう、見守ってほしい」が83.2%と最も多く、次いで「危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい」が61.6%、「子どもに遊びやスポーツ、地域の伝統文化などを教えてほしい」が32.7%となっています。

地区別にみると、「子どもが犯罪や事故に遭わないよう、見守ってほしい」は根形地区、中川・富岡地区で、「危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい」は根形地区で多くなっています。

地域の人に期待する子育て支援



地区別 地域の人に期待する子育て支援

単位: %

	回答数	子育てに関する悩みを聞いたり、相談相手になったりしてほしい	緊急時などに子どもを一時的に預かってほしい	危険な遊びやいじめを見つけたら注意してほしい	子どもが犯罪や事故に遭わないよう、見守ってほしい	子どもが参加できる地域行事や催しなどに積極的に参加してほしい	子どもに遊びやスポーツ、地域の伝統文化などを教えてほしい	その他	特にない	無回答
全体	597	27.0	29.3	61.6	83.2	26.0	32.7	1.3	5.4	0.5
昭和地区	217	24.4	25.8	56.2	79.3	24.4	32.3	0.9	6.0	0.9
蔵波地区	137	29.9	29.9	66.4	83.2	24.1	32.8	0.7	3.6	0.0
長浦地区	65	24.6	29.2	61.5	86.2	24.6	32.3	4.6	1.5	0.0
根形地区	36	27.8	22.2	72.2	88.9	22.2	27.8	0.0	8.3	0.0
平岡地区	41	22.0	31.7	56.1	75.6	24.4	24.4	0.0	9.8	2.4
中川・富岡地区	39	38.5	35.9	69.2	89.7	41.0	46.2	2.6	7.7	0.0
その他	51	27.5	39.2	56.9	90.2	31.4	33.3	2.0	5.9	0.0

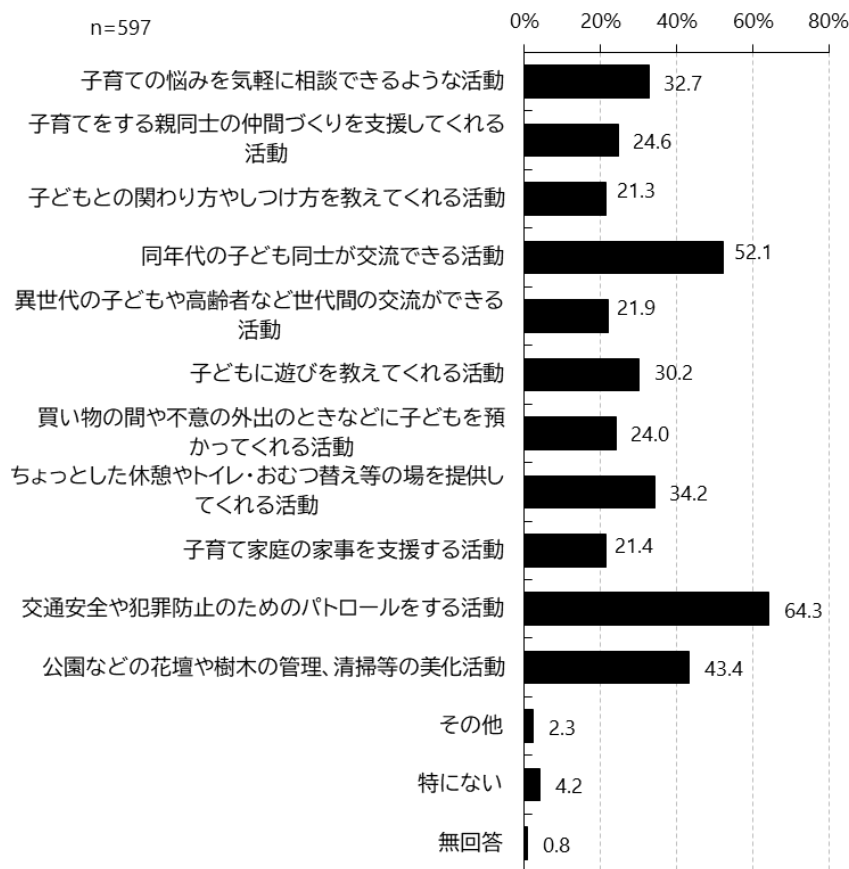
問 37 子をもつ親にとって、身近な地域にどのような活動があるとよいと思いますか。

(複数回答)

「交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動」が 64.3%と最も多く、次いで「同年代の子ども同士が交流できる活動」が 52.1%、「公園などの花壇や樹木の管理、清掃等の美化活動」が 43.4%となっています。

地区別にみると、「交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動」は蔵波地区、長浦地区、根形地区で、「同年代の子ども同士が交流できる活動」は中川・富岡地区で多くなっています。

希望する地域活動



地区別 希望する地域活動

	回答数	子育ての悩みを気軽に相談できるような活動	子育てをする親同士の仲間づくりを支援してくれる活動	子どもとの関わり方やしつけ方を教えてくれる活動	同年代の子ども同士が交流できる活動	異世代の子どもや高齢者など世代間の交流ができる活動	子どもに遊びを教えてくれる活動	買い物の間や不意の外出のときなどに子どもを預かってくれる活動	ちょっとした休憩やトイレ・おむつ替え等の場を提供してくれる活動	子育て家庭の家事を支援する活動	交通安全や犯罪防止のためのパトロールをする活動	公園などの花壇や樹木の管理、清掃等の美化活動	その他	特にない	無回答
全体	597	32.7	24.6	21.3	52.1	21.9	30.2	24.0	34.2	21.4	64.3	43.4	2.3	4.2	0.8
昭和地区	217	30.4	26.3	17.5	52.5	22.1	30.0	24.0	34.1	23.0	59.4	40.1	1.8	5.1	0.9
蔵波地区	137	35.8	19.7	24.8	54.7	21.2	30.7	21.2	29.9	18.2	68.6	39.4	2.9	2.9	0.7
長浦地区	65	35.4	29.2	24.6	49.2	27.7	29.2	23.1	29.2	18.5	67.7	56.9	3.1	1.5	0.0
根形地区	36	36.1	13.9	25.0	33.3	19.4	30.6	13.9	33.3	8.3	66.7	44.4	0.0	8.3	2.8
平岡地区	41	19.5	22.0	14.6	41.5	12.2	22.0	29.3	39.0	22.0	53.7	36.6	2.4	7.3	2.4
中川・富岡地区	39	35.9	33.3	25.6	66.7	28.2	30.8	28.2	33.3	30.8	56.4	41.0	2.6	7.7	0.0
その他	51	33.3	25.5	23.5	54.9	21.6	35.3	29.4	47.1	29.4	78.4	49.0	3.9	0.0	0.0

単位: %

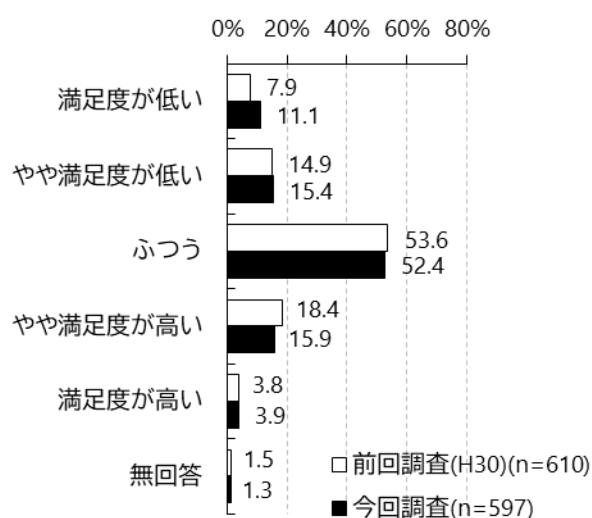
市の子育て施策について

問 38 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。

「満足度が低い」が 11.1%、「やや満足度が低い」が 15.4%と合わせて 26.5%が『満足度が低い』と回答しています。「ふつう」は 52.4%となっています。

地区別にみると、「満足度が低い」は長浦地区、根形地区で、「満足度が高い」は蔵波地区で多くなっています。

地域の子育て環境や支援への満足度



地区別 地域の子育て環境や支援への満足度

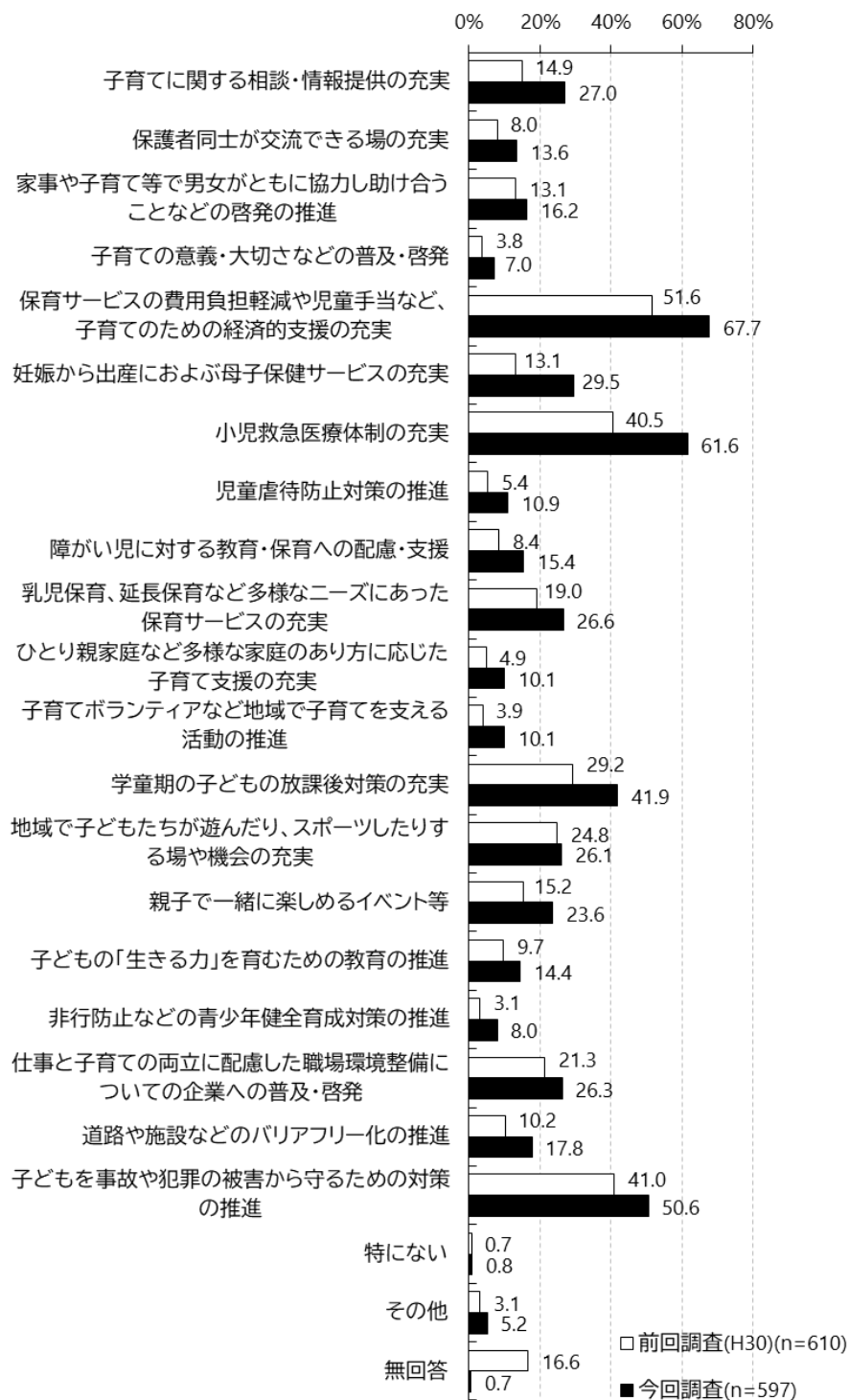
単位: %

	回答数	満足度が低い	やや満足度が低い	ふつう	やや満足度が高い	満足度が高い	無回答
全体	597	11.1	15.4	52.4	15.9	3.9	1.3
昭和地区	217	10.6	15.7	50.2	18.0	3.7	1.8
蔵波地区	137	10.2	11.7	57.7	13.9	5.1	1.5
長浦地区	65	13.8	16.9	44.6	21.5	3.1	0.0
根形地区	36	13.9	11.1	55.6	16.7	2.8	0.0
平岡地区	41	12.2	17.1	58.5	4.9	2.4	4.9
中川・富岡地区	39	10.3	25.6	48.7	15.4	0.0	0.0
その他	51	5.9	17.6	56.9	13.7	5.9	0.0

問39 子どもを健やかに生み育てるために、市にどのようなことを特に期待しますか。(複数回答)

「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援の充実」が67.7%と最も多く、次いで「小児救急医療体制の充実」が61.6%、「子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策の推進」が50.6%となっています。

子どもを健やかに生み育てるために、市に期待すること



問40 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。(自由記述)

自由記述欄に記述があったのは 265 件で、項目ごとに分けた主な意見は以下のとおりです。1 件に複数の意見が含まれているので、総意見数は 356 件となっています。

幼稚園について:9件

- ・市内の幼稚園の選択肢が保育園に比べて少ないので、誘致などをしてほしい。
- ・幼稚園に入園する際、市内に私立幼稚園が少なく、またどちらも倍率が高く(プレに通っていないと願書あげませんと冷たく言われて落ち込みました…)、入るのを諦めたことがありました。もっと近くに幼稚園ができればいいなあと思っていたので、今度新しい園ができることを嬉しく思います。
- ・市営幼稚園を増やしてほしい。市民が増えているにも関わらず、増えるどころか減ってしまったことに納得がいきません。市内の幼稚園に通わせたいと思う人もいます。

保育園、認定こども園について:32件

- ・保育士さんが足りないと感じています。上の子(8歳)の時に比べて、行事も少なくなったり、2人体制だったのが1人(担任)になってしまったり…。預ける側としても、しっかりみてもらっているのか心配になります。小児科が少なく、休日当番医で子どもをみてもらえなくて、違う市まで行かなければいけなくて大変なときもあります。
- ・袖ヶ浦市の保育園を充実してほしい。長女を保育園に預けようとしたが、全部ダメでした。今後も、妻が働ける環境を作してほしい。
- ・保育園(袖ヶ浦市内)で子どものケガが多いので、その実態を市も把握してほしい。
- ・公立保育園の主食持参をやめて、すべて給食にしてほしい。衛生面や食育の観点から、主食のみ持参というのは不合理と感じる。
- ・もっとこども園を増やしてほしいです。仕事をやめたら、保育園を退園して幼稚園に入るのは手間だと思う。

小・中学校について:22件

- ・幼児教育の無償化に伴い、幼稚園までの支援は手厚く思われますが、小学校に入ってから負担が増えました。学童費用の補助、給食費の補助等があるとありがたいです。
- ・袖ヶ浦市は就学時に学区の小学校しか選べないと聞いているので、学区外の学校も選べるように検討して頂きたいです。
- ・小学校の1か月に1度の弁当の日をなくしてほしいです。お弁当は校外学習等のイベント日だけでいいと思います。
- ・袖ヶ浦市内にて、数校の小学校があるが、中でも蔵波、奈良輪地区は人数が増加している。良い点でもあるが、人口が増えることにより、人数の偏りが激しくなり、デメリットもあるのではないかと感じる。今後、様々な方面より考慮し、分散できればと思う。
- ・学校に誰でも簡単に入れることがとても怖いです。広い施設ですし、不審者が入っても気付かないのではと懸念しています。児童登校後の出入り口は一つに絞る等、対策が必要だと強く思います。

児童館・学童クラブについて:30 件

- ・現在、学童保育の施設が少なく、小学校入学後の就労に不安を感じている。奈良輪小学校区は児童数も多いため、受け入れのできる施設を増やしてほしい。
- ・学童保育を充実し、就労条件に関わらず誰でも選択可能な子育ての枠組みを構築していただきたい。
- ・学童保育施設の件数が不足していると感じます。更に、学童施設はどこも比較的建物が古く、地震などの際に不安があります。
- ・来年度から小学校入学するにあたり、放課後児童クラブの数(定員)と利用する子どもの数に差があり、放課後児童クラブに入れないかもしれないという事態に直面し、不安な時期がありました。入学説明会後に学童を増やすという対策がとられていて、何とか利用できそうですが、今後も子ども数がまだ増えると見込まれているため、もっと早い段階で学童の利用者数を把握して、全員が利用できる環境になってもらえるとありがたいです。
- ・そでがうらこども館を利用したときに、思ったより小さな施設で混雑していました。本当はもっと児童館のような施設をたくさん利用したいのですが、なかなか連れて行きにくいと感じました。

子育て支援センターについて:16 件

- ・育休中は、毎日のように子育て支援センターを利用させてもらいました。このような施設が増えてくれるととてもありがたいです。
- ・子どもが幼少期、自分が住む地域(山側)では、子育て支援センターに行くまでの距離が遠く、近くにそのような施設がなかったので行くまでがとても大変でした。小学高学年や中学生になっても、気軽に相談できる環境が充実していくとよいと思いました。
- ・一番上の子の子育てをして10年経ちますが、10年前から子育て支援センターを作してほしいと言いつけ平川地区にできるようですが、時間がかかりすぎてうちはもう必要なくなりました。袖ヶ浦、長浦駅周りは充実しているのに、田舎は後回しで残念です。
- ・子育て支援センターはなぜ小学生はダメなのか？下に未就学児がいたときに、上の子は既に小学生で活用できず、雨の日など大変だった。必ず保護者が付き添っているのだから良いと思う。

その他の子育て支援サービスについて:53 件

- ・子どもが小さいうちは家事、育児、仕事と母親のやることが多いため、子どもが3才になるまで母親が働かなくていい制度がほしい。
- ・時短勤務は3歳までとなっているが、3歳になったからといって親の負担が減るわけではなく、むしろ手がかかる年齢。経済的にも常勤で仕事をしたいが、フルタイムでの子育ては想像以上にハードのため、袖ヶ浦市独自の制度に期待します。常勤で働きたくても、諦めてしまう方増えていると思います。
- ・困り感や気になる発達の子どもの相談やサポートをしてくれる事業を充実させてほしいです。療育などを行ってくれる施設を増やしてほしいです。
- ・他市は、子育て世代におむつの無料配布をしたり、第2子以降の保育料が無料だったり、どこかの保育園が今どれだけの待機児童がいるのかネットで閲覧できたりと充実していると感じます。

- ・産後ケアの利用が少ないことが気になりました。知っていてもなかなか自分から利用するのも勇気がいることなので、強制的にでも利用させるくらい、母親に案内をしてほしいと思います。
- ・病気などの突発的な事柄に対応できる制度がない。夜間や時間外などのサービスの提供できる施設がほとんどないことに不安があります。仕事の時間が夜間になることがあり、その際の預け先について、いつも困っています。

子育てに関する情報、相談について:15 件

- ・ピアノ、英語、習字等、習い事の一覧表があれば便利だと思います。習い事を始めたくても、どこにあるかもわからず、ネットや友人を通して色々調べてみますが、なかなか探せず苦労します。
- ・学童保育の情報が市のホームページでも少ない気がするので、仕事を続けながら小学校へ通えるのか不安に思っております。定員や預かり時間の情報がわかると嬉しいです。
- ・発達について気軽に相談できる場所をつくってほしい。困っていて相談しても「大丈夫」と言われてしまい(市の保健師さん)、何が大丈夫なの?と思いました。
- ・制度が分かりにくい、調べにくい。住民の情報を把握しているのであれば、案内を出すなど、能動的に市が動いてくれると助かるし、サービス向上につながると考える。

子どもの遊び場、交通について:79 件

- ・室内で遊べる無料の施設がなく、梅雨等雨が降った際に子ども達が集まって遊ぶことができない。そのためゲームばかりに遊びが偏ってしまう。また、ボール遊び禁止の公園があり、スポーツを楽しむ場所が全くない。自主練もできず困っている。体を動かそうというわりには、禁止ばかりで子育て充実サポートになっていない。
- ・通学路になっている場所の街灯設置を増やしてほしい。
- ・公園の遊具をもっと充実できたらいいと思います。すべり台、ブランコだけではなく、子ども達が安全でワクワクするような公園(遊具)。
- ・袖ヶ浦消防署前の交差点は奈良輪小と昭和中の通学路になっているが、スピードを出して走行している車が多く危険。子どもが気を付けていても、もらい事故をしないか不安です。この前も死亡事故があり、車が歩道に乗り上げていました。交通取り締まりを強化するか、信号を歩車分離にする、通学路であることを知らせる看板を立てる、通学時間帯に横断歩道を見守りボランティアをしていただくなどの対策を市として、していただきたいです。
- ・近隣に公園がない。公園とは名ばかりの遊具も何もない空き地があるだけ。公園で遊ばせるためには車で移動する必要がある。近くに遊び場がほしい。

母子の保健について:36 件

- ・病院が混んでいるため、小児科を増やしてほしい。保育園に通うと3か月に1回発熱し、親は1週間~10日は休まなければならない、大変でした。
- ・小児科専門の病院がないため、病院の予約が取れなかったり、朝早く病院が開く前に並び受付番号をもらわないといけなかったり、病院にかかりにくい。体調の悪い子どもを連れて病院に行くのは大変なので、予約が取りやすいしっかり見てもらえる小児科専門の病院を作ってもらいたい。

- ・妊婦検診無料にできませんか。助成券頂くまでの間にも数回自費の支払いがあります。41 週(過期産)で産むと、そもそも助成券足りません。初産は予定日を超えてしまうことが多いのに、不平等だな、と思いました。妊婦への支援を手厚くしたら、子どもも増えると思います。
- ・袖ヶ浦市には産婦人科がなく、妊娠・出産時はとなりの市に受診しに行かなければなりません。ぜひ産婦人科の誘致をお願いしたいです。
- ・東京都の施策をニュースで知るたびに虚しくなる。同じ税金なのに住む場所でこんなに差があるのかと…。インフルエンザの補助金も年配者だけでなく、乳幼児にもお願いしたい。未来を担う子どもにもっとお金をかけて！

経済的支援について:35 件

- ・がむしゃらに働かなくて良いくらい子ども手当や給付金があれば子ども達と一緒に居られる。皆働くのに、生きるのに必死にならざるを得ない。
- ・子どもの医療費を全額無償化にしてほしいです。
- ・会社としても賃金アップができない状態で金銭的に厳しい状況です。今年、転職を行います但勤務地は千葉みなととこれからずっと通わなくては行けません。ですが収入を確保するためなのでいたし方ない部分もあります。少しでもいいので子育て世帯に対する補助金等があると幸いです。
- ・給食無料や、医療費無料、第 2 子から保育料無料など、隣市(隣市だけではありませんが…)がやっている事業を 1 つでいいので叶えてもらえたら…と思います。
- ・袖ヶ浦独自の子育て支援の無料化(親の所得に関わらず)。例えば、第 2 子以降の保育料の完全無料化。公共施設(プールなど)の入場料無料化。オーガニック給食の実現。

子育て環境について:6 件

- ・子ども 1 人ひとりが安心して生活できる環境整備を望みます。
- ・幼い子どもの性被害が、近年特に増えていると感じる。定年退職された地域のご高齢者の力などを借りて、地域の目を増やし、子どもが安全に暮らせる町にしたい。
- ・子どもが育てやすい環境をつくってほしい。子どもが 3 人いますが、経済的にも働かないといけないうのに、保育園にも入れない、手当も低いとなると子育てしたくても夫婦で育休をとることはできない。子どもの成長をみていきたいのにみられないなど、葛藤も多いのでもどかしい。

市政、市役所、職員について:12 件

- ・近郊の市に比べ住民税が高い割に、市民のために使われていない。特に子育て・教育に関しては、まだまだ足りない部分が多すぎると感じる。
- ・将来的に住む場所を悩んでいます。子育てのしやすいまちが最優先です。将来も袖ヶ浦に住みたいと思えるようなまちづくりに期待しています。
- ・袖ヶ浦市は子育て支援の町をうたい、2020 年の選挙の際に産婦人科誘致の話を出していた議員さんもいたと記憶しております。現状、どれもなされておらず、未就学児への支援が全くないと感じます。近年の物価上昇もあり子育て世帯はとても苦しいです。

就学前児童保護者票 集計結果

アンケートについて:4件

- ・アンケートは大歓迎ですが、長くて質問の趣旨がわかりにくいものがあった。グーグルフォームであれば低予算でより回答しやすく、正しく回答率アップできそう。
- ・アンケートが非常に答えにくいです(紙で、〇〇に答えた人…。回答する側の立場に立っていない…。導線をもう少し考えてほしいです。
- ・質問事項が多すぎます。

その他:4件

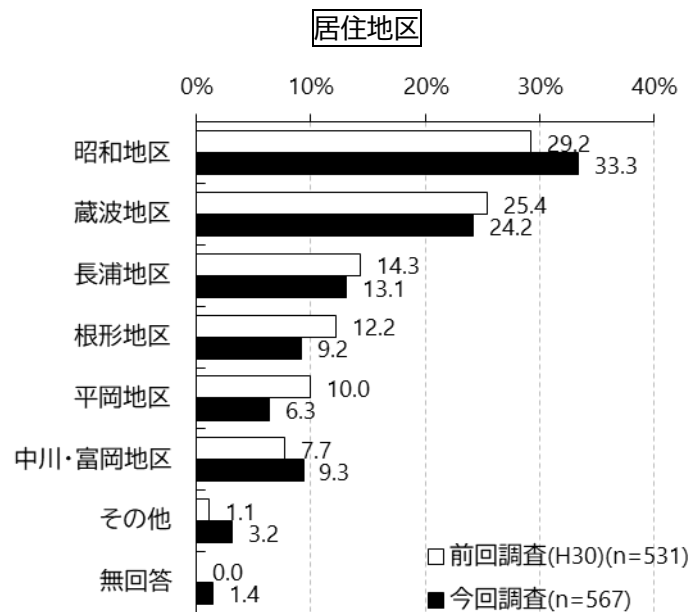
- ・最近こちらへ越してきたのですが、とてもいい町に巡り会えて幸せです。息子や犬と散歩しているといつも町の方々が優しく話しかけて下さいます。私たちもこの良い町がより良くなるよう、努力しようと思える素敵な町です。
- ・母子手帳付属の受給券について、すべてに名前、住所…etc、情報を記入しなければならないのが大変でした。防犯防止パトロール等は、できるだけ多いと助かります。
- ・日頃より市民、地域のためにご尽力いただきましてありがとうございます。お陰様で毎日楽しく過ごしています。今後ともよろしくお願い致します。

小学生児童保護者票 集計結果

宛名のお子さんご家族の状況について

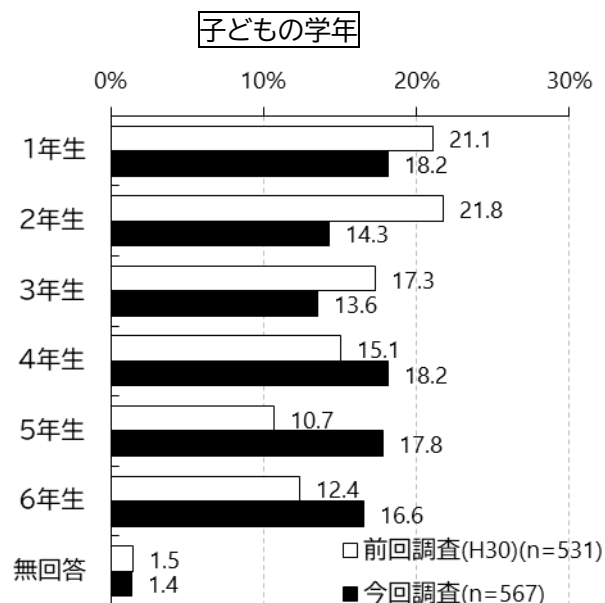
問1 お住まいの地区はどこですか。

「昭和地区」が33.3%、「蔵波地区」が24.2%、「長浦地区」が13.1%と多くなっています。



問2 宛名のお子さんは何年生ですか。

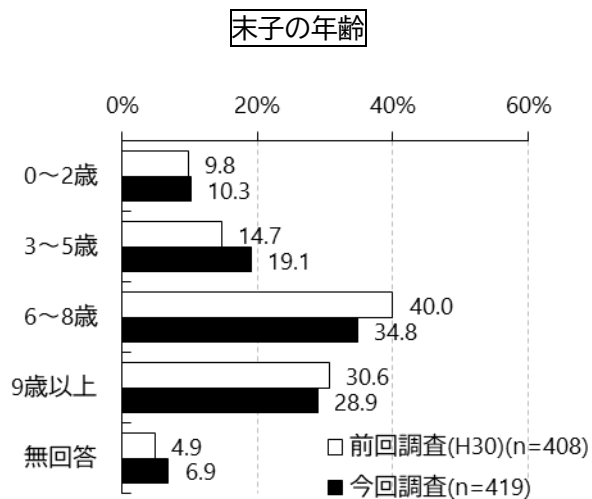
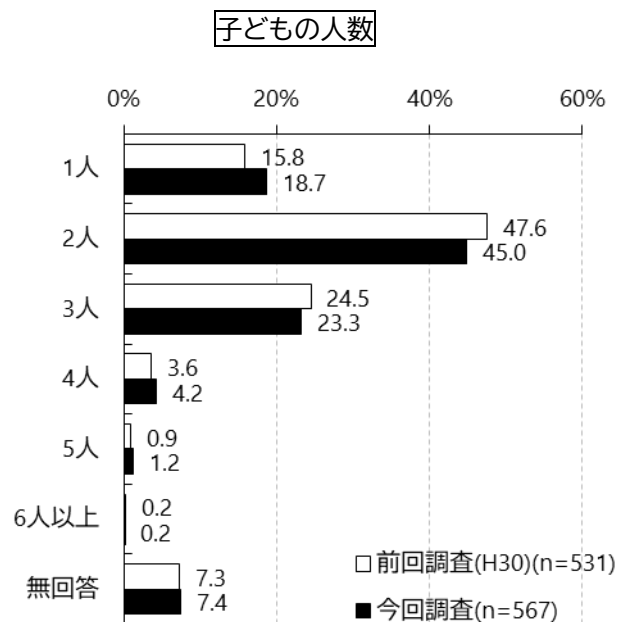
「1年生」、「4年生」が18.2%、「5年生」が17.8%、「6年生」が16.6%と多くなっています。



問3 宛名のお子さんの兄弟姉妹は何人いらっしゃいますか。

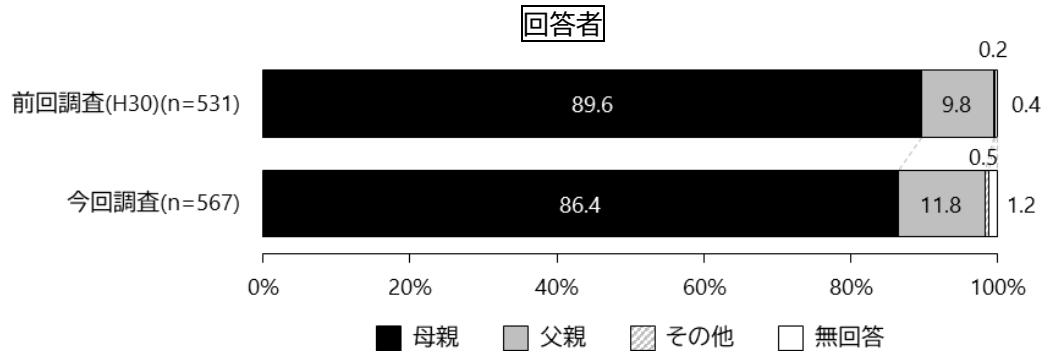
子どもの人数は「2人」が45.0%、「3人」が23.3%、「1人」が18.7%となっています。

末子の年齢は「6～8歳」が34.8%、「9歳以上」が28.9%、「3～5歳」が19.1%となっています。



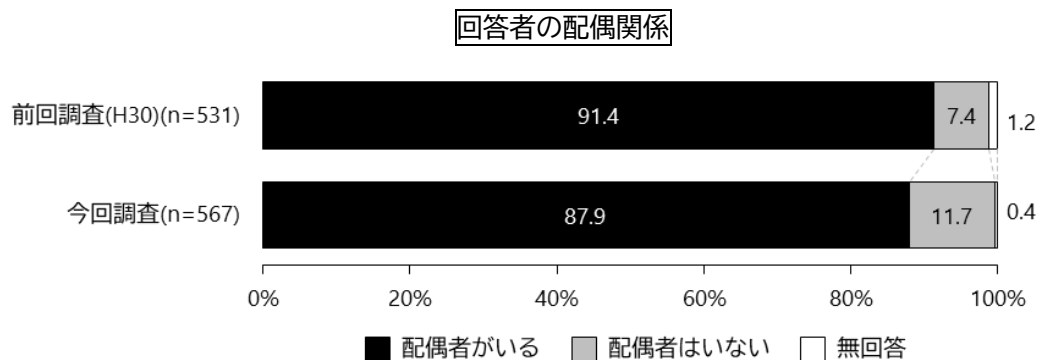
問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。

「母親」が86.4%と多数を占めています。



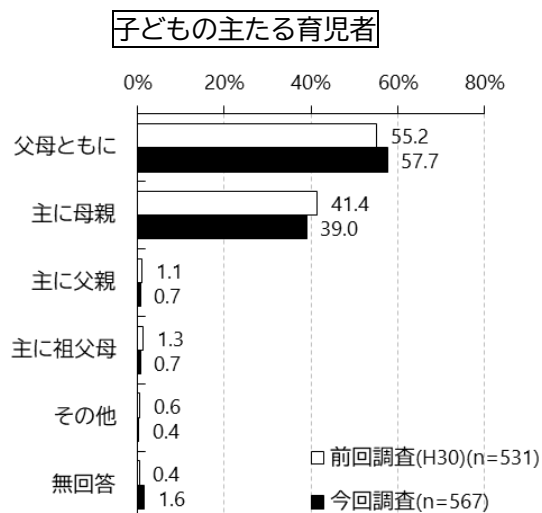
問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

「配偶者がいる」が87.9%、「配偶者はいない」が11.7%となっています。



問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。

「父母ともに」が57.7%、「主に母親」が39.0%、「主に父親」、「主に祖父母」が0.7%となっています。



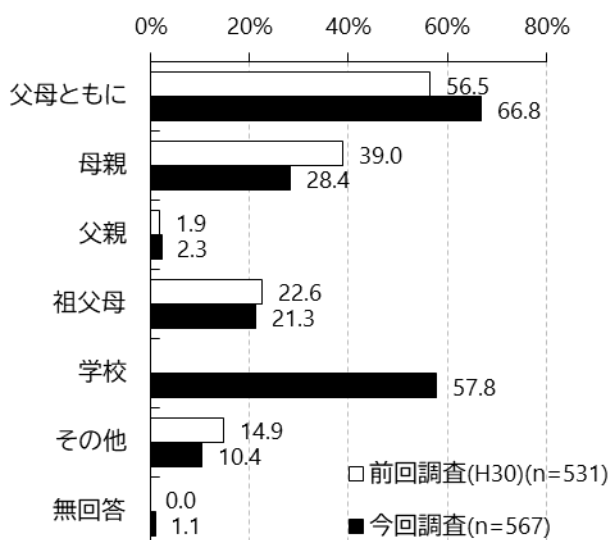
小学生児童保護者票 集計結果

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方(施設)はどなた(どこ)ですか。(複数回答)

「父母ともに」が66.8%と最も多く、次いで「学校」が57.8%、「母親」が28.4%となっています。

地区別にみると、「父母ともに」は根形地区で、「学校」は中川・富岡地区で多くなっています。

子育てに日常的に関わっている人・施設



地区別 子育てに日常的に関わっている人・施設

	回答数	父母ともに	母親	父親	祖父母	学校	その他	無回答
全体	567	66.8	28.4	2.3	21.3	57.8	10.4	1.1
昭和地区	189	71.4	25.9	2.1	14.8	59.3	10.1	0.0
蔵波地区	137	70.1	30.7	3.6	16.8	58.4	13.1	0.0
長浦地区	74	67.6	21.6	1.4	32.4	59.5	9.5	0.0
根形地区	52	75.0	21.2	1.9	25.0	55.8	3.8	0.0
平岡地区	36	47.2	41.7	0.0	25.0	58.3	11.1	0.0
中川・富岡地区	53	58.5	35.8	3.8	39.6	64.2	11.3	0.0
その他	18	50.0	50.0	0.0	16.7	38.9	16.7	0.0

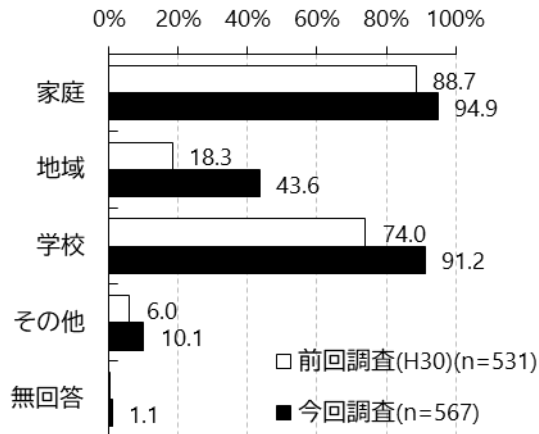
単位: %

子どもの育ちをめぐる環境について

問8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に影響を与えると思う環境は何ですか。(複数回答)

「家庭」が94.9%と最も多く、次いで「学校」が91.2%、「地域」が43.6%となっています。

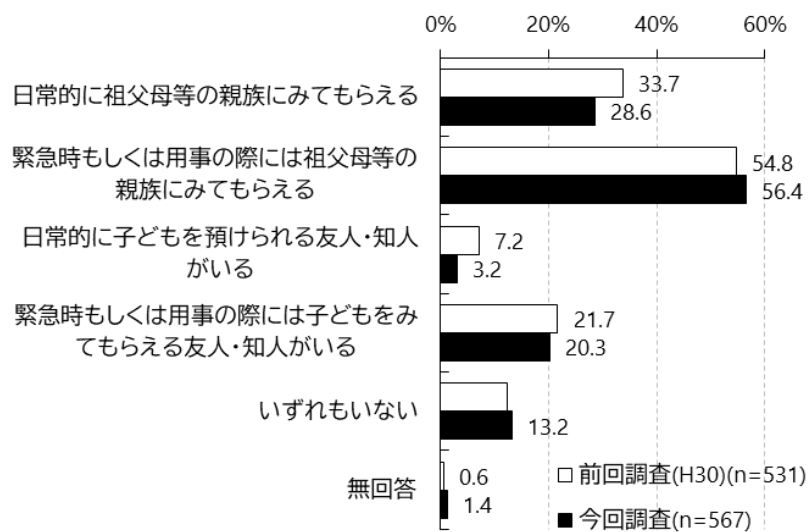
子育てに影響を与えると思う環境



問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(複数回答)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が56.4%と最も多く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が28.6%となっています。また、「いずれもない」は13.2%となっています。

子どもをみてもらえる親族・知人の有無



小学生児童保護者票 集計結果

地区別にみると、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」は長浦地区で、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」は中川・富岡地区で多くなっています。また、「いずれもない」は蔵波地区で多くなっています。

地区別 子どもをみてもらえる親族・知人の有無

	回答数	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全体	567	28.6	56.4	3.2	20.3	13.2	1.4
昭和地区	189	22.2	56.6	3.7	25.9	15.3	1.1
蔵波地区	137	21.9	59.9	2.2	19.0	16.8	0.0
長浦地区	74	28.4	63.5	4.1	21.6	10.8	0.0
根形地区	52	36.5	61.5	3.8	15.4	9.6	0.0
平岡地区	36	44.4	55.6	0.0	16.7	5.6	0.0
中川・富岡地区	53	54.7	41.5	3.8	15.1	7.5	0.0
その他	18	27.8	50.0	5.6	11.1	16.7	0.0

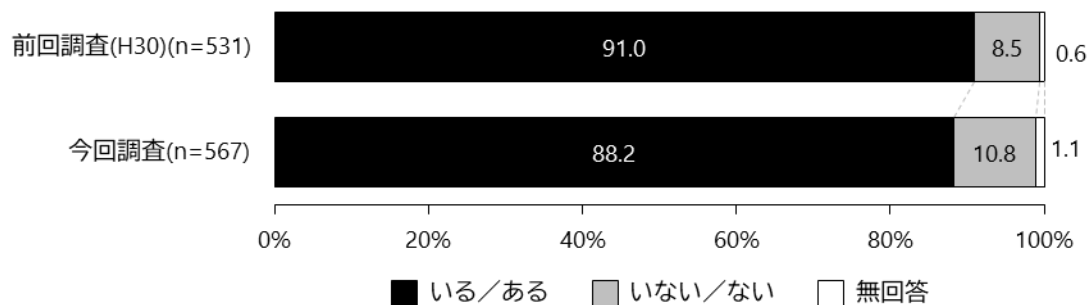
単位:%

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。

「いる／ある」が88.2%、「いない／ない」が10.8%となっています。

地区別にみると、「いない／ない」は昭和地区、長浦地区で多くなっています。

気軽に相談できる人・場所の有無



地区別 気軽に相談できる人・場所の有無

	回答数	いる／ある	いない／ない	無回答
全体	567	88.2	10.8	1.1
昭和地区	189	87.3	12.7	0.0
蔵波地区	137	89.8	10.2	0.0
長浦地区	74	87.8	12.2	0.0
根形地区	52	92.3	7.7	0.0
平岡地区	36	97.2	2.8	0.0
中川・富岡地区	53	88.7	11.3	0.0
その他	18	88.9	11.1	0.0

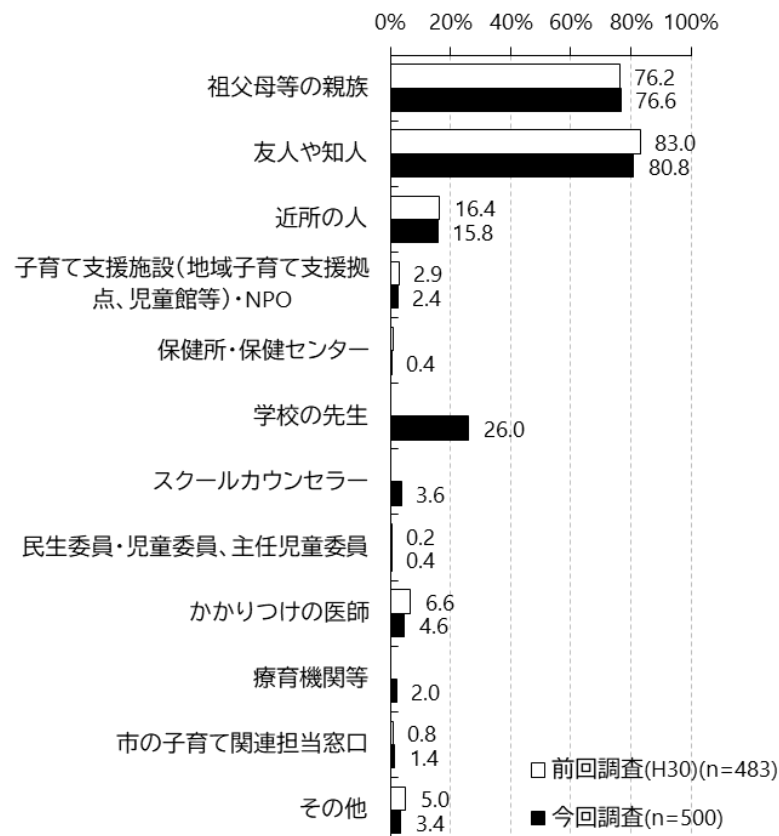
単位:%

問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方

問 10-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。
(複数回答)

「友人や知人」が 80.8%と最も多く、次いで「祖父母等の親族」が 76.6%、「学校の先生」が 26.0%となっています。

子育てに関する相談先



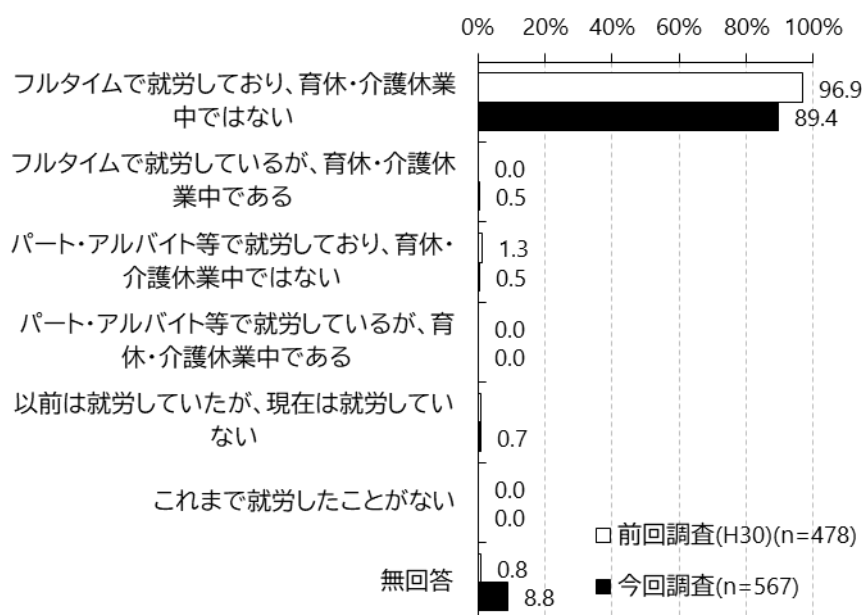
保護者の就労状況について

問 11 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

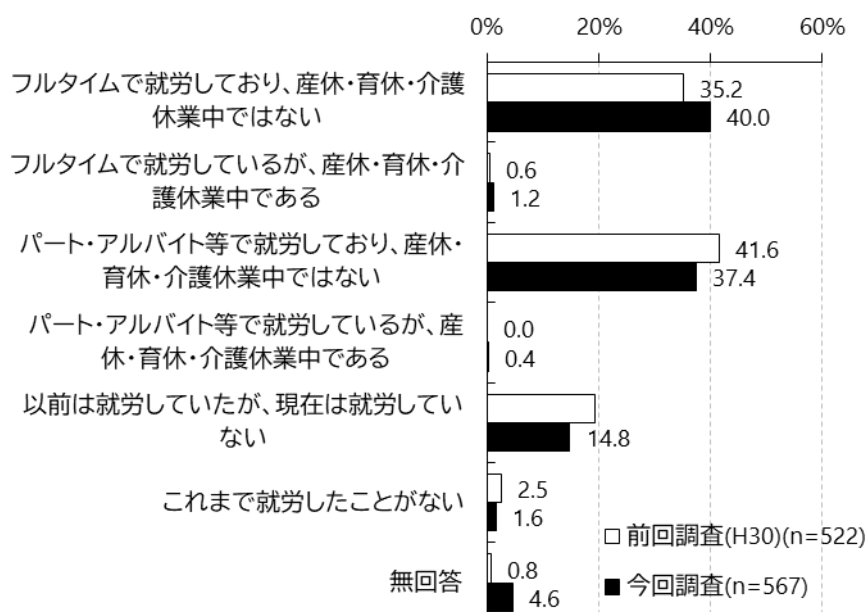
父親の就労状況は「フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない」が 89.4%と多くを占めています。

母親の就労状況は「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 40.0%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 37.4%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 14.8%となっています。

父親の就労状況



母親の就労状況



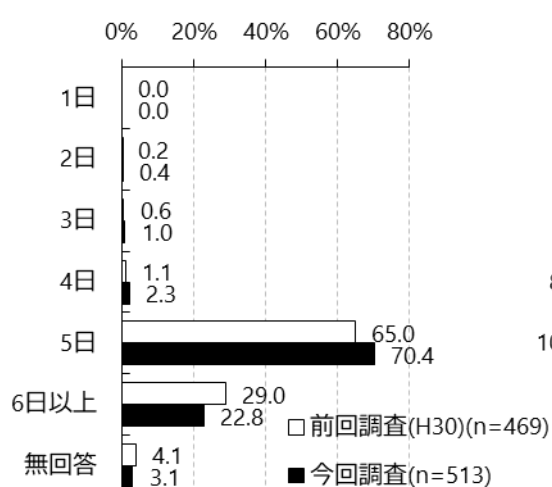
問 11 で「1. ～4. 」(就労している)に○をつけた方

問 11-1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」を、□内に数字でご記入ください。

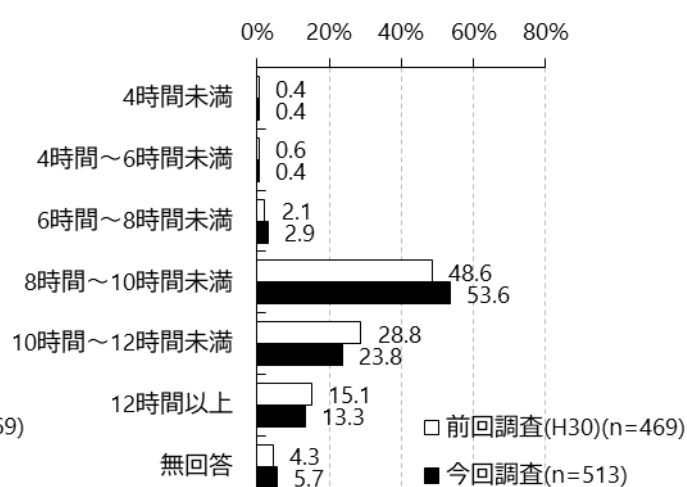
父親の1週あたり就労日数は「5日」が70.4%、「6日以上」が22.8%となっています。1日あたり就労時間は「8時間～10時間未満」が53.6%、「10時間～12時間未満」が23.8%となっています。

母親の1週あたり就労日数は「5日」が58.3%、「4日」が18.5%となっています。1日あたり就労時間は「8時間～10時間未満」が35.7%、「4時間～6時間未満」が26.6%、「6時間～8時間未満」が23.7%となっています。

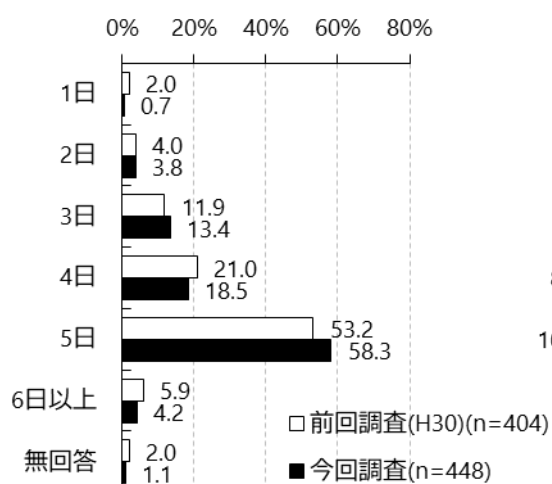
【父親】1週あたり就労日数



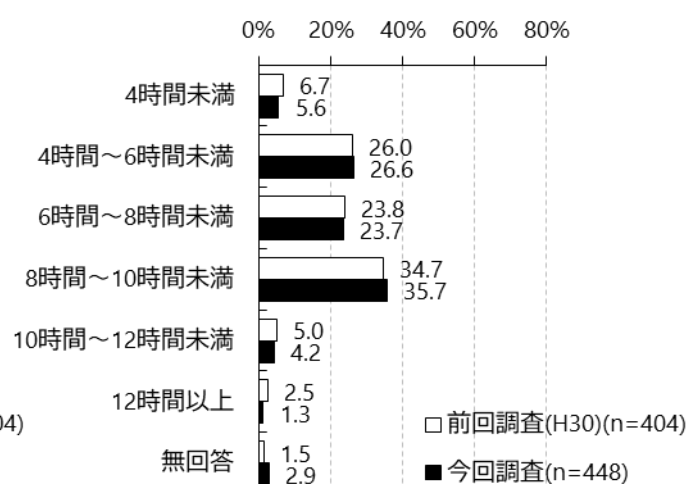
【父親】1日あたり就労時間



【母親】1週あたり就労日数



【母親】1日あたり就労時間

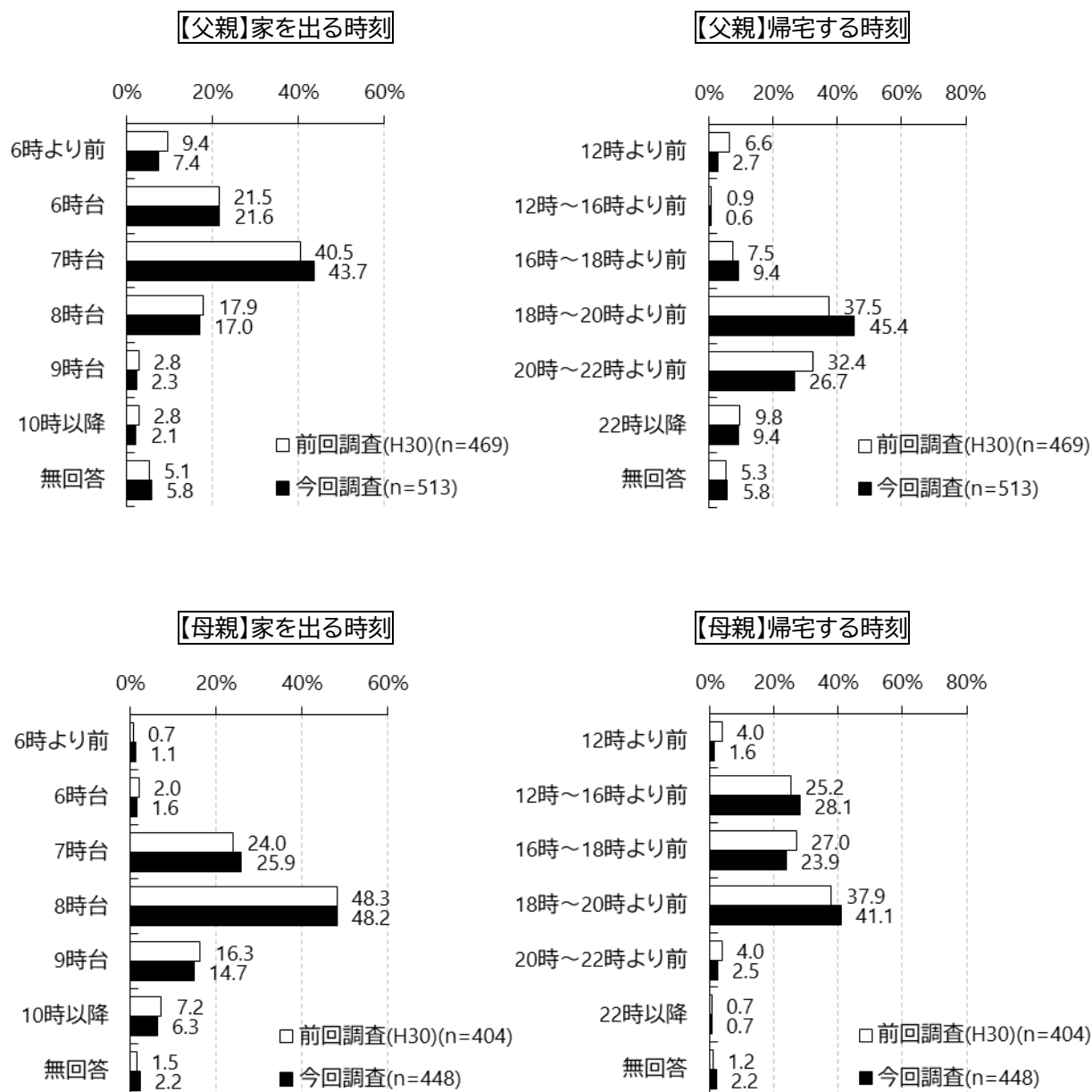


問 11 で「1. ～4. 」(就労している)に○をつけた方

問 11-2 家を出る時刻と帰宅時刻を、□内に数字でご記入ください。

父親の家を出る時刻は「7 時台」が 43.7%、「6 時台」が 21.6%となっています。帰宅する時刻は「18 時～20 時より前」が 45.4%、「20 時～22 時より前」が 26.7%となっています。

母親の家を出る時刻は「8 時台」が 48.2%、「7 時台」が 25.9%となっています。帰宅する時刻は「18 時～20 時より前」が 41.1%、「12 時～16 時より前」が 28.1%となっています。



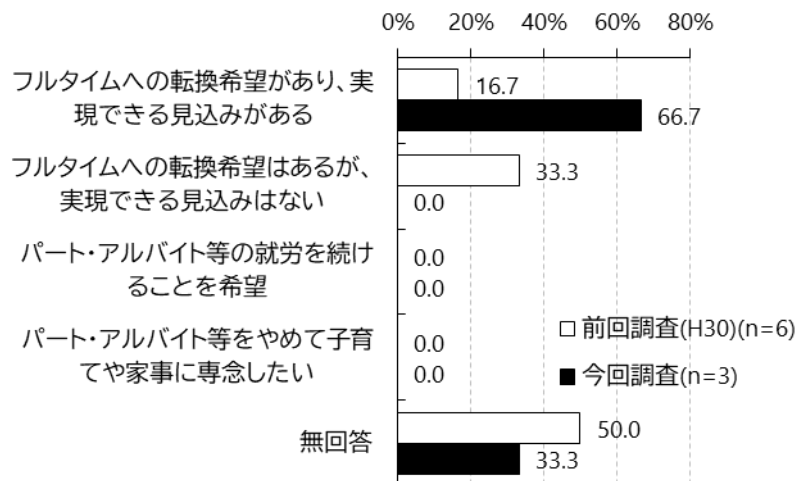
問 11 で「3.」「4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方

問 12 フルタイムへの転換希望はありますか。

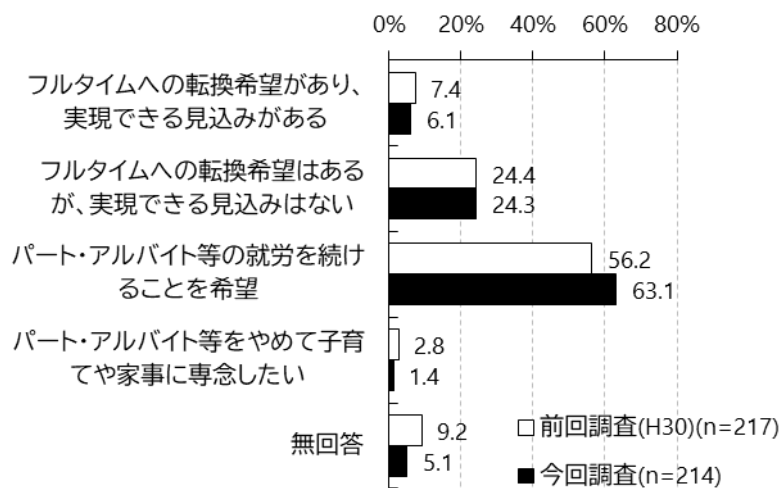
父親は「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が6件中4件となっています。

母親は「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が63.1%、「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が24.3%となっています。

父親のフルタイムへの転換希望



母親のフルタイムへの転換希望

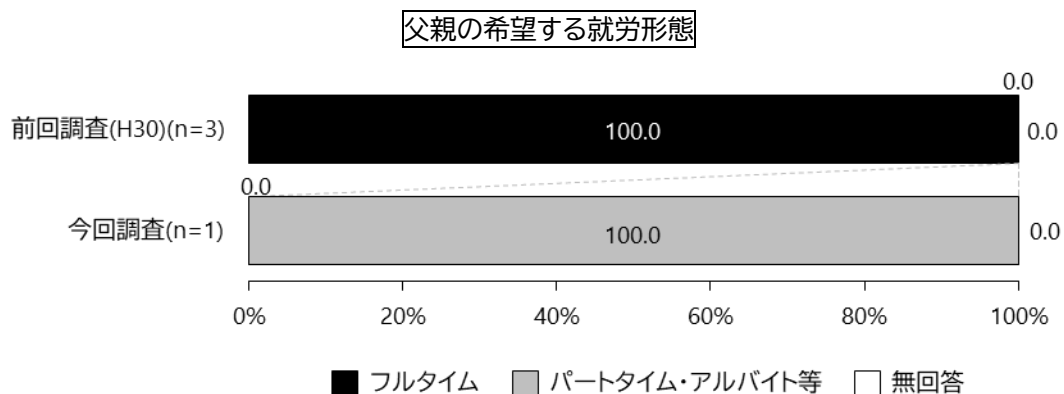
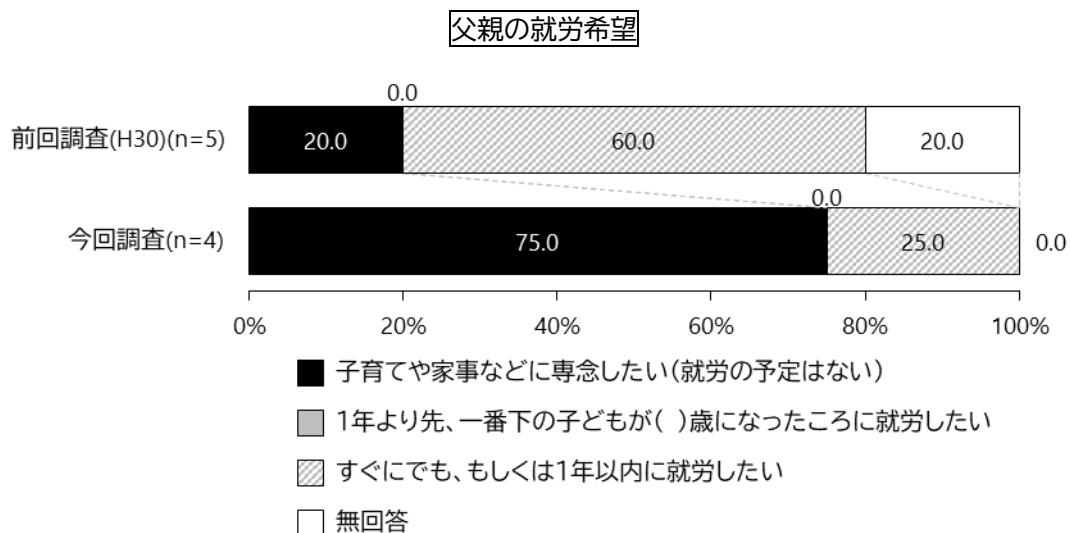


問 11 で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方

問 13 就労したいという希望はありますか。【父親】

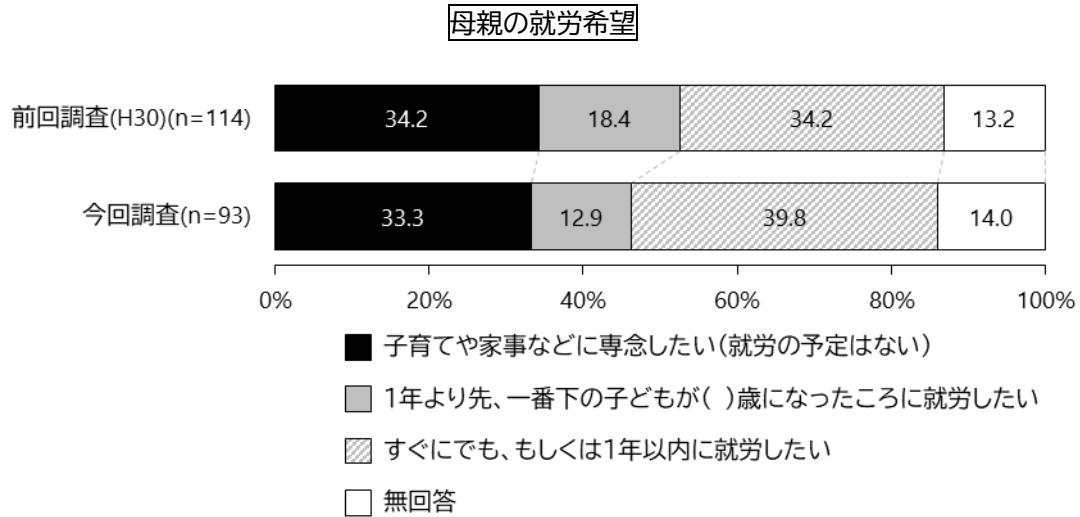
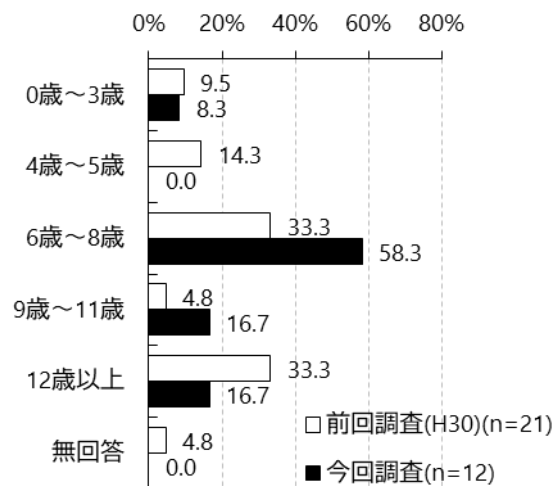
「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が4件中3件となっています。

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人の希望する就労形態は「パートタイム・アルバイト等」が1件中1件で週あたりの就労日数は「6日以上」、1日あたりの就労時間は「10時間～12時間未満」となっています。



問 13 就労したいという希望はありますか。【母親】

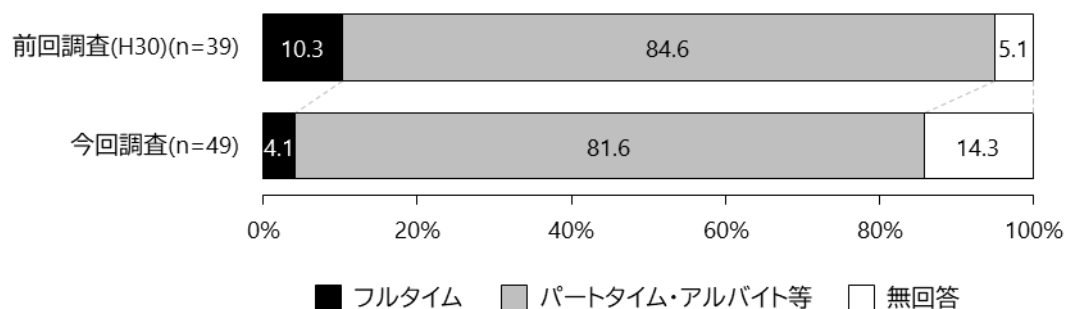
「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が39.8%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が33.3%となっています。また、「1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい」と回答した方の就労希望時の末子の年齢は「6歳～8歳」が58.3%、「9歳～11歳」、 「12歳以上」が16.7%となっています。

**母親の就労希望時の末子の年齢**

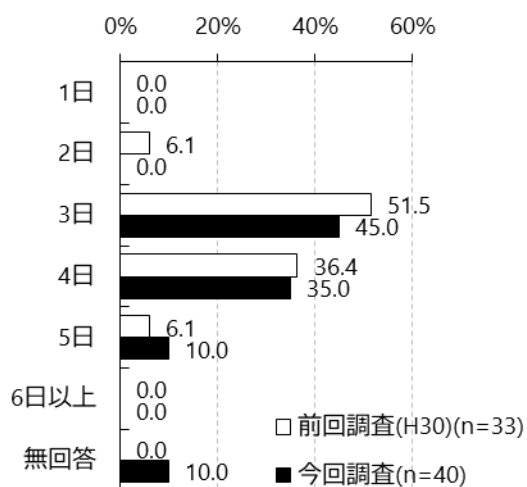
小学生児童保護者票 集計結果

「すぐにも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人の希望する就労形態は「パートタイム・アルバイト等」が81.6%、「フルタイム」が4.1%となっています。「パートタイム・アルバイト等」と回答した人の1件の週あたりの希望就労日数は「3日」が45.0%、「4日」が35.0%となっています。1日あたりの希望就労時間は「4時間～6時間未満」が70.0%となっています。

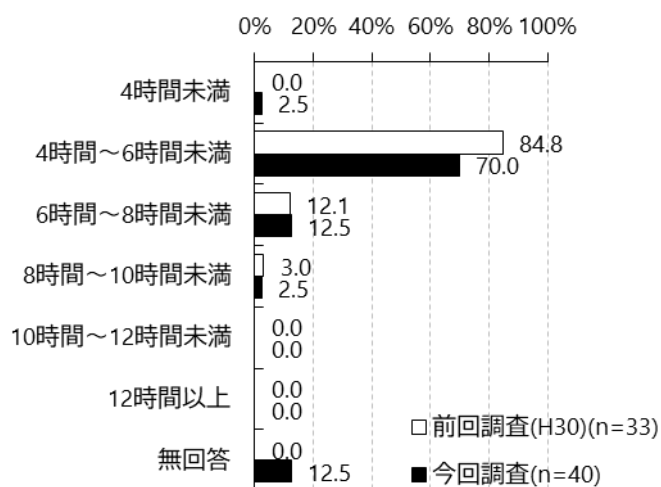
母親の希望する就労形態



希望就労日数



希望就労時間

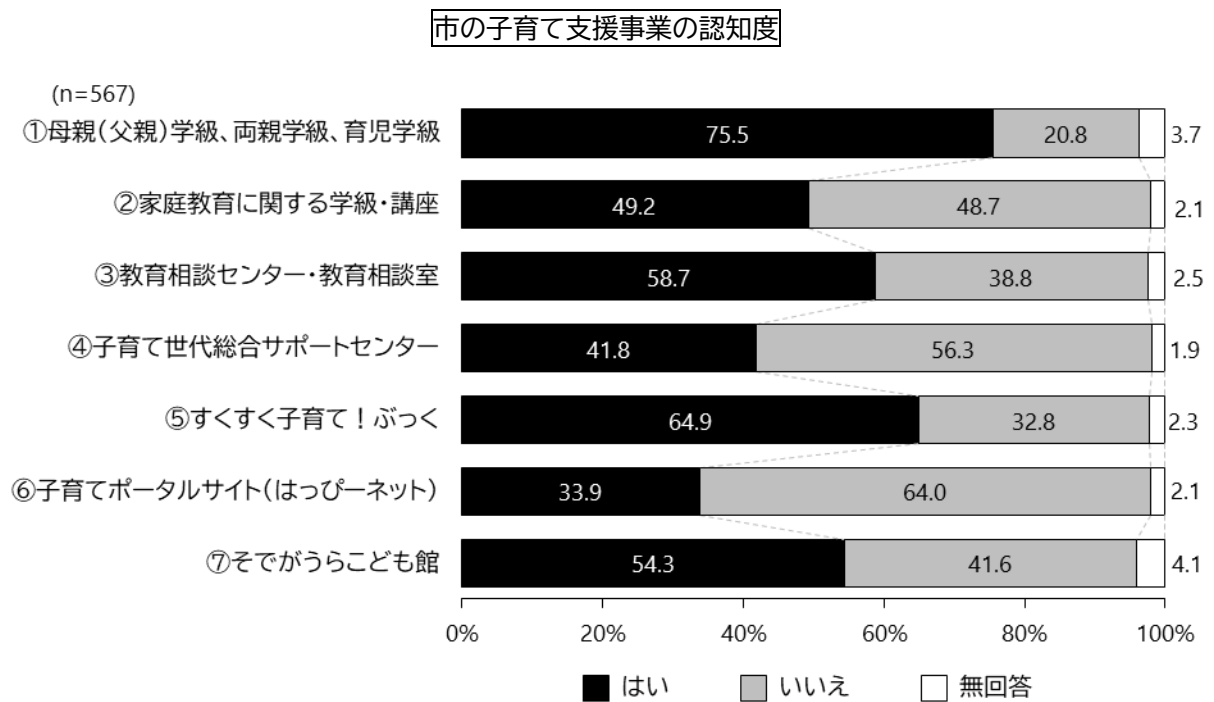


地域の子育て支援事業の利用状況について

問14 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

A 知っている

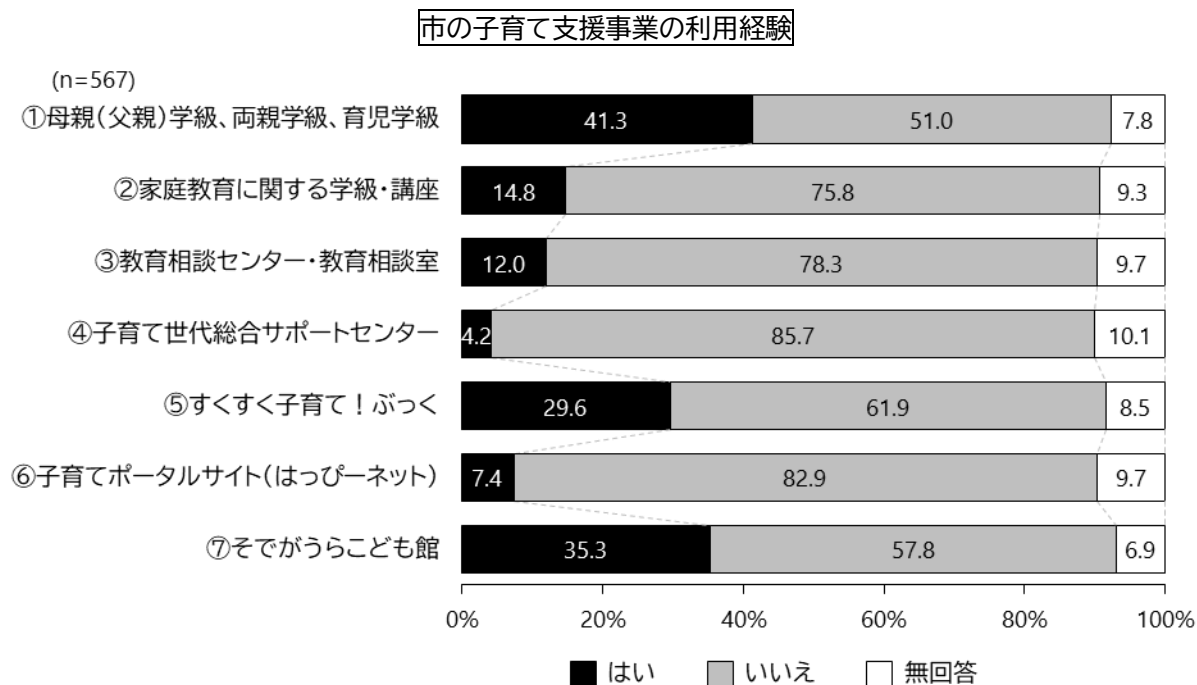
市の子育て支援事業の認知度が高い事業は「①母親(父親)学級、両親学級、育児学級」が75.5%、「⑤すくすく子育て!ぶっく」が64.9%、「③教育相談センター・教育相談室」が58.7%となっています。



小学生児童保護者票 集計結果

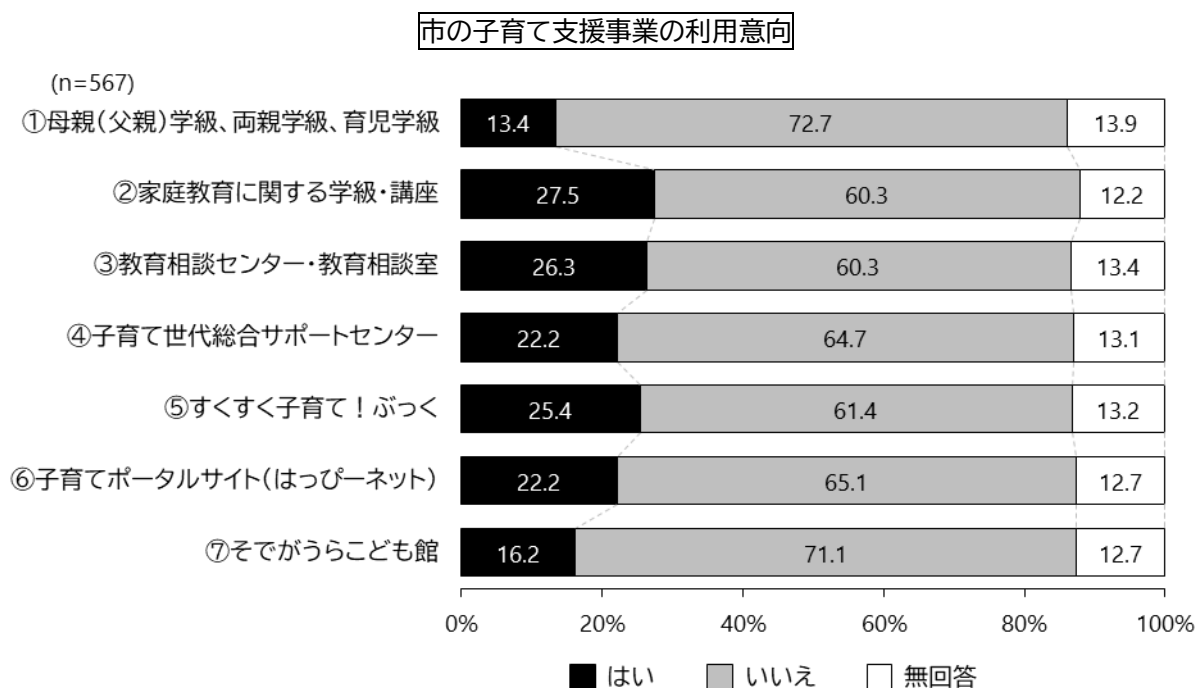
B これまでに利用したことがある

市の子育て支援事業の利用経験が多い事業は「①母親(父親)学級、両親学級、育児学級」が41.3%、「⑦そでがうらこども館」が35.3%、「⑤すくすく子育て！ぶっく」が29.6%となっています。



C 今後利用したい

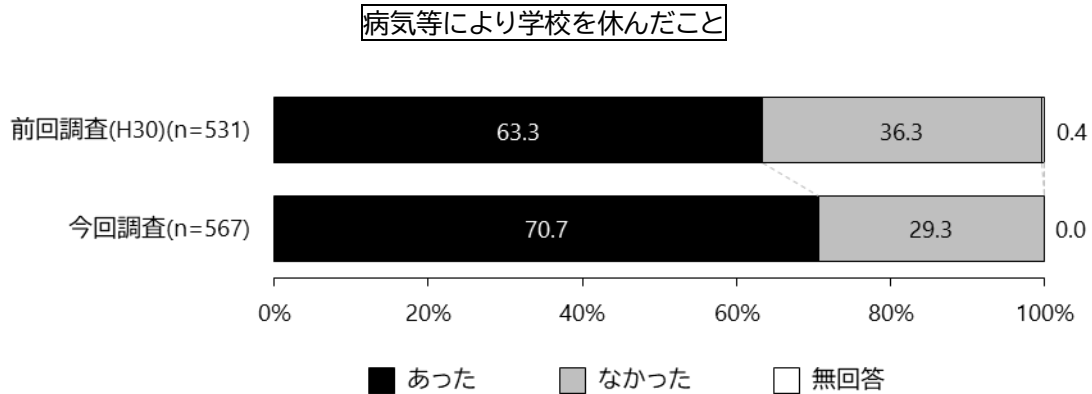
市の子育て支援事業の利用意向が多い事業は「②家庭教育に関する学級・講座」が27.5%、「③教育相談センター・教育相談室」が26.3%、「⑤すくすく子育て！ぶっく」が25.4%となっています。



病気の際の対応について

問15 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだことはありますか。

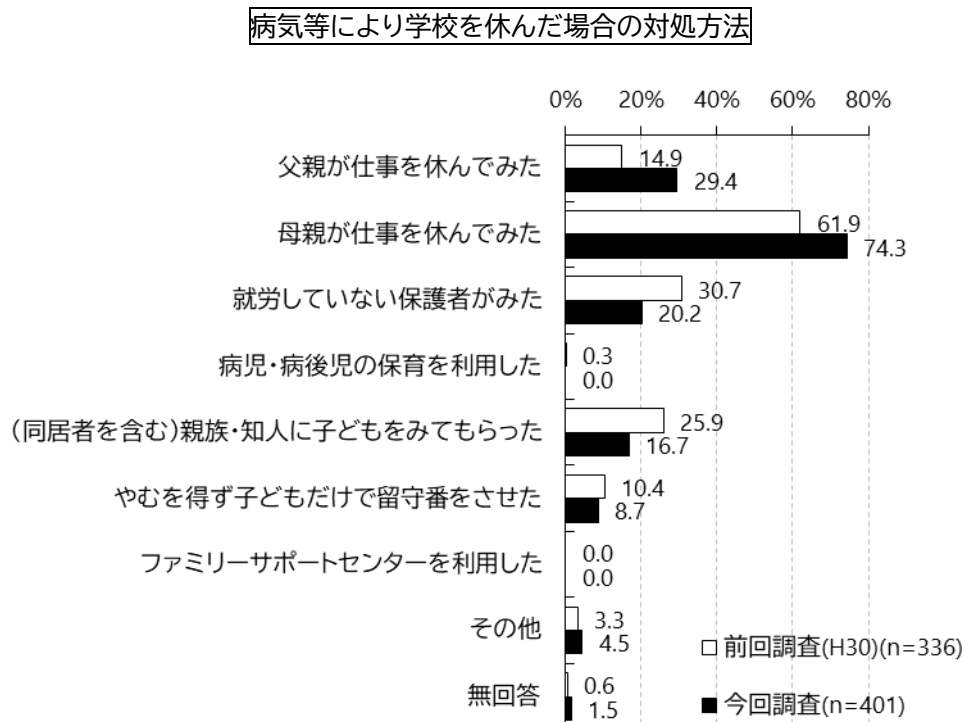
「あった」が70.7%、「なかった」が29.3%となっています。



問15で「あった」と回答した方

問15-1 宛名のお子さんが病気やけがで学校を休んだ場合に、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。(複数回答)

「母親が仕事を休んでみた」が74.3%と最も多く、次いで「父親が仕事を休んでみた」が29.4%、「就労していない保護者がみた」が20.2%となっています。



小学生児童保護者票 集計結果

「母親が仕事を休んでみた」は「5日」が17.1%と多く、「父親が仕事を休んでみた」は「2日」が37.3%、「就労していない保護者がみた」は「10日」が21.0%となっています。

病気等により学校を休んだ場合の対処の日数

単位: %

	回答者数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日～15日	16日～20日	21日以上	無回答
父親が仕事を休んでみた	118	19.5	37.3	16.1	1.7	13.6	1.7	3.4	0.0	0.8	4.2	0.0	0.0	0.8	0.8
母親が仕事を休んでみた	298	11.7	16.1	16.8	3.0	17.1	2.3	8.1	1.7	0.0	13.8	4.4	2.3	0.7	2.0
就労していない保護者がみた	81	4.9	7.4	13.6	1.2	19.8	2.5	12.3	1.2	0.0	21.0	1.2	3.7	6.2	4.9
病児・病後児の保育を利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	67	17.9	16.4	19.4	6.0	20.9	0.0	4.5	0.0	0.0	6.0	1.5	3.0	0.0	4.5
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	35	34.3	14.3	20.0	2.9	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.7	5.7	0.0	0.0	2.9
ファミリーサポートセンターを利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	18	5.6	16.7	16.7	16.7	11.1	0.0	0.0	0.0	5.6	11.1	5.6	0.0	0.0	11.1

地区別にみると、「母親が仕事を休んでみた」は平岡地区で、「父親が仕事を休んでみた」は蔵波地区で、「就労していない保護者がみた」は昭和地区で多くなっています。

地区別 病気等により学校を休んだ場合の対処方法

単位: %

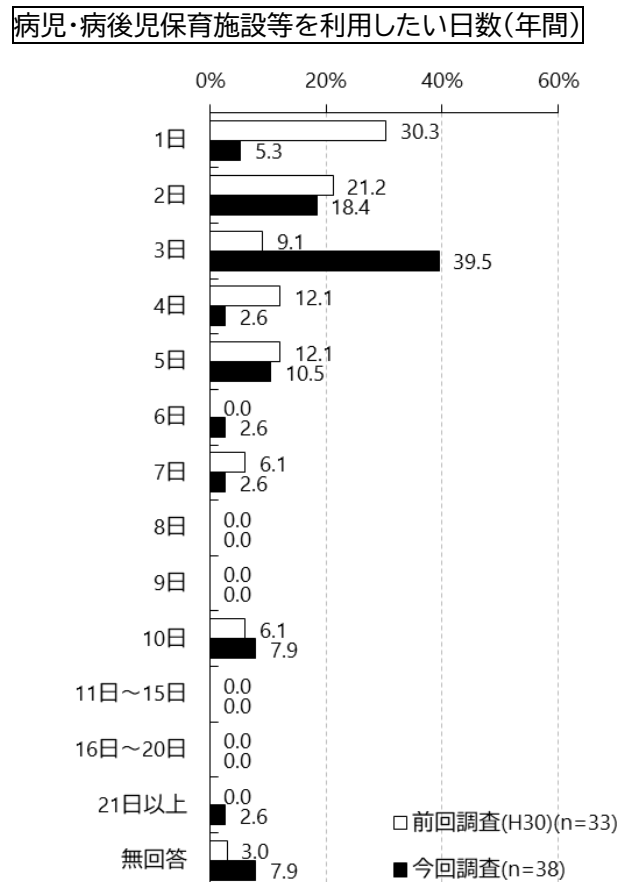
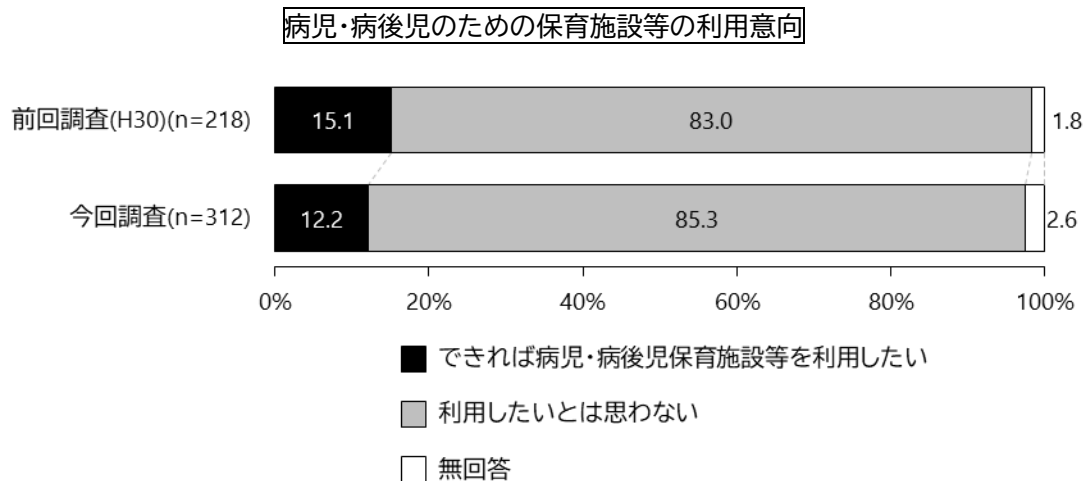
	回答数	父親が仕事を休んでみた	母親が仕事を休んでみた	就労していない保護者がみた	病児・病後児の保育を利用した	(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった	やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	ファミリーサポートセンターを利用した	その他	無回答
全体	401	29.4	74.3	20.2	0.0	16.7	8.7	0.0	4.5	1.5
昭和地区	146	33.6	68.5	24.0	0.0	13.7	8.9	0.0	5.5	1.4
蔵波地区	98	36.7	83.7	15.3	0.0	15.3	8.2	0.0	4.1	2.0
長浦地区	55	27.3	72.7	21.8	0.0	21.8	9.1	0.0	3.6	0.0
根形地区	36	13.9	75.0	11.1	0.0	16.7	5.6	0.0	8.3	5.6
平岡地区	23	13.0	87.0	13.0	0.0	13.0	13.0	0.0	0.0	0.0
中川・富岡地区	28	21.4	75.0	21.4	0.0	35.7	14.3	0.0	3.6	0.0
その他	10	30.0	70.0	20.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問 15-1 で「1.」「2.」(親が仕事を休んでみた)のいずれかに○をつけた方

問15-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。

「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 12.2%、「利用したいとは思わない」が 85.3%となっています。

また、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方の利用したい日数は「3日」が 39.5%、「2日」が 18.4%と多くなっています。



小学生児童保護者票 集計結果

地区別にみると、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」は昭和地区で多くなっています。

地区別 病児・病後児のための保育施設等の利用意向

	回答数	できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	利用したいとは思わない	無回答
全体	312	12.2	85.3	2.6
昭和地区	108	16.7	83.3	0.0
蔵波地区	83	14.5	83.1	2.4
長浦地区	41	9.8	82.9	7.3
根形地区	28	3.6	92.9	3.6
平岡地区	21	4.8	85.7	9.5
中川・富岡地区	21	4.8	95.2	0.0
その他	8	0.0	100.0	0.0

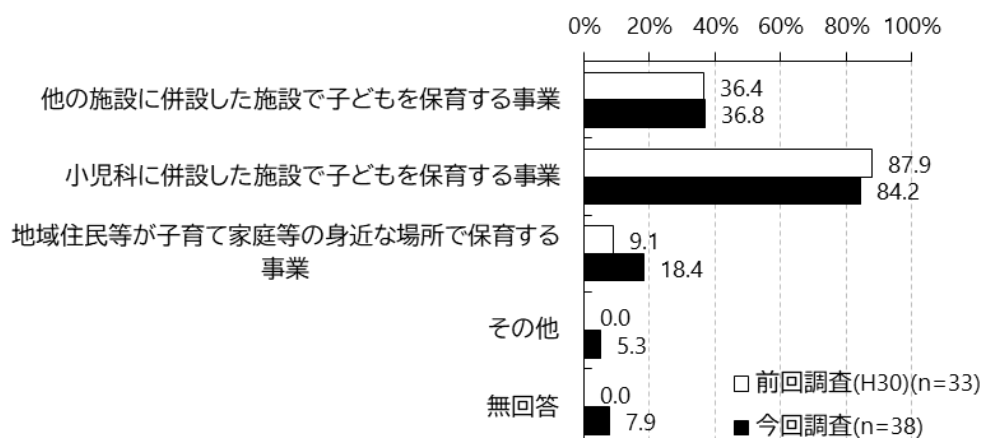
単位: %

問 15-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方

問15-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(複数回答)

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 84.2%、「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が 36.8%となっています。

病児・病後児保育で希望する事業形態

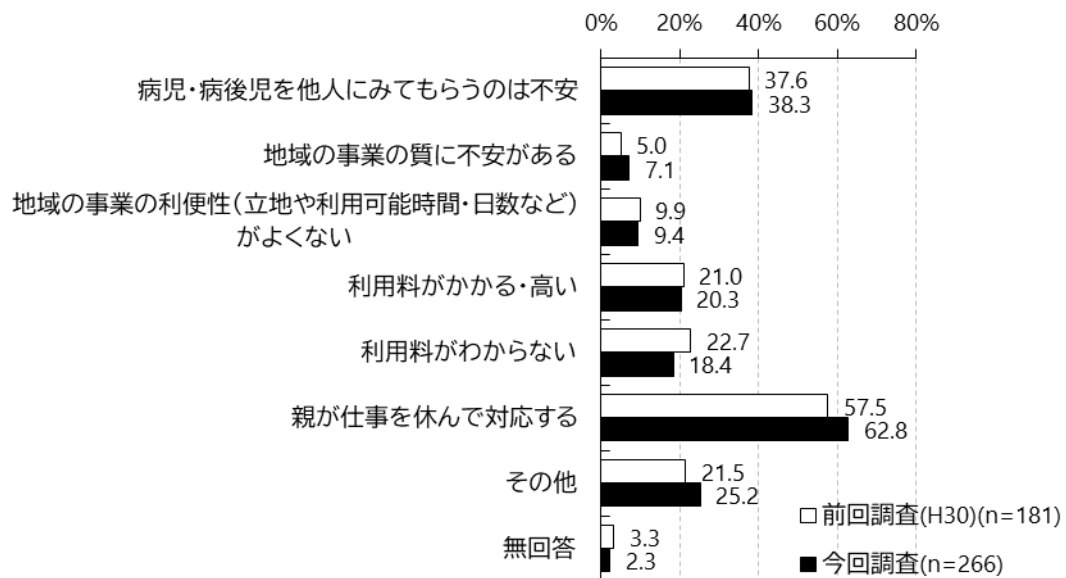


問 15-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方

問 15-4 そう思われる理由は何ですか。(複数回答)

「親が仕事を休んで対応する」が62.8%と最も多く、次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が38.3%となっています。

病児・病後児保育を利用したいと思わない理由

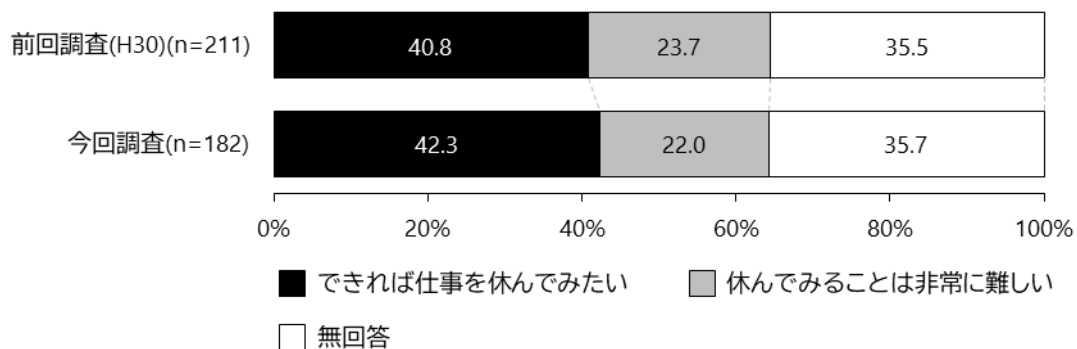


問 15-1 で「3. ～8. 」（「父親または母親が仕事を休んでみた」以外）に○をつけた方

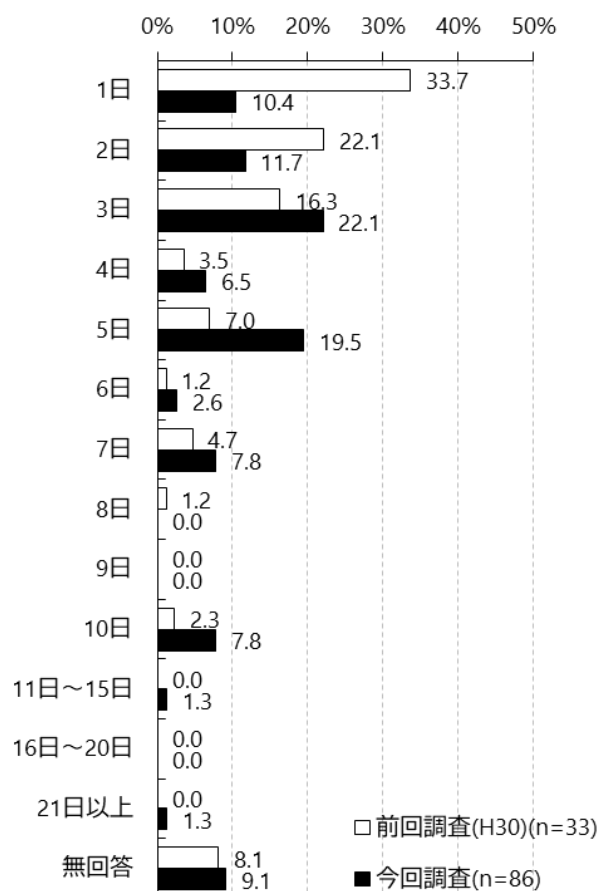
問 15-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。

「できれば仕事を休んでみたい」が 42.3%、「休んでみることは非常に難しい」が 22.0%となっています。できれば仕事を休んでみたかった日数は「3 日」が 22.1%、「5 日」が 19.5%となっています。

父母が仕事を休んで子どもをみたいと思うか



父母が仕事を休んで子どもをみたかった日数

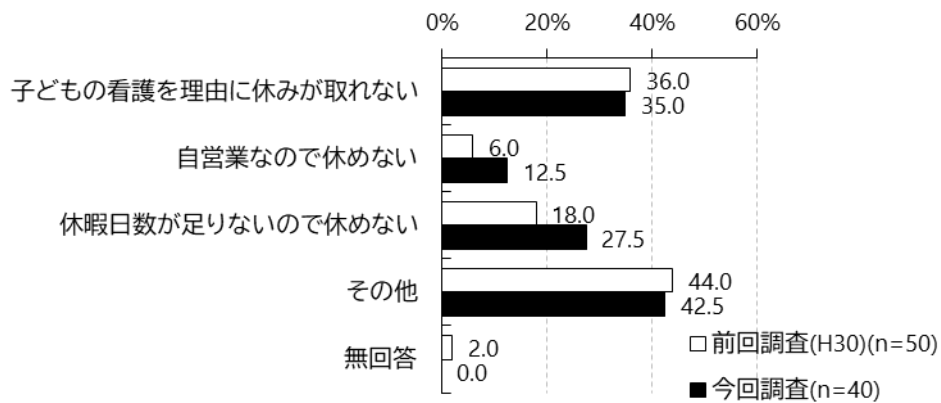


問 15-5 で「2. 休んでみることは非常に難しい」に○をつけた方

問 15-6 そう思われる理由は何ですか。(複数回答)

「子どもの看護を理由に休みが取れない」が 35.0%、「休暇日数が足りないので休めない」が 27.5%となっています。「その他」は 42.5%で記載内容は「仕事の都合や人手不足で休みづらい」、「仕事をしていない母がみる」という内容が多くなっています。

休んでみることは非常に難しいと思う理由



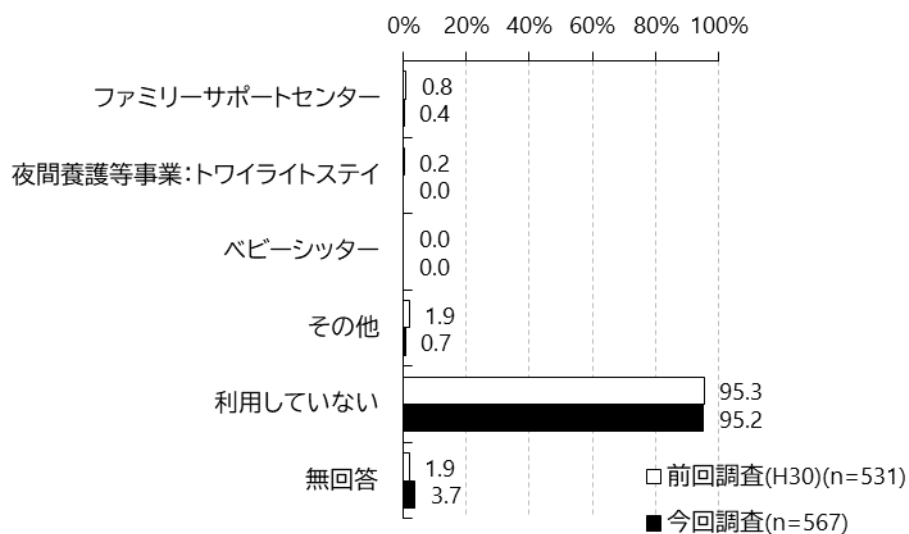
不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問16 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。(複数回答)

「ファミリーサポートセンター」が0.4%となっています。また、「利用していない」が95.2%と最も多くなっています。

利用日数をみると「ファミリーサポートセンター」は「1日」と「21日以上」が1件ずつ、「その他」は4件中「5日」が2件、「2日」、「21日以上」が1件ずつとなっています。

不定期的に利用している教育・保育事業



不定期的に利用している教育・保育事業の利用日数

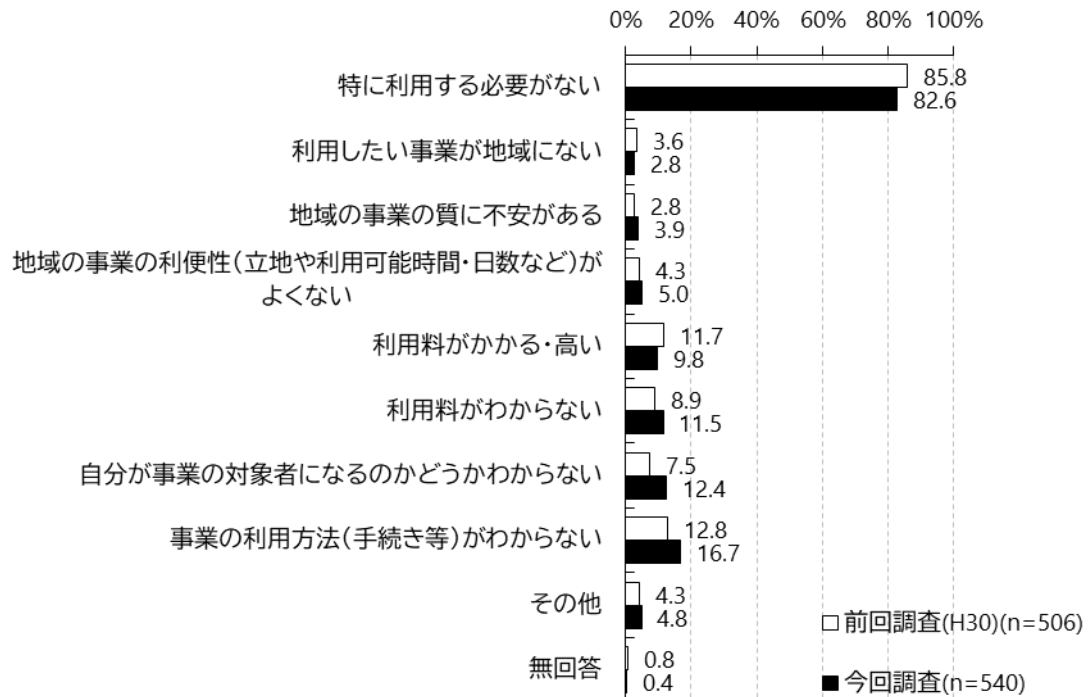
単位:%															
	回答者数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日～15日	16日～20日	21日以上	無回答
ファミリーサポートセンター	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
夜間養護等事業:トワイライトステイ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ベビーシッター	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	4	0.0	25.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0

問 16 で「5. 利用していない」に○をつけた方

問 16-1 現在利用していない理由は何ですか。(複数回答)

「特に利用する必要がない」が 82.6%と最も多く、次いで「事業の利用方法（手続き等）がわからない」が 16.7%、「自分が事業の対象者になるのかどうかわからない」が 12.4%となっています。

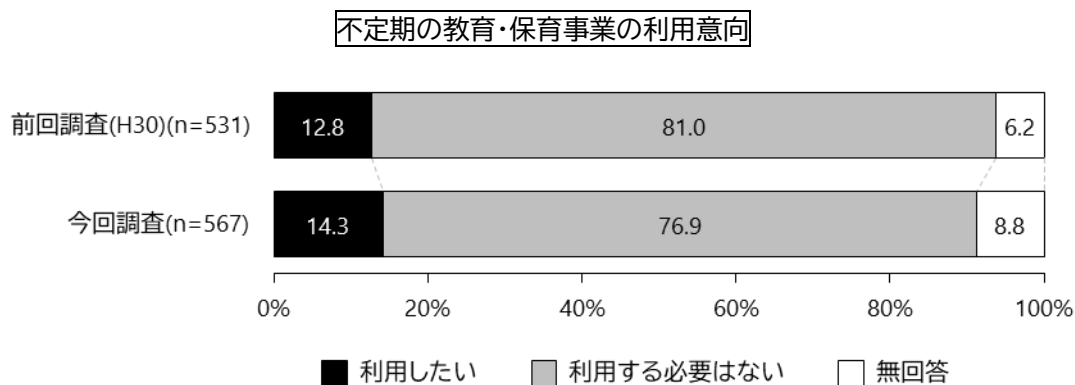
不定期の教育・保育事業を利用していない理由



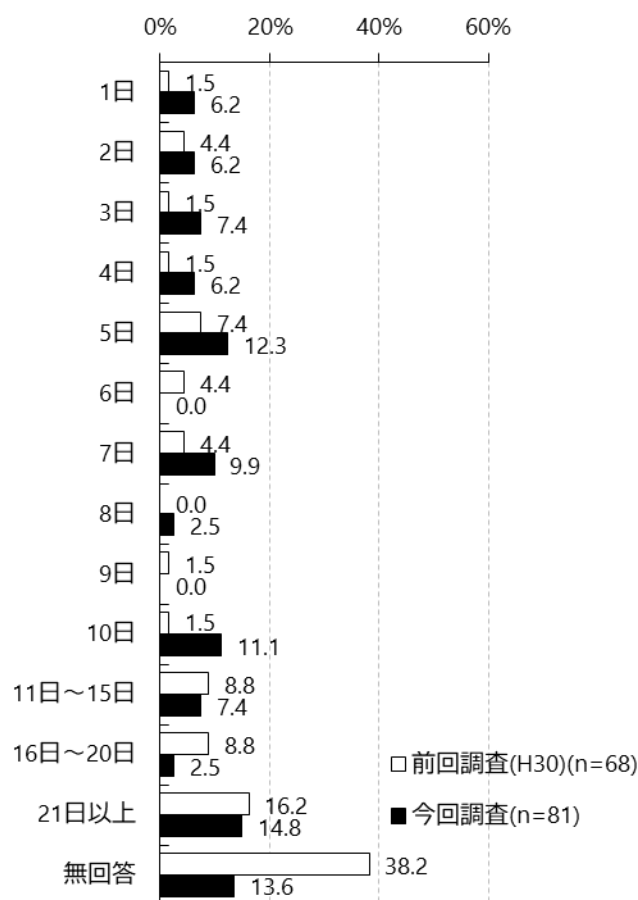
問17 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。

「利用したい」が14.3%、「利用する必要はない」が76.9%となっています。

利用希望日数は「21日以上」が14.8%、「5日」が12.3%、「10日」が11.1%となっています。



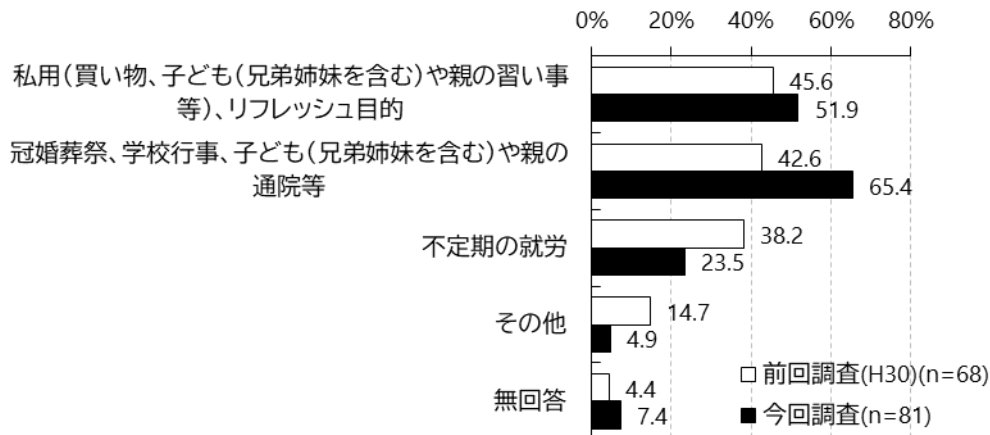
不定期の教育・保育事業の利用希望日数



利用したい理由は「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が65.4%と最も多く、次いで「私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が51.9%、「不定期の就労」が23.5%となっています。

利用希望日数をみると、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」は「1日」が20.8%、「5日」が18.9%と多く、「私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」は「5日」が23.8%、「1日」が21.4%と多くなっています。

不定期の教育・保育事業を利用したい理由



不定期の教育・保育事業の利用希望日数

単位:%															
	回答者数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	11日～15日	16日～20日	21日以上	無回答
私用(買い物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	42	21.4	9.5	7.1	2.4	23.8	0.0	0.0	4.8	0.0	7.1	11.9	0.0	9.5	2.4
冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等	53	20.8	15.1	3.8	5.7	18.9	1.9	3.8	1.9	0.0	11.3	3.8	0.0	1.9	11.3
不定期の就労	19	10.5	10.5	5.3	5.3	5.3	0.0	10.5	0.0	0.0	10.5	26.3	10.5	0.0	5.3
その他	4	0.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	25.0

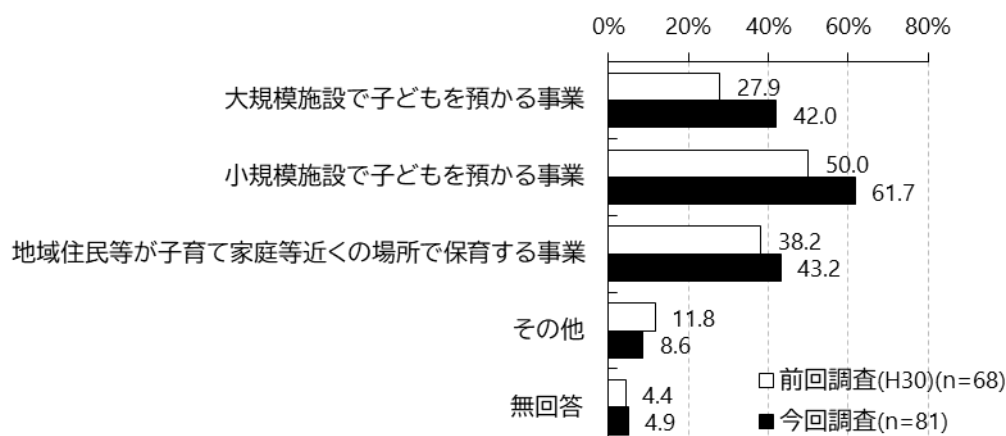
小学生児童保護者票 集計結果

問 17 で「1. 利用したい」に○をつけた方

問17-1 問17の①～④の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(複数回答)

「小規模施設で子どもを預かる事業」が 61.7%と最も多く、次いで「地域住民等が子育て家庭等近くで保育する事業」が 43.2%、「大規模施設で子どもを預かる事業」が 42.0%となっています。

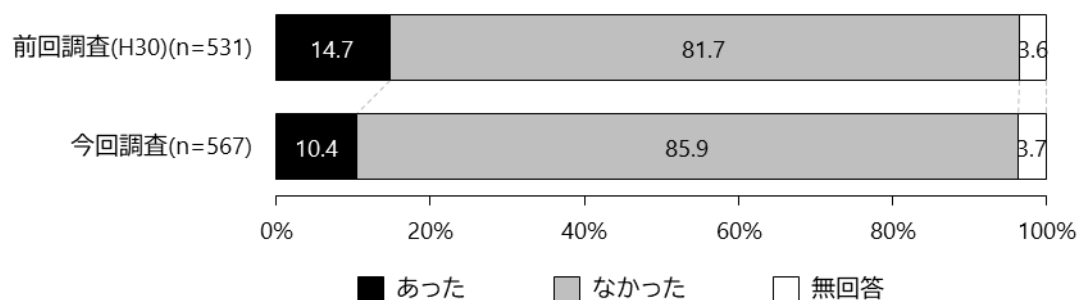
不定期の教育・保育事業で希望する事業形態



問18 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊まりがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。

「あった」が 10.4%、「なかった」が 85.9%となっています。

宿泊を伴う子どもの預かり状況

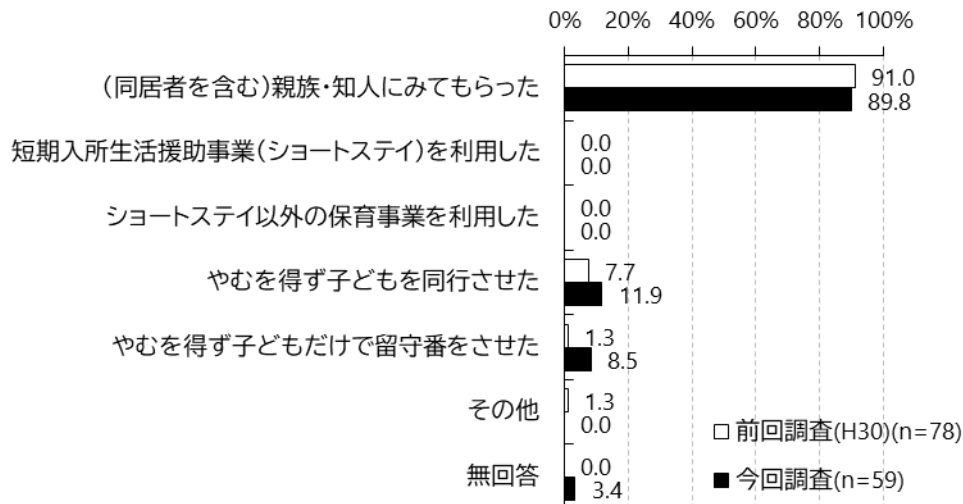


その対処方法(複数回答)

また、「あった」と回答した方の対処方法は「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が89.8%と最も多く、次いで「やむを得ず子どもを同行させた」が11.9%、「やむを得ず子どもだけで留守番させた」が8.5%となっています。

対処の日数をみると、「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」は「1泊」が41.5%、「2泊」が13.2%と多くなっています。

宿泊を伴う子どもの預かりの対処方法



宿泊を伴う子どもの預かりの対処日数

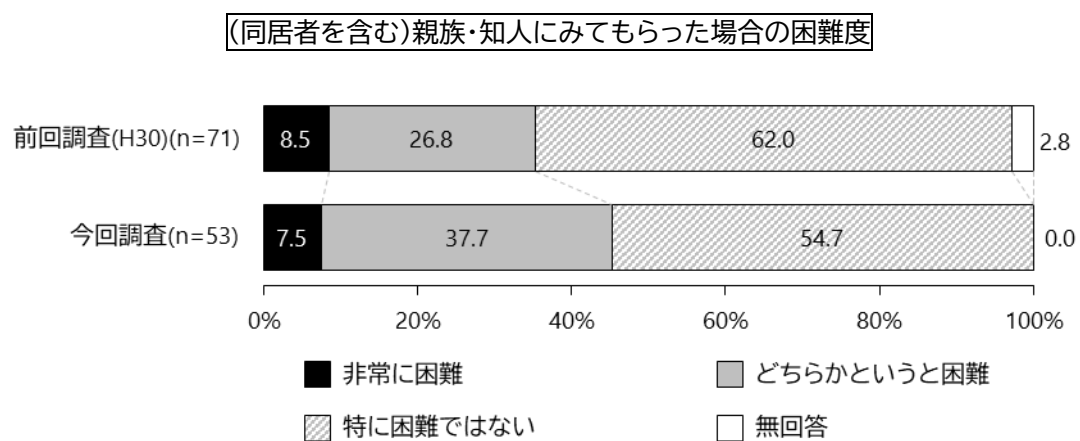
単位: %

	回答者数	1泊	2泊	3泊	4泊	5泊	6泊	7泊	8泊	9泊	10泊	11泊～15泊	16泊～20泊	21泊以上	無回答
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	53	41.5	13.2	7.5	3.8	9.4	0.0	9.4	1.9	0.0	3.8	1.9	1.9	3.8	1.9
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ショートステイ以外の保育事業を利用した	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
やむを得ず子どもを同行させた	7	14.3	42.9	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3
やむを得ず子どもだけで留守番をさせた	5	20.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

問 18 で「①（同居者を含む）親族・知人にみてもらった」に○をつけた方

問18-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。

「非常に困難」が 7.5%、「どちらかという困難」が 37.7%と合わせて 45.2%が『困難』と回答しています。



放課後等の過ごし方の希望について

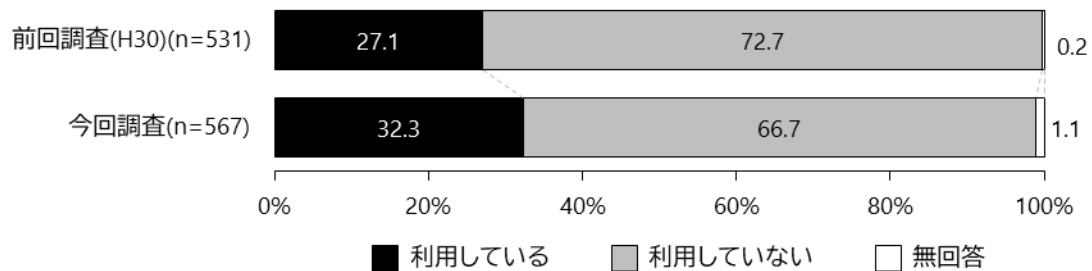
問 19 宛名のお子さんは放課後児童クラブ(学童保育)を利用していますか。

「利用している」が32.3%、「利用していない」が66.7%となっています。

子どもの学年別にみると、「利用している」は1年生で多くなっています。

母親の就労状況別にみると、「利用している」はパート・アルバイト等就労よりもフルタイム就労（いずれも育休・介護休業中でない）の方が多くなっています。

放課後児童クラブ(学童保育)利用の有無



子どもの学年別 放課後児童クラブ(学童保育)利用の有無

	回答数	利用している	利用していない	無回答
全体	567	32.3	66.7	1.1
1年生	103	57.3	42.7	0.0
2年生	81	45.7	54.3	0.0
3年生	77	31.2	68.8	0.0
4年生	103	29.1	68.0	2.9
5年生	101	18.8	81.2	0.0
6年生	94	11.7	86.2	2.1

母親の就労状況別 放課後児童クラブ(学童保育)利用の有無

	回答数	利用している	利用していない	無回答
全体	567	32.3	66.7	1.1
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	227	52.9	46.3	0.9
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	7	57.1	42.9	0.0
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	212	23.1	75.9	0.9
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	50.0	50.0	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	84	3.6	95.2	1.2
これまで就労したことがない	9	0.0	100.0	0.0

小学生児童保護者票 集計結果

地区別にみると、「利用している」は蔵波地区で多くなっています。

地区別 放課後児童クラブ(学童保育)利用の有無

	回答数	利用している	利用していない	無回答
全体	567	32.3	66.7	1.1
昭和地区	189	30.2	69.3	0.5
蔵波地区	137	38.7	60.6	0.7
長浦地区	74	25.7	71.6	2.7
根形地区	52	26.9	71.2	1.9
平岡地区	36	33.3	66.7	0.0
中川・富岡地区	53	34.0	66.0	0.0
その他	18	38.9	55.6	5.6

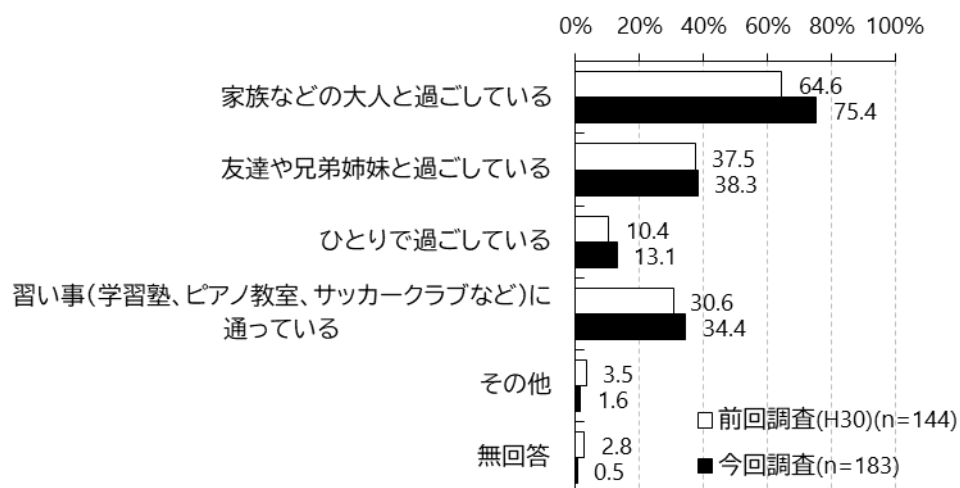
単位: %

問 19 で「1. 利用している」に○をつけた方

問19-1 放課後児童クラブ(学童保育)を利用しない日はどのように過ごしていますか。
(複数回答)

「家族などの大人と過ごしている」が 75.4%と最も多く、次いで「友達や兄弟姉妹と過ごしている」が 38.3%、「習い事(学習塾、ピアノ教室、サッカークラブなど)に通っている」が 34.4%となっています。

放課後児童クラブ(学童保育)を利用しない日の過ごし方

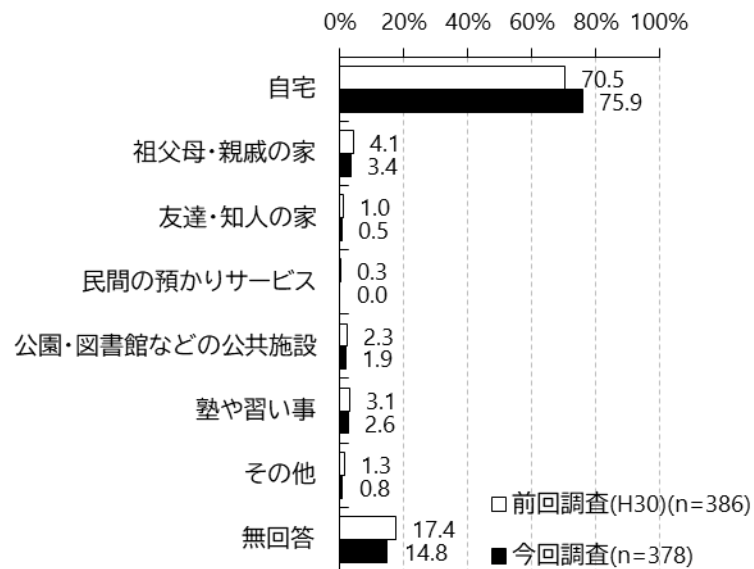


問 19 で「2. 利用していない」に○をつけた方

問19-2 宛名のお子さんは、放課後は主にどこで過ごしていますか。

「自宅」が 75.9%と多くを占めています。

子どもが放課後を過ごす場所

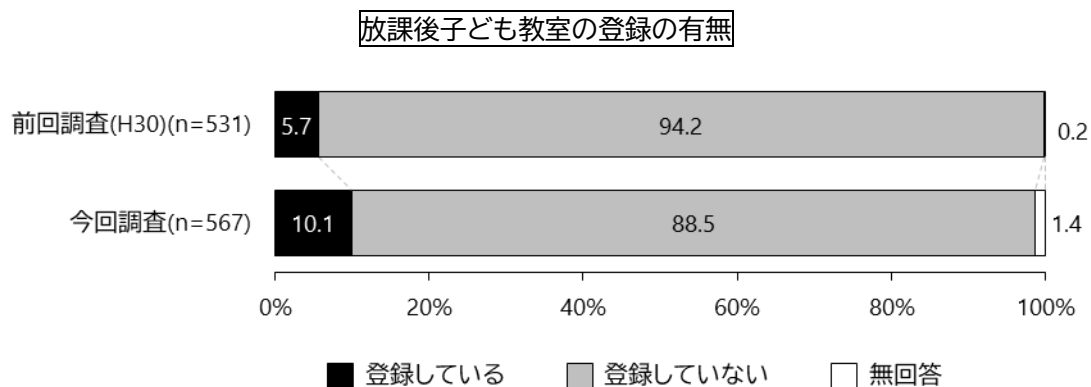


問20 宛名のお子さんは放課後子ども教室に登録していますか。

「登録している」が10.1%、「登録していない」が88.5%となっています。

子どもの学年別にみると、「登録している」は2年生で多くなっています。

母親の就労状況別にみると、「登録している」はフルタイム就労よりもパート・アルバイト等就労（いずれも育休・介護休業中でない）の方が多くなっています。



子どもの学年別 放課後子ども教室の登録の有無

単位: %

	回答数	登録している	登録していない	無回答
全体	567	10.1	88.5	1.4
1年生	103	10.7	88.3	1.0
2年生	81	16.0	84.0	0.0
3年生	77	15.6	83.1	1.3
4年生	103	8.7	88.3	2.9
5年生	101	6.9	93.1	0.0
6年生	94	5.3	92.6	2.1

母親の就労状況別 放課後子ども教室の登録の有無

単位: %

	回答数	登録している	登録していない	無回答
全体	567	10.1	88.5	1.4
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	227	9.3	89.0	1.8
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	7	14.3	85.7	0.0
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	212	12.3	87.3	0.5
パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	0.0	100.0	0.0
以前は就労していたが、現在は就労していない	84	8.3	89.3	2.4
これまで就労したことがない	9	11.1	88.9	0.0

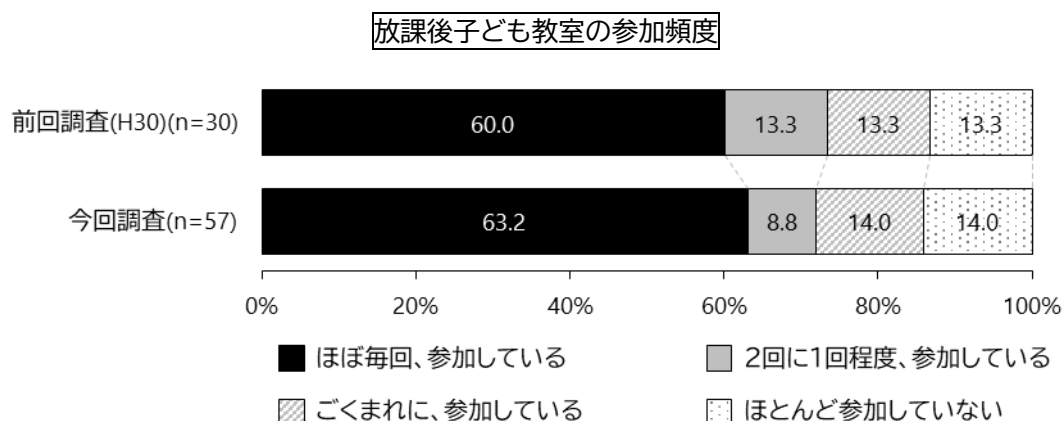
問 20 で「1. 登録している」に○をつけた方

問20-1 宛名のお子さんは放課後子ども教室にどのくらい参加していますか。

「ほぼ毎回、参加している」が 63.2%、「2 回に 1 回程度、参加している」が 8.8%となっています。

子どもの学年別にみると、「ほぼ毎回、参加している」は 2 年生で多くなっています。

母親の就労状況別にみると、「ほぼ毎回、参加している」はフルタイム就労、パート・アルバイト等就労（いずれも産休・育休・介護休業中でない）同程度となっています。



子どもの学年別 放課後子ども教室の参加頻度

単位: %

	回答数	ほぼ毎回、 参加している	2回に1回程 度、参加し ている	ごくまれに、 参加してい る	ほとんど参 加していな い	無回答
全体	57	63.2	8.8	14.0	14.0	0.0
1年生	11	72.7	9.1	9.1	9.1	0.0
2年生	13	84.6	0.0	7.7	7.7	0.0
3年生	12	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0
4年生	9	11.1	22.2	22.2	44.4	0.0
5年生	7	71.4	14.3	0.0	14.3	0.0
6年生	5	60.0	20.0	0.0	20.0	0.0

母親の就労状況別 放課後子ども教室の参加頻度

単位: %

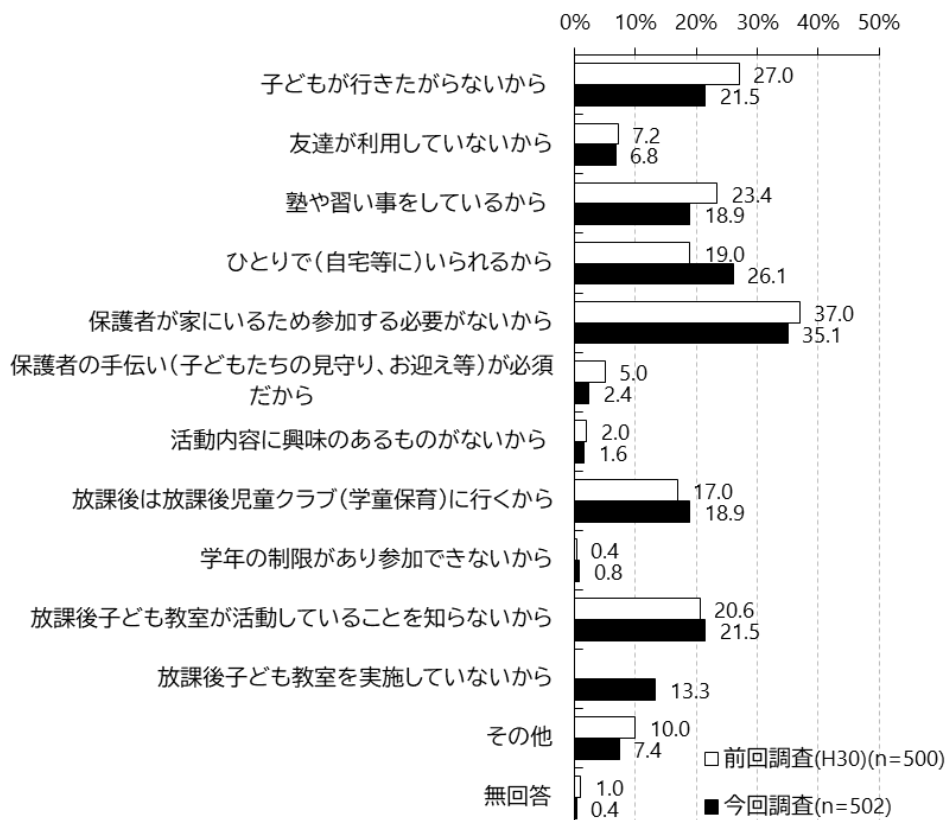
	回答数	ほぼ毎回、 参加している	2回に1回程 度、参加し ている	ごくまれに、 参加してい る	ほとんど参 加していな い	無回答
全体	57	63.2	8.8	14.0	14.0	0.0
フルタイムで就労しており、産 休・育休・介護休業中ではない	21	61.9	9.5	23.8	4.8	0.0
フルタイムで就労しているが、 産休・育休・介護休業中である	1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
パート・アルバイト等で就労してい るが、産休・育休・介護休業中ではない	26	61.5	7.7	11.5	19.2	0.0
パート・アルバイト等で就労してい るが、産休・育休・介護休業中である	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
以前は就労していたが、現在は 就労していない	7	71.4	14.3	0.0	14.3	0.0
これまで就労したことがない	1	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0

問 20 で「2. 登録していない」に○をつけた方

問20-2 登録しない理由は次のうちどれですか。(複数回答)

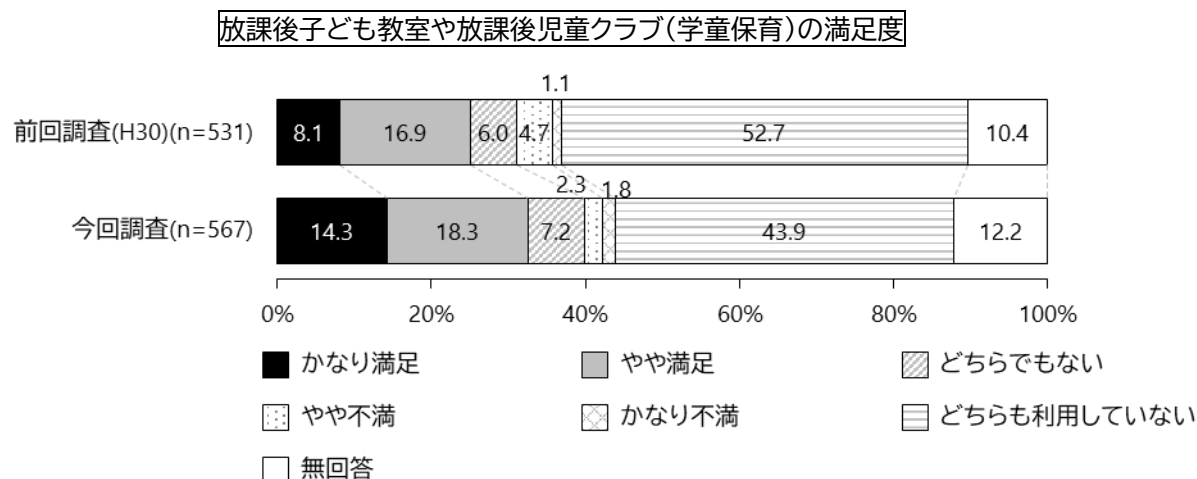
「保護者が家にいるため参加する必要があるから」が 35.1%と最も多く、次いで「ひとりで（自宅等に）いられるから」が 26.1%となっています。

放課後子ども教室に登録していない理由



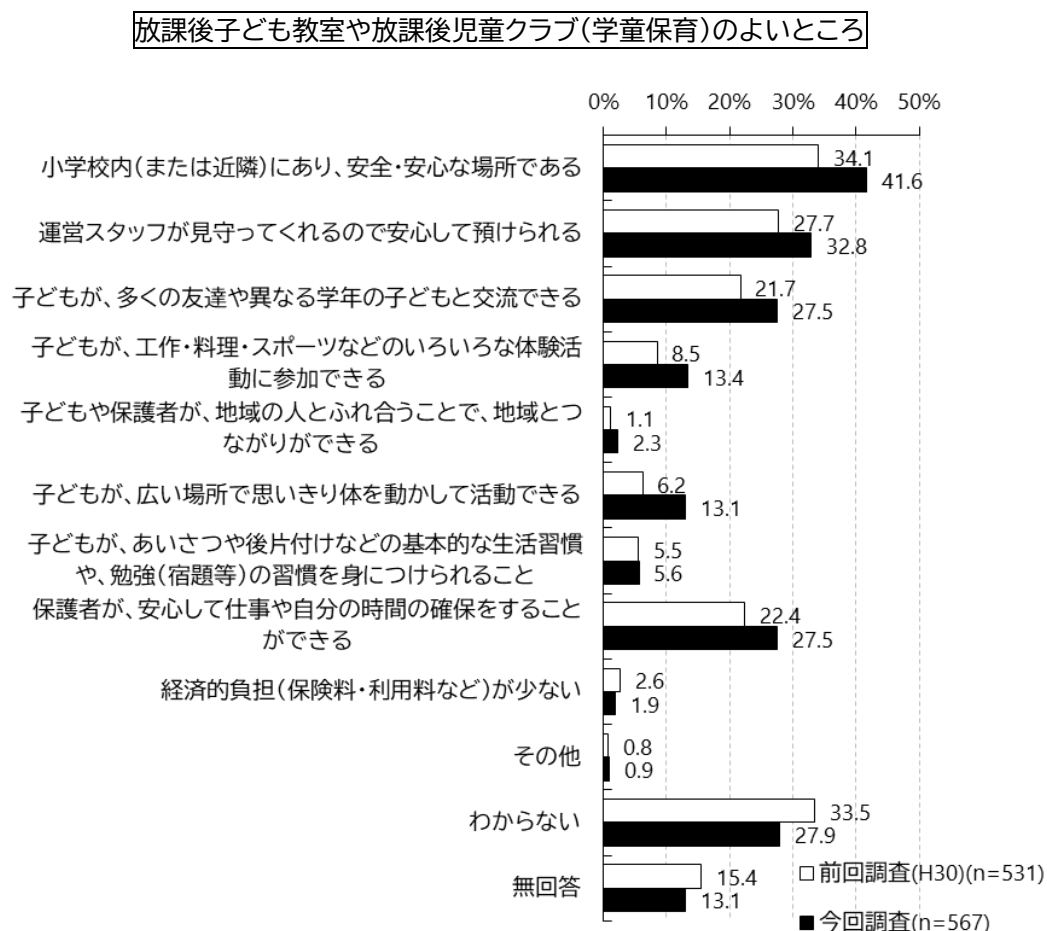
問21 放課後子ども教室や放課後児童クラブ(学童保育)の満足度はどのくらいですか。

「かなり満足」が14.3%、「やや満足」が18.3%と合わせて32.6%が『満足』と回答しています。



問22 放課後子ども教室や放課後児童クラブ(学童保育)のよいところは何ですか。(複数回答)

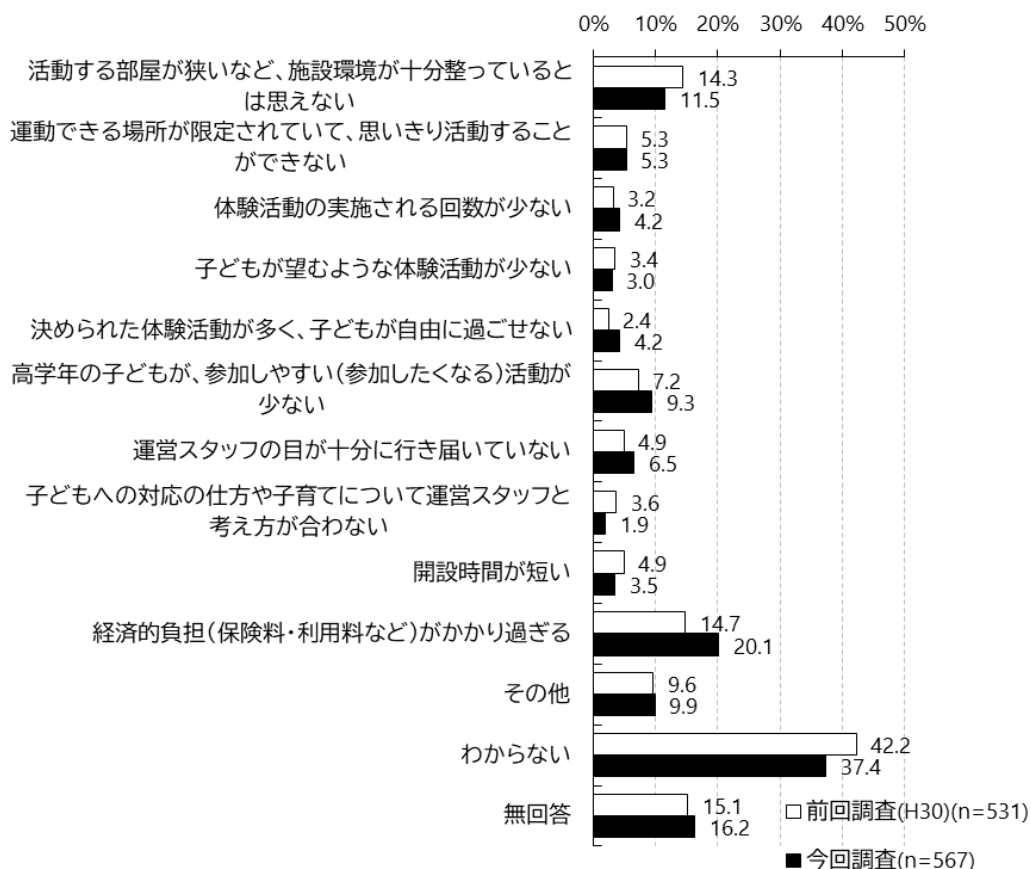
「小学校内(または近隣)にあり、安全・安心な場所である」が41.6%と最も多く、次いで「運営スタッフが見守ってくれるので安心して預けられる」が32.8%となっています。



問23 放課後子ども教室や放課後児童クラブ(学童保育)の問題点は何ですか。(複数回答)

「経済的負担(保険料・利用料など)がかかりすぎる」が20.1%、「活動する部屋が狭いなど、施設環境が十分整っているとは思えない」が11.5%となっています。また、「わからない」は37.4%となっています。

放課後子ども教室や放課後児童クラブ(学童保育)の問題点

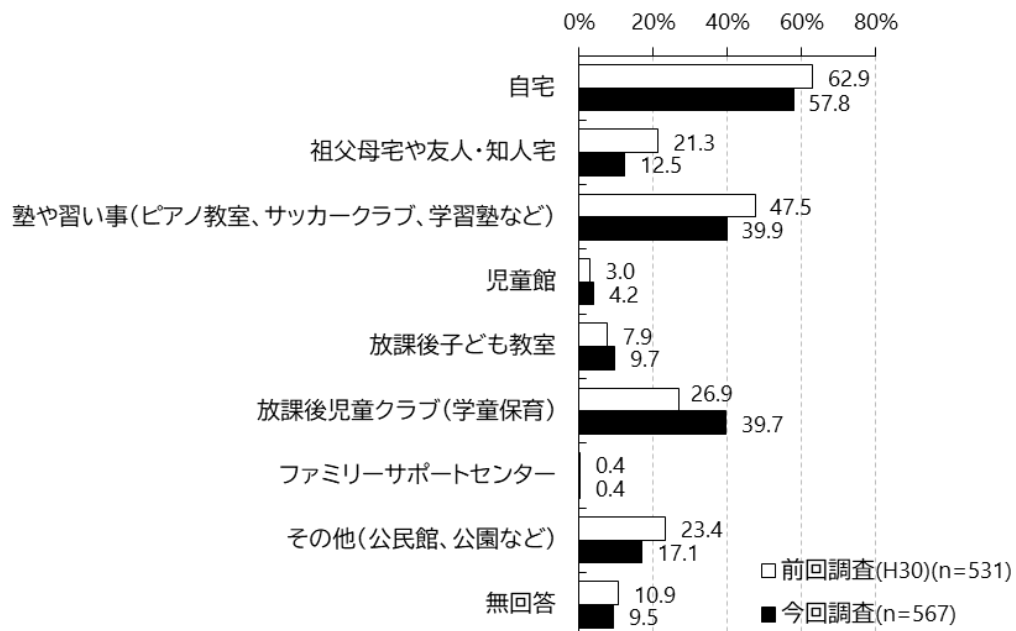


問 24 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)のうちは、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)

「自宅」が57.8%と最も多く、次いで「塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が39.9%、「放課後児童クラブ(学童保育)」が39.7%となっています。

希望日数をみると、「放課後児童クラブ(学童保育)」は「5日」が46.7%、「塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」は「2日」が45.1%、「1日」が33.6%と多くなっています。また、「放課後児童クラブ(学童保育)」の希望終了時刻は「18時台」が49.8%と多くなっています。

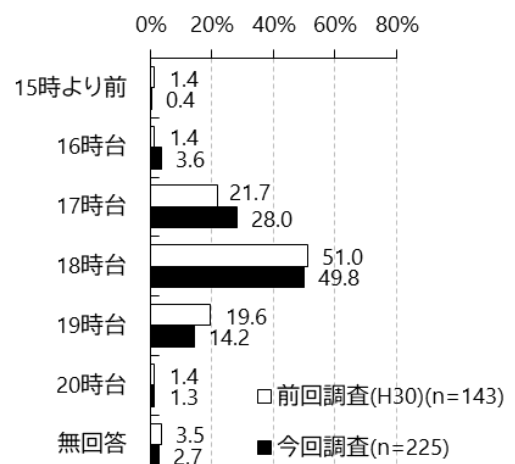
低学年時の放課後の過ごし方の希望



低学年時の放課後の過ごし方の希望日数(週あたり)

単位:%							
	回答者数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅	328	8.8	20.4	23.2	8.2	25.0	14.3
祖父母宅や友人・知人宅	71	43.7	23.9	8.5	0.0	14.1	9.9
塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	226	33.6	45.1	16.4	2.2	1.3	1.3
児童館	24	50.0	20.8	12.5	0.0	0.0	16.7
放課後子ども教室	55	52.7	32.7	7.3	0.0	1.8	5.5
放課後児童クラブ(学童保育)	225	4.4	9.3	20.0	16.4	46.7	3.1
ファミリーサポートセンター	2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
その他(公民館、公園など)	97	29.9	41.2	17.5	3.1	6.2	2.1

放課後児童クラブの希望終了時刻



小学生児童保護者票 集計結果

地区別にみると、「塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」は昭和地区で、「放課後児童クラブ（学童保育）」は蔵波地区、平岡地区、中川・富岡地区で多くなっています。

地区別 低学年時の放課後の過ごし方の希望

	回答数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ（学童保育）	ファミリーサポートセンター	その他（公民館、公園など）	無回答
全体	567	57.8	12.5	39.9	4.2	9.7	39.7	0.4	17.1	9.5
昭和地区	189	54.5	10.1	43.4	2.1	7.9	40.7	0.0	21.7	9.5
蔵波地区	137	59.1	10.9	40.9	4.4	6.6	45.3	0.7	11.7	8.8
長浦地区	74	70.3	13.5	37.8	10.8	16.2	25.7	0.0	21.6	12.2
根形地区	52	59.6	13.5	28.8	3.8	17.3	30.8	0.0	9.6	11.5
平岡地区	36	52.8	8.3	33.3	0.0	2.8	44.4	0.0	5.6	5.6
中川・富岡地区	53	54.7	26.4	39.6	0.0	9.4	43.4	0.0	20.8	7.5
その他	18	50.0	16.7	50.0	16.7	22.2	44.4	5.6	27.8	11.1

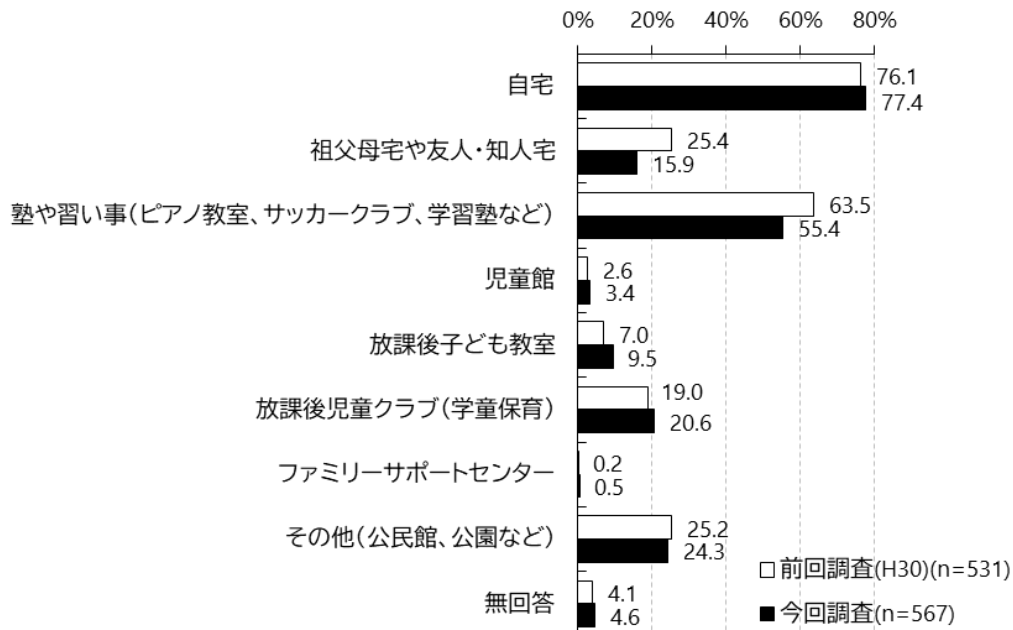
単位: %

問 25 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(複数回答)

「自宅」が77.4%と最も多く、次いで「塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」が55.4%、「その他(公民館、公園など)」が24.3%となっています。

希望日数をみると、「放課後児童クラブ(学童保育)」は「5日」が35.0%、「塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」は「2日」が43.9%、「1日」が27.4%と多くなっています。また、「放課後児童クラブ(学童保育)」の希望終了時刻は「18時台」が49.6%と多くなっています。

高学年時の放課後の過ごし方の希望

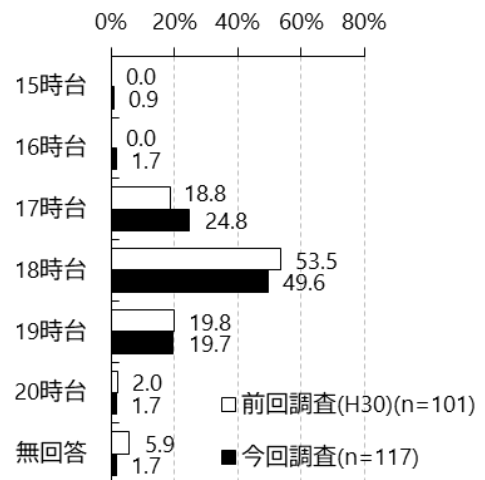


高学年時の放課後の過ごし方の希望日数(週あたり)

単位: %

	回答者数	1日	2日	3日	4日	5日	無回答
自宅	439	9.3	21.0	25.5	8.9	25.5	9.8
祖父母宅や友人・知人宅	90	41.1	33.3	7.8	1.1	12.2	4.4
塾や習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	314	27.4	43.9	21.0	3.5	1.6	2.5
児童館	19	36.8	21.1	21.1	10.5	5.3	5.3
放課後子ども教室	54	51.9	29.6	11.1	5.6	0.0	1.9
放課後児童クラブ(学童保育)	117	8.5	23.1	21.4	8.5	35.0	3.4
ファミリーサポートセンター	3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
その他(公民館、公園など)	138	30.4	31.2	21.0	6.5	5.8	5.1

放課後児童クラブの希望終了時刻



小学生児童保護者票 集計結果

地区別にみると、「塾や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」は昭和地区で、「放課後児童クラブ（学童保育）」は蔵波地区で多くなっています。

地区別 高学年時の放課後の過ごし方の希望

単位: %

	回答数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	放課後子ども教室	放課後児童クラブ(学童保育)	ファミリーサポートセンター	その他(公民館、公園など)	無回答
全体	567	77.4	15.9	55.4	3.4	9.5	20.6	0.5	24.3	4.6
昭和地区	189	77.2	13.8	61.4	1.1	6.3	18.5	0.0	31.7	4.2
蔵波地区	137	76.6	12.4	55.5	2.2	5.8	26.3	0.7	18.2	5.1
長浦地区	74	89.2	17.6	54.1	9.5	16.2	17.6	0.0	25.7	1.4
根形地区	52	73.1	17.3	40.4	5.8	19.2	19.2	0.0	21.2	3.8
平岡地区	36	80.6	13.9	47.2	0.0	8.3	11.1	0.0	8.3	8.3
中川・富岡地区	53	75.5	28.3	52.8	0.0	11.3	18.9	0.0	24.5	5.7
その他	18	66.7	27.8	66.7	16.7	16.7	27.8	11.1	38.9	5.6

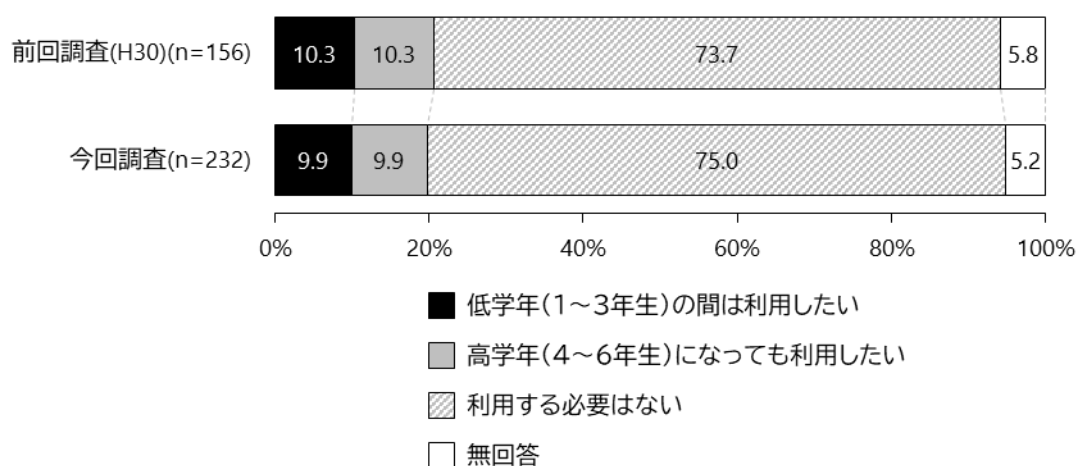
問 24 または問 25 で「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」に○をつけた方

問 26 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望はありますか。

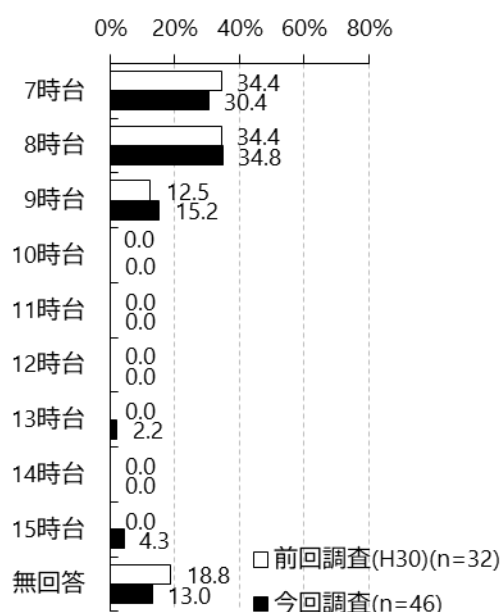
土曜日は「低学年(1～3年生)の間は利用したい」、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が9.9%、「利用する必要はない」は75.0%となっています。

利用希望開始時間は、「8時台」が34.8%、「7時台」が30.4%、利用希望終了時間は、「18時台」が28.3%、「17時台」が21.7%が多くなっています。

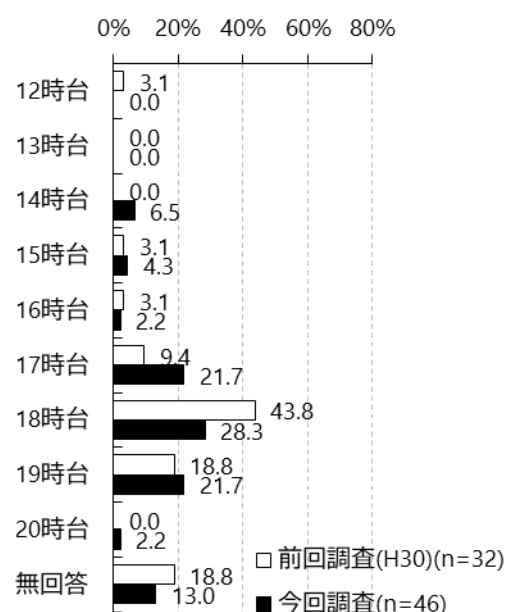
土曜日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用意向



土曜日の利用希望開始時間



土曜日の利用希望終了時間

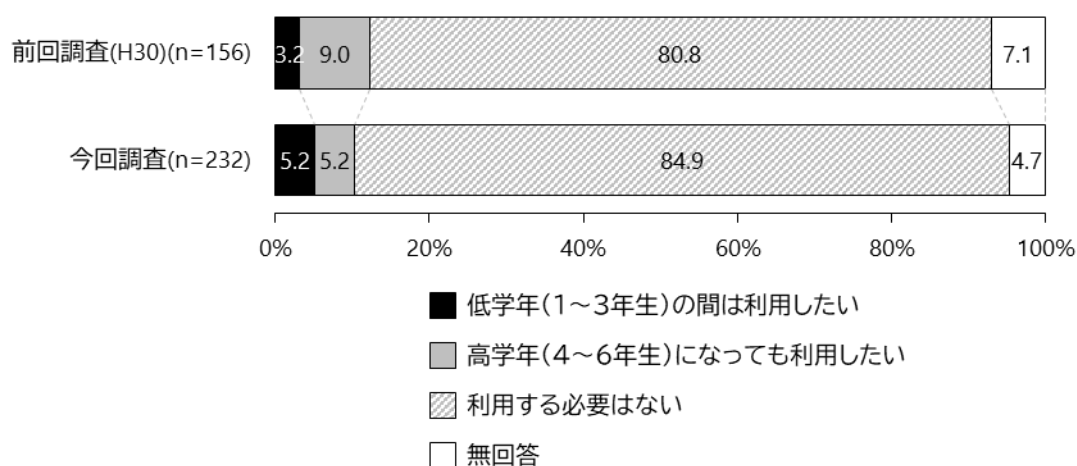


小学生児童保護者票 集計結果

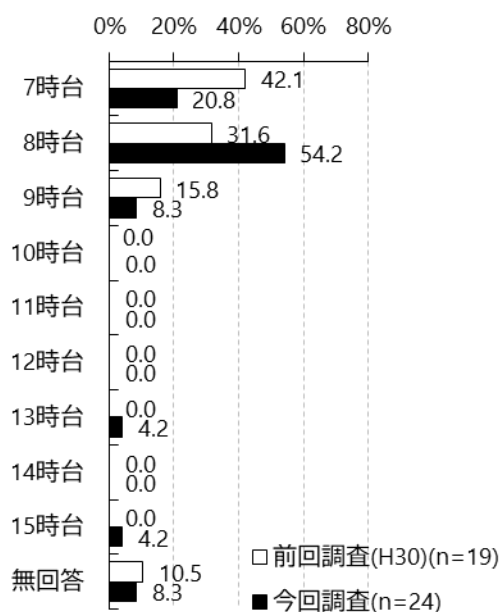
日曜日・祝日は「低学年（１～３年生）の間は利用したい」、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」が 5.2%、「利用する必要はない」は 84.9%となっています。

利用希望開始時間は、「８時台」が 54.2%、「７時台」が 20.8%、利用希望終了時間は「18 時台」が 41.7%、「19 時台」が 25.0%と多くなっています。

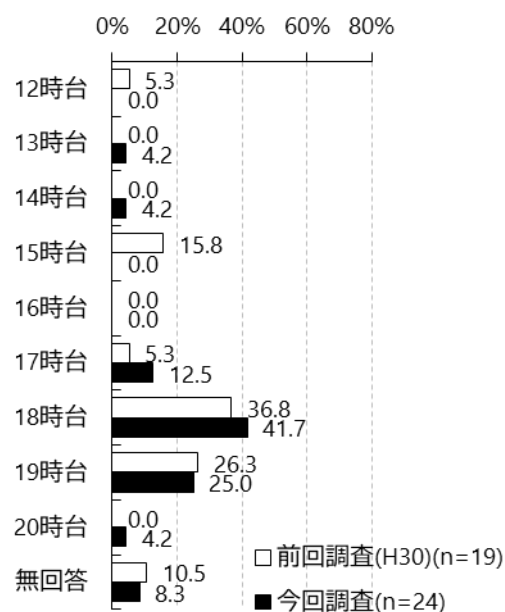
日曜日・祝日の放課後児童クラブ(学童保育)の利用意向



日曜日・祝日の利用希望開始時間



日曜日・祝日の利用希望終了時間

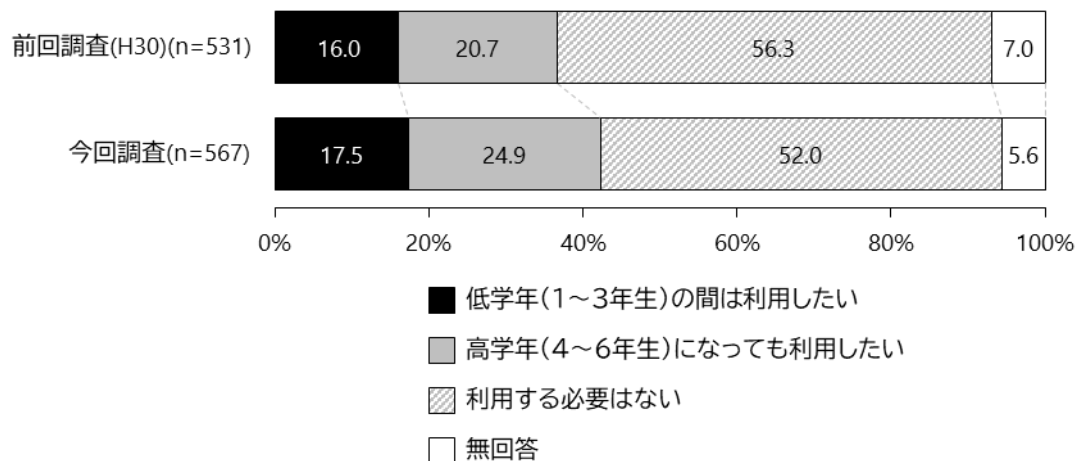


問 27 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ(学童保育)の利用希望はありますか。

長期の休暇期間中は「低学年(1～3年生)の間は利用したい」が17.5%、「高学年(4～6年生)になっても利用したい」が24.9%、「利用する必要はない」は52.0%となっています。

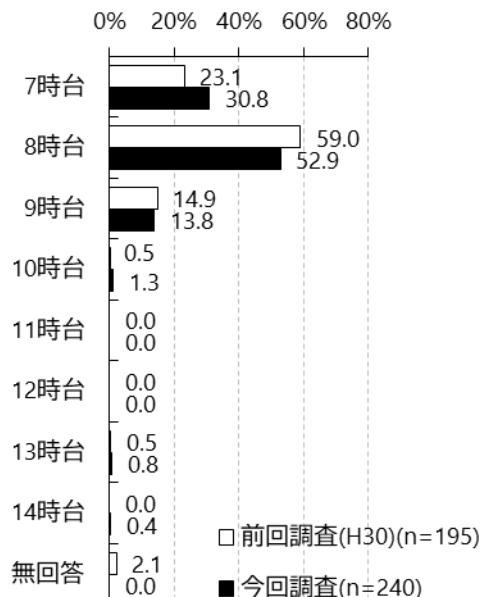
利用希望開始時間は、「8時台」が52.9%、「7時台」が30.8%、「9時台」が13.8%、利用希望終了時間は「18時台」が45.8%、「17時台」が22.9%と多くなっています。

夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ(学童保育)の利用意向



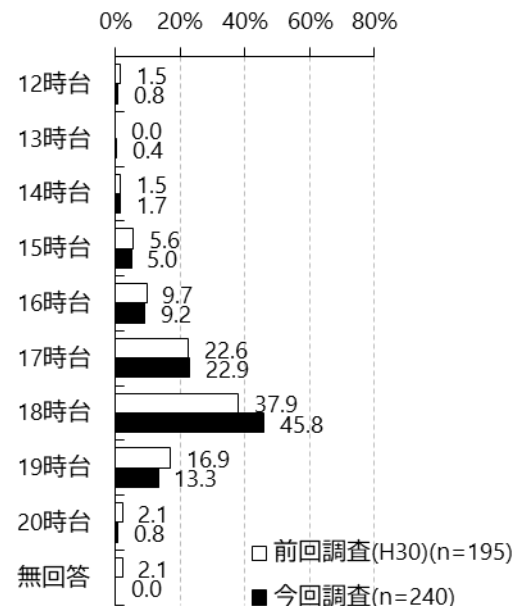
夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の

利用希望開始時間



夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の

利用希望終了時間



小学生児童保護者票 集計結果

地区別にみると、「低学年（１～３年生）の間は利用したい」は平岡地区で、「高学年（４～６年生）になっても利用したい」は中川・富岡地区で多くなっています。

地区別 夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブ(学童保育)の利用意向

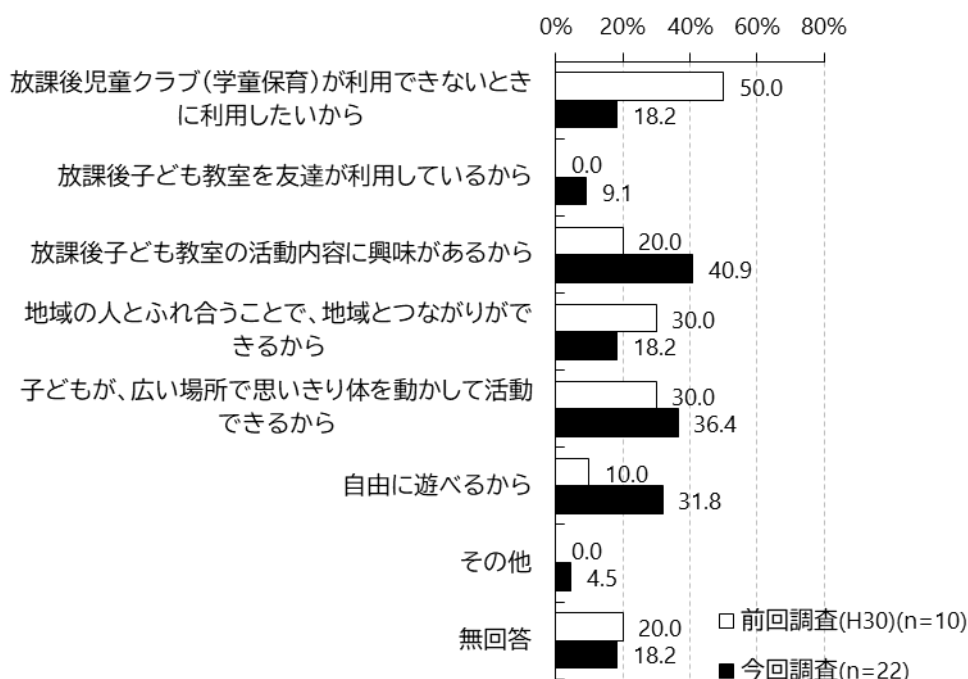
	回答数	低学年(1～3年生)の間は利用したい	高学年(4～6年生)になっても利用したい	利用する必要はない	無回答
全体	567	17.5	24.9	52.0	5.6
昭和地区	189	18.0	25.9	52.4	3.7
蔵波地区	137	18.2	28.5	44.5	8.8
長浦地区	74	8.1	17.6	70.3	4.1
根形地区	52	19.2	25.0	50.0	5.8
平岡地区	36	22.2	13.9	61.1	2.8
中川・富岡地区	53	18.9	30.2	47.2	3.8
その他	18	22.2	16.7	50.0	11.1

単位: %

問24または問25で「5. 放課後子ども教室」と「6. 放課後児童クラブ(学童保育)」の両方に○をつけた方
問28 放課後児童クラブ(学童保育)を希望しながら、放課後子ども教室の利用を希望する理由は次のうちどれですか。(複数回答)

「放課後子ども教室の活動内容に興味があるから」が40.9%と最も多く、次いで「子どもが、広い場所で思いきり体を動かして活動できるから」が36.4%、「自由に遊べるから」が31.8%となっています。

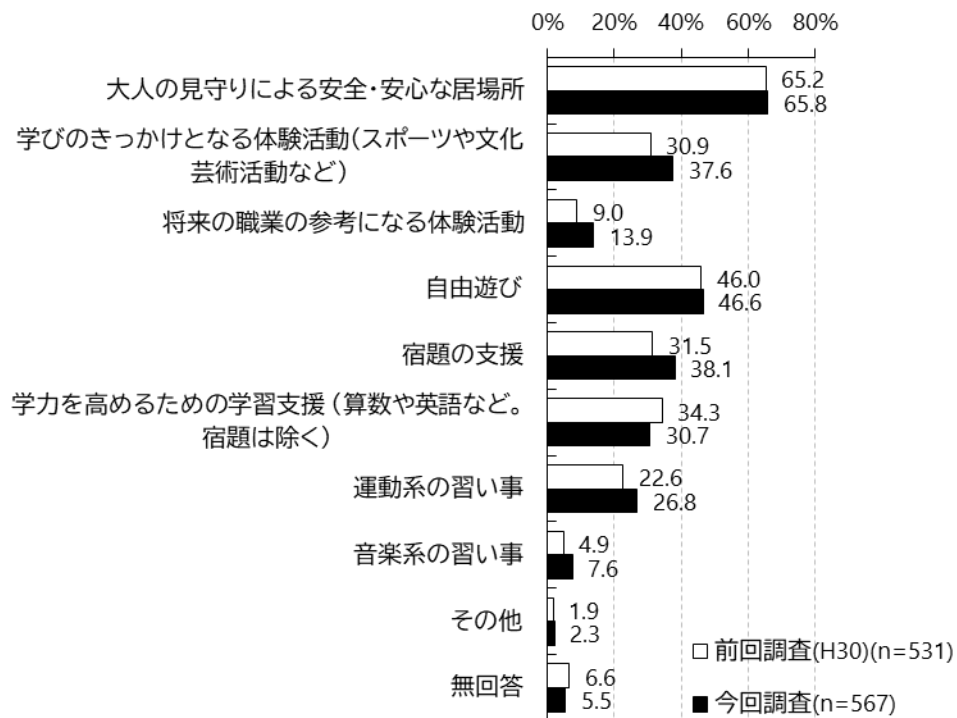
放課後児童クラブ(学童保育)を希望しながら、放課後子ども教室の利用を希望する理由



問 29 お子さんの放課後に必要と思うものは次のうちどれですか。(複数回答)

「大人の見守りによる安全・安心な居場所」が 65.8%と最も多く、次いで「自由遊び」が 46.6%、「宿題の支援」が 38.1%、「学びのきっかけとなる体験活動（スポーツや文化芸術活動など）」が 37.6%となっています。

放課後に必要と思うもの

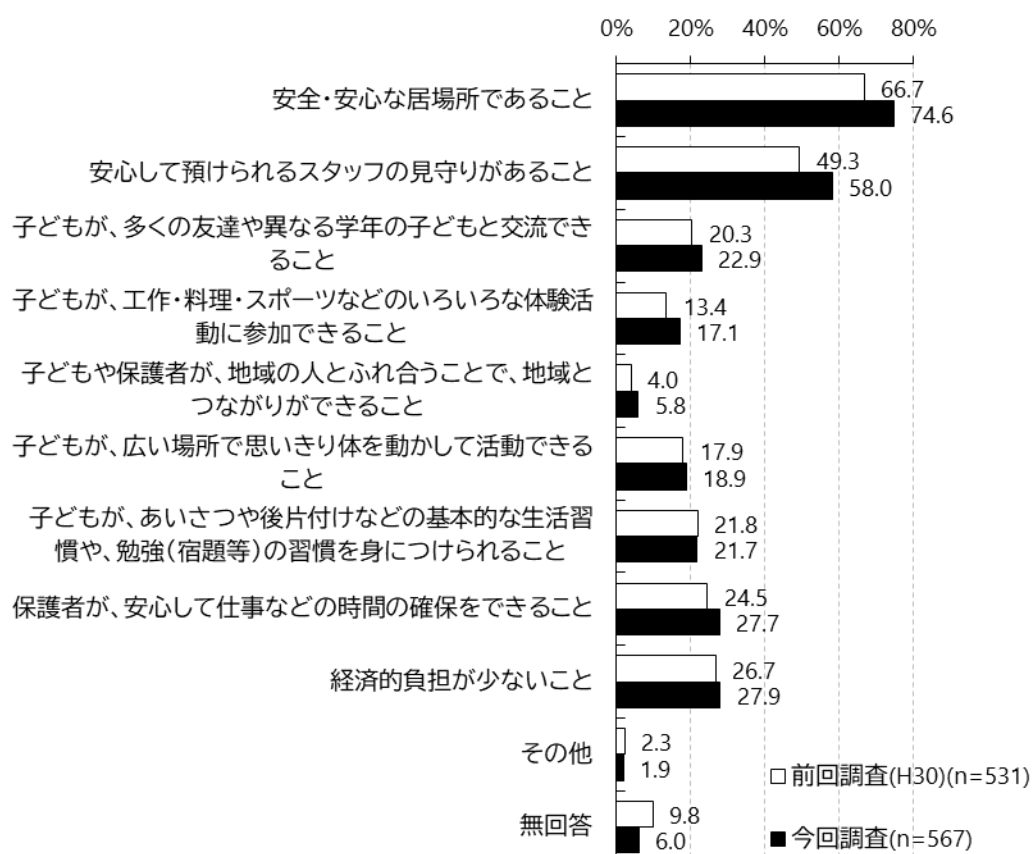


問30 放課後子ども教室や放課後児童クラブ(学童保育)に期待することは何ですか。

(複数回答)

「安全・安心な居場所であること」が74.6%と最も多く、次いで「安心して預けられるスタッフの見守りがあること」が58.0%となっています。

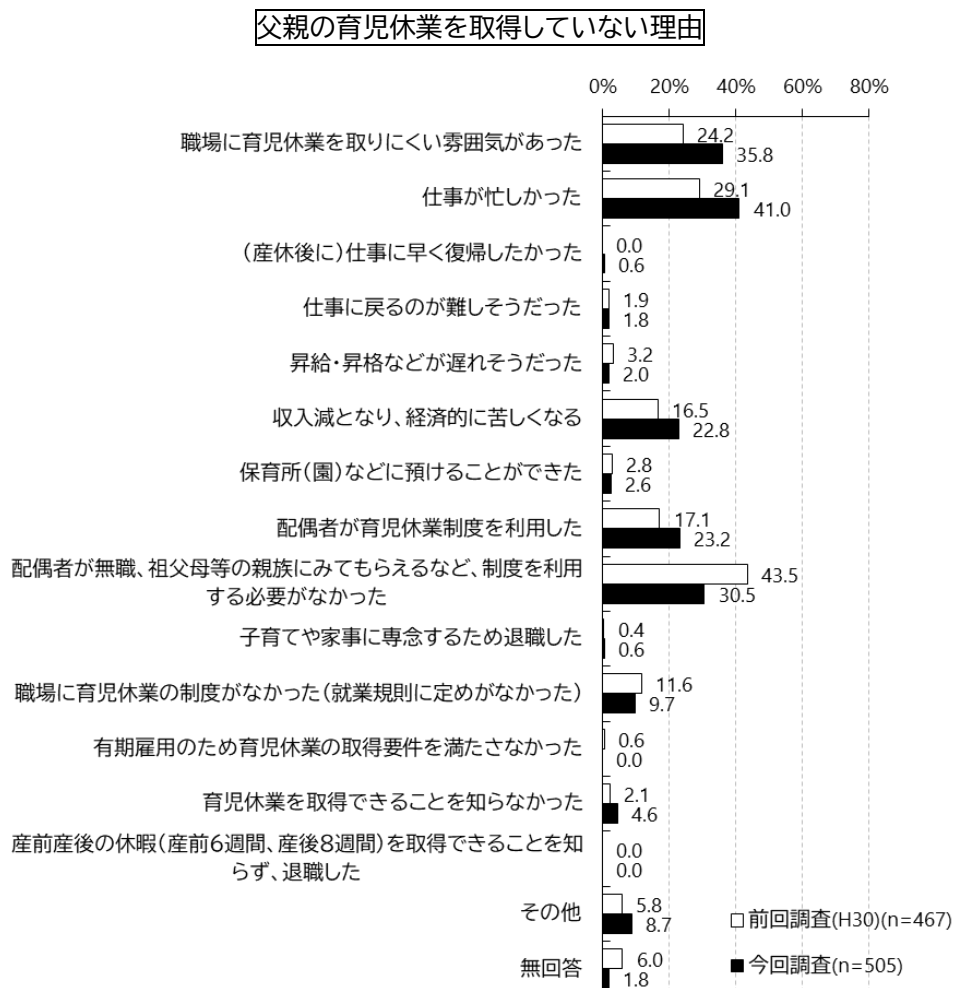
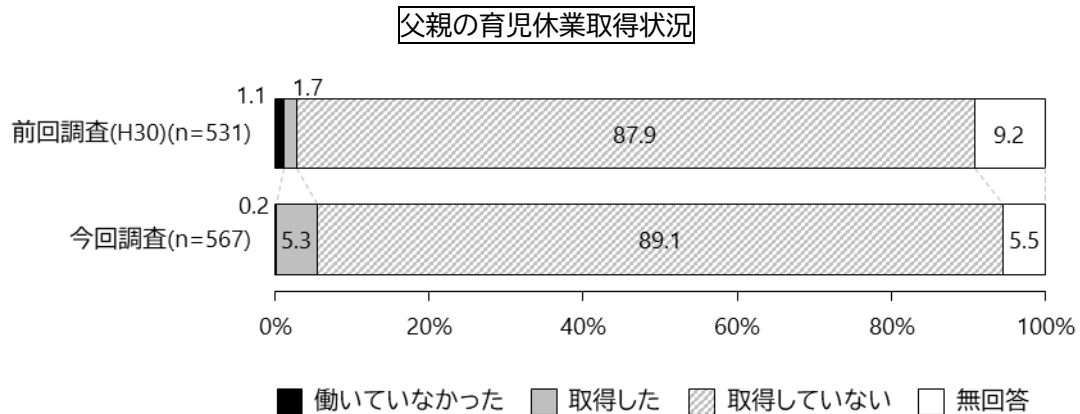
放課後子ども教室や放課後児童クラブ(学童保育)に期待すること



育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度について

問31 宛名のお子さんが生まれたとき、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

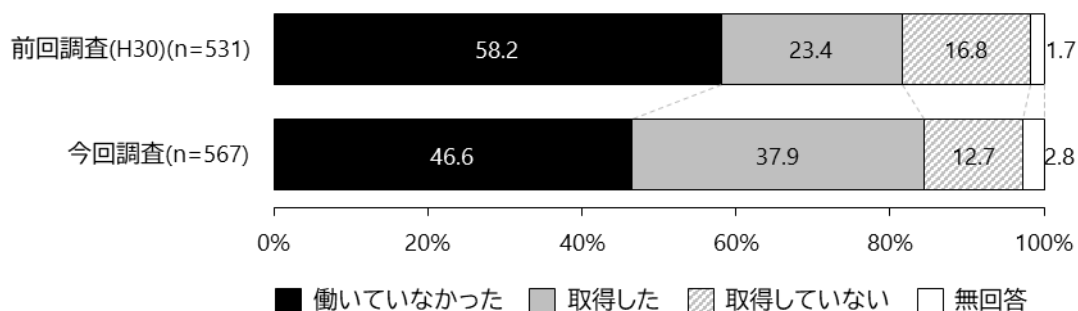
父親の場合、「取得した」は5.3%、「取得していない」は89.1%となっています。取得していない理由は、「仕事が忙しかった」が41.0%と最も多く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が35.8%となっています。



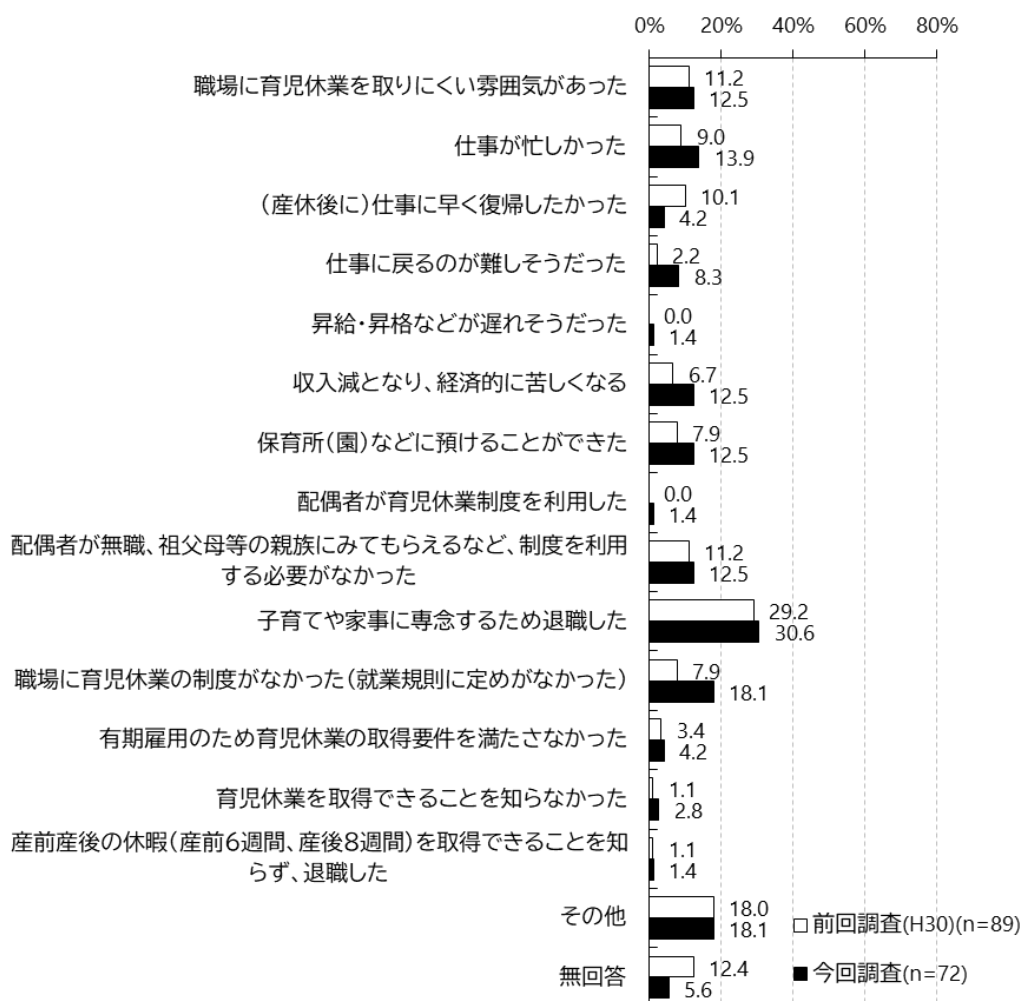
小学生児童保護者票 集計結果

母親の場合、「取得した」は37.9%、「取得していない」は12.7%となっています。取得していない理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が30.6%と最も多く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった（就業規則に定めがなかった）」が18.1%となっています。

母親の育児休業取得状況

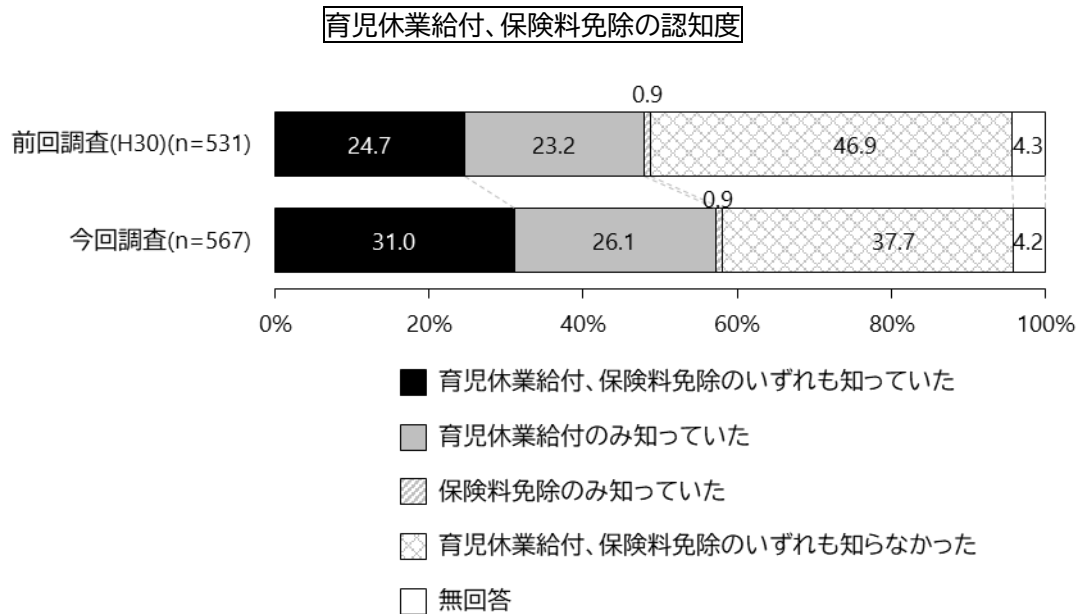


母親の育児休業を取得していない理由



問31-1 子どもが原則1歳(保育所(園)における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1歳6か月)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満3歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」は31.0%、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」は37.7%となっています。

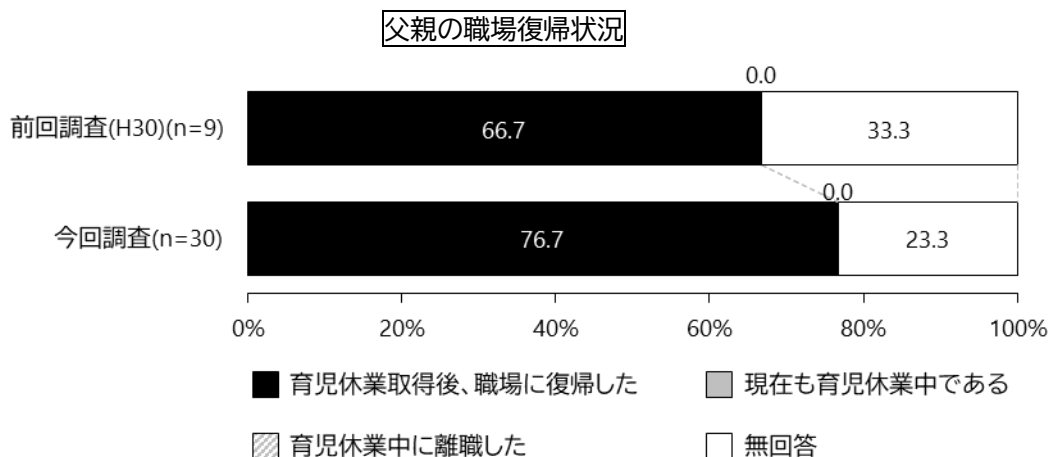


問 31 で「2. 取得した」に○をつけた方

問 31-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。

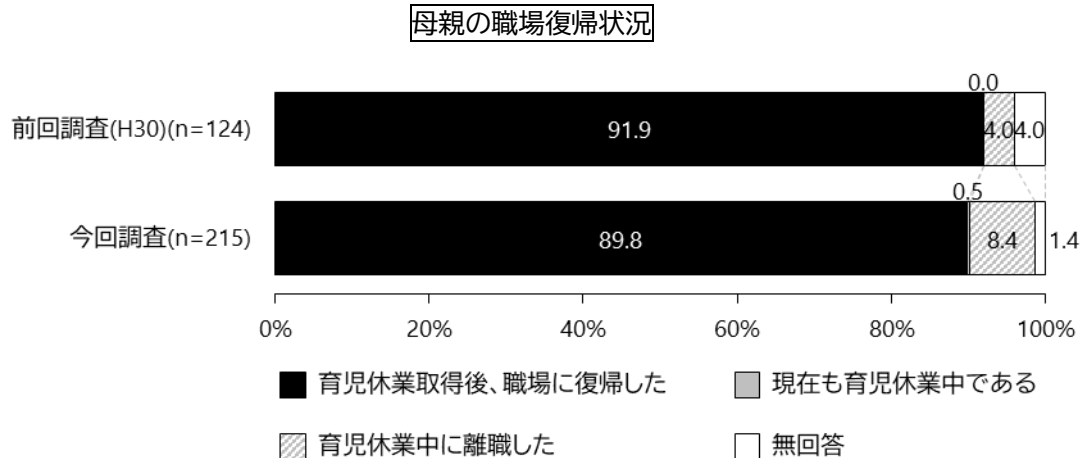
父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が 76.7%となっています。



母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」が 89.8%、「現在も育児休業中である」が 0.5%、「育児休業中に離職した」が 8.4%となっています。

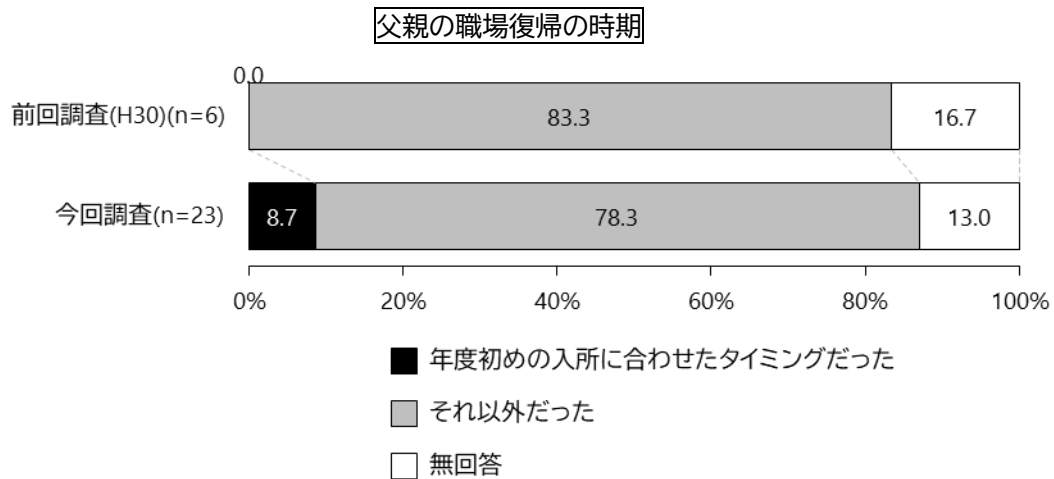


問 31-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方

問 31-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所(園)入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。

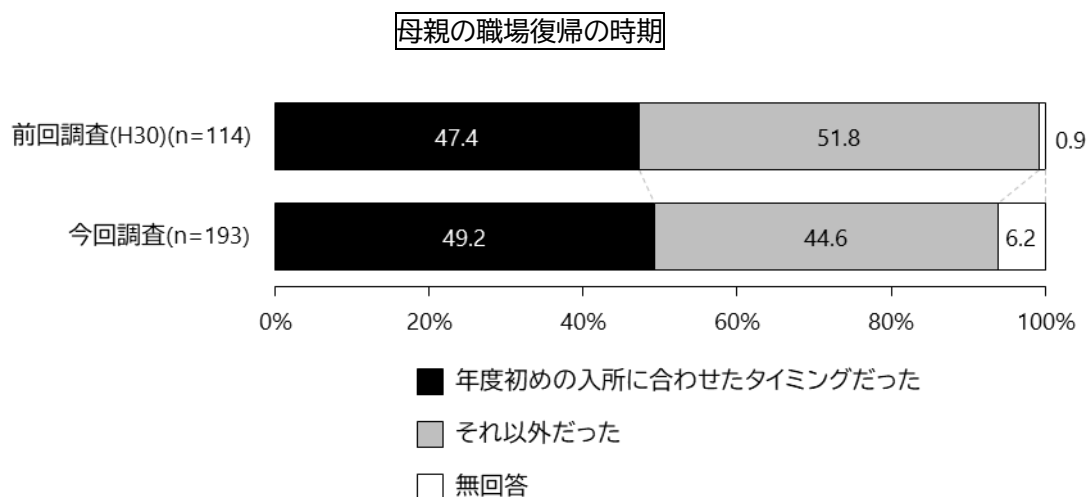
父親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 8.7%、「それ以外だった」が 78.3%となっています。



母親

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が 49.2%、「それ以外だった」が 44.6%となっています。



問 31-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方

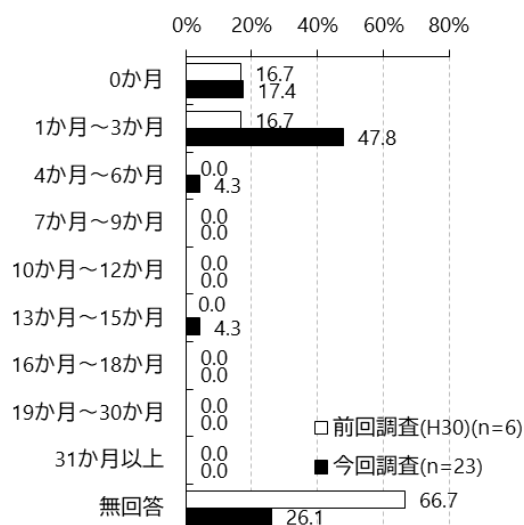
問 31-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。

父親

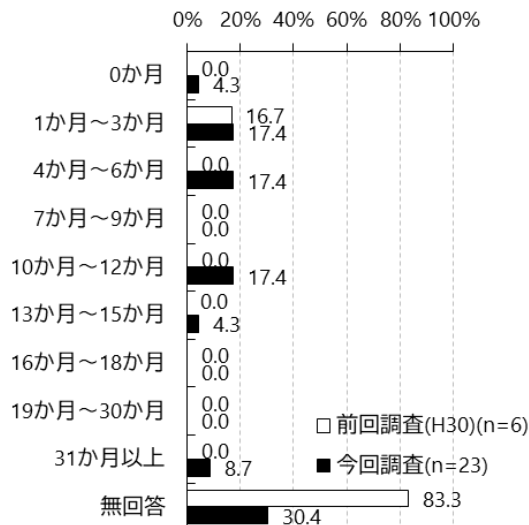
実際の復帰時期は「1 か月～3 か月」が 47.8%、「0 か月」が 17.4%となっています。

希望の復帰時期は「1 か月～3 か月」、「4 か月～6 か月」、「10 か月～12 か月」が 17.4%となっています。

父親の実際の職場復帰時期の子どもの年齢



父親の希望の職場復帰時期の子どもの年齢

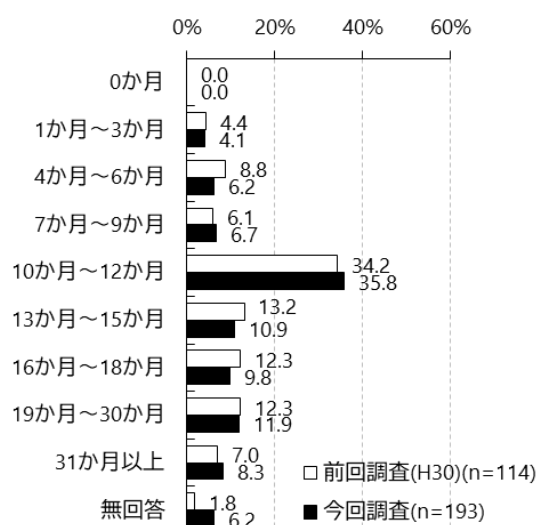


母親

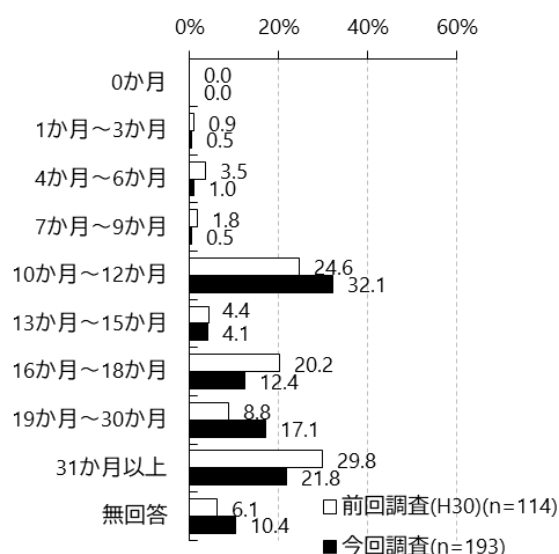
実際の復帰時期は「10 か月～12 か月」が 35.8%、「19 か月～30 か月」が 11.9%となっています。

希望の復帰時期は「10 か月～12 か月」が 32.1%、「31 か月以上」が 21.8%となっています。

母親の実際の職場復帰時期の子どもの年齢



母親の希望の職場復帰時期の子どもの年齢



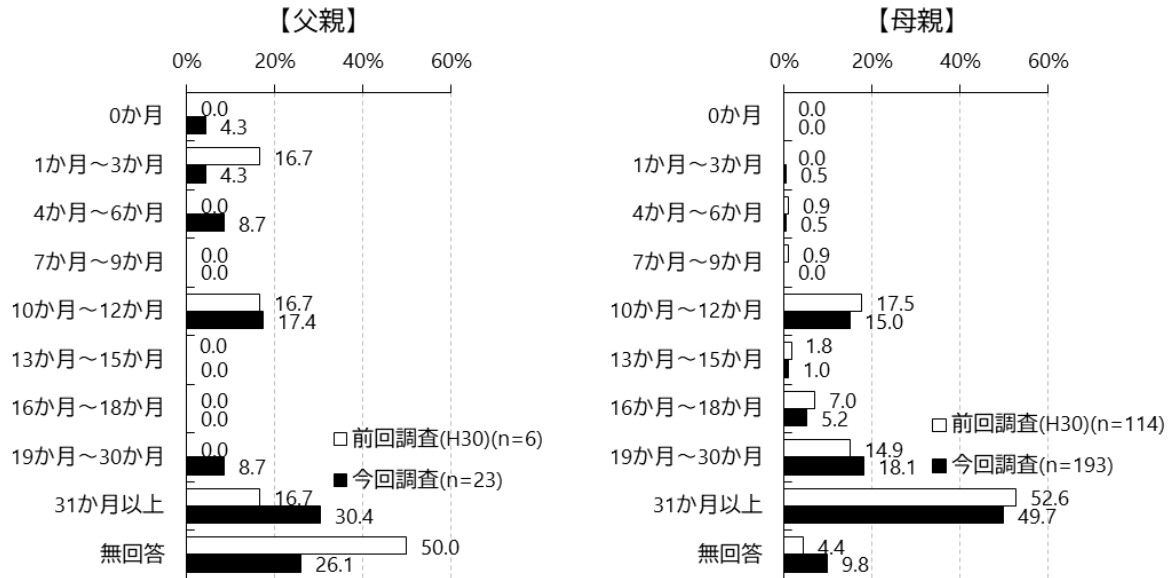
問 31-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方

問 31-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。

父親では「31 か月以上」が 30.4%、「10 か月～12 か月」が 17.4%となっています。

母親では「31 か月以上」が 49.7%、「19 か月～30 か月」が 18.1%となっています。

3歳までの育休制度があった場合の希望復帰時期の子どもの年齢

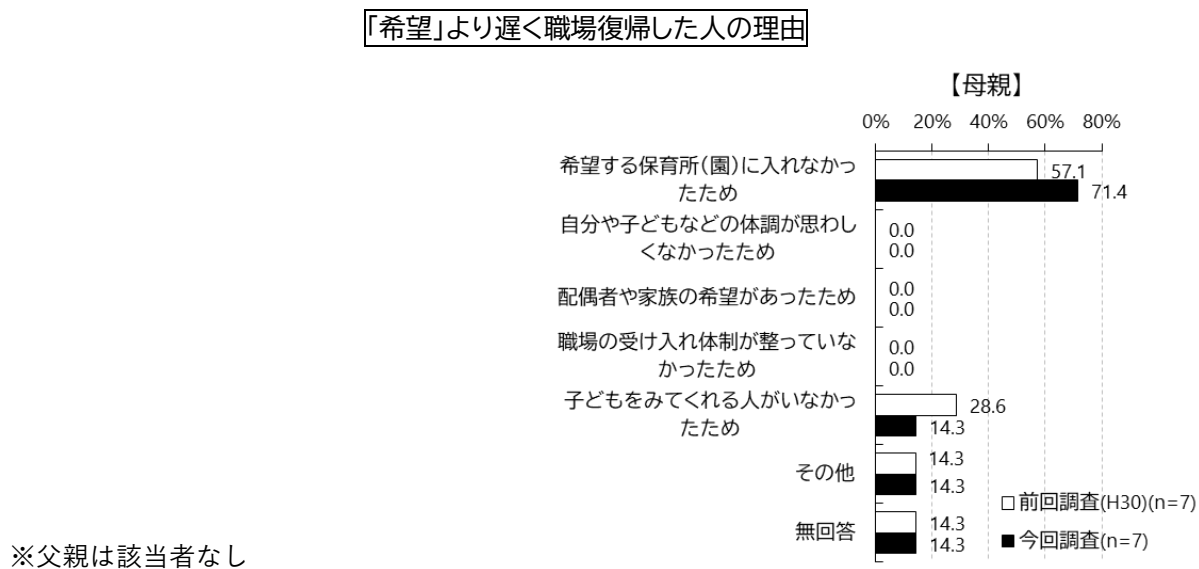
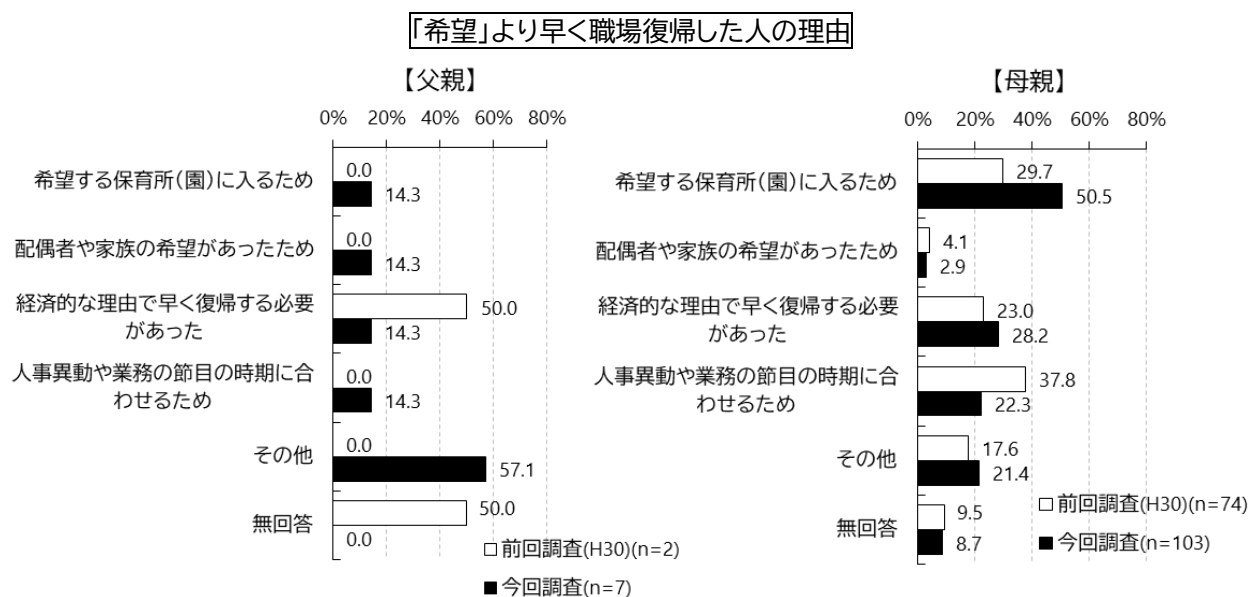


問 31-4 で実際と希望の復帰時期が異なる方

問 31-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。(複数回答)

希望より早く復帰した人の理由は母親で「希望する保育所（園）に入るため」が50.5%と多くなっています。

希望より遅く復帰した人の理由は母親で「希望する保育所（園）に入れなかったため」が71.4%と多くなっています。

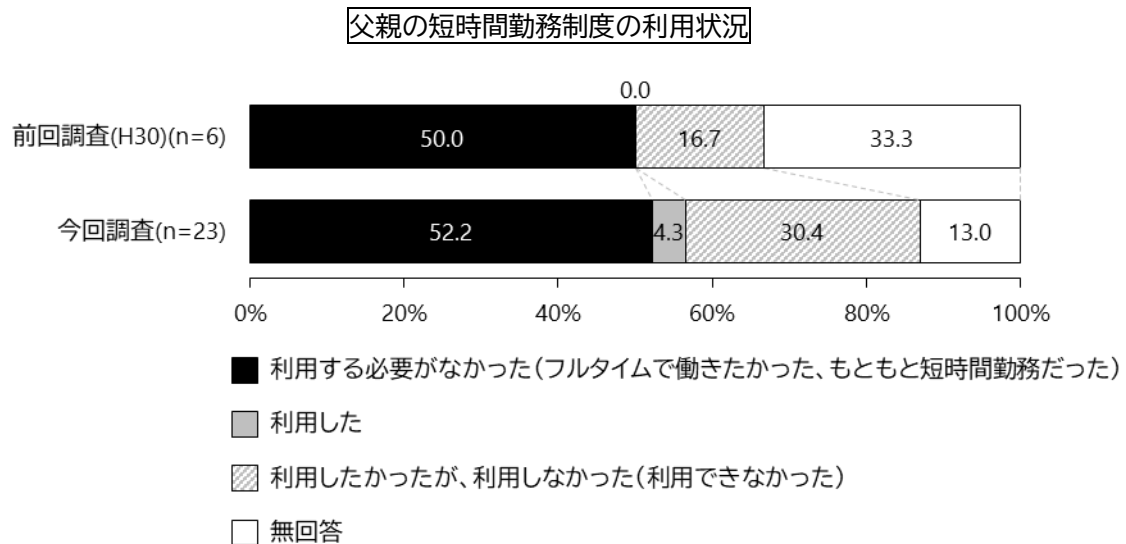


問 31-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方

問 31-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

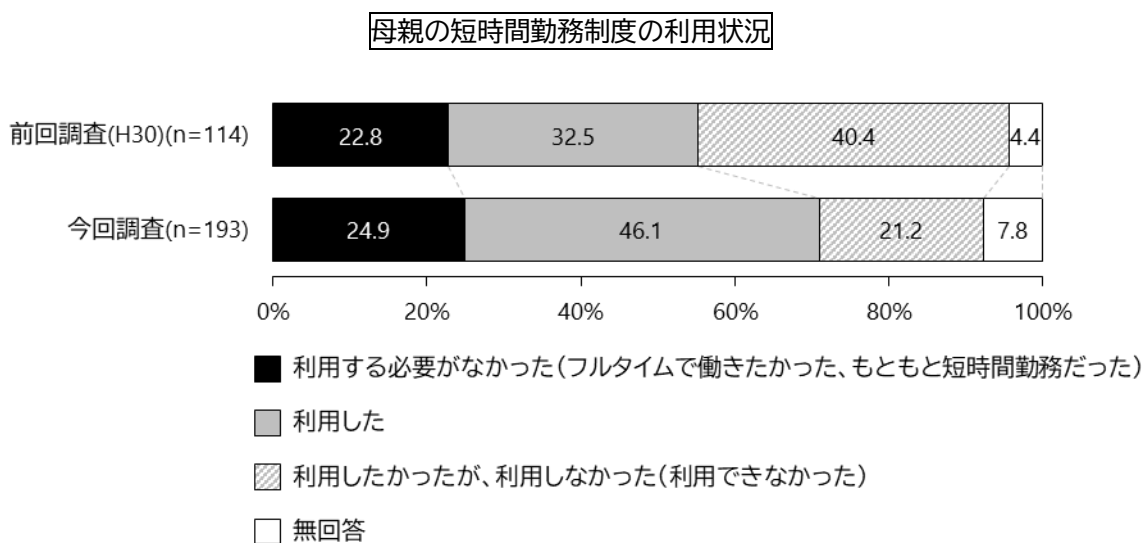
父親

「利用した」が 4.3%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 30.4%、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 52.2% となっています。



母親

「利用した」が 46.1%、「利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」が 21.2%、「利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）」が 24.9% となっています。



小学生児童保護者票 集計結果

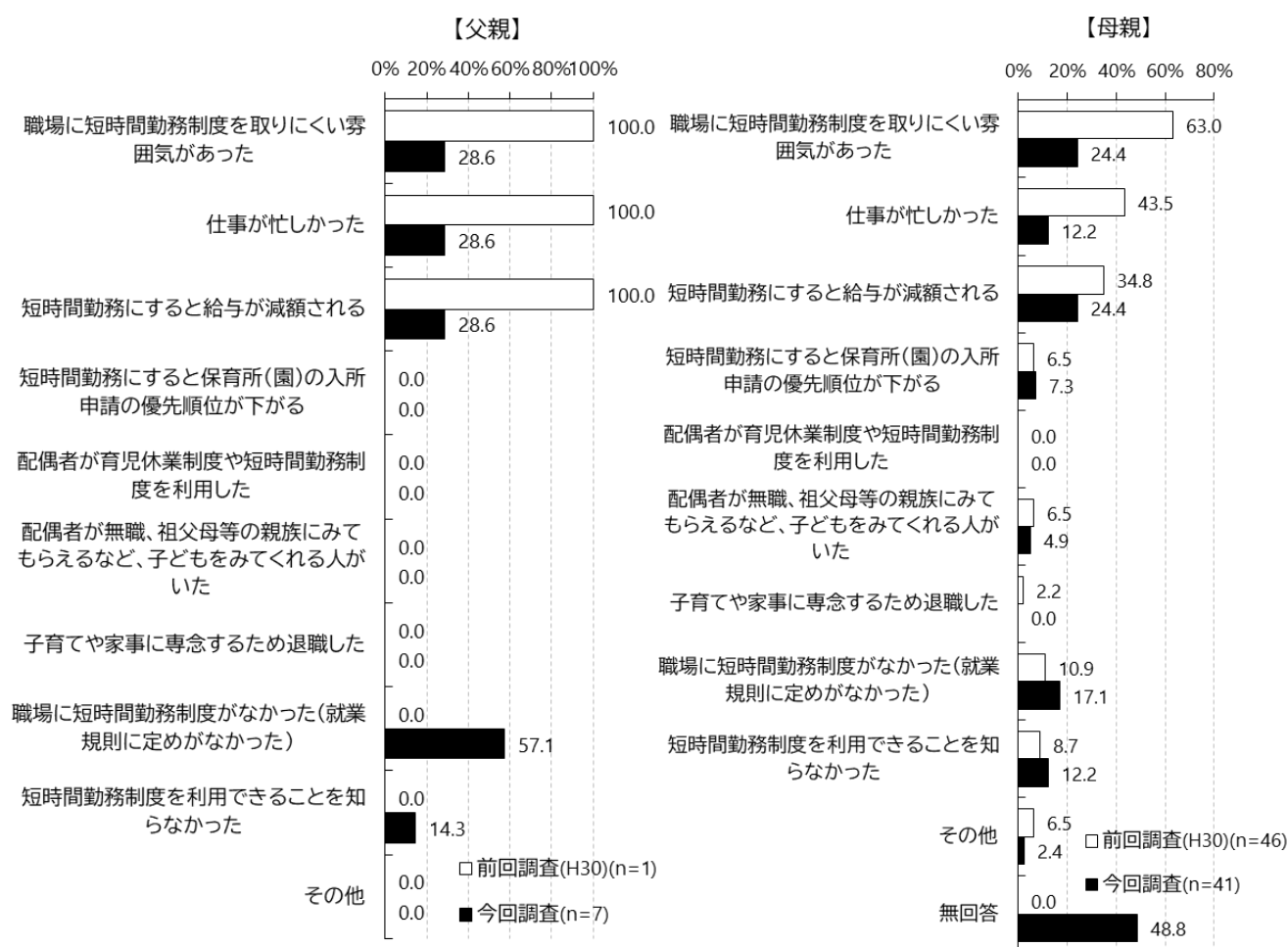
問 31-7 で「3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」に○をつけた方

問 31-8 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由は何ですか。(複数回答)

父親は「職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が 57.1%となっています。

母親は「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」、「短時間勤務にすると給与が減額される」が 24.4%となっています。

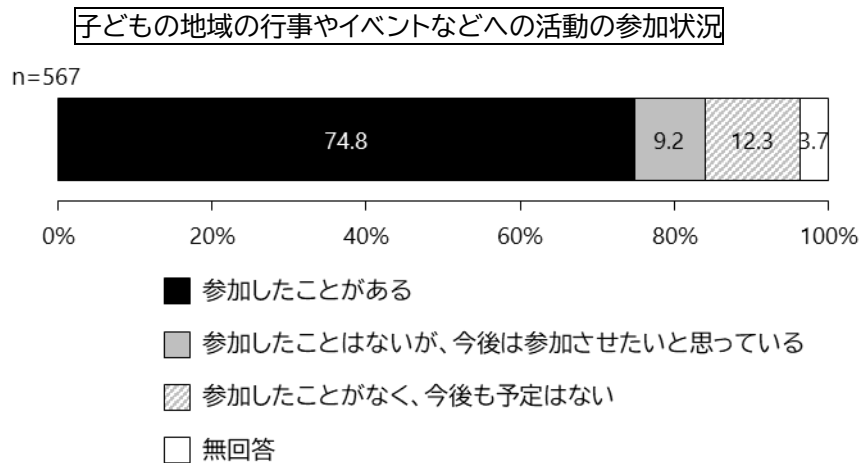
利用しなかった(できなかった)理由



地域とのつながりについて

問 32 宛名のお子さんは住んでいる地域の行事やイベントなどの活動に参加されたことはありますか。

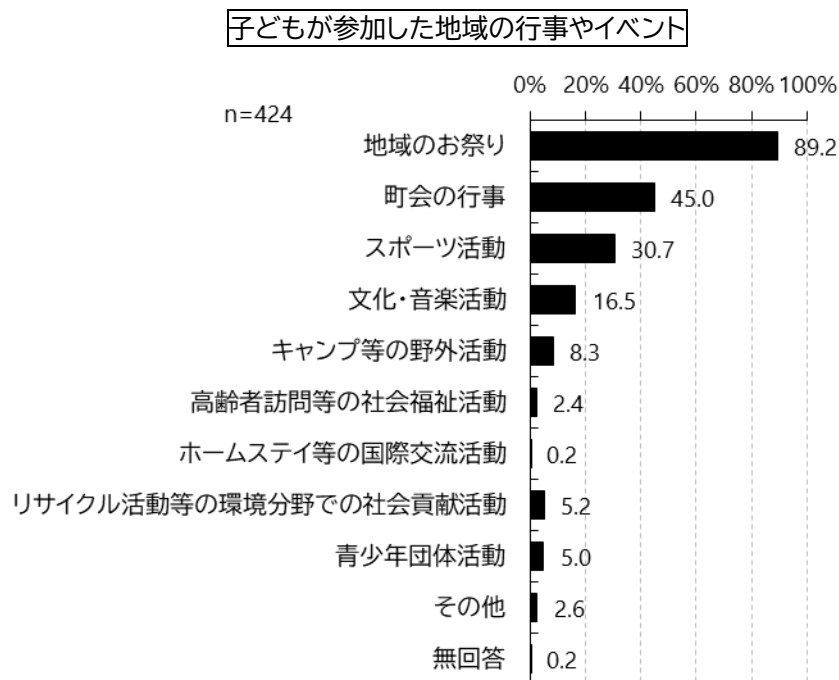
「参加したことがある」が74.8%、「参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」が9.2%、「参加したことがなく、今後も予定はない」が12.3%となっています。



問 32 で「1. 参加したことがある」に○をつけた方

問32-1 宛名のお子さんが参加したことがある地域行事などの活動の種類は何ですか。(複数回答)

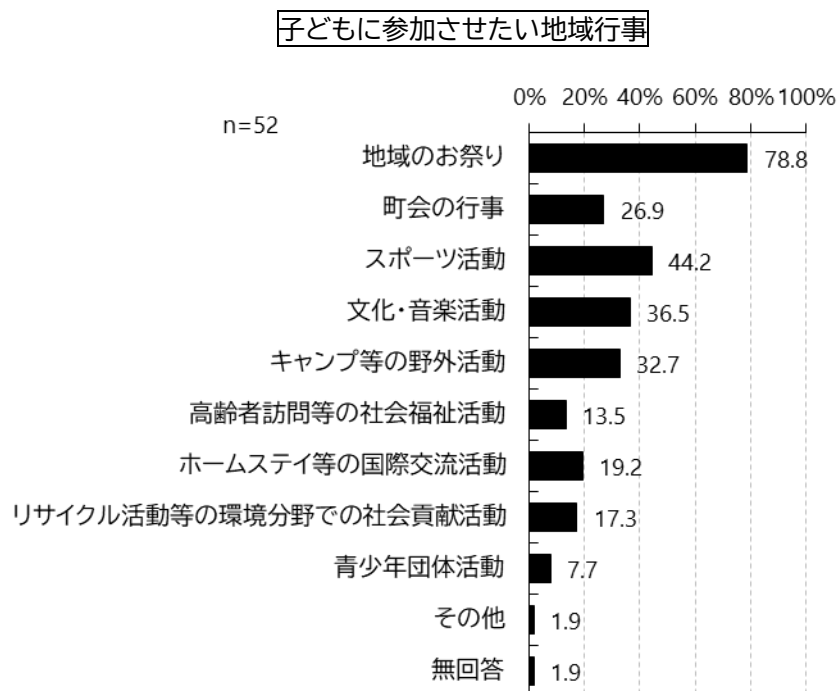
「地域のお祭り」が89.2%と最も多く、次いで「町会の行事」が45.0%、「スポーツ活動」が30.7%となっています。



問 32 で「2. 参加したことはないが、今後は参加させたいと思っている」に○をつけた方

問32-2 今後お子さんに参加させたい地域行事などの活動の種類は何ですか。(複数回答)

「地域のお祭り」が78.8%と最も多く、次いで「スポーツ活動」が44.2%、「文化・音楽活動」が36.5%となっています。

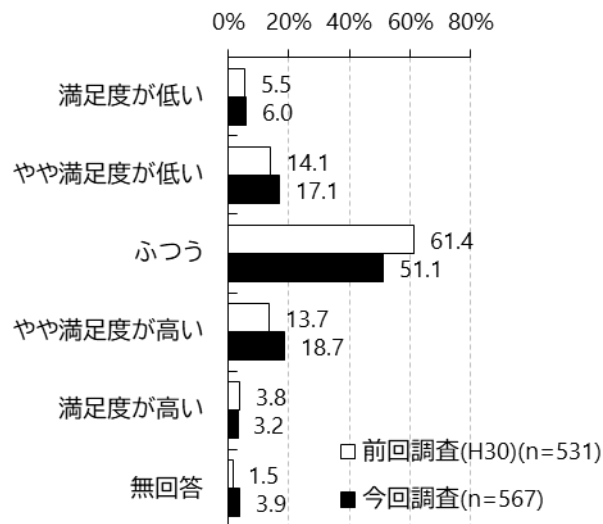


市の子育て施策について

問 33 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度をお答えください。

「満足度が低い」が6.0%、「やや満足度が低い」が17.1%と合わせて23.1%が『満足度が低い』と回答しています。「ふつう」は51.1%となっています。

地域の子育て環境や支援への満足度

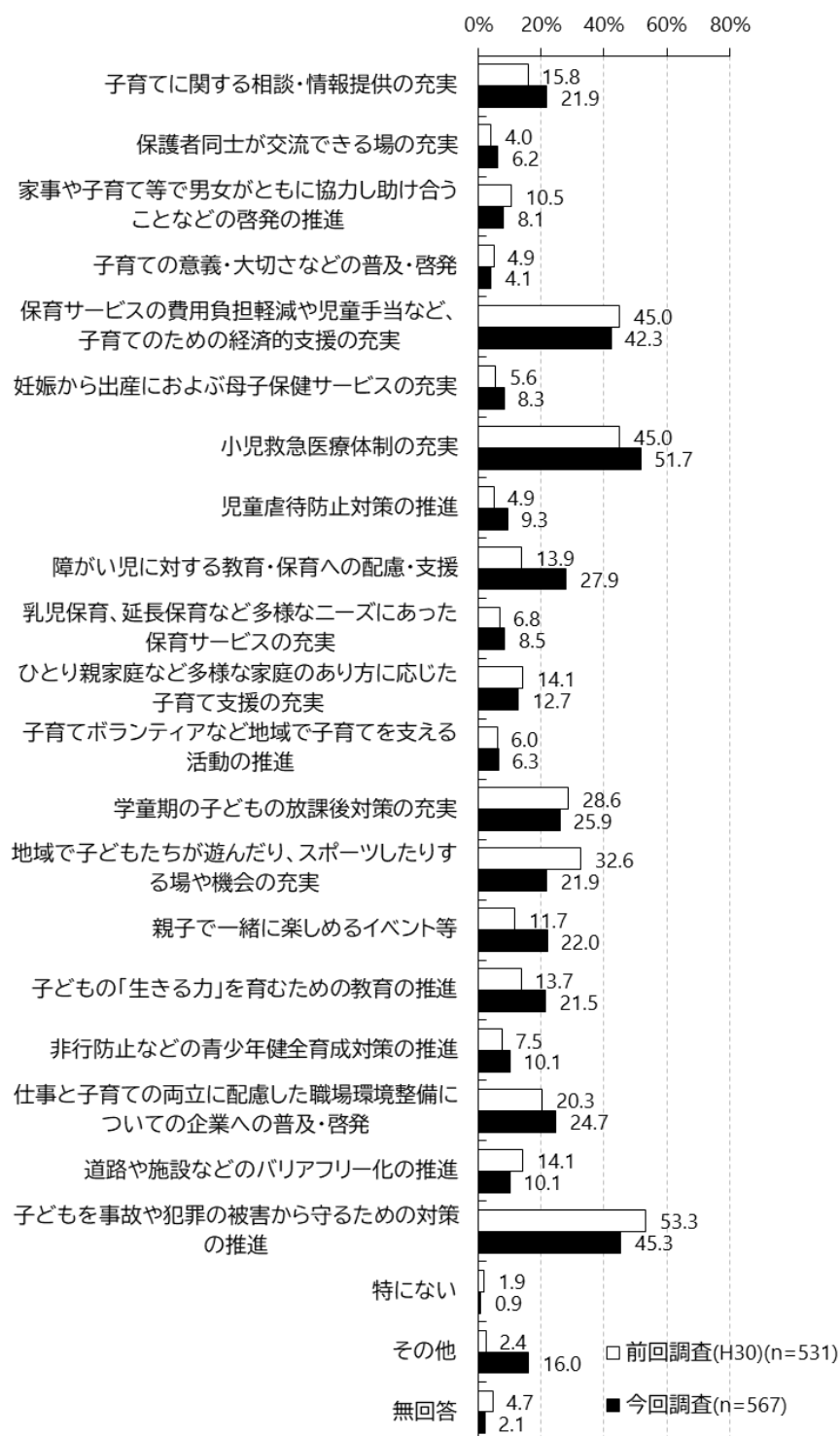


小学生児童保護者票 集計結果

問34 子どもを健やかに生み育てるために、市にどのようなことを特に期待しますか。(複数回答)

「小児救急医療体制の充実」が51.7%と最も多く、次いで「子どもを事故や犯罪の被害から守るための対策の推進」が45.3%、「保育サービスの費用負担軽減や児童手当など、子育てのための経済的支援の充実」が42.3%となっています。

子どもを健やかに生み育てるために、市に期待すること



問35 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。(自由記述)

自由記述欄に記述があったのは 202 件で、項目ごとに分けた主な意見は以下のとおりです。1 件に複数の意見が含まれているので、総意見数は 263 件となっています。

幼稚園、保育園について:5件

- ・共働きのため学童保育、保育園でお世話になっているが、塾やスポーツクラブに通わせることができない。共働きでも、一般の学童、保育園で習い事もフォローしてくれる仕組みがあると助かる。
- ・子が保育所通所時に、保育所での虐待事案が発生したり、現在通わせている学童においても、指導者の子どもに対する態度や指導について驚くことがあったり、疑問を感じる部分が生じ、安心して子どもを任せて良いのか不安があります。そのため、現在は仕事をセーブし、利用を最低限に控えています。
- ・保育士をしています。子どもを保育施設に預ける環境を整えるためにも、保育士の労働環境改善にも目を向けて下さい。保育現場の現状をまずはしっかり理解してほしい。どんな家庭でも“預けやすさ”ばかりが取り沙汰されており、“預けられる側”は正直負担の大きさに不安を感じています。

小・中学校について:41 件

- ・教育環境の充実のために、少人数クラスを希望します。40 人学級のクラスが小・中学校にありましたが、教室がとても狭いです。
- ・地域による学習面での差を大きく感じています。少人数の学校であれば合同の大会を開催するなど大規模の学校と変わらないようにしてほしい。袖ヶ浦市自体は子どもの人数も増えてきているので、公立・市立の小中一貫校など身近な学習意欲の高まる制度があってほしい。
- ・小学校の開放利用について、その学校に子どもが就学している場合は、無償利用としてほしい。
- ・不登校になってしまった場合の、子どもの居場所をもっと増やしてほしいです。また、その保護者の集まりなどもあれば参加したいです。学校にどうしても通えない子どもが、気軽に行ける勉強する場所があれば良いと思います(フリースクールのような場所)。学校もクラスの人数を減らして、一人一人目が届くようにしてほしいです。
- ・学校給食のお弁当の日はいらないと思います。なぜお弁当の日が必要なのでしょう。校外学習や授業参観の日など、お弁当を持って行く日は年に何度かあり、こどもがお弁当を食べる機会があります。共働きの家庭がほとんどで、お弁当を作るのは大変な負担になります。些細なことではありますが、お弁当の日をなくすことは、子育ての負担を減らすことになると思います。

学童クラブについて:20 件

- ・現在、学童などもいっぱい入れなかったり、気軽に子どもを預けるところもないので、これから働きたいと思うことに踏み出せないところもある。また通院などのときも困っている。
- ・小学校の低学年が、近場の学童に優先的に入れるようになると良いと思っています。低学年が学童までの移動が遠いと、危ないのではと感じるからです。

小学生児童保護者票 集計結果

- ・保育園までは仕事を続けられるが、小学生になると学童の時間が短く、仕事を変えないといけない。特に土日休みではない仕事はとてもハードルが高く、サポートをしてほしい。
- ・事故や犯罪が多い現代、子どもを一人で留守番させるのは働く親としてとても不安です。今は学童保育を利用できているため、とても助かっていますが、学童の抽選から漏れてしまったという知人の話も聞きました。誰もが安心して子どもを預けられる場所が増えたら良いと感じます。

子育て施設、学習施設について:17 件

- ・高学年の子などが、友達と放課後遊んだり勉強したりできる場所がなかなかないので、近くにあったら良いです。
- ・袖ヶ浦市は子どもの勉強する場所(図書館や広くて静かなスペース)がほとんどない。そのような環境がある施設をもっと多く増設してほしいと子どもからも希望がありますので、考えて頂きたいです。お願いします。
- ・図書館などもう少し開放し、子どもがより多く利用しやすいようにしてほしい(調べ学習以外は利用できない)。
- ・子どもの教育に関しては、小・中学校の先生方や学習塾の先生に大変お世話になっております。公民館の利用に関しても、夕方には閉館してしまっているのが現状。長浦公民館はスポーツ施設も充実しているのだから、夜間 21 時まで利用できるようにして、PC や IT に特化した児童向けの学習施設を開校するべきだと思います。

その他の子育て支援サービスについて:20 件

- ・病後児保育、日祝も預けられるところがあると、土日祝関係なく働く親がとても助かると思います。
- ・3 歳児健診で、発達に関して心配のある子どもたちが、月 1、2 回集まって遊べる場があればいいと思う。その親たちの交流の場にもなり、1 人で心配を抱え込むことが減るのではと思います。
- ・不登校の子どものみではなく、幅広い子どもへの支援。現在のぞみに通っておりますが、カウンセラーに紹介されるまで知りませんでしたので、様々な受け入れ口があることをもっと早く知りたかった。学校だけではない、広いかたちで子どもを受け入れる場所がもっとほしいです。
- ・障がい者支援にもっと力を入れてほしいです。障がい児に関するサービスや家庭相談室の利用がしたいのですが袖ヶ浦市にはそういった相談できるところや案内がないのでとても住みづらいと感じました。

子育てに関する情報、相談について:8 件

- ・学童の情報が取りにくい状況にあるので、市、学校、学童が連携して、平等に選べる環境を作った方がいいと思います。
- ・現在は分からないが、他の市から袖ヶ浦へ引っ越してきた当初は、子育て支援を利用しづらかった。児童館へ行っても気軽に相談できる雰囲気ではなく、誰に相談していいか分からなかった。
- ・いろいろな支援があっても、知る機会が少ない。子どもがいる世帯にはどんどん知ってもらえるように、積極的に郵送などで知らせてほしい。

子どもの遊び場、交通について:72 件

- ・ボール遊びが公園でもできなくなっているため、ボール可の広場がほしい。バスケットゴールなど。アスレチック施設もほしい。運動不足になりそう。
- ・児童館など子どもが自由に遊べる場所がないので、そのような場所がほしい。町内会は老人向けのイベントが多く、入っている意味をあまり感じられない。
- ・大きい通学路には、ガードレールが必須だと思います。あるのとないのとでは事故も未然に防げるかもしれない。
- ・通学路が狭く、段差があるところがあったり、街灯が少なく、もう少し夜明るいといいなと思います。
- ・猛暑で帰宅中に体調をくずしたり、不審者等、登下校に不安を感じます。スクールバスや市バスの利用など、検討していただきたいです。

母子の保健について:15 件

- ・市に産婦人科がないことが不安です。1 つでもあったら妊婦さん始め、女性にとって安心できると思います。
- ・子どもが高熱で苦しんでいる中、休日当番医なのに子どもはみることができないと断られ、高熱の子どもを連れて富津の病院まで受診したことがあった。親子ともに辛かった。
- ・袖ヶ浦市に引っ越してきて、小児科がとても混むなあという印象を受けました。子どもが病気した時に少し不安です。
- ・小児科専門の医師のいる病院を増やしてもらいたい。

地域について:11 件

- ・地域的でのつながりもうすくなっている今、子どもを育てる環境は、孤独なものにならないように、つながりがもてるようなものになってほしい。子育ては当たり前なことではなく、結構、大変なものですよ…というのを、もっといろいろな人達に知ってもらいたい。
- ・地域のイベントは親が準備や片づけに追われ、子どもと楽しむ余裕がない。が、アレワイサノサや袖ジョブ、公民館祭などは子どもと一緒に楽しむことができるイベントでありがたい。今後も続けてほしいです。
- ・私が住んでいる町内には子ども会に入る子どもがおらず(子は居る。)子ども会がなくなりました。自治会への参加も消極的で、地域の大人と親しく会話し、色々な体験をする機会が昔よりも少ないのが残念です。デジタル化が進んだ今だからこそ、他者との関わりが増える行事や、子ども達が活躍出来る催しがもっと有れば良いのに…と思っています。

経済的支援について:29 件

- ・学校でかかる費用の免除。
- ・給食費を無料にしてほしいです。お弁当の日をなくしてほしいです。
- ・子ども医療費助成受給券が長男の時、中学までしかなく去年、高校までとなりました。やはり、受給券があると、とても助かります。このまま、高校まで続けてくれることを願います。
- ・ひとり親家庭に経済的ゆとりを与えられるよう、支援していただきたい。

小学生児童保護者票 集計結果

- ・児童手当や障がい児に関する手当等、子どもの福祉に関わるものはすべて等しく、養育者の所得制限をなくしてほしい。

子育て環境について:7件

- ・こうして環境をよくしようと、いろいろな取組をして下さり、ありがとうございます。
- ・子どもたちが安全で伸び伸びと育っていける環境が何より大切だと思います。それに加えて人との良い交流ができると更に嬉しいです。
- ・市の中でも、環境(教育・子育て)支援に、差があると思います。

PTAについて:5件

- ・PTA について保護者主体ではなく、市や学校ももう少し加入していただきたい。家庭の負担な上、家計の負担すぎます。
- ・ひとり親に対する理解が乏しく、もう少し考慮してほしい。(PTA 役員等)。

その他:13 件

- ・袖ヶ浦市は、比較的他の地域と比べ、充実している方だと思う。
- ・苦しい状況に陥ってしまった時期からすべてにおいて不安でしたが、多岐に渡り支援して下さい、深く感謝しております。おかげさまで子どもも心身ともに健やかに成長しています。
- ・共働きの家庭が多いですが、母親の負担が大きすぎると思います。少しでもそれがなくなってほしいです。
- ・子どもが学校に行っている間だけ働けるような会社が袖ヶ浦市に少ないので、増えたら助かると思います。

袖ヶ浦市
子ども・子育て支援に関するアンケート調査
結果報告書

発行年月：令和 6 年 5 月

発行：袖ヶ浦市

編集：袖ヶ浦市 市民子育て部子育て支援課

〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場 1 番地 1

電話番号：0438-62-3286 FAX：0438-62-3877